機動戦士ガンダム
艦船&航空機大百科
大全集

MOBILE SUIT GUNDAM
SHIP & AEROSPACE PLANE ENCYCLOPEDIA

ホビージャパン
HOBBY JAPAN



機動戦士ガンダム
艦船&航空機 大全集

MOBILE SUIT GUNDAM
SHIP & AEROSPACE PLANE ENCYCLOPEDIA



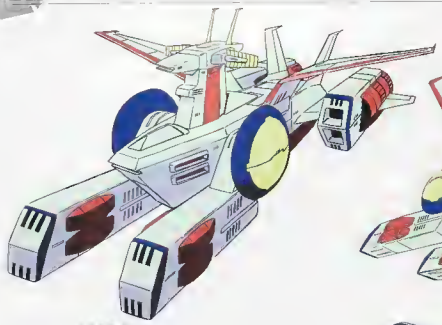


■ 機動戦士ガンダム　艦船&航空機　大全集

CHAPTER-01

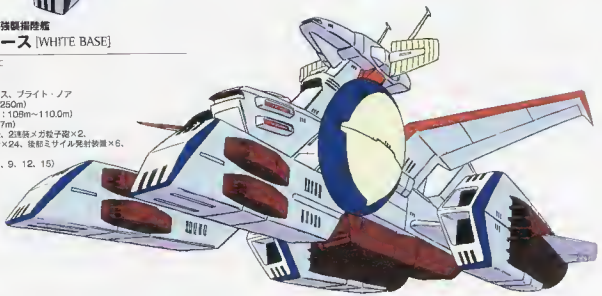
宇宙世紀

004　機動戦士ガンダム
013　機動戦士ガンダム第08MS小隊
015　機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争
016　機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY
018　機動戦士Zガンダム
022　機動戦士ガンダムZZ
023　機動戦士ガンダム 逆襲のシャア
024　機動戦士ガンダムUC
025　機動戦士ガンダムF91
026　機動戦士Vガンダム
030　機動戦士ガンダム MS IGLOO -1年戦争秘録-
　　機動戦士ガンダム MS IGLOO -黙示録0079-
　　機動戦士ガンダム MS IGLOO2 重力戦線



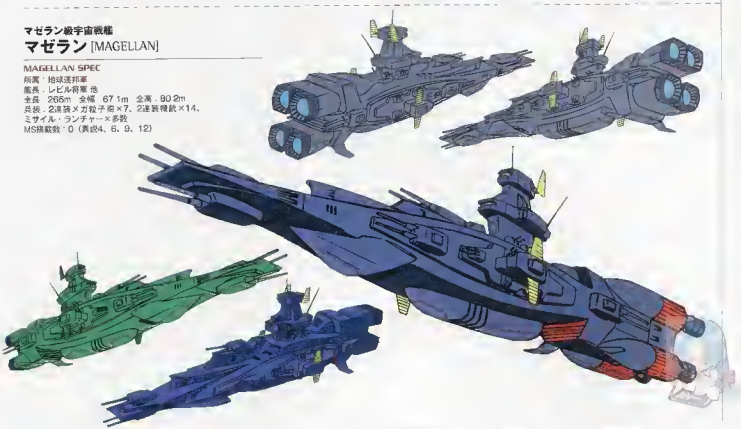
ホワイトベース級強襲揚陸艦
ホワイトベース [WHITE BASE]

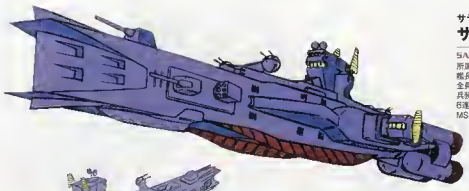
WHITE BASE SPEC
所属：地球連邦軍
型式：SCV-70
艦長：パオロ・カシアス、ブライト・ノア
全長：262m（実設：250m）
全幅：202.5m（実設：108m～110.0m）
全高：93m（実設：97m）
兵装：680mm 2連装砲、2連装メガ粒子砲×2、
前部ミサイル発射装置×24、後部ミサイル発射装置×6、
対空機銃×35以上
MS搭載数：3（実設6、9、12、15）
収容能力：500名



マゼラン級宇宙戦艦
マゼラン [MAGELLAN]

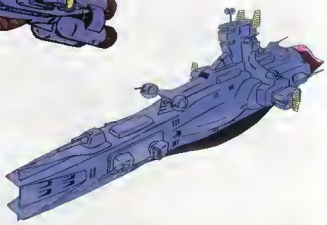
MAGELLAN SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：レビル将軍 他
全長：265m　全幅：67.1m　全高：90.2m
兵装：2連装メガ粒子砲×7、2連装機銃×14、
ミサイル・ランチャー×多数
MS搭載数：0（実設4、6、9、12）



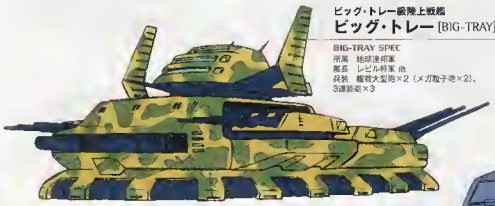


サラミス級宇宙巡洋艦
サラミス［SALAMIS］

SALAMIS SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：リード 他
全長：228m　全幅：63.8m　全高：61.3m
兵装：単装メガ粒子砲×6、2連装機銃×6、
6連装ミサイル・ランチャー×2
MS搭載数：4（真説0、3、6、8）





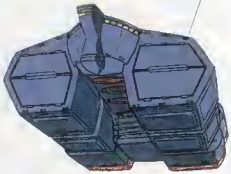


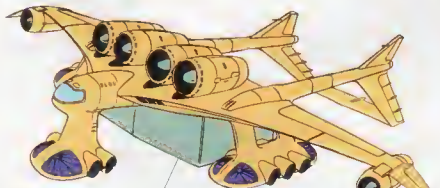
ビッグ・トレー級陸上戦艦
ビッグ・トレー［BIG-TRAY］

BIG-TRAY SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：レビル将軍 他
兵装：艦首大型砲×2（メガ粒子砲×2）、
3連装砲×3

コロンブス級宇宙輸送艦
コロンブス［COLUMBUS］

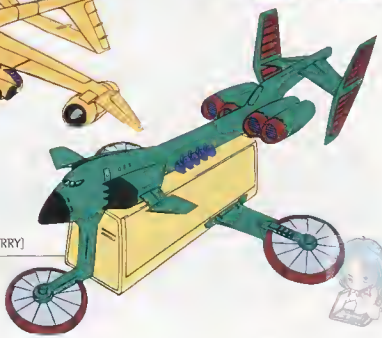
COLUMBUS SPEC
所属：地球連邦軍
MS搭載数：60（真説100）





輸送機
ミデア［MIDEA］

MIDEA SPEC
所属：地球連邦軍
機長：マデルダ・アジャン 他
全長：45m　全幅：67.7m　全高：15.9m
乗員：2名
兵装：2連装対空機銃×1



輸送機
ガンペリー［GUNPERRY］

GUNPERRY SPEC
所属：地球連邦軍
パイロット：リュウ・ホセイ 他
全長：34m　全幅：26.5m
全高：12.8m
乗員：2名
兵装：ミサイル×8

FF-X7 多目的経戦闘機
コア・ファイター [CORE FIGHTER]

CORE FIGHTER SPEC
所属　地球連邦軍
パイロット：アムロ・レイ 他
全長　6.6m　全幅　6.8m　全高　3.2m
乗員　1名
兵装　30mm 2連装バルカン砲×2、
4連装対空ミサイル・ランチャー×2





●Gファイター



●Gブル



●Gスカイ・イージー



長距離重爆撃機
Gアーマー [G ARMOR]

G ARMOR SPEC
所属　地球連邦軍
パイロット：セイラ・マス、スレッガー・ロウ、
アムロ・レイ
乗員　1名
兵装　2連装大口径ビーム・キャノン×1、
機首ミサイル×2、後部ミサイル

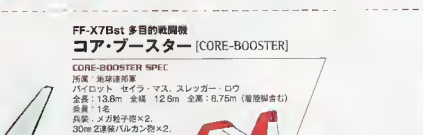


●Gスカイ



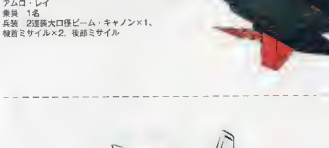
FF-X7Bst 多目的戦闘機
コア・ブースター [CORE-BOOSTER]

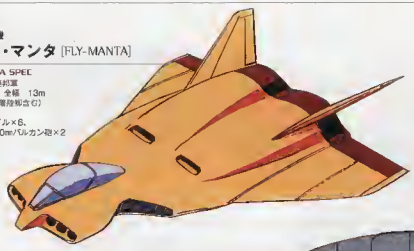
CORE-BOOSTER SPEC
所属：地球連邦軍
パイロット：セイラ・マス、スレッガー・ロウ
全長：13.8m　全幅　12.6m　全高：8.75m（着陸脚含む）
乗員：1名
兵装：メガ粒子砲×2、
30mm 2連装バルカン砲×2、
多弾頭弾 ×2



FF-4 空間戦闘機
トリアーエズ [TORIARES]

TORIARES SPEC
所属　地球連邦軍
乗員：1名
兵装：25mm機関砲×2





戦闘爆撃機
フライ・マンタ [FLY-MANTA]

FLY-MANTA SPEC
所属：地球連邦軍
全長：17m　全幅　13m
全高：6m（着陸脚含む）
乗員：1名
兵装：ミサイル×6、
自動追尾型30mmバルカン砲×2



重爆撃機
デプ・ロッグ [DEPP-ROG]

DEPP-ROG SPEC
所属：地球連邦軍
全長：33.5m　全幅：31.5m
乗員：7名（パイロット×2、ナビゲーター×1、
爆撃手×1、レーザー砲手×3）
兵装：レーザー砲×5、対空ミサイル



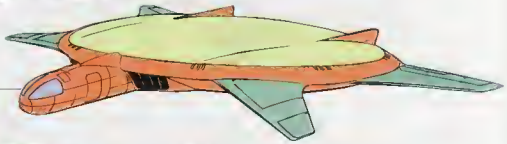
対潜攻撃機
ドン・エスカルゴ [DON-ESCARGOT]

DON-ESCARGOT SPEC
所属：地球連邦軍
兵装：対潜ミサイル、爆雷×4、爆雷（多弾頭弾）



軽連絡機
ドラゴン・フライ [DRAGON FLY]

DRAGON FLY SPEC
所属：地球連邦軍



偵察機
ディッシュ [DISH]

DISH SPEC
所属：地球連邦軍

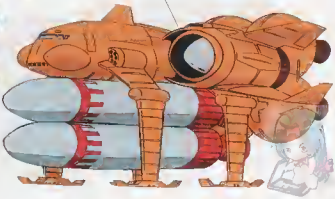


戦闘用ホバークラフト
ファンファン [FANFAN]

FANFAN SPEC
所属：地球連邦軍
パイロット：ウッディ・マルデン
全長：9.2m　全幅　10.7m　全高　5.6m
乗員：2名
兵装：誘導ミサイル×10、7.72mmミニガン×4

宇宙突撃艇
パブリク [PUBLIC]

PUBLIC SPEC
所属：地球連邦軍
兵装：大型ミサイル×2





ムサイ級軽巡洋艦
ムサイ [MUSAI]

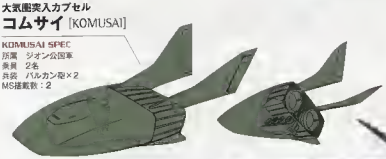
MUSAI SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　ドレン 他
全長　234m　全幅　103.2m
兵装　2連装メガ粒子砲×3、大型ミサイル・ランチャー×2、
小型ミサイル・ランチャー×10
MS搭載数：6（真説4、8）

ムサイ級軽巡洋艦
士官用ムサイ [MUSAI]

MUSAI SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　シャア・アズナブル 他
全長　234m　全幅　103.2m
兵装　2連装メガ粒子砲×3、大型ミサイル・ランチャー×2、
小型ミサイル・ランチャー×10
MS搭載数　6（真説4、5）

大気圏突入カプセル
コムサイ [KOMUSAI]

KOMUSAI SPEC
所属　ジオン公国軍
乗員　2名
兵装　バルカン砲×2
MS搭載数：2

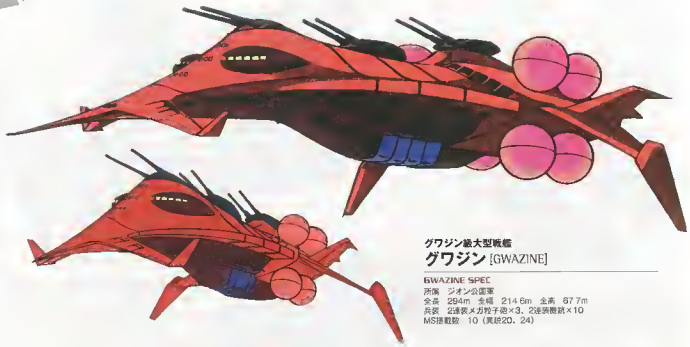




ザンジバル級機動巡洋艦
ザンジバル [ZANZIBAR]

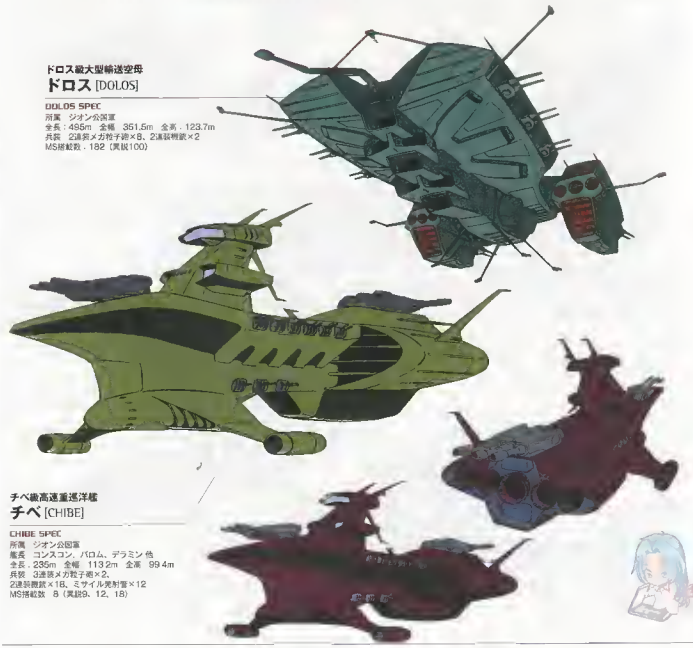
ZANZIBAR SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長　ランバ・ラル、シャア・アズナブル 他
全長：255m　全幅：221.8m　全高：70.5m
兵装　2連装主砲×1、2連装機関砲×5、
指定メガ粒子砲×5、Jタイプ・ミサイル×2
MS搭載数　3（真説6、9、12、16）





グワジン級大型戦艦
グワジン [GWAZINE]

GWAZINE SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　294m　全幅　214.6m　全高　67.7m
兵装　2連装メガ粒子砲×3、2連装機銃×10
MS搭載数　10（黒旋20、24）



ドロス級大型輸送空母
ドロス [DOLOS]

DOLOS SPEC
所属　ジオン公国軍
全長：496m　全幅　351.5m　全高：123.7m
兵装　2連装メガ粒子砲×8、2連装機銃×2
MS搭載数：182（黒旋100）

チベ級高速重巡洋艦
チベ [CHIBE]

CHIBE SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　コンスコン、バロム、デラミン 他
全長：235m　全幅　113.2m　全高　99.4m
兵装　3連装メガ粒子砲×2、
2連装機銃×16、ミサイル発射管×12
MS搭載数　8（黒旋5、12、18）



パプア必補給艦
パプア [PAPUA]

PAPUA SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　ガデム
全長　230m　全幅：145m　全高　115m
兵装　2連装機銃×多数
MS搭載数　20

パゾク級輸送艦
パゾク [PUZOCK]

PUZOCK SPEC
所属　ジオン公国軍
全長：260m
MS搭載数　60

大型輸送機
ファット・アンクル [FAT-UNCLE]

FAT-UNCLE SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　38m　全幅　56.8m　全高　21.2m
乗員　2名
兵装　2連装機銃×3

ガウ級攻撃空母
ガウ [GAW]

GAW SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　ガルマ・ザビ 他
全長　62m（実験50m）
兵装　2連装×対空予備×2、2連装砲×1、爆弾
MS搭載数　3（実験4）

局地戦用戦闘機
ドップ [DOPP]

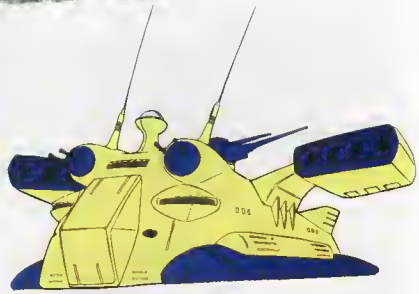
DOPP SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：9.2m　全幅：12.1m　全高　4.6m（着陸脚含む）
乗員：1名
兵装　30mm6連装戦闘砲×2、対空ミサイル×2



ダブデ級陸戦艦
ダブデ [DABUDE]

DABUDE SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　マ・クベ 他
兵装　2連装砲×2、2連装機関砲×2、水爆ミサイル





陸戦艇
ギャロップ [GALLOP]

GALLOP SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長　ランバ・ラル 他
全長　48m　全幅　44.7m　全高：34.3m（アンテナ含む）
兵装：2連装機銃×2、2連装砲×1、爆弾

マッド・アングラー級潜水母艦
マッド・アングラー [MAD ANGLER]

MAD ANGLER SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長　シャア・アズナブル
兵装：対艦ミサイル・ランチャー
MS搭載数　6（黄詰9、18）



ユーコン級潜水艦
ユーコン [JUKON]

JUKON SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：フラナガン・ブーン 他
兵装：3連装ミサイル発射管×3
MS搭載数　2（黄詰3、4）





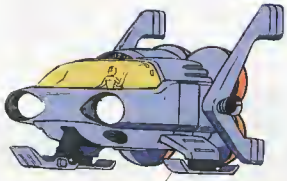
水上高速艦
シーランス [SEALANCE]

SEALANCE SPEC
所属　ジオン公国軍
パイロット：シャア・アズナブル 他
乗員：2名



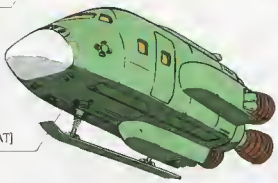
突撃艇
ジッコ
[JICCO]

JICCO SPEC
所属：ジオン公国軍
兵装：7連装ミサイル・ランチャー、爆雷



宇宙内火艇
[SPACE LAUNCH]

SPACE LAUNCH SPEC
所属：ジオン公国軍



脱出艇 [ESCAPE-BOAT]

ESCAPE-BOAT SPEC
所属　ジオン公国軍

宇宙戦闘機
ガトル [GATTLE]

GATTLE SPEC
所属・ジオン公国軍
乗員　2名
兵装　6連装ミサイル・ランチャー×2、
機関砲×4、大型ミサイル×4



曳航艇
ゾドン [SODON]

SODON SPEC
所属　ジオン公国軍
兵装　2連装機銃×3





要爆撃機 誘SFS（サブ・フライト・システム）
ド・ダイ YS [DO-DAI YS]

DO-DAI YS SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：23.0m
兵装　ミサイル・ランチャー×8

戦術偵察機
ルッグン [LUGGUN]

LUGGUN SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　12.4m　全幅　22.8m
乗員　2名
兵装　20m2連装機関砲×2、機首ミサイル×4

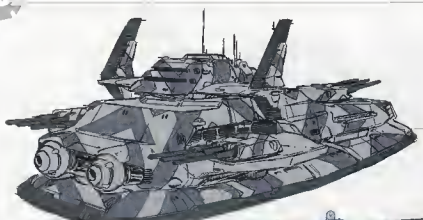




ホバー・バイク
ワッパ
[WAPPA]

WAPPA SPEC
所属　ジオン公国軍
乗員　1名
兵装　懸架式機関銃×1

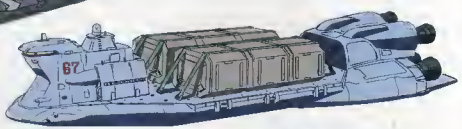
機動戦士ガンダム 第08MS小隊

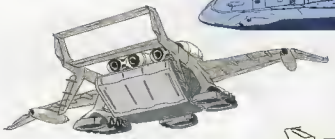


ビッグ・トレー級陸上戦艦

ビッグ・トレー [BIG-TRAY]

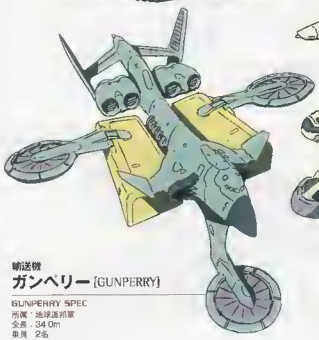
BIG-TRAY SPEC
所属　地球連邦軍
艦長　イーサン・ライヤー 他
兵装　メガ粒子砲×2、3連装砲×3





宇宙貨物艇 [CARGO SHIP]

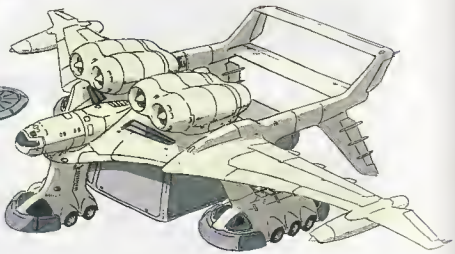
CARGO SHIP SPEC
所属　地球連邦軍
乗員：2名



輸送機

ガンペリー [GUNPERRY]

GUNPERRY SPEC
所属：地球連邦軍
全長：34.0m
乗員：2名
MS搭載数：2



輸送機

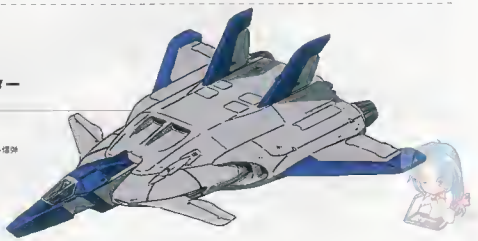
ミデア [MIDEA]

MIDEA SPEC
所属　地球連邦軍
全長：45.0m　全幅　67.7m　全高　15.9m
乗員　2名
兵装：対空機関砲×2

戦闘爆撃機

ジェット・コア・ブースター [JET CORE-BOOSTER]

JET CORE-BOOSTER SPEC
所属　地球連邦軍
乗員　1名
兵装　バルカン砲×1、ミサイル、大型スマートボム



ガウ攻撃空母
ガウ [GAW]

GAW SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　エーリ・クラース 他
全長・62m（異説60m）
兵装・2連装メガ粒子砲×4、2連装砲×1、爆弾
MS搭載数：3（ドップ搭載数・8）



サンジバル級機動通洋艦
ケルゲレン [KERGULEN]

KERGULEN SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　255m　全幅　221.8m
全高　70.5m
兵装・2連装メガ粒子砲、2連装機関砲、固定メガ粒子砲×4
MS搭載数　3
（異説6、9、12、16）

ブースター装備

局地戦用輸送機
ドーラ [DORA]

DORA SPEC
所属・ジオン公国軍

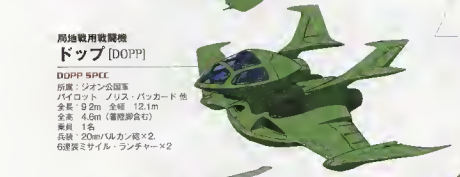


要塞攻略機 兼SFS（サブ・フライト・システム）
ド・ダイII [DO-DAI]

DO-DAI II SPEC
所属　ジオン公国軍

局地戦用戦闘機
ドップ [DOPP]

DOPP SPEC
所属・ジオン公国軍
パイロット　ノリス・パッカード 他
全長・9.2m　全幅　12.1m
全高　4.8m（着陸脚含む）
乗員　1名
兵装・20mmバルカン砲×2、
6連装ミサイル・ランチャー×2



戦闘ヘリ
[BATTLE-HELI]

BATTLE-HELI SPEC
所属　ジオン公国軍
乗員・3名（パイロット×1、ガンナー×1、補助席×1）
兵装：バルカン砲×1、
有線式ミサイル×8

戦術偵察機
ルッグン [LUGGUN]

LUGGUN SPEC
所属　ジオン公国軍
全長 12.4m　全幅　22.8m
乗員　2名
兵装　2連装機銃×2、機首ミサイル×4



機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争



ホワイトベース級強襲揚陸艦
グレイファントム [GRAY PHANTOM]

GRAY PHANTOM SPEC
所属　地球連邦軍
兵装　2連装主砲×1、連装メガ粒子砲×2、連装拡散ミサイルランチャー



C-88 中型輸送機
ミディア [MIDEA]

MIDEA SPEC
所属　地球連邦軍
全長：45m
乗員　2名



チベ級ティベ型高速巡洋艦
グラーフ・ツェペリン [GRAF ZEPPELIN]

GRAF ZEPPELIN SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　フォン・ヘルシング
兵装　3連装メガ粒子砲×2

ムサイ級軽巡洋艦
ジークフリート [SIEGFRIED]

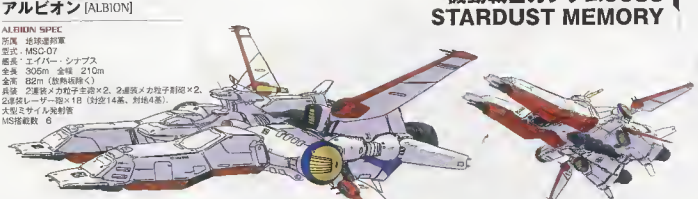
SIEGFRIED SPEC
所属：ジオン公国軍
兵装：2連装メガ粒子砲×2

ユーコン級潜水艦
U-99 [U-99]

U-99 SPEC
所属　ジオン公国軍
兵装　対艦ミサイル発射管×12、魚雷発射管×6

機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY

ペガサス級強襲揚陸艦
アルビオン [ALBION]



ALBION SPEC
所属　地球連邦軍
型式・MSC-07
艦長・エイパー・シナプス
全長　305m　全幅　210m
全高　82m（放熱板除く）
兵装　2連装メガ粒子主砲×2、2連装メガ粒子副砲×2、2連装レーザー砲×18（対空14基、対地4基）、大型ミサイル発射管
MS搭載数　6

サラミス改級宇宙巡洋艦
サラミス改 [SALAMIS MODIFIED]



SALAMIS MODIFIED SPEC
所属　地球連邦軍
全長　198m　全幅　75m　全高　58m
兵装　2連装メガ粒子砲×3、メガ粒子副砲×7、レーザー砲×4、90mm2連装機関砲×31、5連装ミサイル・ランチャー×2

マゼラン改級宇宙戦艦
マゼラン改 [MAGELLAN MODIFIED]



MAGELLAN MODIFIED SPEC
所属　地球連邦軍
全長　327m　全幅　102m　全高　98m
兵装・2連装メガ粒子砲×7、レーザー砲×16

バーミンガム級宇宙戦艦
バーミンガム [BIRMINGHAM]



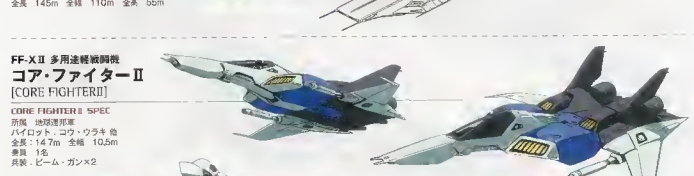
BIRMINGHAM SPEC
所属　地球連邦軍
艦長・グリーン・ワイアット
全長　398m　全幅　171m　全高　129m
兵装　2連装メガ粒子主砲×5、単装メガ粒子主砲×1、メガ粒子副砲×4、2連装レーザー砲×12、12連装ミサイル・ランチャー×2

コロンブス改級宇宙補給艦
コロンブス改 [COLUMBUS MODIFIED]



COLUMBUS MODIFIED SPEC
所属　地球連邦軍
全長　145m　全幅　110m　全高　55m

FF-X Ⅱ 多用途軽戦闘機
コア・ファイターⅡ [CORE FIGHTERⅡ]



CORE FIGHTER Ⅱ SPEC
所属　地球連邦軍
パイロット　コウ・ウラキ 他
全長：14.7m　全幅　10.5m
乗員　1名
兵装・ビーム・ガン×2

FF-X Ⅱ-Fb 多用途軽戦闘機
コア・ファイターⅡ Fb [CORE FIGHTERⅡ Fb]

CORE FIGHTER Ⅱ Fb SPEC
所属　地球連邦軍
パイロット　コウ・ウラキ 他
全長　15.6m　全幅・14.3m
乗員　1名
兵装　ビーム・ガン×2

ムサイ級軽巡洋艦
ペール・ギュント [PEER GYNT]

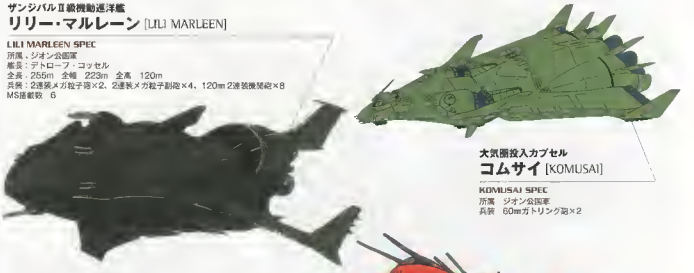
PEER GYNT SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長・ヴィリィ・グラードル
全長：234m　全幅：162m　全高　69m
兵装：2連装メガ粒子砲×5、
120m連装機関砲×10
MS搭載数　4



●ムサイ級軽巡洋艦ニーベルング

ザンジバルⅡ級機動巡洋艦
リリー・マルレーン [LILI MARLEEN]

LILI MARLEEN SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：デトローフ・コッセル
全長：255m　全幅　223m　全高　120m
兵装：2連装メガ粒子砲×2、2連装メガ粒子副砲×4、120mm2連装機関砲×8
MS搭載数　6



大気圏投入カプセル
コムサイ [KOMUSAI]

KOMUSAI SPEC
所属　ジオン公国軍
兵装　60mmガトリング砲×2

グワジン級大型戦艦
グワデン [GWADEN]

GWADEN SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　エギーユ・デラーズ
全長　440m　全幅　320m　全高　103m
兵装：2連装メガ粒子主砲×3、2連装副砲×10、155mm 2連装機関砲×多数



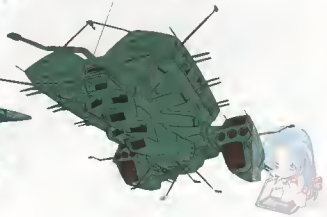
ユーコン級潜水艦
U-801 [U-801]

U-801 SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　ドライゼ
兵装　魚雷発射管×6、ミサイル・ベイ×8



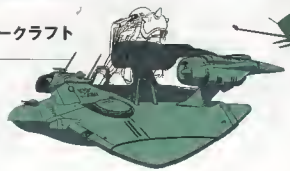
ドロス級超大型空母
ドロワ [DOLOWA]

DOLOWA SPEC
所属：ジオン公国軍
全長 495m　全幅　351.5m　全高：123.7m
兵装　2連装メガ粒子砲×8、2連装機銃×2
MS搭載数：182（内訳100）

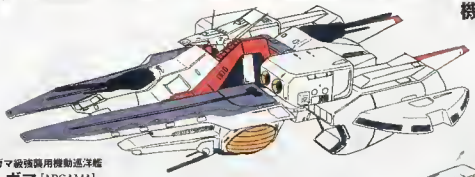


MS用揚陸艇
MS揚陸用ホバークラフト [LANDING SHIP]

LANDING SHIP SPEC
所属　ジオン公国軍
兵装　2連装機銃×1



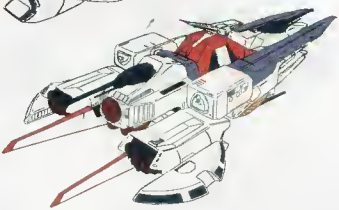
機動戦士Zガンダム



アーガマ級強襲用機動巡洋艦
アーガマ [ARGAMA]

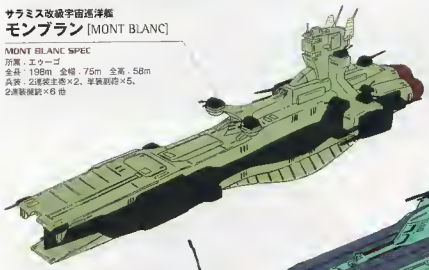
ARGAMA SPEC
所属　エゥーゴ
艦長　ヘンケン・ベッケナー、ブライト・ノア
全長　323m
兵装：メガ粒子砲×2、単装砲×4、ミサイル発射管×多数





サラミス改級宇宙巡洋艦
モンブラン [MONT BLANC]

MONT BLANC SPEC
所属：エゥーゴ
全長：198m　全幅：75m　全高：58m
兵装：2連装主砲×2、単装副砲×5、
2連装機銃×6 他



アイリッシュ級戦艦
ラーディッシュ [RADISH]

RADISH SPEC
所属：エゥーゴ
艦長：ヘンケン・ベッケナー
全長：323m
兵装　2連装メガ粒子主砲×2、単装メガ粒子副砲×5



ラビアンローズ級大型ドック艦
ラビアンローズ [LA-VIE-EN ROSE]

LA-VIE-EN ROSE SPEC
所属　アナハイム・エレクトロニクス社
全長　618m

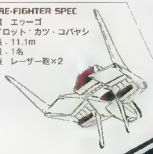




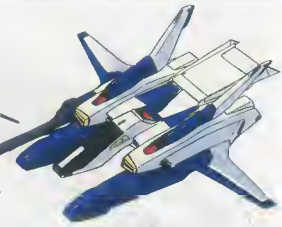


コクピット・ブロック
コア・ファイター [CORE-FIGHTER]

CORE-FIGHTER SPEC
所属　エゥーゴ
パイロット：カツ・コバヤシ
全長：11.1m
乗員：1名
兵装　レーザー砲×2

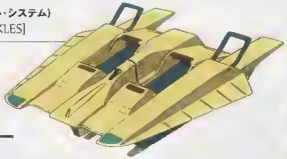






FXA-05D 汎用MS支援戦闘機
Gディフェンサー [G DEFENSER]

G DEFENSER SPEC
所属：エゥーゴ
パイロット：カツ・コバヤシ
全高：39.5m　全幅：27.1m
乗員　1名
兵装　ロングライフル×1、14連発ミサイル・ポッド×2、
レーザー砲×2 他



宇宙用SFS（サブ・フライト・システム）
シャクルズ [SHACKLES]

SHACKLES SPEC
所属　エゥーゴ



地上用SFS（サブ・フライト・システム）
ド・ダイ改 [MODIFIED DO-DAI]

MODIFIED DO-DAI SPEC
所属　エゥーゴ、カラバ



宇宙用小型輸送艇
スーツ・キャリアー [SUIT CARRIER]

SUIT CARRIER SPEC
所属：エゥーゴ



大気圏突入用SFS（サブ・フライト・システム）
フライングアーマー [FLYING ARMOR]

FLYING ARMOR SPEC
所属　エゥーゴ



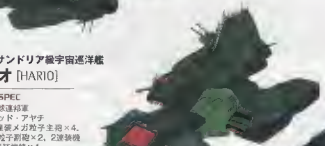
ロンバルディア級宇宙戦艦
ロンバルディア [LOMBARDIA]

LOMBARDIA SPEC
所属：ティターンズ
兵装　2連装メガ粒子主砲×4、単装メガ粒子副砲×2、
2連装機銃×4、単装機銃×4



アレキサンドリア級宇宙巡洋艦
ハリオ [HARIO]

HARIO SPEC
所属　地球連邦軍
艦長　テッド・アヤチ
兵装　2連装メガ粒子主砲×4、
単装メガ粒子副砲×2、2連装機
銃×4、単装機銃×4



アレキサンドリア級宇宙巡洋艦
アレキサンドリア [ALEXANDRIA]

ALEXANDRIA SPEC
所属：ティターンズ
艦長：カディ・キンゼー 他
兵装　2連装メガ粒子砲×4、単装メガ粒子副砲×2、
2連装機銃×4、単装機銃×4



ドゴス・ギア級宇宙戦艦
ドゴス・ギア [DOGOSSE GIAR]

DOGOSSE GIAR SPEC
所属　ティターンズ
艦長　バプテマス・シロッコ 他
兵装：長距離メガ粒子砲×3、2連装メガ粒子砲×2、
単装メガ粒子副砲×4、対空機銃×32

ジュピトリス級惑星間ヘリウム3輸送艦
ジュピトリス [JUPITRIS]

JUPITRIS SPEC
所属：地球連邦軍、ティターンズ
艦長：バプテマス・シロッコ
全長：2 000m

サラミス改級宇宙巡洋艦
サラミス改 [SALAMIS MODIFIED]

SALAMIS MODIFIED SPEC
所属　地球連邦軍
全長　193m　全幅、75m　全高　56m
兵装　2連装主砲×2、単装副砲×5、2連装機銃×6 他

サラミス改級宇宙巡洋艦
ブルネイ [BRUNEI]

BRUNEI SPEC
所属：地球連邦軍
全長：198m　全幅　75m　全高：56m
兵装　2連装主砲×2、単装副砲×5、
2連装機銃×6 他



テンプテーション級スペース・シャトル
テンプテーション [TEMPTATION]

TEMPTATION SPEC
所属　地球連邦軍
機長　ブライト・ノア
乗員　2名

ガルダ級超大型輸送機
ガルダ [GARUDA]

GARUDA SPEC
所属　地球連邦軍
全長　317m　全幅　524m
兵装　対空機銃×2、メガ粒子砲、ミサイル発射管

ガルダ級超大型輸送機
アウドムラ [AUDHUMLA]

AUDHUMLA SPEC
所属　エゥーゴ、カラバ
全長：317m　全幅：524m
兵装：対空機銃×2、メガ粒子砲、ミサイル発射管

宇宙用SFS（サブ・フライト・システム）
ゲター［GETTAR］

GETTAR SPEC
所属：ディターンズ



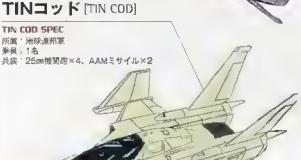
地上用SFS（サブ・フライト・システム）
ベース・ジャバー［BASE JABBER］

BASE JABBER SPEC
所属　地球連邦軍、ネオ・ジオン



FF-6 防空用高度戦闘機
TINコッド［TIN COD］

TIN COD SPEC
所属：地球連邦軍
乗員：1名
兵装：25mm機関砲×4、AAMミサイル×2



FF-S3 空間戦闘機
セイバーフィシュ［SHAVERFISH］

SHAVERFISH SPEC
所属：地球連邦軍
乗員　1名
兵装：25mm機関砲×4、内装式3連装ミサイル・ランチャー×4



グワダン級大型戦艦
グワダン［GWADAN］

GWADAN SPEC
所属　アクシズ
艦長　トリッパー
兵装　メガ粒子砲、対空砲×多数



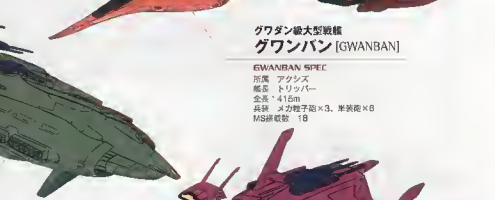
グワダン級大型戦艦
グワンバン［GWANBAN］

GWANBAN SPEC
所属　アクシズ
艦長　トリッパー
全長：415m
兵装　メガ粒子砲×3、単装砲×8
MS搭載数　18



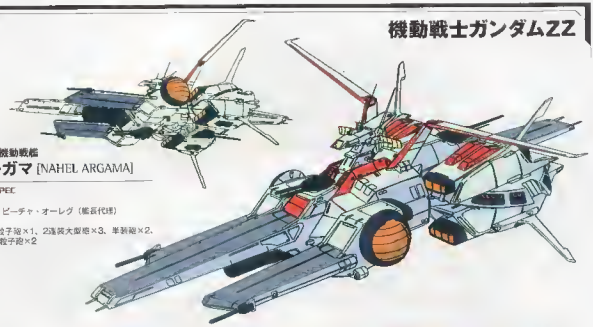
ムサイ改級軽巡洋艦
ムサイ改［MUSAI MODIFIED］

MUSAI MODIFIED SPEC
所属：ジオン共和国
全長　234m
兵装：2連装メガ粒子砲×3、単装副砲×2、
大型ミサイル・ランチャー×2



チベ改級高速重巡洋艦
チベ改［CHIBE MODIFIED］

CHIBE MODIFIED SPEC
所属：ジオン共和国
兵装　3連装メガ粒子砲×2、単装副砲×4、
単装機銃×14、ミサイル発射管×8

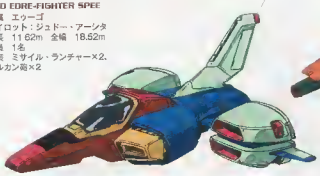


ネェル・アーガマ級機動戦艦
ネェル・アーガマ [NAHEL ARGAMA]

NAHEL ARGAMA SPEC
所属　エゥーゴ
艦長　ブライト・ノア、ビーチャ・オーレグ（艦長代理）
全長　360m
兵装　ハイパー・メガ粒子砲×1、2連装大型砲×3、単装砲×2、
単装副砲×2、連装メガ粒子砲×2

FXA-07GB 多目的軽戦闘機
ネオ・コア・ファイター [NEO CORE-FIGHTER]

NEO CORE-FIGHTER SPEC
所属　エゥーゴ
パイロット：ジュドー・アーシタ
全長　11.62m　全幅　18.52m
乗員　1名
兵装　ミサイル・ランチャー×2、
バルカン砲×2





FXA-08R 多目的MS支援SFS（サブ・フライト・システム）
メガ・ライダー [MEGA RIDER]

MEGA RIDER SPEC
所属：エゥーゴ
乗員：2名
兵装　メガ・ランチャー×1

サダラーン級超大型戦艦
サダラーン [SADALAHN]

SADALAHN SPEC
所属　ネオ・ジオン
兵装　2連装メガ粒子砲×6、大型メガ粒子砲×2、
対艦ミサイル・ランチャー×6、対空機銃×多数



エンドラ級艦載巡洋艦
エンドラ [ENDRA]

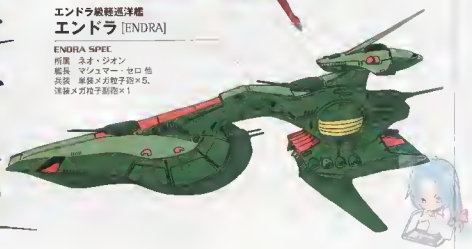
ENDRA SPEC
所属　ネオ・ジオン
艦長　マシュマー・セロ 他
兵装　単装メガ粒子砲×5、
連装メガ粒子副砲×1



●エンドラ級艦載巡洋艦サンドラ



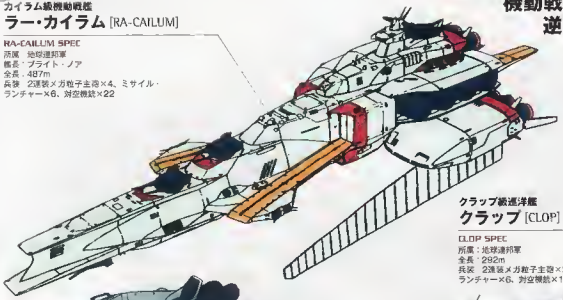
●エンドラ級艦載巡洋艦ミンドラ



機動戦士ガンダム 逆襲のシャア

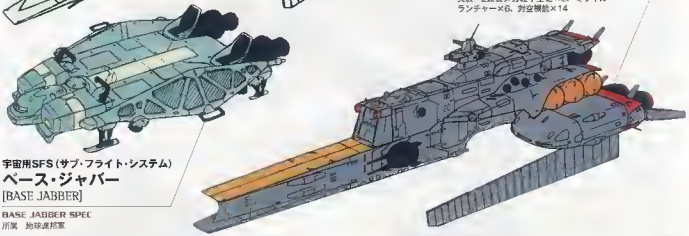
カイラム級機動戦艦
ラー・カイラム [RA-CAILUM]

RA-CAILUM SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：ブライト・ノア
全長：487m
兵装：2連装メガ粒子主砲×4、ミサイル・ランチャー×6、対空機銃×22



クラップ級巡洋艦
クラップ [CLOP]

CLOP SPEC
所属：地球連邦軍
全長：292m
兵装：2連装メガ粒子主砲×2、ミサイル・ランチャー×6、対空機銃×14



宇宙用SFS（サブ・フライト・システム）
ベース・ジャバー [BASE JABBER]

BASE JABBER SPEC
所属：地球連邦軍

レウルーラ級宇宙戦艦
レウルーラ [REWLOOLA]

REWLOOLA SPEC
所属：ネオ・ジオン
艦長：ライル
全長：250m
兵装：2連装メガ粒子主砲×5、2連装メガ粒子副砲×2、ミサイル・ランチャー×多数、3連装対空機銃×20



M級巡洋艦
ムサカ [MOUSSAKA]

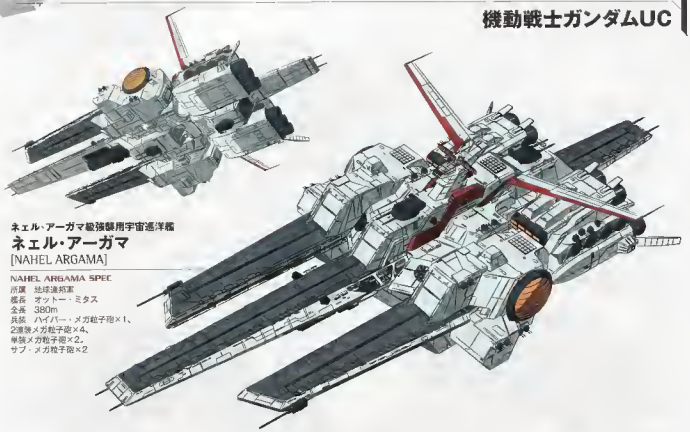
MOUSSAKA SPEC
所属：ネオ・ジオン
全長：160m
兵装：2連装メガ粒子砲×4、ミサイル・ランチャー×多数、対空機銃×12



宇宙用SFS（サブ・フライト・システム）
シャクルズ [SHACKLES]

SHACKLES SPEC
所属：ネオ・ジオン

機動戦士ガンダムUC



ネェル・アーガマ最強艦用宇宙巡洋艦

ネェル・アーガマ
[NAHEL ARGAMA]

NAHEL ARGAMA SPEC
所属　地球連邦軍
艦長　オットー・ミタス
全長　380m
兵装　ハイパー・メガ粒子砲×1、
2連装メガ粒子砲×4、
単装メガ粒子砲×2、
サブ・メガ粒子砲×2

航宙貨物船

ガランシェール
[GARANCIERES]

GARANCIERES SPEC
所属　ネオ・ジオン残党軍
艦長　スベロア・ジンネマン
全長　146m





バジーナ・リンクス
アナハイム　エレクトロニクス工業専門学校の学生。謎の少女オードリーとの出会いをきっかけに「ラプラスの箱」をめぐる戦いに巻き込まれる。



オードリー・バーン
ガランシェールに密航していた「特付き」の美人。「ラプラスの箱」の存在を知っており、ビスト財団へ接触する。



ユニコーンガンダム（デストロイモード）
「UC計画」によって極秘裏に開発された試作型MS。フルサイコフレーム機で、NT-Dシステム作動時、真の力を発揮する。

機動戦士
ガンダムUC ユニコーン
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

STORY

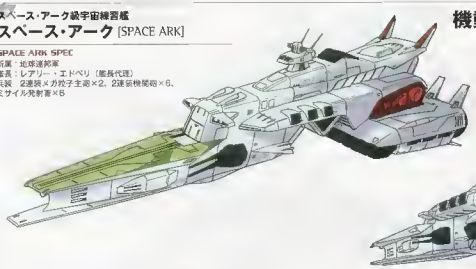
宇宙世紀0001年、宇宙移民の開始に伴い、新たな時代が始まろうとしていた。それに伴い、改暦セレモニーが行われたが、会場の宇宙ステーション「ラプラス」が爆破テロによって破壊されてしまう。この爆発に巻き込まれた青年サイアム・ビストは、残骸の中から、ラプラスの箱、を手にする。

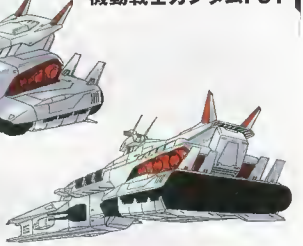
それから時は流れ、宇宙世紀0096年、工業コロニー「インダストリアル7」では、ビスト財団からネオ・ジオンの残党「袖付き」へ、ラプラスの箱、が譲渡されようとしていた。ラプラスの箱、には、連邦政府を滅ぼすほどの秘密があり、それは開けてはならない禁忌の箱であった。宇宙世紀百年の呪いが秘められた、ラプラスの箱、をめぐる戦いの幕が上がる。

機動戦士ガンダムF91

スペース・アーク級宇宙練習艦
スペース・アーク [SPACE ARK]

SPACE ARK SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：レアリー・エドベリ（艦長代理）
兵装：2連装×カ粒子主砲×2、2連装機関砲×6、
ミサイル発射管×6

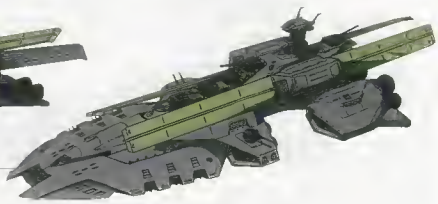




ザムス・ガル級宇宙戦艦
ザムス・ガル [ZAMOUTH-GARR]

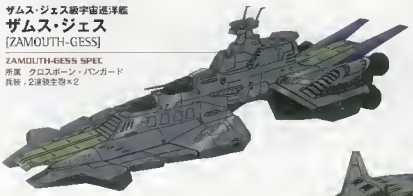
ZAMOUTH-GARR SPEC
所属：クロスボーン・バンガード
艦長：ジレ・クリューガー
兵装：2連装主砲×5、2連装副砲×2、2連装機銃×6





ザムス・ジェス級宇宙巡洋艦
ザムス・ジェス [ZAMOUTH-GESS]

ZAMOUTH-GESS SPEC
所属：クロスボーン・バンガード
兵装：2連装主砲×2



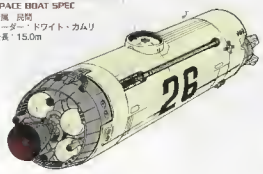
ザムス・ギリ級宇宙戦艦
ザムス・ギリ [ZAMOUTH-GIRI]

ZAMOUTH-GIRI SPEC
所属：クロスボーン・バンガード
兵装：2連装主砲×4、2連装機関砲×4、2連装機銃×2



教命艇
スペース・ボート [SPACE BOAT]

SPACE BOAT SPEC
所属：民間
リーダー：ドワイト・カムリ
全長：15.0m

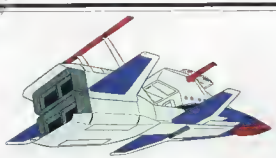


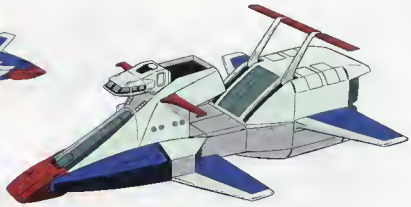
ザムス・ナーダ級宇宙駆逐艦
ザムス・ナーダ [ZAMOUTH-NAHDA]

ZAMOUTH-NAHDA SPEC
所属：クロスボーン・バンガード
兵装：2連装主砲×2



機動戦士Vガンダム





ホワイトアーク級宇宙艦
ホワイトアーク [WHITE ARK]

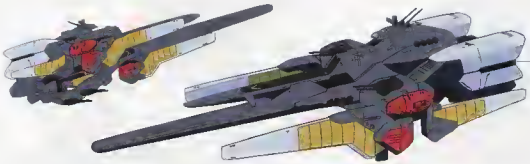
WHITE ARK SPEC
所属：リガ・ミリティア
艦長：マーベット・フィンガーハット
全長：352m
兵装：メガ粒子砲×1、ミサイル・ランチャー×8、
ビーム・シールド×1





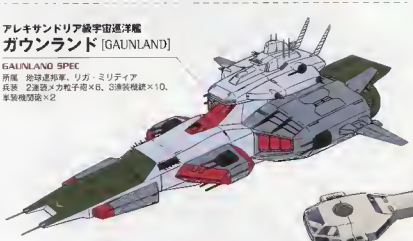
クラップ級巡洋艦
リーンホース [REINFORCE]

REINFORCE SPEC
所属：リガ・ミリティア
艦長：ロベルト・ゴメス
全長：248m
兵装：2連装メガ粒子砲×4、3連装対空機銃×8、
ミサイル・ランチャー×4、ビーム・シールド×1



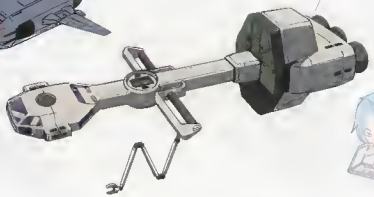
宇宙戦艦
リーンホースJr. [REINFORCE Jr.]

REINFORCE Jr. SPEC
所属　リガ・ミリティア
艦長　ロベルト・ゴメス
全長　502m
兵装：2連装メガ粒子砲×6、3連
装対空機銃×16、ビーム・シール
ド（ビーム・ラム兼用）×1



アレキサンドリア級宇宙巡洋艦
ガウンランド [GAUNLAND]

GAUNLAND SPEC
所属　地球連邦軍、リガ・ミリティア
兵装　2連装メガ粒子砲×6、3連装機銃×10、
単装機関砲×2



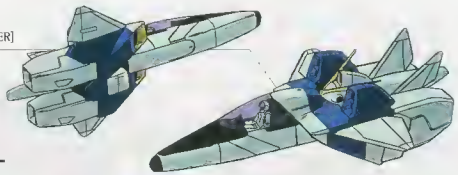
シノーペ級宇宙哨戒艦
魚の骨 [FISH BONE]

FISH BONE SPEC
所属　リガ・ミリティア
艦長　トマーシュ・マサリク 他
全長：30m
兵装　ミサイル・ランチャー×1



航宙戦闘機
コア・ファイター [CORE-FIGHTER]

CORE-FIGHTER SPEC
所属　リガ・ミリティア
パイロット：ウッソ・エヴィン 他
全長　8.6m
兵装：バルカン砲×2



航宙戦闘機
Vダッシュ・コア・ブースター [V DASH CORE-BOOSTER]

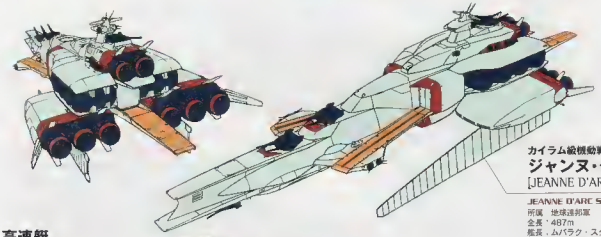
V DASH CORE-BOOSTER SPEC
所属　リガ・ミリティア
パイロット：ウッソ・エヴィン 他
兵装：ビーム砲×2、バルカン砲×2



航宙戦闘機
V2コア・ファイター [V2 CORE-FIGHTER]

V2 CORE-FIGHTER SPEC
所属　リガ・ミリティア
パイロット：ウッソ・エヴィン 他
全長　17.5m
兵装：バルカン砲×2



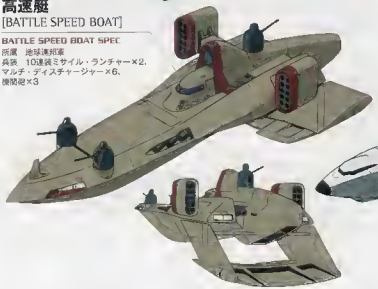


カイラム級機動戦艦
ジャンヌ・ダルク [JEANNE D'ARC]

JEANNE D'ARC SPEC
所属　地球連邦軍
全長　487m
艦長：ムパラク・スターン
兵装：2連装メガ粒子砲×4、ミサイル・ランチャー×6、対空機関砲×22

高速艇 [BATTLE SPEED BOAT]

BATTLE SPEED BOAT SPEC
所属　地球連邦軍
兵装：10連装ミサイル・ランチャー×2、マルチ・ディスチャージャー×6、機関砲×3





輸送機 [TRANSPORTER]

TRANSPORTER SPEC
所属　地球連邦軍
機長：ロベルト・ゴメス



アドラステア級宇宙揚陸戦艦
アドラステア [ADRASTEA]

ADRASTEA SPEC
所属　ザンスカール帝国軍
艦長　クロノクル・アシャー 他
全長　426m
兵装　2連装砲×8、3連装砲×1、連装副砲×2、単装対空砲×35

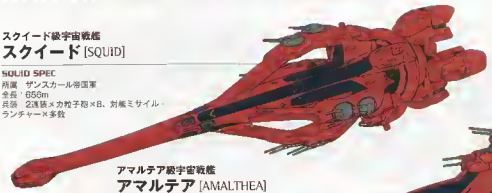


リシテア級宇宙揚陸巡洋艦
リシテア [LYSITHEA]

LYSITHEA SPEC
所属　ザンスカール帝国軍
艦長　トウカー・イク、ボーディナム 他
全長　227m
兵装　2連装主砲×2、2連装副砲×12、6連装ミサイル・ランチャー×2

スクイード級宇宙戦艦
スクイード [SQUID]

SQUID SPEC
所属　ザンスカール帝国軍
全長　655m
兵装　2連装メガ粒子砲×8、対艦ミサイル・ランチャー×多数



アマルテア級宇宙戦艦
アマルテア [AMALTHEA]

AMALTHEA SPEC
所属　ザンスカール帝国軍
艦長　ムッターマ・ズガン 他
全長　462m
兵装　2連装メガ粒子砲×4、
対艦ミサイル・ランチャー×多数



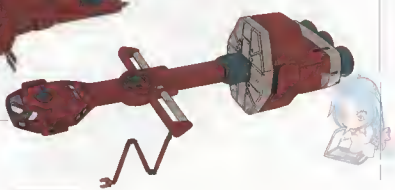
カリスト級宇宙巡洋艦
カリスト [CALISTO]

CALISTO SPEC
所属　ザンスカール帝国軍
全長　310m
兵装　2連装メガ粒子砲×2、
対艦ミサイル・ランチャー×多数



シノーペ級宇宙哨戒艇
シノーペ [SINOPE]

SINOPE SPEC
所属　ザンスカール帝国軍
艦長　ハズ・カイフ　他
全長　30m
兵装　ミサイル・ランチャー×1



偵察機
オーバーヘッドホーク
[OVER HEAD HAWK]

OVER HEAD HAWK SPEC
所属　サンスカール帝国軍
兵装　機銃×2、2連装機銃×1





武装パーソナル・ビークル
ワッパ・ディテクター
[WAPPA DETECTOR]

WAPPA DETECTOR SPEC
所属　サンスカール帝国軍
兵装　機関銃×2

サポート・マシン
アインラッド [EINERAD]

EINERAD SPEC
所属・サンスカール帝国軍
兵装　ビーム・キャノン×2、
9連装ミサイル・ランチャー×1



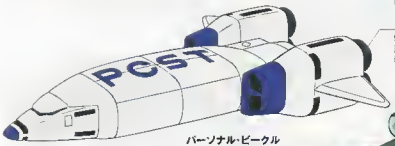


サポート・マシン
ツインラッド
[TWINRAD]

TWINRAD SPEC
所属・サンスカール帝国軍
兵装・ビーム・キャノン×2、5連
装ミサイル・ランチャー×2

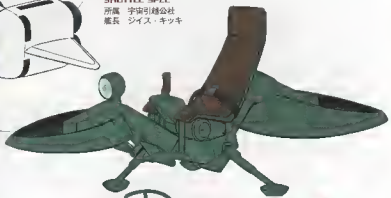
PCSTシャトル
シャトル [SHUTTLE]

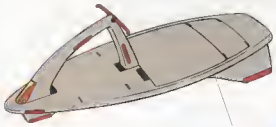
SHUTTLE SPEC
所属　宇宙引越公社
艦長　ジイス・キッキ



パーソナル・ビークル
ワッパ [WAPPA]

WAPPA SPEC
所属・軍、民間
乗員・1~2名







●ワッパ（スタンド式）



●ワッパ・トラック

パーソナル・ビークル
宇宙用スクーター [SPACE SCOOTER]

SPACE SCOOTER SPEC
所属　軍、民間
乗員　1名



●ミニ・ワッパ・トラック

ハンドメイド宇宙艇
アイネイアース
[AINEIAS]

AINEIAS SPEC
所属　民間
全長　15.0m
艦長　エリシャ・クランスキー 他



機動戦士ガンダム MS IGLOO −1年戦争秘録−
機動戦士ガンダム MS IGLOO −黙示録0079−
機動戦士ガンダム MS IGLOO2 重力戦線



ブースター装着時

マゼラン級宇宙戦艦
マゼラン [MAGELLAN]

MAGELLAN SPEC
所属　地球連邦軍
全長　327m　全幅：94.5m　全高　88m
兵装　連装メガ粒子砲×7、連装機関砲×20



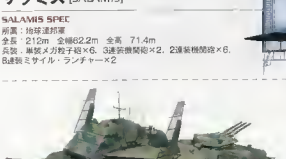


ブースター装着時

サラミス級宇宙巡洋艦
サラミス [SALAMIS]

SALAMIS SPEC
所属：地球連邦軍
全長：212m　全幅62.2m　全高　71.4m
兵装：単装メガ粒子砲×6、3連装機関砲×2、2連装機関砲×6、6連装ミサイル・ランチャー×2







ビッグ・トレー級陸上戦艦
ビッグ・トレー [BIG-TRAY]

BIG-TRAY SPEC
所属　地球連邦軍
全長　215m　全幅：134m　全高：85m
兵装　メガ粒子砲×2、3連装砲×3



ヘビィ・フォーク級陸上戦艦
ヘビィ・フォーク [HEAVY HAWK]

HEAVY HAWK SPEC
所属　地球連邦軍
全長　210m　全幅：107m　全高　66m
兵装　3連装砲×3、3連装機銃座×6、2連装機銃座×12

FF-X7Bst-Ⅱ 迎撃用戦闘機
コア・ブースターⅡ インターセプトタイプ [CORE-BOOSTER Ⅱ INTERCEPT TYPE]

CORE-BOOSTER Ⅱ INTERCEPT TYPE SPEC
所属　地球連邦軍
乗員　1名
兵装　機関砲×1



ロケットモーター装着時

試験支援艦
ヨーツンヘイム [JOTUNHEIM]

JOTUNHEIM SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：マルティン・ブロホノウ
全長：292.7m　全幅：170.5m　全高：97m
兵装：単装メガ粒子砲×1、4連装機関砲×4



迷彩塗装仕様



グワジン級大型戦艦
グワジン [GWAZINE]

GWAZINE SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長　エギーユ・デラーズ 他
全長　440m　全幅　185.9m　全高　96.7m
兵装　2連装メガ粒子砲×3、2連装機銃×18



パプア級補給艦
パプア [PAPUA]

PAPUA SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　253m（無限300m）　全幅　119.2m
全高　75m

ムサイ級軽巡洋艦
ムサイ [MUSAI]

MUSAI SPEC
所属　ジオン公国軍
全長：234m
兵装　2連装メガ粒子砲×3



大量兵器コンテナ
L.W.C [L.W.C]

L.W.C SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　73.7m
兵装　大型ミサイル×4 他





チベ級高速重巡洋艦
チベ [CHIBE]

CHIBE SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　264.4m
兵装：大型2連メガ粒子砲×3、2連装機銃×18、
ミサイル発射管×12

ガウ級攻撃空母
ガウ [GAW]

GAW SPEC
所属：ジオン公国軍
全長　62m
兵装　2連装メガ粒子砲×2、
2連装砲×1、爆弾

ダブデ級陸戦艇
ダブデ [DABUDE]

DABUDE SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　109m　全幅　44m　全高　93m
兵装　2連装砲×2、2連装機関砲×2、
水陸ミサイル

局地戦用戦闘機
ドップ [DOPP]

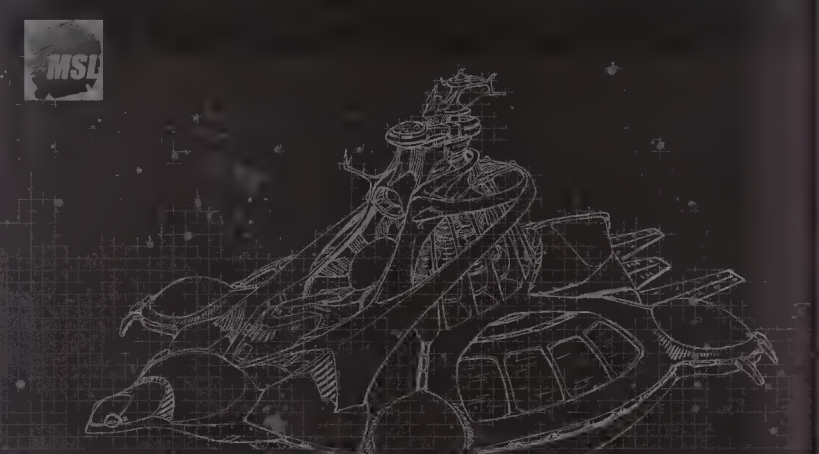
DOPP SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　9.2m
乗員　1名
兵装　30mm 6連装戦闘砲×2、
対空ミサイル×2

PVN.4/3 ホバー・バイク
ワッパ [WAPPA]

HOTOL SPEC
所属　ジオン公国軍
乗員：1名
兵装：MG74/S×1

地球往還機
HOTOL [HOTOL]

HOTOL SPEC
所属　ジオン公国軍
MS搭載数：6



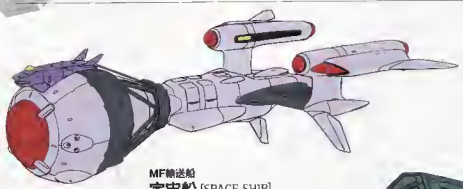
CHAPTER-02

宇宙世紀以外の作品

034 機動武闘伝Gガンダム
034 新機動戦記ガンダムW
035 機動新世紀ガンダムX
037 Vガンダム
038 機動戦士ガンダムSEED
044 機動戦士ガンダムSEED DESTINY
機動戦士ガンダムSEED CE.73 STARGAZER
8 機動戦士ガンダム00



機動武闘伝Gガンダム

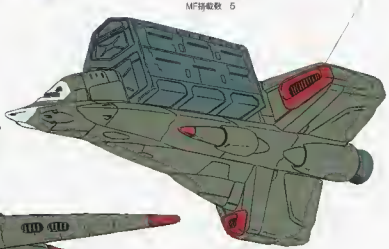


宇宙輸送船
ゴルビーII [GORBY II]

GORBY II SPEC
所属　ネオロシア
船長　ナスターシャ・ザビコフ
兵装　ビーム砲、ミサイル発射管
MF搭載数　5

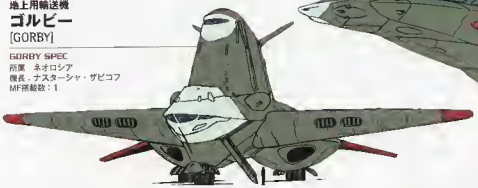
MF輸送船
宇宙船 [SPACE SHIP]

SPACE SHIP SPEC
所属　ネオジャパン
MF搭載数：1

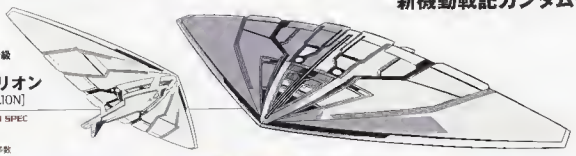


地上用輸送機
ゴルビー
[GORBY]

GORBY SPEC
所属　ネオロシア
機長・ナスターシャ・ザビコフ
MF搭載数：1



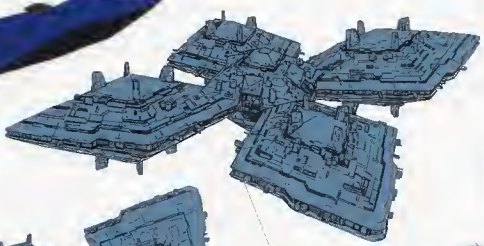
新機動戦記ガンダムW



ピースミリオン級
巨大宇宙戦艦
ピースミリオン
[PEACE MILLION]

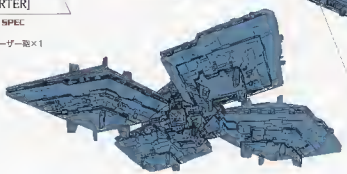
PEACE MILLION SPEC
所属　無所属
艦長・ハワード
兵装　ビーム砲×多数
MS搭載数：12





スーパーソニック
トランスポータ
[SUPERSONIC TRANSPORTER]

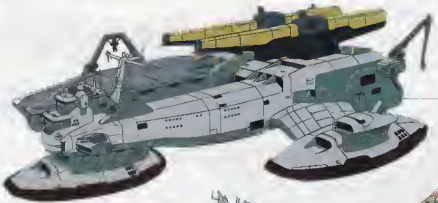
SUPERSONIC TRANSPORTER SPEC
所属：OZ
兵装：3連装ビーム砲×1、2連装レーザー砲×1
MS搭載数：3



宇宙戦艦
リーブラ [LIBRA]

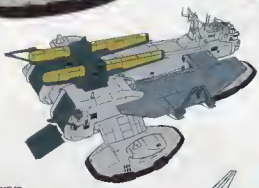
LIBRA SPEC
所属：OZ、ホワイトファング
艦長　ゼクス・マーキス
全長　300m以上
兵装　リーブラ砲×1、副砲（ビーム砲）×多数
MS搭載数：数十

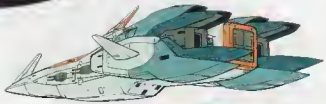
機動新世紀ガンダムX

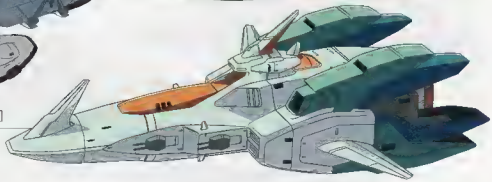


アルプス級陸上戦艦
フリーデン [FREEDEN]

FREEDEN SPEC
所属　フリーデン
艦長　ジャミル・ニート
全長　132m
兵装　2連装主砲
MS搭載数　6







宇宙戦艦
フリーデンⅡ [FREEDEN Ⅱ]

FREEDEN Ⅱ SPEC
所属　フリーデン
艦長　ジャミル・ニート
兵装　2連発ビーム砲×4 他
MS搭載数　6



テンザン級陸上戦艦
テンザン [TENZAN]

TENZAN SPEC
所属　バルチャー
艦長：クリーツ・ジョー 他
全長：187m　最大幅：85m　全高：53m
兵装：2連装主砲 他
MS搭載数　12



ロッキー級陸上戦艦
ロッキー [ROCKY]

ROCKY SPEC
所属　バルチャー
艦長　ロッソ・アラマント 他
全長　118m　最大幅：60m　全高：45m
兵装　2連装主砲 他
MS搭載数：6



ビレネー級陸上戦艦
ビレネー [PYRENEES]

PYRENEES SPEC
所属：バルチャー
艦長　ローザ・インテンソ 他
全長　100m　最大幅：59m　全高：40m
兵装　2連装主砲 他
MS搭載数　6



潜水艦
ポリペイモス [PORIPEIMOS]

PORIPEIMOS SPEC
所属　戦闘武装集団オルク
艦長　マーカス・ガイ
兵装　魚雷発射口×4 他



アマネセル級大型戦艦
アマネセル [AMANECER]

AMANECER SPEC
所属　新連邦軍
艦長：フィクス・ブラッドマン
兵装：ビーム砲×多数



アオヤギ級宇宙戦艦
アオヤギ [AOYAGI]

AOYAGI SPEC
所属　旧連邦軍、新連邦軍
兵装　ビーム砲×多数



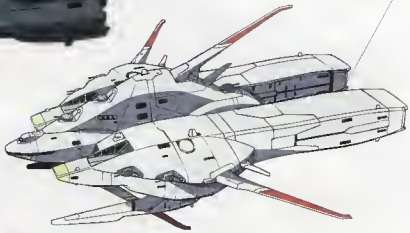
宇宙革命軍旗艦
ガーベラ [GERBERA]

GERBERA SPEC
所属：宇宙革命軍
艦長：ザイデル・ラッソ
兵装　ビーム砲×多数、ミサイル発射管



バルトーク級宇宙巡洋艦
バルトーク [BARTOK]

BARTOK SPEC
所属　新連邦軍、宇宙革命軍
全長　300m以上
兵装　ビーム砲×2



MSキャリアータイプ戦闘機
Gファルコン [G-FALCON]

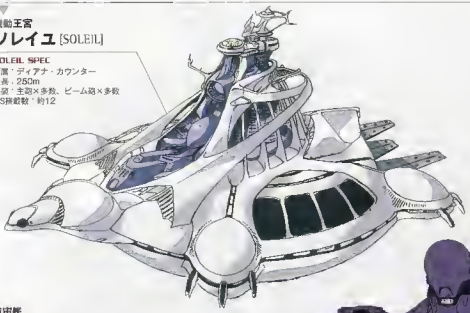
G-FALCON SPEC
所属　サテリコン、フリーデン
全長　18.8m
パイロット　パーラ・シス
乗員　1名
兵装：拡散ビーム砲×2、バルカン砲×2、
赤外線ホーミングミサイル×10





機動王宮
ソレイユ [SOLEIL]

SOLEIL SPEC
所属：ディアナ・カウンター
全長：250m
兵装：主砲×多数、ビーム砲×多数
MS搭載数：約12



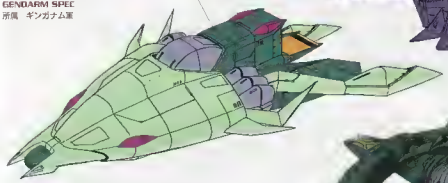
アルマイヤー級戦艦
アルマイヤー [ARMAIYA]

ARMAIYA SPEC
所属　ディアナ・カウンター
艦長：ボウ・エイジ 他
全長：180m
兵装：加速砲×1、対空砲×8、ビーム砲×6、
ビームサーベル×8 他
MS搭載数　約8



航宙艦
ジャンダルム [GENDARM]

GENDARM SPEC
所属　ギンガナム軍



アスピーテ級戦艦
アスピーテ [ASPITE]

ASPITE SPEC
所属　ギンガナム軍
艦長　ギム・ギンガナム 他
兵装　無誘導型主砲×4

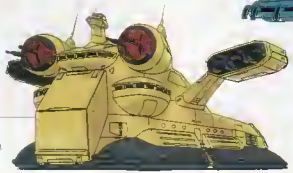




宇宙戦闘艦
ウィルゲム [WILLGHEM]

WILLGHEM SPEC
所属　ミリシャ
艦長：ミハエル・ゲルン
兵装：メガ粒子砲×8、CIWS×4
MS搭載数　約10



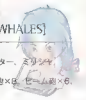


艦戦艇
ギャロップ [GALLOP]

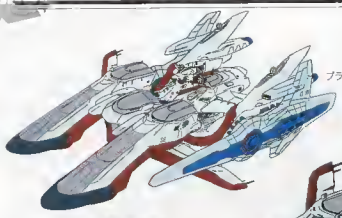
GALLOP SPEC
所属　ミリシャ
艦長：ロラン・セアック 他
兵装　機関砲×4
MS搭載数：1

アルマイヤー級戦艦
ホエールズ [WHALES]

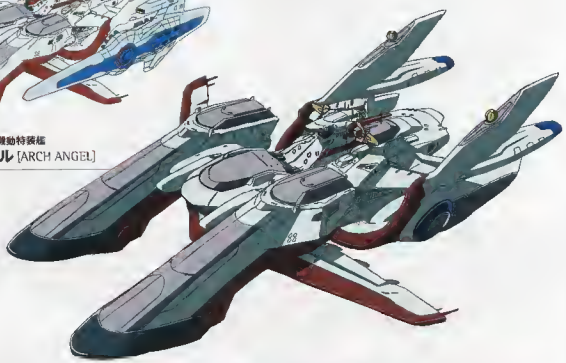
WHALES SPEC
所属：ディアナ・カウンター、ミリシャ
全長：180m
兵装　加速砲×1、対空砲×8、ビーム砲×6、
ビームサーベル×8 他
MS搭載数：約8



機動戦士ガンダムSEED



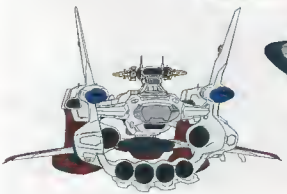
プラズマブラスター装備時

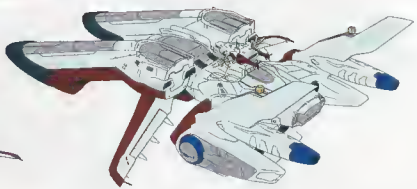


アークエンジェル級強襲機動特装艦

アークエンジェル [ARCH ANGEL]

ARCH ANGEL SPEC
所属：地球連合軍
艦長：マリュー・ラミアス
型式：LCAM-01XA
全長：420m
兵装：陽電子破城砲×2、225mm 2連装高エネルギー収束火線砲×2、110cm単装リニアカノン×2、75mm対空自動バルカン砲塔システム×16、大型ミサイル発射管×24、ミサイル発射管×16、4連装多目的射出機×2、対潜用魚雷発射管×多数
MS搭載数：5以上







アークエンジェル級強襲機動特装艦

ドミニオン [DOMINION]

DOMINION SPEC
所属：地球連合軍
艦長：ナタル・バジルール
全長：420m
兵装：陽電子破城砲×2、225cm 2連装高エネルギー収束火線砲×2、110cm単装リニアカノン×2、75mm対空自動バルカン砲塔システム×16、大型ミサイル発射管×24、ミサイル発射管×16 他
MS搭載数：5以上

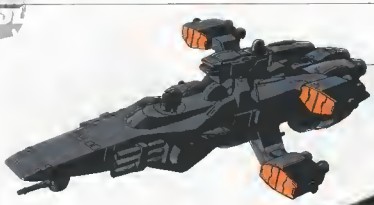


アガメムノン級宇宙母艦

メネラオス [MENELAOS]

MENELAOS SPEC
所属：地球連合軍
全長：300m
兵装：2連装高エネルギー収束火線砲×2、大型ミサイル発射管×8、対空機関砲×多数
MS搭載数：十数





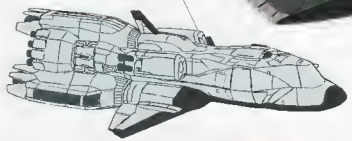
ドレイク級宇宙護衛艦
バーナード [BERNARD]

BERNARD SPEC
所属：地球連合軍
全長：130m
兵装：ガトリング機関砲×3、小型ミサイルランチャー×4、
対艦魚雷発射管×6、爆雷発射管×4



大型宇宙往還機
大型スペースシャトル [LARGE-SCALE SPACE SHUTTLE]

LARGE-SCALE SPACE SHUTTLE SPEC
所属：地球連合軍



ネルソン級宇宙戦艦
モントゴメリィ [MONTGOMERY]

MONTGOMERY SPEC
所属：地球連合軍
艦長：コープマン
全長：250m
兵装：2連装大型ビーム砲×3、2連装対空砲×8、多目的VLS×16、3連装対艦魚雷発射管×2、回転式ミサイル発射管×1、単装副砲×1
MS搭載数：約6



大型揚陸艦
スペングラー級MS強襲揚陸艦 [SPENGLLER class MS ASSAULT SHIP]

SPENGLLER class MS ASSAULT SHIP SPEC
所属：地球連合軍
全長：約260m
兵装：機対空ビームシステム運装、
対空側面砲 他
MS搭載数：3以上



支援航空機
VTOL輸送機 [VTOL TRANSPORT AIRCRAFT]

VTOL TRANSPORT AIRCRAFT SPEC
所属：地球連合軍
MS搭載数：4～5

補給用潜水艦 [REPLENISHMENT-Type SUBMARINE]

REPLENISHMENT-Type SUBMARINE SPEC
所属：地球連合軍





支援航空機
長距離哨戒機 [PATROL AIRCRAFT]

PATROL AIRCRAFT SPEC
所属：地球連合軍



大型支援航空機
大型輸送機 [LARGE-SCALE TRANSPORT AIRCRAFT]

LARGE-SCALE TRANSPORT AIRCRAFT SPEC
所属：地球連合軍
MS搭載数：2



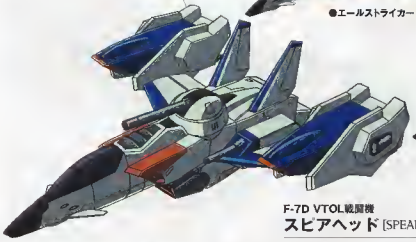
FX-550 大気圏内支援戦闘機
スカイグラスパー [SKYGRASPER]

SKYGRASPER SPEC
所属　地球連合軍
パイロット：ムウ・ラ・フラガ 他
乗員：2名
兵装：ビーム砲×2、中口径機関砲×2、
機首バルカン砲×4 他


●エールストライカー

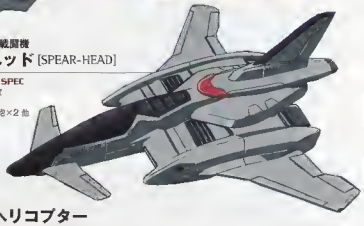

●ランチャーストライカー


●ソードストライカー



F-7D VTOL戦闘機
スピアヘッド [SPEAR-HEAD]

SPEAR-HEAD SPEC
所属：地球連合軍
乗員：2名
兵装：20mm機関砲×2 他





戦闘ヘリコプター [COMBAT HELICOPTER]

COMBAT HELICOPTER SPEC
所属：地球連合軍
乗員：2名
兵装：20mmバルカン×1、ミサイルランチャー×2

特殊高速艦
エターナル [ETERNAL]

ETERNAL SPEC
所属　ザフト
型式：FFMH-Y101
艦長：アンドリュー・バルトフェルド、
ラクス・クライン
全長　300m
兵装　単装ビーム砲×2、連装レールガン×2、
ミサイル発射管×多数、CIWS×多数
MS搭載数　2





ナスカ級高速戦闘艦
ヴェサリウス [VESALIUS]

VESALIUS SPEC
所属　ザフト
艦長：フレドリック・アデス
全長　265m
兵装　単装高エネルギー収束火線砲×2、
連装レールガン×2、艦側収納式CIWS×10 他
MS搭載数　3以上

ローラシア級MS搭載艦
ガモフ [GAMOW]

GAMOW SPEC
所属 ザフト
艦長 ゼルマン
兵装 937mm 2連装荷エネルギー収束火線砲×2、450cm 2連装レールカノン×1、450cm単装レールカノン×2、58mm CIWS×6、125cm砲×2、450cm多目的VLS×4
MS搭載数 4以上



宇宙輸送艦
降下カプセル輸送艦
[DESCENT-CAPSULE TRANSPORT SHIP]

DESCENT-CAPSULE TRANSPORT SHIP SPEC
所属 ザフト
MS搭載数 44



レセップス級大型地上戦艦
レセップス [LESSEPS]

LESSEPS SPEC
所属 ザフト
艦長 アンドリュー・バルトフェルド
全長 250m
兵装 2連装砲塔×3、VLS×32、砂漠用塵発射管×10 他



ピートリー級中型地上戦艦
ヘンリー・カーター
[HENRY-CARTER]

HENRY CARTER SPEC
所属 ザフト
全長 194m
兵装 単装砲×2、2連装砲×4、VLS×16、砂漠用塵発射管×4 他



ボズゴロフ級潜水母艦
クストー [COUSTEAU]

COUSTEAU SPEC
所属 ザフト
全長 270m
兵装 魚雷発射管×8、VLS×多数



潜水艦
補給用潜水艦
[REPLENISHMENT-type SUBMARINE]

REPLENISHMENT-type SUBMARINE SPEC
所属 ザフト
全長 180m

大型輸送艦
ヴァルファウ
[VALFOW]

VALFOW SPEC
所属 ザフト
MS搭載数 4



中型輸送機
[MEDIUM TRANSPORT AIRCRAFT]

MEDIUM TRANSPORT AIRCRAFT SPEC
所属 ザフト
MS搭載数 1





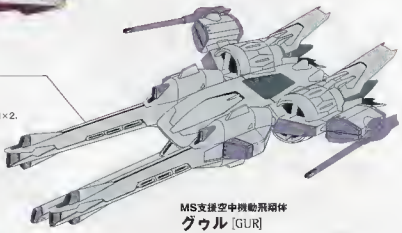
大型リフターユニット
ファトゥム-00 [PHATUM-00]

PHATUM-00 SPEC
所属　ザフト
兵装：MA-4B フォルティス・ビーム砲×2、M9M9 ケルフス旋回砲塔
機関砲×2、GAU5 フォルクリス機関砲×4



X-09A／X-10A専用アームドモジュール
ミーティア [M.E.T.E.O.R.]

M.E.T.E.O.R. SPEC
所属：ザフト
全長93.46m
兵装：120cm高エネルギー収束火線砲×2、93.7cm高エネルギー収束火線砲×2、
MA-X200ビームソード×2、60cmエリナケウス対艦ミサイル発射管×77



VTOL戦闘機
インフェストゥス [INFESTUS]

INFESTUS SPEC
所属：ザフト
乗員　1名
兵装：25mm機関砲×2、12mm機関砲×2



MS支援空中機動飛翔体
グゥル [GUR]

GUR SPEC
所属　ザフト
兵装：6連装ミサイル・ランチャー×2



汎用ヘリコプター
輸送ヘリ [TRANSPORT HELICOPTER]

TRANSPORT HELICOPTER SPEC
所属　ザフト



戦闘用ヘリコプター
アジャイル [AGILE]

AGILE SPEC
所属　ザフト
兵装　機関砲、ミサイルポッド×4







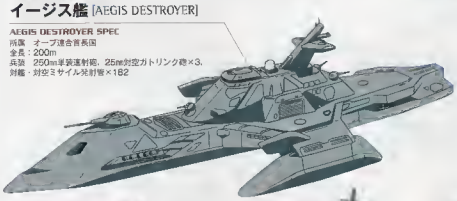
イズモ級宇宙戦艦
クサナギ [KUSANAGI]

KUSANAGI SPEC
所属　オーブ連合首長国
艦長　レドニル・キサカ
全長　290m
兵装　陽電子破城砲×2、225cm 2連装高エネルギー収束火線砲×2、
ミサイル発射管×多数、75mm対空自動バルカン砲塔システム×多数
MS搭載数　約10



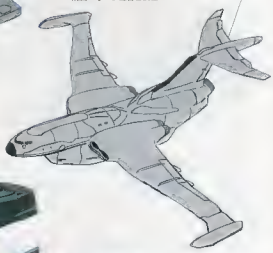
大型水上戦闘艦
イージス艦 [AEGIS DESTROYER]

AEGIS DESTROYER SPEC
所属　オーブ連合首長国
全長：200m
兵装：250mm単装速射砲、25mm対空ガトリング砲×3、
対艦・対空ミサイル発射管×182



飛行艇
アルバトロス [ALBATROSS]

ALBATROSS SPEC
所属：オーブ連合首長国



クラオカミ級護衛艦
[KURAOKAMI class DEFENSE DESTROYER]

KURAOKAMI class DEFENSE DESTROYER SPEC
所属　オーブ連合首長国
兵装　速射砲×多数、ミサイル発射管×多数



民間シャトル
シルバーウィンド
[SILVER WIND]

SILVER WIND SPEC
所属　民間





戦闘ヘリコプター
[COMBAT HELICOPTER]

COMBAT HELICOPTER SPEC
所属：オーブ連合首長国
乗員：2名
兵装　35mm機関砲×2、ミサイルランチャー×2

機動戦士ガンダムSEED DESTINY
機動戦士ガンダムSEED C.E.73 STARGAZER

ミネルバ級モビルスーツ惑星強襲揚陸艦
ミネルバ [MINERVA]

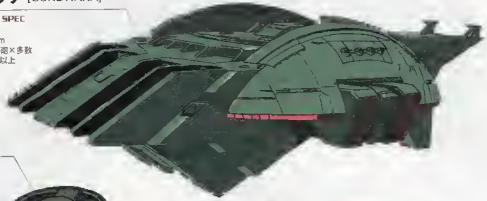
MINERVA SPEC
所属　ザフト
型式：LHM-BB01
艦長：タリア・グラディス
全長　約350m
兵装　陽電子砲、2連装主ビーム砲×2、
420cm 3連装副砲、40mm CIWS×12、
ミサイル発射管×多数 他
MS搭載数：4以上



ミネルバブースター装備時

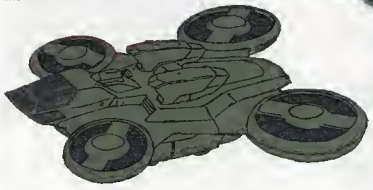
超大型宇宙空母
ゴンドワナ [GONDWANA]

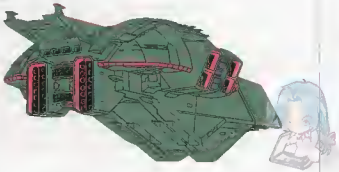
GONDWANA SPEC
所属　ザフト
全長　約1200m
兵装：大型対空砲×多数
MS搭載数：16以上



輸送ヘリコプター
物資輸送ヘリ [TRANSPORT HELICOPTER]

TRANSPORT HELICOPTER SPEC
所属　ザフト







YFX-M56 小型戦闘機
コアスプレンダー [CORE SPLENDOR]

CORE SPLENDOR SPEC
所属：ザフト
パイロット：シン・アスカ 他
全長：約5.67m
乗員：1名
兵装：MMI-GAU19 20mm機関砲×2、QF908 航空ミサイルランチャー×2、AGM33レティバード誘導ミサイル



●フォースシルエット

●ソードシルエット

●ブラストシルエット



無人牽引機
シルエットフライヤー [SILHOUETTE FLIER]

SILHOUETTE FLIER SPEC
所属：ザフト
全長：約3.81m

コンプトン級大型陸上戦艦
ユーレンベック [UHLENBECK]

UHLENBECK SPEC
所属：ザフト
艦長：ウィラード
全長：約230m
兵装：3連装ビーム主砲×2、2連装副砲×2、75m回転式4連装砲×4





輸送ヘリコプター
ジャイロヘリ [GYRO HELICOPTER]

GYRO HELICOPTER SPEC
所属：ザフト
乗員：1名



輸送ヘリコプター
ジェットファンヘリ [JET FAN HELICOPTER]

JET FAN HELICOPTER SPEC
所属：ザフト



ガーティ・ルー級特殊戦闘艦
ガーティ・ルー [GIRTY LUE]

GIRTY LUE SPEC
所属　地球連合軍
艦長：イアン・リー
全長　380m
兵装　2連装高エネルギー収束火砲×6、75mm対空自動バルカン砲×16、
単装ミサイルランチャー×38 他
MS搭載数　10



アガメムノン級大型宇宙母艦
アガメムノン [AGAMEMNON]

AGAMEMNON SPEC
所属：地球連合軍
全長：約300m
兵装　2連装ビーム主砲×2、大型ミサイル発射管×6、対空機関砲×多数
MS搭載数　十数



標準型宇宙護衛艦
ドレイク級護衛艦 [DORAKE class DEFENCE DESTROYER]

DORAKE class DEFENCE DESTROYER SPEC
所属：地球連合軍
全長：約130m
兵装　75mmカトリング機関砲×3、小型ミサイルランチャー×4、対艦魚雷発射管×6、爆雷発射管×4



ハンニバル級地上戦艦
ボナパルト [BONAPARTE]

BONAPARTE SPEC
所属　地球連合軍
MS搭載数　十数

ネルソン級宇宙戦艦
ネルソン [NELSON]

NELSON SPEC
所属　地球連合軍
全長　約250m
兵装　2連装大型ビーム砲×3、2連装対空砲×5、多目的VLS×16、3連装対艦魚雷発射管×2、回転式ミサイル発射管、75mmカトリング機関砲
MS搭載数　6



イージス艦
ダニロフ級イージス艦
[DANILOFF class AEGIS-EQUIPPED DESTROYER]

DANILOFF class AEGIS-EQUIPPED DESTROYER SPEC
所属：地球連合軍



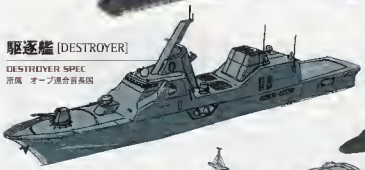
イズモ級宇宙戦艦
スサノヲ [SUSANOWO]

SUSANOWO SPEC
所属：オーブ連合首長国
全長：290m
兵装：誘電子破砕砲×2、225cm 2連装高エネルギー収束火線砲×2、ミサイル発射管×多数、75cm対空自動バルカン砲塔システム×多数
MS搭載数：10



駆逐艦 [DESTROYER]

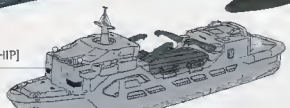
DESTROYER SPEC
所属：オーブ連合首長国





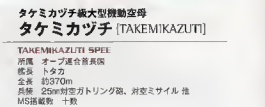
補給艦 [SUPPLY SHIP]

SUPPLY SHIP SPEC
所属：オーブ連合首長国



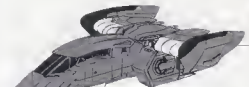
タケミカヅチ級大型機動空母
タケミカヅチ [TAKEMIKAZUTI]

TAKEMIKAZUTI SPEC
所属：オーブ連合首長国
艦長：トダカ
全長：約370m
兵装：25cm対空ガトリング砲、対空ミサイル 他
MS搭載数：十数



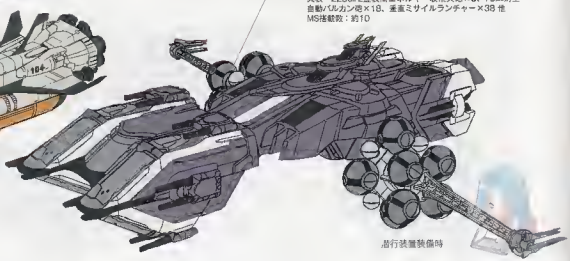
調査用シャトル
[INVESTIGATION SHUTTLE]

INVESTIGATION SHUTTLE SPEC
所属：エターナル



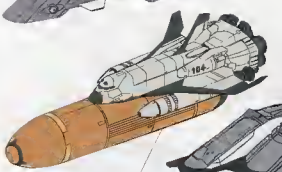
ガーティ・ルー級特殊戦闘艦
ナナバルク [NANABULUKU]

NANABULUKU SPEC
所属：地球連合軍
全長：380m
兵装：225cm 2連装高エネルギー収束火線×6、75mm対空自動バルカン砲×18、重量ミサイルランチャー×38 他
MS搭載数：約10



中型シャトル
[SPACE SHUTTLE]

SPACE SHUTTLE SPEC
所属：DSSD
MS搭載数：1



潜行装置装備時

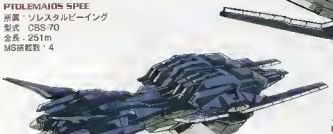
機動戦士ガンダム00



プトレマイオス
[PTOLEMAIOS]

PTOLEMAIOS SPEC
所属：ソレスタルビーイング
型式：CBS-70
全長：251m
MS搭載数：4





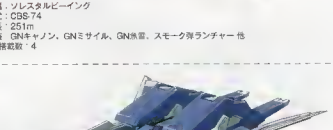
プトレマイオス2 [PTOLEMAIOS 2]

PTOLEMAIOS 2 SPEC
所属：ソレスタルビーイング
型式：CBS-74
全長：251m
兵装：GNキャノン、GNミサイル、GN放雷、スモーク弾ランチャー 他
MS搭載数：4



VTOL機
[VTOL AIRCRAFT]

VTOL AIRCRAFT SPEC
所属：ソレスタルビーイング
パイロット：刹那・F・セイエイ 他



GNR-001E
GNアームズ TYPE-E
[GN ARMS TYPE-E]

GN ARMS TYPE-E SPEC
所属：ソレスタルビーイング
パイロット：ラッセ・アイオン
全長：47.4m　全幅：36.2m　全高：15.3m
(GNアームズ形態)
兵装：大型GNソード、GNビームガン、大型GNキャノン



GNW-003/SH
リィアン [LIANG]

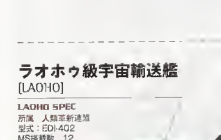
LIANG SPEC
所属：正家
パイロット：ネーナ・トリニティ

GNR-010
オーライザー
[O RAISER]

O RAISER SPEC
所属：ソレスタルビーイング
パイロット：沙慈・クロスロード
全長：17.6m　全幅：11.2m　全高：2.5m
兵装：GNバルカン×4、GNビームマシンガン×2、GNマイクロミサイル×8

ラオホゥ級宇宙輸送艦
[LAOHO]

LAOHO SPEC
所属：人類革新連盟
型式：FDI-402
MS搭載数：12



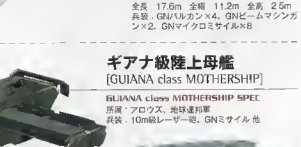


ギアナ級陸上母艦
[GUIANA class MOTHERSHIP]

GUIANA class MOTHERSHIP SPEC
所属：アロウズ、地球連邦軍
兵装：10m級レーザー砲、GNミサイル 他

ベーリング級海上空母
[BERING class AIRCLAFT CARRIER]

BERING class AIRCLAFT CARRIER SPEC
所属：アロウズ、地球連邦正規軍
兵装：メインレーザーキャノン、
対空レーザーファランクス 他



CHAPTER-03

宇宙世紀 設定デザイン集

050 機動戦士ガンダム
068 機動戦士ガンダム第08MS小隊
072 機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争
074 機動戦士ガンダム MS IGLOO ―1年戦争秘録―／―黙示録0079―
078 機動戦士ガンダム MS IGLOO2 重力戦線
080 機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY
086 機動戦士Zガンダム
098 機動戦士ガンダムZZ
104 機動戦士ガンダム 逆襲のシャア
108 機動戦士ガンダムUC
110 機動戦士ガンダムF91
112 機動戦士Vガンダム

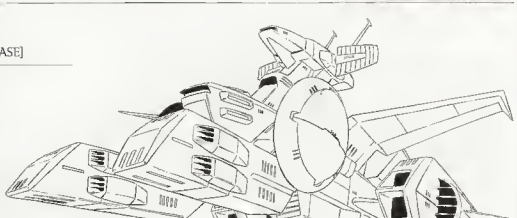


宇宙世紀0079年、サイド3はジオン公国を名乗り、地球連邦政府に独立戦争を挑んだ。しかし、開戦から1ヶ月、両陣営は総人口の半分を失い、戦争は膠着状態へと陥ってしまう。連邦軍は起死回生のため、新型MS“ガンダム”を開発。戦いは新たな局面へと突入する。

ホワイトベース級強襲揚陸艦

ホワイトベース [WHITE BASE]

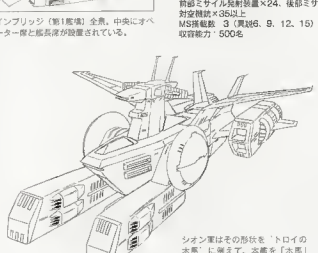
地球連邦軍初となるMS運用母艦。MSの開発や運用を目的とする「V作戦」の一環として建造された。後にペガサス級とも呼ばれる。サイド7でガンダムを含む3種の新型MS（RXシリーズ）を搭載。ジオン軍の強襲により正規乗員の大半を失ったものの、主に訓練兵や現地徴用兵によって運用された。



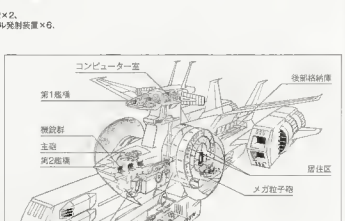


メインブリッジ（第1艦橋）全景。中央にオペレーター席と艦長席が設置されている。

WHITE BASE SPEC
所属：地球連邦軍
型式：SCV-70
艦長：パオロ・カシアス、ブライト・ノア
全長：262m（異説：250m）　全幅：202.5m（異説：108m～110.0m）
全高：93m（異説：97m）
兵装：680mm 2連装砲、2連装メガ粒子砲×2、
前部ミサイル発射装置×24、後部ミサイル発射装置×6、
対空機銃×35以上
MS搭載数：3（異説6、9、12、15）
収容能力：500名



ジオン軍はその形状を「トロイの木馬」に例えて、本艦を「木馬」のコードネームで呼んでいた。



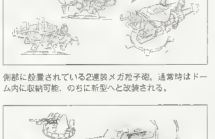
内部断面図。左右の格納庫には、それぞれ3機のMSを搭載可能。カタパルト・システムも備わっている。



側部に設置されている2連装メガ粒子砲。通常時はドーム内に収納可能。のちに新型へと改装される。



艦体中央（第2艦橋側）に設置されている主砲と砲座。B90mmの実体弾を放つ。砲座は主砲の下部に位置する。



対空機銃砲座。ミノフスキー粒子によりレーダーが無力化されるため、有視界戦闘を考慮した装備となっている。



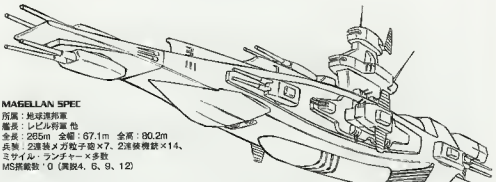
格納庫内部。RXシリーズのコア・ブロック・システムを運用するための設備が整っている。



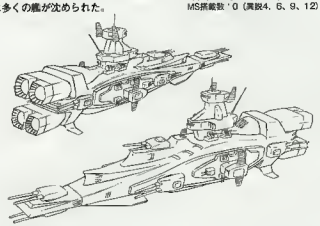
マゼラン級宇宙戦艦

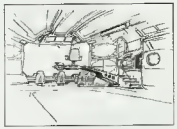
マゼラン [MAGELLAN]

連邦軍宇宙艦隊の主力艦。対艦砲撃戦を想定しており、2連装メガ粒子砲7基（14門）と圧倒的な火力を誇る。優れた電子戦装備ファランクス・システムを有していたが、ミノフスキー粒子散布下では電子機器が無効化。対MS戦ではほぼ無力であり、ルウム戦役では多くの艦が沈められた。

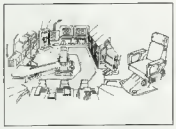


MAGELLAN SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：レビル将軍 他
全長：265m　全幅：67.1m　全高：80.2m
兵装：2連装メガ粒子砲×7、2連装機銃×14、ミサイル・ランチャー×多数
MS搭載数：0（実戦4、5、9、12）





メインブリッジ前部。メインブリッジはホワイトベース級と比べると手狭である。



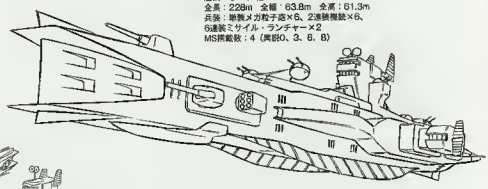
メインブリッジ全景。中央の高い位置にはキャプテン・シート（艦長席）を設置。

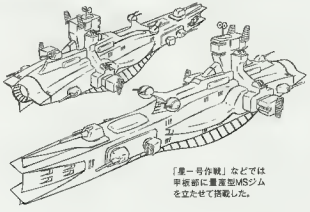
サラミス級宇宙巡洋艦

サラミス [SALAMIS]

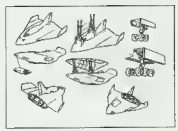
連邦軍の「70年代軍備増強計画」によってマゼラン級と共に大量建造された巡洋艦。マゼラン同様、電子戦に特化していたため、対MS戦ではその能力を発揮できなかった。しかし、マゼランと比べ汎用性が高いことから、対MS戦の改修により長期に渡り運用された。

SALAMIS SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：リード 他
全長：229m　全幅：63.8m　全高：61.3m
兵装：単装メガ粒子砲×6、2連装機銃×6、6連装ミサイル・ランチャー×2
MS搭載数：4（実戦0、3、6、8）

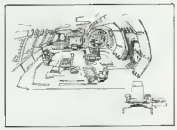




「星一号作戦」などでは甲板部に量産型MSジムを立たせて搭載した。



マゼラン級、サラミス級に搭載されている大気圏突入用カプセル装脱出艇。

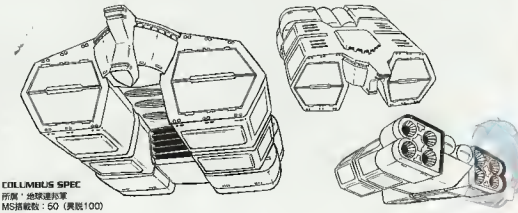


メインブリッジ。艦長席が最前列、操舵席がその後ろに配置されている。

コロンブス級宇宙輸送艦

コロンブス [COLUMBUS]

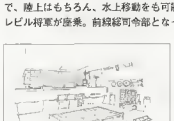
両舷がコンテナ・スペースになっている大型輸送艦。ジオン軍のMS投入によって大敗した連邦軍が自軍のMS運用能力を補うべく急造した。MS隊の運用が可能で、ジム50機を搭載可能とも言われる。武装は一切なく、搭載したMSのみを戦力とする。



COLUMBUS SPEC
所属：地球連邦軍
MS搭載数：50（実戦100）

ビッグ・トレー級陸上戦艦
ビッグ・トレー [BIG TRAY]

一年戦争における陸上兵器としては最大級で、陸の要塞とも言える巨大陸上艦。熱核ジェット・エンジンを動力としたホバークラフトで、陸上はもちろん、水上移動をも可能とする。オデッサ作戦では、レビル将軍が座乗。前線総司令部となった。



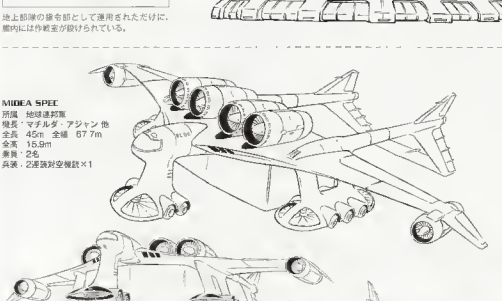
地上部隊の後方部として運用されただけに、艦内には作戦室が設けられている。

BIG TRAY SPEC
所属　地球連邦軍
艦長：レビル将軍 他
兵装：艦首大型砲×2（メガ粒子砲×2）、3連装砲×3

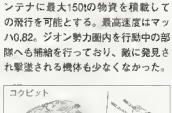


輸送機
ミデア [MIDEA]

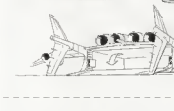
地上での兵站線を支える連邦軍の主力輸送機。主翼に2基、胴体上部に4基と計6基のジェットエンジンを搭載、コンテナに最大150tの物資を積載しての飛行を可能とする。最高速度はマッハ0.82。ジオン勢力圏内を行動中の部隊へも補給を行っており、敵に発見され撃墜される機体も少なくなかった。



MIDEA SPEC
所属　地球連邦軍
機長：マチルダ・アジャン 他
全長　45m　全幅　67.7m
全高　16.9m
乗員：2名
兵装：2連装対空機銃×1



兵装は2連装対空機銃2基（4門）のみ。あくまでも輸送機のため、戦闘能力は低い。



側面を開いたコンテナ、左右共に開閉可能。背部には大型ミサイルを搭載できる。



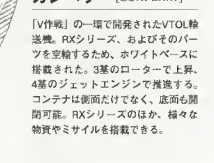
底面を開いたコンテナ、ガンダムの空中換装時などに使用した、図左下は着陸脚。

GUNPERRY SPEC
所属　地球連邦軍
パイロット：リュウ・ホセイ 他
全長　34m　全幅　26.5m
全高：12.8m
乗員：2名
兵装：ミサイル×6



輸送機
ガンペリー [GUNPERRY]

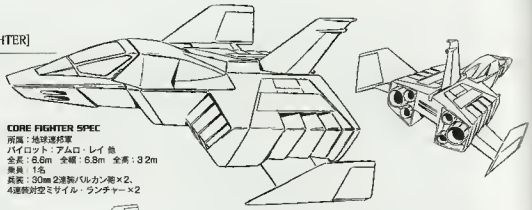
「V作戦」の一環で開発されたVTOL輸送機。RXシリーズ、およびそのパーツを空輸するため、ホワイトベースに搭載された。3基のローターで上昇、4基のジェットエンジンで推進する。コンテナは側面だけでなく、底面も開閉可能。RXシリーズのほか、様々な物資やミサイルを搭載できる。



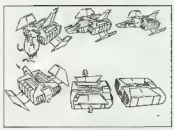
FF-X7 多目的戦闘機

コア・ファイター [CORE FIGHTER]

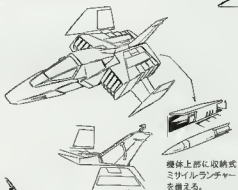
RXシリーズのコクピット兼脱出システムとなる小型戦闘機。コア・ブロック・システムの中枢で、高度な教育型コンピューターを搭載。MS本体が破壊されても、この教育型コンピューターを回収できるように、高性能機となっている。小型熟核ジェットエンジンを搭載し、大気圏内外で運用できる。



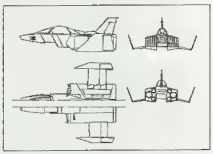
CORE FIGHTER SPEC
所属：地球連邦軍
パイロット：アムロ・レイ 他
全長：6.6m　全幅：6.8m　全高：3.2m
乗員：1名
兵装：30mm 2連装バルカン砲×2、
4連装対空ミサイル・ランチャー×2



コア・ブロックへの変形。RXシリーズの中枢モジュールとして胴体部に収納される。



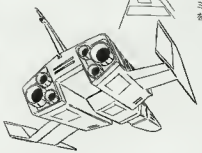
機体上部に収納式ミサイルランチャーを備える。

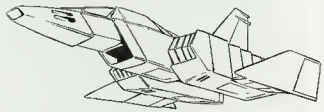


左側面、上面、下面、前面、後面の五面図。胴体部には、メイン・ジェネレーターが搭載されている。



コクピット内部。計器類下にある左右に広がったメーターはエネルギーゲージ。



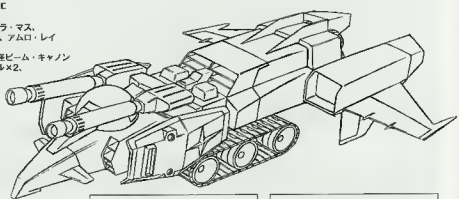


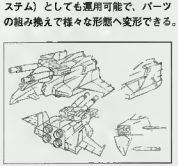
長距離重爆撃機

Gアーマー [G ARMOR]

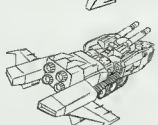
ガンダム用増加装甲システム「Gパーツ」の重爆撃形態。Gパーツ A（前方部）とB（後方部）の間にガンダムを収納している。ガンダムの支援用に開発され、同機の長距離輸送と装甲強化を担う。また、SFS（サブ・フライト・システム）としても運用可能で、パーツの組み換えで様々な形態へ変形できる。

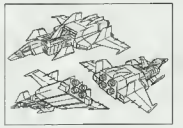
G ARMOR SPEC
所属：地球連邦軍
パイロット：セイラ・マス、
スレッガー・ロウ、アムロ・レイ
乗員：1名
兵装：2連装大口径ビーム・キャノン
×1、機首ミサイル×2、
機銃ミサイル



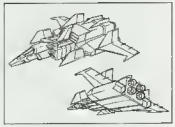


Gファイター：GパーツA、Bの合体形態で、ガンダムのSFSとしても使用される。

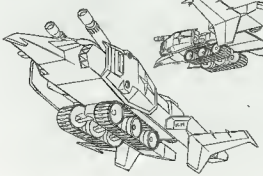




Gスカイ：コア・ファイター、ガンダム下半身パーツ、GパーツBの合体形態。

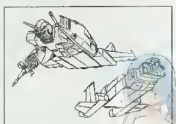


Gスカイイージー：コア・ファイター、GパーツBの合体形態。機動力に優れる。





Gブル／Gブルイージー：GパーツAの運用形態。ガンダム上半身パーツと合体もできる。

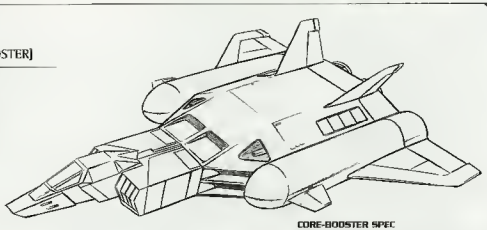


ガンダム+GパーツBの形態。試作のアイデアで、Gパーツは様々な運用法が試された。

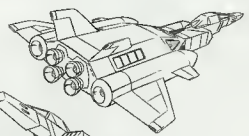
FF-X7Bst 多目的戦闘機

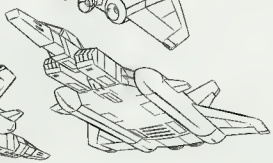
コア・ブースター [CORE-BOOSTER]

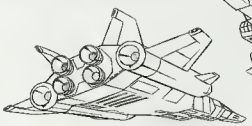
コア・ファイターの追加装備となる大型ブースター。航続距離の向上、および火力増強を目的としており、対MS戦も考慮されている。推進器は熱核ジェット／ロケットのハイブリッド仕様。武装はメガ粒子砲を2門備えている。ホワイトベース隊に2機配備され、ソロモン攻略戦などに投入された。





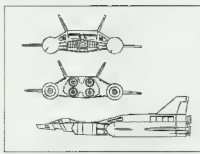






着陸脚。ブースター本体に3基備わっており、コア・ファイターの着陸脚は使用しない。

CORE-BOOSTER SPEC
所属：地球連邦軍
パイロット：セイヴ・マス、スレッガー・ロウ
全長：13.8m　全幅：12.6m　全高：6.75m（着陸脚含む）
乗員：1名
兵装：×カ粒子砲×2、
30mm 2連装バルカン砲×2、
多弾頭弾×2



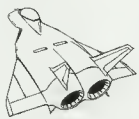
三面図。コア・ブロックシステムによる汎用性を活かし、コア・ファイターの後部にブースターを装着する。

戦闘爆撃機

フライ・マンタ [FLY-MANTA]

連邦軍の航空戦力で、対空戦と対地戦のどちらもこなし、底面には爆撃用に爆弾層を持つ。装備に2基のジェットエンジンを備えており、最高速度はマッハ3.8。一年戦争では、オデッサ作戦、ジャブロー攻防戦などでその姿が見られた。機体名は"マンタ"と形状が似ていることに由来する。

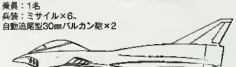








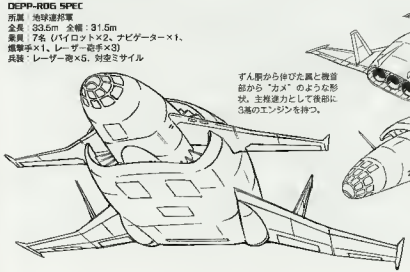
FLY-MANTA SPEC
所属：地球連邦軍
全長：17m　全幅：13m　全高：6m（着陸脚含む）
乗員：1名
兵装：ミサイル×6、
自動追尾型30mmバルカン砲×2



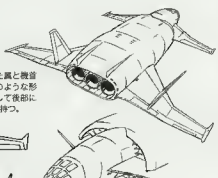
機首に30mmバルカン砲を左右3門ずつの計6門を搭載している。

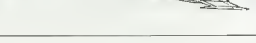


DEPP-ROG SPEC
所属　地球連邦軍
全長：33.5m　全幅：31.5m
乗員：7名（パイロット×2、ナビゲーター×1、
爆撃手×1、レーザー砲手×3）
兵装：レーザー砲×5、対空ミサイル



ずん胴から伸びた翼と機首部から"カメ"のような形状。主推進力として後部に3基のエンジンを持つ。





量産型

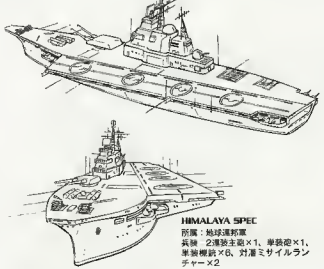
デプ・ロッグ [DEPP-ROG]

積載量120tを誇る大型爆撃機。優れた航続距離を活かした爆撃を得意とする。しかし、ミノフスキー粒子散布下では電子機器による精密照準を封じられ、一年戦争では十分な戦果を挙げられなかったようだ。オデッサ作戦ではフライ・マンタと共に投入されたが、迎撃により撃墜された機体も多い。

ヒマラヤ級航空母艦

ヒマラヤ [HIMALAYA]

遠洋艦の機能も有する大型航空母艦。ドン・エスカルゴを約30機搭載可能、さらに対潜ミサイル・ランチャーも備えており、対潜水艦の探査や攻撃を任務とした。しかし、マッド・アングラー隊との交戦により撃沈された。

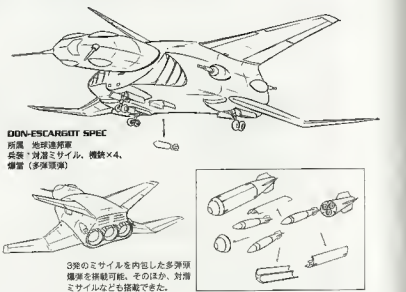


HIMALAYA SPEC
所属：地球連邦軍
兵装：2連装主砲×1、単装砲×1、単装機銃×6、対潜ミサイルランチャー×2

対潜攻撃機

ドン・エスカルゴ [DON-ESCARGOT]

対潜水艦戦を重視した連邦軍の航空機。航続距離、索敵能力に優れ、潜水艦や水中用MSへの哨戒任務についた。しかし、ミノフスキー粒子散布下では、その性能を十分に発揮することはできなかったとされる。機体名称はカタツムリ（エスカルゴ）に形状が似ていることに由来する。



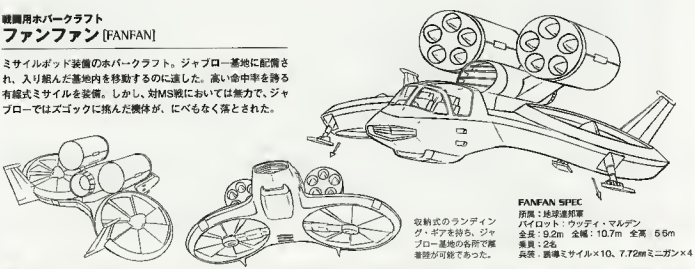
DON-ESCARGOT SPEC
所属　地球連邦軍
兵装：対潜ミサイル、機銃×4、
爆雷（多弾頭弾）

3発のミサイルを内包した多弾頭爆雷を装載可能。そのほか、対潜ミサイルなども搭載できた。

戦闘用ホバークラフト

ファンファン [FANFAN]

ミサイルポッド装備のホバークラフト。ジャブロー基地に配備され、入り組んだ基地内を移動するのに適した。高い命中率を誇る有線式ミサイルを装備。しかし、対MS戦においては無力で、ジャブローではズゴックに挑んだ機体が、にべもなく落とされた。



収納式のランディング・ギアを持ち、ジャブロー基地の各所で簡単に着陸が可能であった。

FANFAN SPEC
所属：地球連邦軍
パイロット：ウッディ・マルデン
全長：9.2m　全幅：10.7m　全高　5.6m
乗員：2名
兵装：誘導ミサイル×10、7.72mmミニガン×4

U.C.Column-01

【ルウム戦役】

～史上初の宇宙艦隊戦～

コロニー落としに失敗したジオン公国軍は、サイドS＝ルウム宙域へと艦隊を進出させ、地球連邦軍もレビル中将指揮の宇宙艦隊で迎撃。史上初、史上最大の宇宙艦隊戦が発生したのだが……。

機動な宇宙艦隊戦とMSに敗れ去った宇宙艦艇

一年戦争の緒戦、一週間戦争においてコロニー落としに失敗したジオン公国軍は、宇宙世紀0079年1月15日、ルウムに残存していた地球連邦艦隊を撃滅するため（コロニー落としが目的とも）、宇宙艦隊を派遣。これにレビル中将指揮の地球連邦軍宇宙艦隊が応じ戦い、史上初かつ史上最大の宇宙艦隊戦、ルウム戦役が発生した。

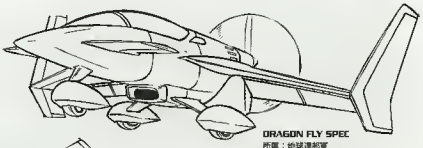
地球連邦軍は、一週間戦争の敗因をジオン公国軍の奇襲戦法に求めており、威信をかけて編制した宇宙艦隊をもってすれば敵艦隊を迎撃一触に撃滅できると考えていた。たしかに、両軍が艦列を並べてメガ粒子砲を撃ち合う宇宙艦隊戦は、ミノフスキー粒子が散布されていたとはいえ、数に勝る地球連邦軍が有利だったのである。

だが、ジオン公国軍がMSを対艦攻撃に投入すると、地球連邦宇宙艦隊はなす術もなく撃破されてしまう。ミノフスキー粒子散布下の環境では、宇宙艦隊の対空防御網が有機的に機能せず、MSの肉薄攻撃を許してしまったのだ。宇宙艦艇に対するMSの優位は絶対的で、中にはS星の撃沈スコアを挙げる者すら出現したのだった。ちなみにS隻以上の艦を撃沈したパイロットはエースと呼ばれる。ジオン公国軍は一週間戦争とルウム戦役でこのエース、エースを多数輩出した。

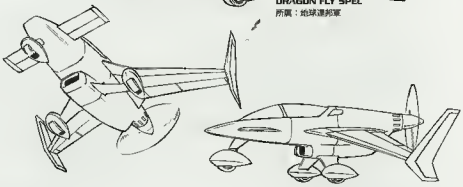
こうして宇宙艦艇は宇宙戦の主役から引き摺り下ろされ、MSの支援、運用システムの一画へと役割を変えていったのである。

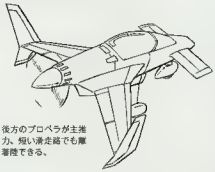
輸送輸機
ドラゴン・フライ [DRAGON FLY]

陸上戦艦ビッグ・トレーなどに配備されている運絡機。機体後方にプロペラを持つ。小型ゆえにミノフスキー粒子散布下では発見されにくく、隠密行動に向いていた。そのため、二重スパイがジオンの基地とビッグ・トレー間の移動に使用していた例もある。



DRAGON FLY SPEC
所属：地球連邦軍

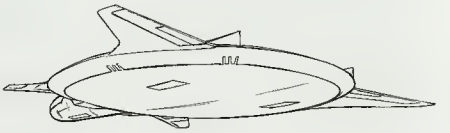


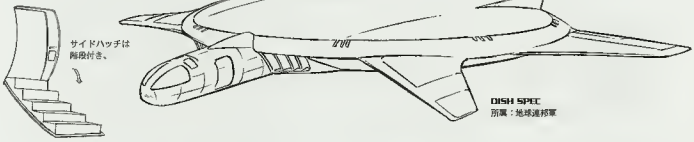


後方のプロペラが主推力。短い滑走路でも離着陸できる。

偵察機
ディッシュ [DISH]

レドーム状の機体に4枚の翼を持つ航空機。高性能レーダーを搭載しており、早期警戒機としての運用も考慮し開発された。もっともミノフスキー粒子散布下ではその能力も制限され、要人の移動などを主な任務とした。ディッシュの名は"皿"に似た形状に由来。



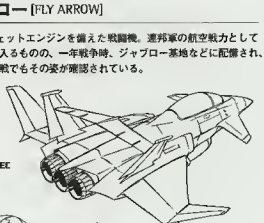


サイドハッチは階段付き。

DISH SPEC
所属：地球連邦軍

ジェット戦闘機
フライアロー [FLY ARROW]

後部に3発のジェットエンジンを備えた戦闘機。連邦軍の航空戦力としては旧式の部類に入るものの、一年戦争時、ジャブロー基地などに配備され、ジャブロー攻防戦でもその姿が確認されている。



FLY ARROW SPEC
所属：地球連邦軍
乗員：2名



FF-4 空間戦闘機
トリアーエス [TORIARES]

一年戦争以前に開発された防空小型戦闘機。大気圏内外での運用が可能で、デザインを含めてコア・ファイターと類似点も多い。宇宙軍の主力となるべく配備されたが、ルウム戦役の惨敗によってその座を失った。

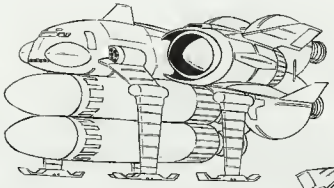
TORIARES SPEC
所属：地球連邦軍
乗員：1名
兵装　25mm機関砲×2



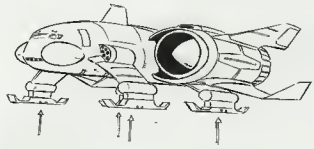
宇宙突撃艇

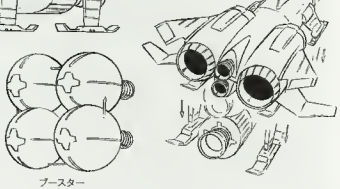
パブリク [PUBRIC]

ミサイル2発を搭載できる宇宙突撃艇。ブースター装備で、長距離航行も可能とする。ソロモン攻略戦では、ビーム拡散用イオンを搭載したミサイルを装備。ビーム撹乱幕を作ることで、敵のビーム砲を無効化した。また、ア・バオア・クー攻略戦にも投入されている。



PUBRIC SPEC
所属：地球連邦軍
兵装：大型ミサイル×2



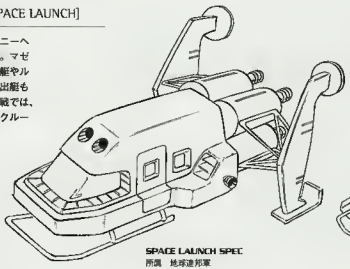


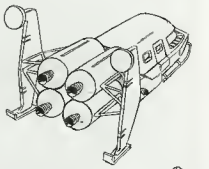
ブースター

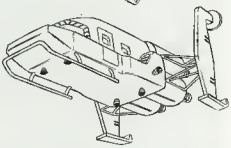
小型宇宙艇

スペース・ランチ [SPACE LAUNCH]

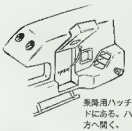
宇宙空間における艦船間やコロニーへの移動に使用される小型宇宙艇。マゼラン、サラミスなどの連邦軍艦艇やルナツー基地などに配置され、脱出艇も兼ねる。ア・バオア・クー攻略戦では、艦を失ったホワイト・ベースのクルーが脱出に使った。







SPACE LAUNCH SPEC
所属　地球連邦軍

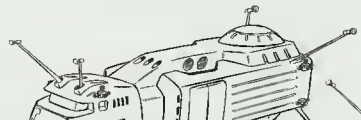


無噴用ハッチは両サイドにある、ハッチは上方へ開く。

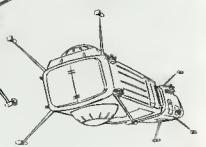
中型宇宙艇

スペース・バス [SPACE BUS]

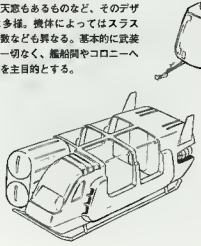
中型宇宙艇。スペース・ランチよりも多くの乗員を輸送できる。乗員スペースには天窓もあるものなど、そのデザインは多様。機体によってはスラスターの数なども異なる。基本的に武装の類は一切なく、艦船間やコロニーへの移動を主目的とする。

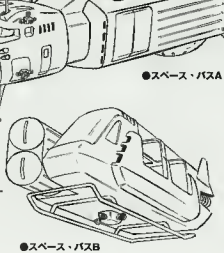


SPACE BUS SPEC
所属：地球連邦軍



●スペース・バスA







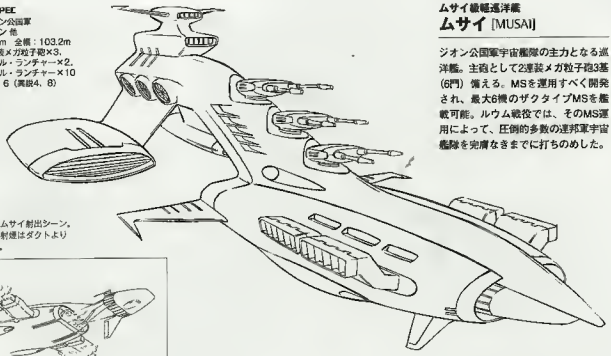
●スペース・バスB



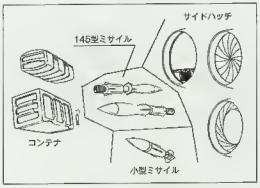
MUSAI SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長：ドレン 他
全長：234m　全幅：103.2m
兵装：2連装メガ粒子砲×3、
大型ミサイル・ランチャー×2、
小型ミサイル・ランチャー×10
MS搭載数：6（異説4、8）

ムサイ級軽巡洋艦
ムサイ [MUSAI]

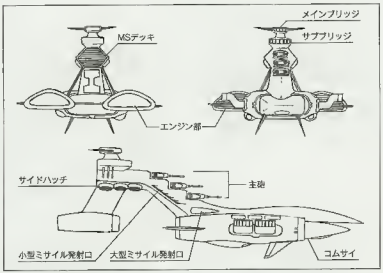
ジオン公国軍宇宙艦隊の主力となる巡洋艦。主砲として2連装メガ粒子砲3基（6門）備える。MSを運用すべく開発され、最大6機のザクタイプMSを艦載可能。ルウム戦役では、そのMS運用によって、圧倒的多数の連邦軍宇宙艦隊を完膚なきまでに打ちのめした。



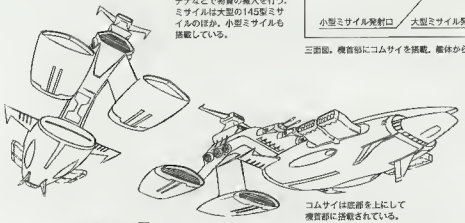
機首部のコムサイ射出シーン。射出時の噴射煙はダクトより排出される。



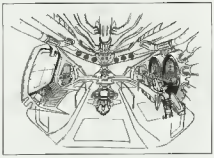
左右のサイドハッチからコンテナなどで物資の搬入を行う。ミサイルは大型の145型ミサイルのほか、小型ミサイル6搭載している。

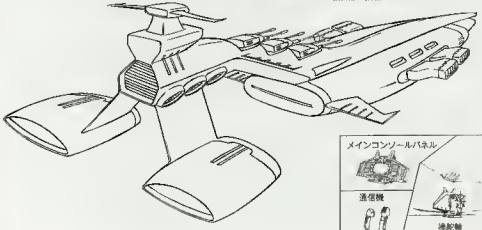


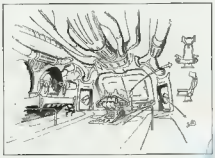
三面図。機首部にコムサイを搭載。艦体から離れた左右にエンジン部を持つ。



コムサイは底部を上にして機首部に搭載されている。







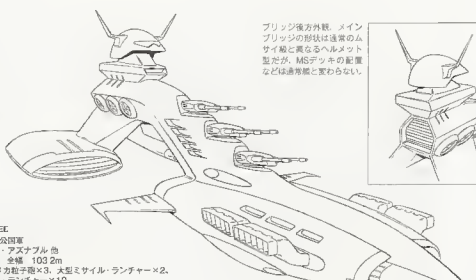
メインブリッジ内部。両サイドにオペレーター席やメインモニターなどを備える。最後尾はキャプテン・シート。

ブリッジ内の装備。メインコンソールパネルはキャプテン・シート用。通信機はハンドマイク型を採用。

ムサイ級軽巡洋艦

士官用ムサイ［MUSAI］

一年戦争を通じて、大量生産されたムサイ級軽巡洋艦は士官用も建造された。士官用は艦橋の形状が異なっており、シャア・アズナブルがV作戦追撃任務の際に乗船したムサイもこのタイプであった。このムサイは、元々ドズル・ザビの乗艦だったが、ルウム戦役で功績を挙げたシャアに譲渡されたとする説もある。



ブリッジ後方外観。メインブリッジの形状は通常のムサイ級と異なるヘルメット型だが、MSデッキの配置などは通常艦と変わらない。

MUSAI SPEC
所属 ジオン公国軍
艦長・シャア・アズナブル 他
全長：234m 全幅：103.2m
兵装 2連装メガ粒子砲×3、大型ミサイル・ランチャー×2、小型ミサイル・ランチャー×10
MS搭載数 6（高機4、B）

大気圏突入カプセル

コムサイ［KOMUSAI］

ムサイ級の艦首に搭載されている大気圏突入カプセル。サクを2機積載可能で、軽装ながら戦闘能力を持つ。大気圏突入能力のないムサイだが、このカプセルによって人員やMSを大気圏内へ送ることが可能。ただし、航続距離は短く、地上での回収が必要となる。

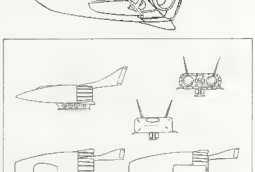
KOMUSAI SPEC
所属 ジオン公国軍
乗員：2名
兵装 バルカン砲×2
MS搭載数：2







先端部のドッキング・サーチャーと多数制御用のスラスター、サーチャーは、普段はカバーで覆われている。



左側面、上面、下面、前面、後面の五面図。大気圏突入のため、巨大な安定翼以外は、凹凸の少ないシンプルな構造となっている。

U.C.Column-02

【ジャブロー降下作戦】

～巨大航空機からのMS降下～

大気圏内用MS母艦として巨大航空機ガウ級攻撃空母を配備していたジオン公国軍は、MSを空挺部隊的に運用可能としていた。その最大規模の作戦が、ジャブロー降下作戦であった。

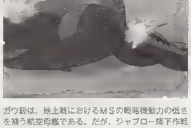
MS母艦的航空機とMSの空挺作戦

宇宙世紀0079年11月30日、ジオン公国軍は地球連邦軍総司令部ジャブローへと攻撃をしかけた。ジャブロー降下作戦である。

ジャブローは、南米の熱帯雨林地帯の地下にあるため、地上からの接近は困難であり、ジオン公国軍はMS部隊による降下制圧を選択するしかなかった。

この作戦を可能としたのが、3機（4機説あり）のMSを搭載できるガウ級攻撃空母である。ガウ級は、大気圏内用のMS運用艦と言える存在で、爆撃機や航空母艦としての側面も持っていた。

ジャブロー降下作戦では多数のガウ級攻撃空母が投入され、ジャブローへの事前攻撃や艦載機ドップを使用した制空戦闘、MSの降下に用いられた。だが、ジャブローは豊富な対空火器と戦闘機の部隊を擁する上、核攻撃にも耐える地下要塞となっており、ガウ級とMS部隊の組み合わせをもってしても攻略はできなかった。



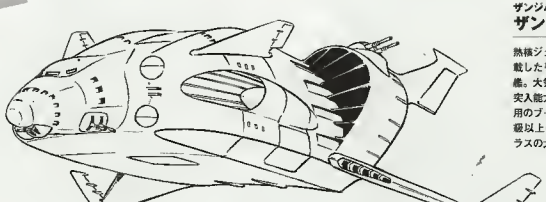
ガウ級は、地上戦におけるMSの戦略機動力の低さを補う航空母艦である。だが、ジャブロー降下作戦を成功に導くことはできなかった。



ザンジバル級機動巡洋艦

ザンジバル [ZANZIBAR]

熱核ジェット／ロケットエンジンを搭載したリフティングボディ形状の巡洋艦。大気圏内外で運用可能で、大気圏突入能力を持つが、大気圏脱出には専用のブースターを必要とする。ムサイ級以上のMS積載能力を誇り、MAクラスの大型機も収納できる。



ZANZIBAR SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長　ランバ・ラル、シャア・アズナブル 他
全長：255m　全幅：221.8m　全高：70.5m
兵装　2連装主砲×1、2連装機銃座×5、
固定メガ粒子砲×5、Jタイプ・ミサイル×2
MS搭載数　3（異説6、9、12、16）



ランディングギアは艦底に3基収納されている。



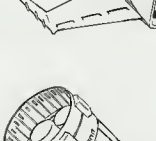
固定メガ粒子砲。普段はカバーで覆われており、使用時に砲門が現れる。メガ粒子砲は4門搭載されている。



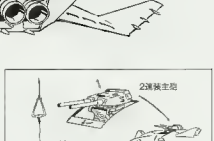




大気圏脱出用ロケットブースターの装着。ブースターは化学燃料式で、大気圏脱出後は本体より切り離される。



ロケットブースター

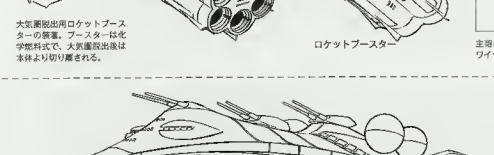


主砲はビーム砲。サーチライトは機首部に計4基搭載。ワイヤー・ロープはMSの収容の際などに使用する。

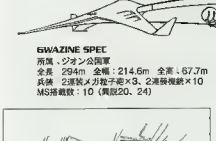
グワジン級大型戦艦

グワジン [GWAZINE]

ジオン公国軍のフラッグシップとなる大型戦艦。多数のMSを搭載することが可能で、サイド3から木星まで無補給で航行できる。ジオン公国公王デギン・ソド・ザビの座乗する1番艦「グレートデギン」のほか、ギレン、キシリアの専用艦などが存在する。

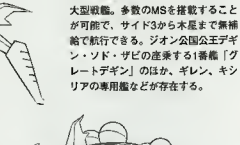


GWAZINE SPEC
所属：ジオン公国軍
全長　294m　全幅：214.6m　全高：67.7m
兵装　2連装メガ粒子砲×3、2連装機銃×10
MS搭載数：10（異説20、24）



メインブリッジ内部。主に指揮系統の中心となる艦だけに、ムサイ級などよりも広いスペースが設けられている。

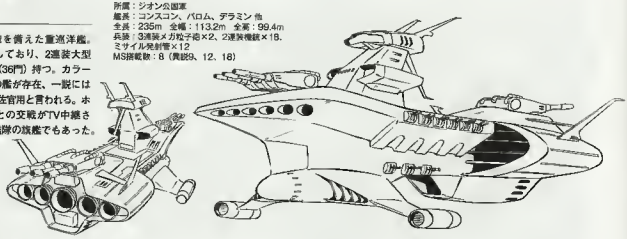




チベ級高速重巡洋艦
チベ [CHIBE]

3連装メガ粒子砲を備えた重巡洋艦。対空装備が充実しており、2連装大型対空機銃を18基（36門）持つ。カラーリングは赤、緑の艦が存在、一説には赤は将官用、緑は佐官用と言われる。ホワイトベース隊との交戦がTV中継されたコンスコン艦隊の旗艦でもあった。

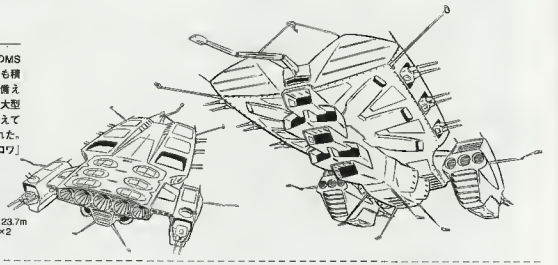
CHIBE SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：コンスコン、バロム、デラミン 他
全長：235m　全幅：113.2m　全高：99.4m
兵装：3連装メガ粒子砲×2、2連装機銃×18、
ミサイル発射管×12
MS搭載数：8（黄設9、12、18）



ドロス級大型輸送空母
ドロス [DOLOS]

100機以上（一説には約180機）のMSを搭載可能な巨大宇宙空母。MAも積載可能で、MSカタパルトを7基備える。大型ゆえ機動力こそ低いが、大型連装メガ粒子砲8基（16門）を備えており、移動要塞としても運用された。ドロス級大型空母は、2番艦「ドロワ」の存在が確認されている。

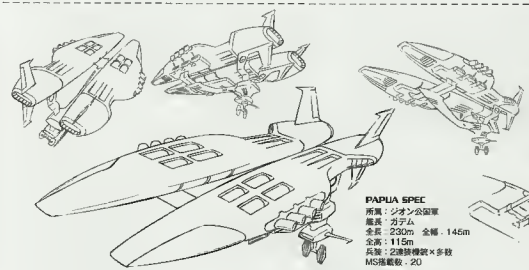
DOLOS SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：495m　全幅：351.5m　全高：123.7m
兵装：2連装メガ粒子砲×8、2連装機銃×2
MS搭載数：182（黄設100）



パプア級補給艦
パプア [PAPUA]

双胴型の補給艦。各胴それぞれでムサイ1隻への完全補給ができる能力を有する。一年戦争時、すでに旧式となっていたが、MS運用のための改修が加えられており、射出用のカタパルトを備える。「V作戦」を追うシャアの部隊へ派遣されたのは、この艦である。

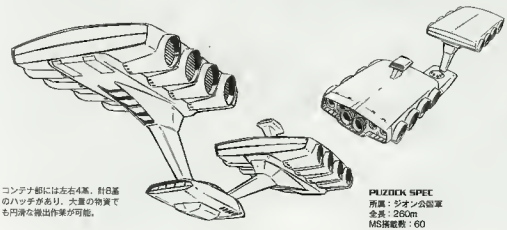
PAPUA SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：ガデム
全長：230m　全幅：145m
全高：115m
兵装：2連装機銃×多数
MS搭載数：20



物資搬出用のコンベア・パイプ。各艦の格納庫ハッチに接続できる。

パゾク級輸送艦
パゾク [PUZOCK]

旧型となったパプア級補給艦に代わるべく開発された新型補給艦。1度にムサイ4隻分の補給を可能としており、航続距離もパプア級を大幅に上回る。双胴型のパプア級に対し、コンテナは前後に2つ。前方が人員用、後方がMSを含む物資用となっている。

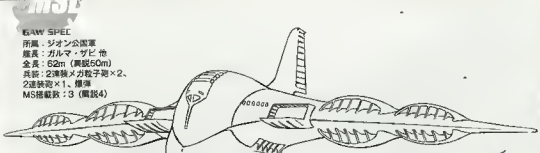


コンテナ部には左右4基、計8基のハッチがあり、大量の物資でも円滑な搬出作業が可能。

PUZOCK SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：250m
MS搭載数：60

MSL

GAW SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：ガルマ・ザビ 他
全長：62m（両舷50m）
兵装：2連装メガ粒子砲×2、
2連装砲×1、爆弾
MS搭載数：3（簡易4）



ガウ級攻撃空母
ガウ［GAW］

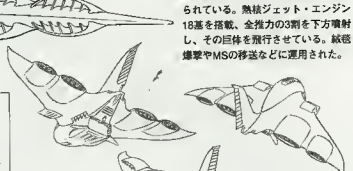
MS1個小隊とドップ2個小隊を搭載可能な戦略空中空母。MS発進口は機首部、航空機用カタパルトは主翼に設けられている。熱核ジェット・エンジン18基を搭載、全推力の3割を下方噴射し、その巨体を飛行させている。航続爆撃やMSの移送などに運用された。



主砲となる2連装メガ粒子砲。ガウは投下用の爆弾のほか、中距離ミサイルも搭載できる。



垂直尾翼の方向舵取り付け部と機首部のハッチ開閉部。艦底部はMSデッキも兼ねる。

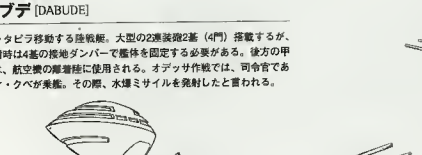


ダブデ級陸戦艇
ダブデ［DABUDE］

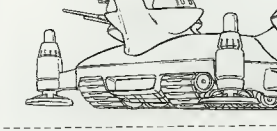
キャタピラ移動する陸戦艇。大型の2連装砲2基（4門）搭載するが、発射時は4基の接地ダンパーで艦体を固定する必要がある。後方の甲板は、航空機の離着陸に使用される。オデッサ作戦では、司令官であるマ・クベが乗艦。その際、水爆ミサイルを発射したと言われる。



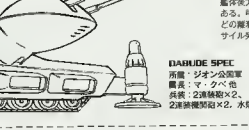
艦体後方には格納庫と甲板がある。甲板は機載機ゴミュなどの離着陸用。格納庫にはミサイル発射装置も収納できる。



DABUDE SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：マ・クベ 他
兵装：2連装砲×2、
2連装機関砲×2、水爆ミサイル



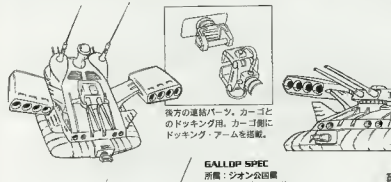
後方の連結パーツ。カーゴとのドッキング用。カーゴ側にドッキング・アームを搭載。



陸戦艇
ギャロップ［GALLOP］

ホバーとジェットエンジンにより高速移動を可能とする陸戦艇。ザクやグフなどのMSを搭載可能で、物資運搬やキャンピングトレーラーとなるカーゴを牽引できる。また、ランバ・ラル隊はカーゴに爆弾を詰め込み、ホワイトベースへ突入させている。

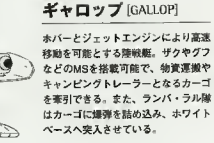
GALLOP SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：ランバ・ラル 他
全長　48m　全幅：44.7m
全高：34.3m（アンテナ含む）
兵装：2連装機銃×2、2連装砲×1、爆弾







ホバー機構を持ったカーゴ、ジェット・エンジンも追加装備できる。



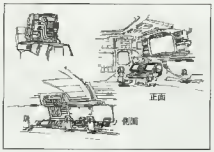
正面にハッチのある格納庫と脱出カプセル。脱出カプセルは2連装機銃の下に搭載されている。

マッド・アングラー級潜水母艦

マッド・アングラー [MAD ANGLER]

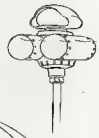
大西洋など7つの海を自在に行動した特殊潜水艦隊マッド・アングラー隊の旗艦となる巨大潜水艦。ズゴックなどの水陸両用MSのほか、水中用MAも搭載できる。ガルマを戦死させた責任で左遷されたシャアが復帰後、司令官として乗艦した。

MAD ANGLER SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長：シャア・アズナブル
兵装：対艦ミサイル・ランチャー
MS搭載数　6（真型3、18）

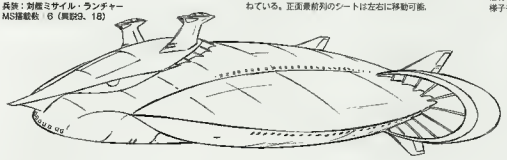


ブリッジ内部。広いスペースがあり、部隊の司令室を兼ねている。正面最前列のシートは左右に移動可能。





ファイバー・スコープ式の潜望鏡。この装備により、マッド・アングラーは深く潜行したままでも、海上の様子を探ることができる。



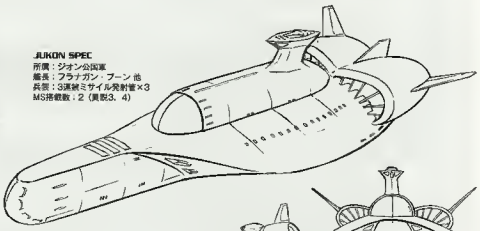


ユーコン級潜水艦

ユーコン [JUKON]

マッド・アングラー隊の中核を担う潜水艦。2機のMSを搭載可能。艦体前部に対空・対艦用のミサイルを装備している。マッド・アングラー、ユーコン共に地球侵攻時、連邦軍から鹵獲した潜水艦であり、MS搭載能力はその後の改修によって備わったようだ。

JUKON SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：ブラナガン・ファン 他
兵装：3連装ミサイル発射管×3
MS搭載数：2（真型3、4）





司令塔は潜望鏡、サーチライト、円形状の人用ハッチなどを持つ。艦体上方はMSデッキとなっており専用の大型ハッチもある。

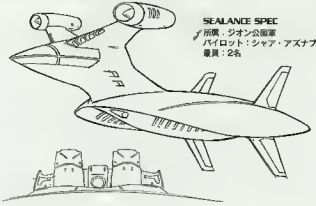


水上高速艇

シーランス [SEALANCE]

2基のジェットエンジンを搭載、海上を滑走する高速艇。潜水能力はなく水上の艦船同士の連絡などに使用され、武装は持たない。乗員は2名のみ。マッド・アングラーへの搭載が確認されており、シャア・アズナブルも使用した。





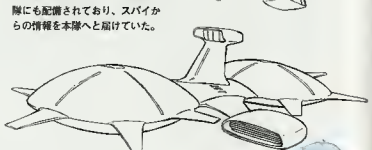
SEALANCE SPEC
所属：ジオン公国軍
パイロット：シャア・アズナブル
乗員：2名

プローバー級情報収集艦

プローバー [PROBER]

哨戒、偵察を任務とする潜水艦。艦体はレドーム状で、各種センサーや通信機器を搭載。両舷の熱核水流ジェットにより、無音航行が可能である。マッド・アングラー隊にも配備されており、スパイからの情報を本隊へと届けていた。





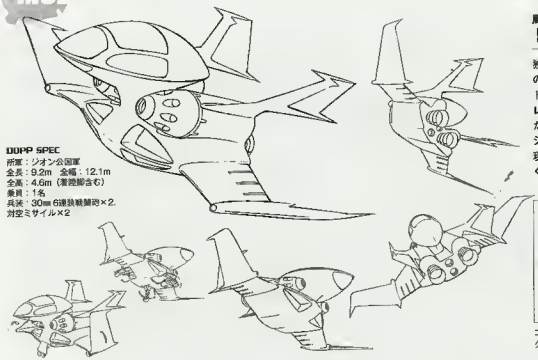


PROBER SPEC
所属：ジオン公国軍

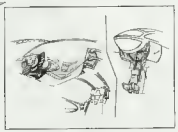
局地戦用戦闘機

ドップ [DOPP]

独創的なフォルムを持った戦闘機。この航空力学から外れた形状は飛行テストの困難なジオン公国内でのシミュレーションのみで開発・設計が行われた結果である。それでも大出力のエンジンと姿勢制御用バーニアで飛行を実現した。ただし、エネルギー効率は悪く、航続距離は非常に短い。



DOPP SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：9.2m　全幅：12.1m
全高：4.6m（着陸脚含む）
乗員：1名
兵装：30mm 6連装機関砲×2.
対空ミサイル×2

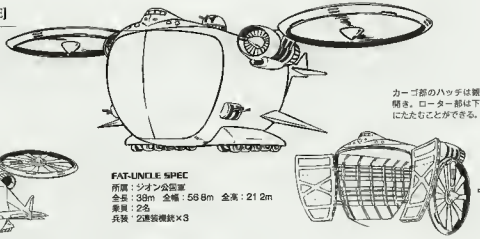


コクピットと昇降リフト。パイロットは、コクピットの下から搭乗する。

大型輸送機

ファット・アンクル [FAT-UNCLE]

3機のMSを搭載できるホバー輸送機。"ファット・アンクル（太ったおじさん）"の名の通りの形状で、胴体部が巨大なカーゴになっている。左右のローターで浮上、ローター基部のジェットで推進する。ローターは折りたたみ式で、着陸の際は飛行時よりコンパクトになる。



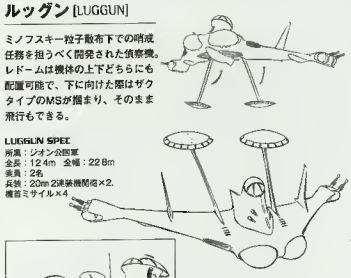
カーゴ部のハッチは観音開き。ローター部は下方にたたむことができる。

FAT-UNCLE SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：38m　全幅：56.8m　全高：21.2m
乗員：2名
兵装：2連装機銃×3

戦術偵察機

ルッグン [LUGGUN]

ミノフスキー粒子散布下での哨戒任務を担うべく開発された偵察機。レドームは機体の上下どちらにも配置可能で、下に向けた際はザクタイプのMSが掴まり、そのまま飛行もできる。



LUGGUN SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：12.4m　全幅：22.8m
乗員：2名
兵装：20mm 2連装機関砲×2.
機首ミサイル×4



ランディングギアとキャノピー部。コクピットの側面には昇降用のステップがある。

戦術偵察機

コミュ [COMMU]

ダブデに搭載されている小型連絡機。ジオン軍ならではの独特な形状を持つ。スペースに限りがある甲板でも離着陸ができるようにVTOL機となっている。ホバーは可動式で、上昇後は角度を変えて推進用にも使用される。

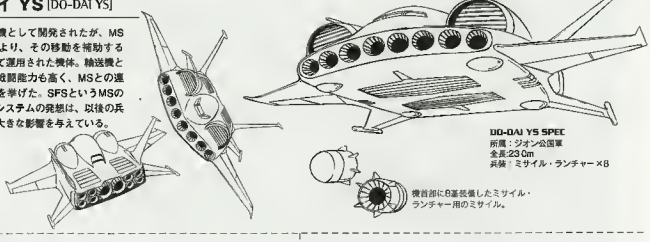


COMMU SPEC
所属：ジオン公国軍

要撃爆撃機 兼SFS（サブ・フライト・システム）

ド・ダイ YS [DO-DAI YS]

要撃爆撃機として開発されたが、MSの投入により、その移動を補助するSFSとして運用された機体。輸送機と異なり、戦闘能力も高く、MSとの連携で戦果を挙げた。SFSというMSの移動補助システムの発想は、以後の兵器開発に大きな影響を与えている。



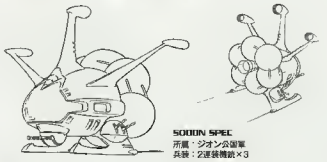
DO-DAI YS SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：23.0m
兵装：ミサイル・ランチャー×8

機首部に8基装備したミサイル・ランチャー用のミサイル。

曳航艇

ソドン [SODON]

近距離輸送などに用いられた宇宙艇。ただし、積載スペースはなく、ワイヤーを使って曳航する。後部の球体は推進剤タンクと推定される。

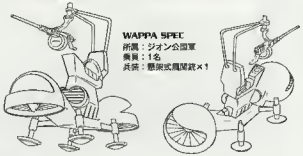


SODON SPEC
所属：ジオン公国軍
兵装：2連装機銃×3

ホバー・バイク

ワッパ [WAPPA]

前後に搭載されたローターの浮力で優れた機動力を持つ小型攻撃機。1人乗り小型ヘリコプターのような兵器で、パトロール機として使用された。また、兵装は機銃のみだが、ゲリラ戦などでも運用されたようだ。

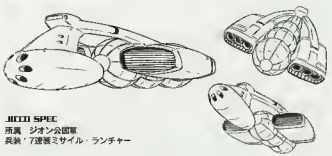


WAPPA SPEC
所属：ジオン公国軍
乗員：1名
兵装：懸架式風閘銃×1

突撃艇

ジッコ [JICCO]

MS実用化以前に開発された宇宙用突撃艇。高い機動力で先陣を切って敵軍へと突入する。7連装ミサイル・ランチャーのほかにもビーム攪乱幕を搭載。対艦隊戦の補助としても投入された。



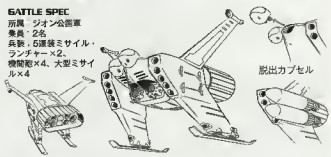
JICCO SPEC
所属：ジオン公国軍
兵装：7連装ミサイル・ランチャー

宇宙戦闘爆撃機

ガトル [GATTLE]

バルカン砲やミサイルランチャーを装備した宇宙用戦闘爆撃機。先端の2つの球状がそれぞれ独立型コクピットとなっており、脱出カプセルを兼ねている。宇宙要塞ア・バオア・クーの防衛用に配備された。

GATTLE SPEC
所属：ジオン公国軍
乗員：2名
兵装：6連装ミサイル・ランチャー×2、機関砲×4、大型ミサイル×4

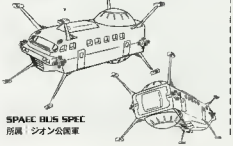


脱出カプセル

中型宇宙艇

スペース・バス [SPACE BUS]

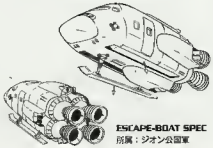
ジオン公国軍で採用されたスペース・バス。胴体部側面に設置された計4基の5方向用スラスターで機体を安定させる。



SPACE BUS SPEC
所属：ジオン公国軍

脱出艇 [ESCAPE-BOAT]

ソロモン宇宙要塞に配備されていた脱出艇。ソロモン陥落時、ドズル・ザビの妻子であるゼナとミネバが脱出のために使用した。

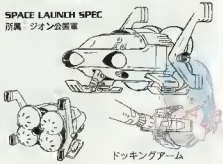


ESCAPE-BOAT SPEC
所属：ジオン公国軍

宇宙内火艇 [SPACE LAUNCH]

ザンジバル級機動巡洋艦に搭載されたジオン軍用のスペース・ランチ。アームを装備しており、係留する艦艇を掴むこともできた。

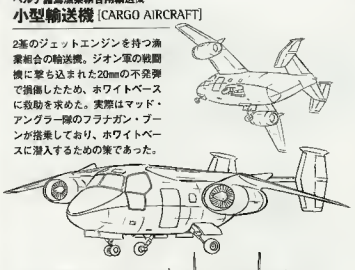
SPACE LAUNCH SPEC
所属：ジオン公国軍



ドッキングアーム

ベルテ諸島漁業組合用輸送機
小型輸送機 [CARGO AIRCRAFT]

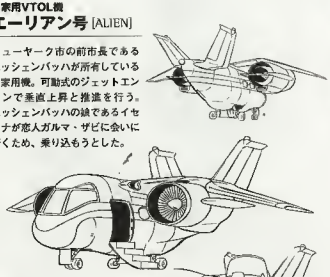
2基のジェットエンジンを持つ漁業組合の輸送機。ジオン軍の戦闘機に撃ち込まれた20mmの不発弾で損傷したため、ホワイトベースに救助を求めた。実際はマッド・アングラー隊のフラナガン・ブーンが搭乗しており、ホワイトベースに潜入するための策であった。



CARGO AIRCRAFT SPEC
所属：ベルテ諸島漁業組合
乗員：2名

自家用VTOL機
エーリアン号 [ALIEN]

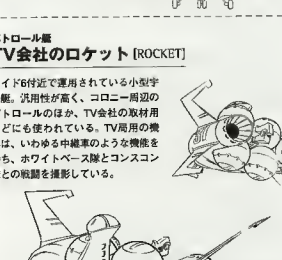
ニューヤーク市の前市長であるエッシェンバッハが所有している自家用機。可動式のジェットエンジンで垂直上昇と推進を行う。エッシェンバッハの娘であるイセリナが恋人ガルマ・ザビに会いに行くため、乗り込もうとした。



ALIEN SPEC
所属　エッシェンバッハ家

パトロール艇
TV会社のロケット [ROCKET]

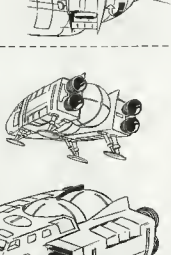
サイド6付近で運用されている小型宇宙艇。汎用性が高く、コロニー周辺のパトロールのほか、TV会社の取材用などにも使われている。TV局用の機体は、いわゆる中継車のような機能を持ち、ホワイトベース隊とコンスコン隊との戦闘を撮影している。



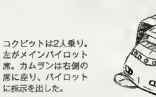
ROCKET SPEC
所属：軍、民間

プライベート艇
ハルク [HULK]

ブルーム家の所有する小型宇宙艇。武装の類はなく、あくまでも民間機である。ミライ・ヤシマの婚約者だったカムラン・ブルームがサイド6から出航するホワイトベースを護衛するため、使用した。



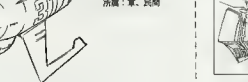
コクピットは2人乗り、左がメインパイロット席。カムランは右側の席に座り、パイロットに指示を出した。



HULK SPEC
所属：カムラン家
乗員：2名

宇宙整備艇 [SPACE MAINTENANCE SHIP]

ペルガミノK.Kで使用されている整備艇。1人乗りで、作業用アームを搭載する。また、後部は荷台になっており、修理道具やパーツを載せることができる。

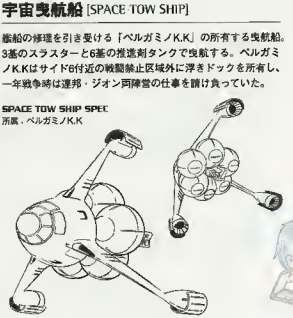


SPACE MAINTENANCE SHIP SPEC
所属：ペルガミノK.K
乗員：1名

宇宙曳航船 [SPACE TOW SHIP]

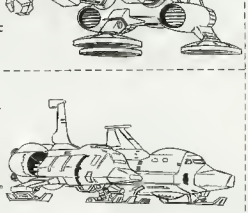
艦船の修理を引き受ける『ペルガミノK.K』の所有する曳航船。3基のスラスターと6基の推進剤タンクで曳航する。ペルガミノK.Kはサイド6付近の戦闘禁止区域外に浮きドックを所有し、一年戦争時は連邦・ジオン両陣営の仕事を請け負っていた。

SPACE TOW SHIP SPEC
所属：ペルガミノK.K



民間宇宙船 [ROCKET]

宇宙世紀では民間の宇宙船も多く存在しており、ブルーム家のように宇宙船を所有する者もいた。宇宙船はコロニー間の移動のほか、地球との往還用のものも存在する。



ROCKET SPEC
所属：民間

WARSHIP HISTORICA-01

【宇宙艦艇とMS運用艦の誕生】

～人類の宇宙進出と新兵器の必要性～

宇宙移民政策の推進、そしてスペースノイド間の反地球連邦運動の高まりは、地球連邦とサイド3の軍拡を促した。この流れの中で誕生した兵器が、宇宙艦艇とMS運用艦であった。

宇宙の戦術環境が生み出した新兵器体系、宇宙艦艇

人口の増大と地球環境の悪化に伴い、人類は地球連邦を樹立し、宇宙移民政策を進めた。宇宙世紀（U.C.＝ユニバーサル・センチュリー）の始まりである。

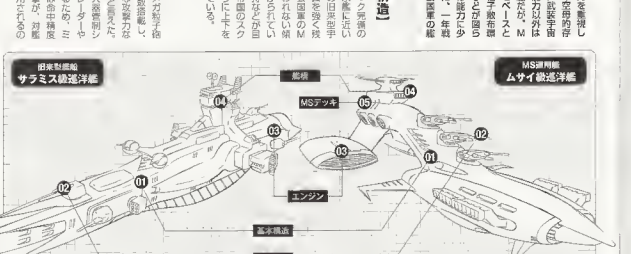
宇宙移民の根幹は、月軌道周辺におけるスペース・コロニー建設、および人類移住だった。そしてスペース・コロニーが月、地球の周には宇宙が横たわっている以上、交通手段として宇宙船が発達するのは当然だった。この中で兵器としての宇宙艦艇も誕生していくのである。

最初期の宇宙艦艇は、地球連邦軍のサラミス級察備艦のように小型で武装も貧弱な仮想敵がテロリスト程度の宇宙における仮想敵がテロリスト程度だったこと、サイド（数十～百基ほどのスペース・コロニーからなる行政区域。地球連邦内のサブステーツ、または衛星国家的存在）近傍宙域の警備を主任務としたことなどが理由であろう。

その後、大きな航続力と打撃力を持つ、「大艦巨砲主義」的な宇宙艦艇誕生の契機となったと考えられるのが、地球圏を取り巻く環境の変化だった。当事、各コロニー・ポイントへのサイド建設、スペースノイド独立運動の高まり、サイド3独立への具体的な動きがあったのだ。

こうして宇宙艦艇が空間戦の主力となるに相われたものの、サイド3に樹立されたジオン公国が開発したMSによりミリタリーバランスは一変。宇宙艦艇はMS運用艦としての側面を強めていった。

■宇宙艦艇の構造 《旧来型艦船とMS運用艦の違い》



01 艦体中央部【基本構造】

宇宙艦船の船体はエアロック完備の気密式で、水上艦も砂漠艦に近い構造と言える。地球連邦軍の旧来型宇宙艦船が水上艦のデフォルムを強く残しているのに対し、ジオン公国軍のMS運用艦は非実形状（図のない傾向が強い）。明確に上下方向が分けられているのは、重力の方向感覚を統一するイド級やフォルテ級のように上下を意識しないタイプも出現している。

02 主砲【武装】

旧来型艦船、MS運用艦ともにメガ粒子砲やミサイルなどの武装を装備しているが、火力は充実している。機動性能重視のMS運用艦は実形状ゆえに多数の武装を搭載できないが、MSを上回る火力を誇る。ただし、旧来型宇宙艦艇の火器管制システムや対空防御機構は、レーダーやデータリンクを駆使している点でハイブリッド。粒子散布機構を持つ点や精度が低下した、宇宙艦艇の攻撃が、対艦／対艦戦、支援用としても用いられるのは、このためである。

03 エンジン【推進システム】

宇宙艦艇の推進システムには、熱核ロケット・エンジンが多用されている。これはミノフスキー物理学の発展途上の段階にあった為、熱核ロケットエンジンの推進システムに、核融合の大きな推力、高速度の推進システムに、核融合の大きな推力、高速度の宇宙艦艇に適した機動力を与えた。ホワイトベース入りサラミス・級などの大型艦以外の旧型艦には、ミノフスキー・クラフトによる浮揚機力を持つものもある。これはミノフスキー物理学を応用したもので、現代的な反重力システムとなっている。

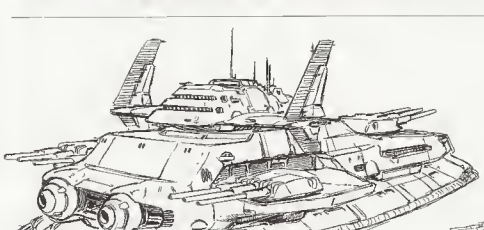
04 ブリッジ【艦橋／監視システム】

旧来型の宇宙艦艇は電子戦能力を軽視しており、光学監視システム、監視窓や索敵用レーダーなどの電子機器に依存する割合が大きい。当初の地球連邦軍の艦艇が、ジオン公国軍艦艇の40分の1程度の性能しか発揮できなかったと言われるのは、このためである。MS運用艦では、当然装置や目視による監視装置も充実しているが、艦艇をこの性能に合わせたために、逆の拡張などによって戦闘性能が高められている。

05 MSデッキ【MS運用能力】

MS運用艦艇は、MSを搭載するだけでなく、整備の駐機にも利用するカタパルト・デッキ、MSを射出するタンバルトなどの運用システムが充実している。一年戦争末期、MS搭載機能を追加された旧来型艦艇が出現したが、それほどんどは単に格上でMSをモビルポットを積載したに過ぎない。ただし、チベ級やラコニス改級のように、旧来型艦艇からMS運用艦に改修されたタイプは充分なMS運用能力が付与された。

宇宙世紀0079年10月、地球連邦軍の士官であるシロー・アマダ少尉は、東南アジア地区に展開するコジマ大隊所属の第08MS小隊に配属される。同地区にはジオン軍による「アプサラス計画」の拠点があり、地上における激戦区のひとつであった。



ビッグ・トレー級陸上戦艦

ビッグ・トレー [BIG-TRAY]

極東方面軍配備タイプのビッグ・トレー級陸上戦艦。移動司令部として運用された。オデッサ作戦に投入されたタイプと異なり、火力増強のために主砲がメガ粒子砲に変更されている。また、艦橋の形状も一部異なる。



BIG-TRAY SPEC
所属　地球連邦軍
艦長　イーサン・ライヤー 他
兵装　メガ粒子砲×2、3連装砲×3

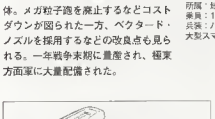
戦闘爆撃機

ジェット・コア・ブースター [JET CORE-BOOSTER]

コア・ファイターの機首を流用した機体。メガ粒子砲を廃止するなどコストダウンが図られた一方、ベクタード・ノズルを採用するなどの改良点も見られる。一年戦争末期に量産され、極東方面軍に大量配備された。

JET CORE-BOOSTER SPEC
所属：地球連邦軍
乗員：1名
兵装：バルカン砲×1、ミサイル、大型スマート爆弾



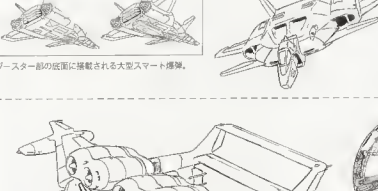


ブースター部の底面に搭載される大型スマート爆弾。

輸送機

ミデア [MIDEA]

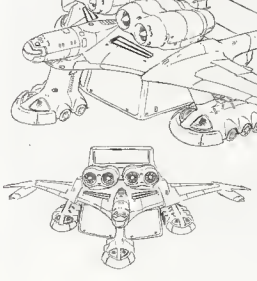
連邦軍の地上での兵站線を支えたミデアは、生産時期や配備エリアによって細かな仕様の変更が見られた。東南アジアで使用されたミデアは、ヨーロッパ方面で運用された機体と比べると、ジェット・エンジンのインテーク部分や水平尾翼の形状が異なっている。

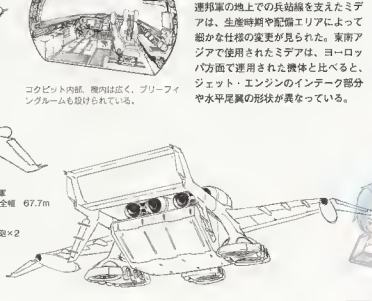




コクピット内部。機内は広く、ブリーフィングルームも設けられている。

MIDEA SPEC
所属　地球連邦軍
全長　45.0m　全幅　67.7m
全高　15.9m
乗員：2名
兵装　対空機関砲×2

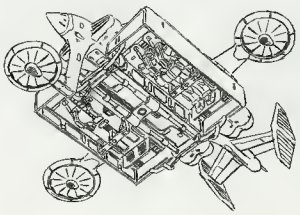


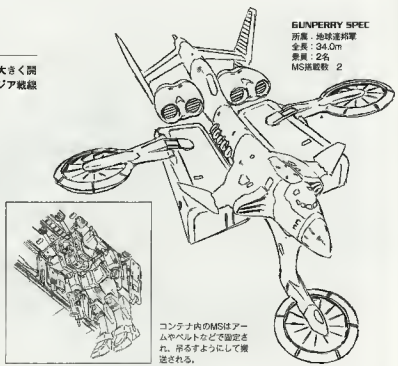


輸送機

ガンペリー [GUNPERRY]

RXシリーズ運用のために開発されたガンペリーの量産型モデル。大きく開いたコンテナには2機のMSを搭載できる。一年戦争後期、東南アジア戦線に投入され、同地区に配備された陸戦型MSの運用を補助した。



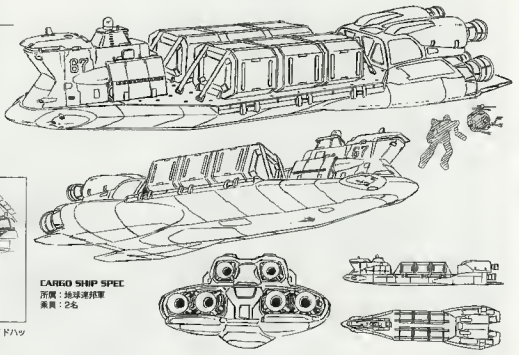


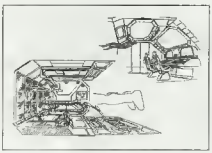
GUNPERRY SPEC
所属：地球連邦軍
全長：34.0m
乗員：2名
MS搭載数　2

コンテナ内のMSはアームやベルトなどで固定され、吊るすようにして搬送される。

宇宙貨物艇 [CARGO SHIP]

連邦軍の宇宙用貨物船。大気圏突入能力を持つ。船体中央部に積載スペースがあり、貨物コンテナなどを搬送できる。また、船体前方には客室スペースもあり、人員の輸送も可能。6基のスラスター・ノズルで推進する。



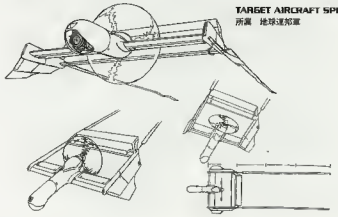


コクピット、およびコンテナ内部。コンテナはサイドハッチやネットなどがある。また、ジムを搭載可能。

CARGO SHIP SPEC
所属：地球連邦軍
乗員：2名

標的機 [TARGET AIRCRAFT]

機首部にカメラを搭載した無人機。背部のプロペラが推進力となっている。第08MS小隊では、機的機として使用された。



TARGET AIRCRAFT SPEC
所属　地球連邦軍

ジャングルボート [JUNGLE BOAT]

河川の多い極東のジャングル地帯に配備された連邦の戦闘用ボート。砲手2名と操舵手1名の計3名で運用される。



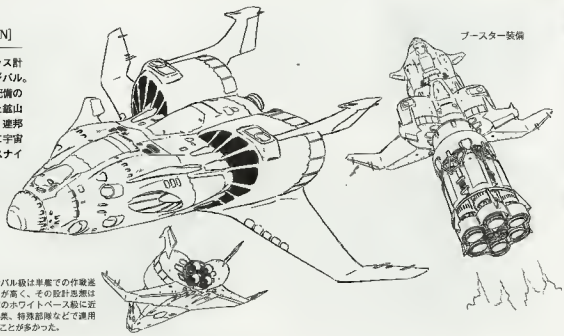
JUNGLE BOAT SPEC
所属：地球連邦軍
乗員：3名
兵装：機関砲×2

ザンジバル級機動巡洋艦

ケルゲレン [KERGULEN]

MA開発を目的とする「アプサラス計画」において、使用されたザンジバル。推進系のノズルの形状が他部隊配備の機体と異なる。開発拠点となった鉱山地区の動力源として用いられた。連邦軍の基地攻撃により負傷兵と共に宇宙へ脱出を図ったものの、ジム・スナイパーの狙撃により撃沈した。

KERGULEN SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：255m　全幅：221.8m
全高：70.5m
兵装：2連装メガ粒子砲、2連装機関砲、固定メガ粒子砲×4
MS搭載数：3
(異説6、9、12、16)

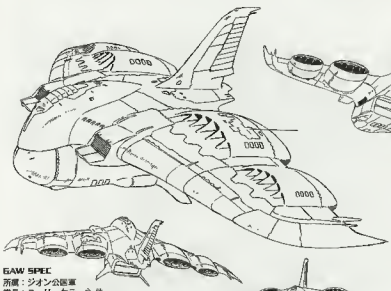


ザンジバル級は単座での作戦遂行能力が高く、その設計思想は連邦軍のホワイトベース級に近い。結果、特殊部隊などで運用されることが多かった。

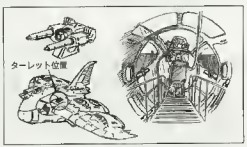
ガウ級攻撃空母

ガウ [GAW]

単体で1個中隊クラスの戦力を有する空中母艦。オデッサでの戦いにも投入されたものの、多くの機体が撃墜された。中には運良く撤退できた機もあったが、ボーン・アブストが艦長を務めたガウは、連邦軍の第08MS小隊と遭遇し、追撃されている。



GAW SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：ユーリ・ケラーネ 他
全長：62m（実説50m）
兵装：2連装メガ粒子砲×4、2連装砲×1、爆弾
MS搭載数：3（ドップ搭載数：6）

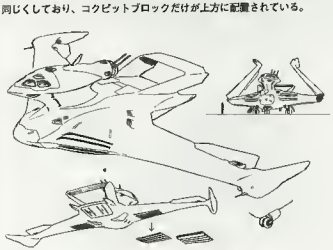


2連装メガ粒子砲と砲座。運用には砲手を必要とし、単座式の砲座は艦門の中央に配置されている。

局地戦用輸送機

ドーラ [DORA]

極寒方面に配慮されたジオン軍の輸送機。ドップやルッグンと設計思想を同じくしており、コクピットブロックだけが上方に配置されている。

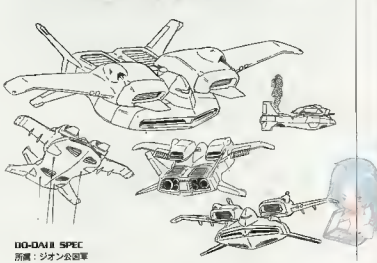


DORA SPEC
所属：ジオン公国軍

要撃戦機軍 SFS（サブ・フライト・システム）

ド・ダイⅡ [DO-DAIII]

ド・ダイYSの後継機で、同機と異なり当初よりSFSの性能を考慮して設計されている。試装を廃止し、推進力向上が図られた。



DO-DAII SPEC
所属：ジオン公国軍

高地戦用戦闘機

ドップ [DOPP]

アプサラス計画の拠点となった極東地区の鉱山基地に配備されたドップ。基地防衛のほか、アプサラスの飛行試験の護衛などを務めた。細部の形状こそ他方面へ配備された機体と差異が見られるが、武装を含めて基本的な能力に差はないようだ。



DOPP SPEC
所属：ジオン公国軍
パイロット：ノリス・パッカード他
全長：9.2m　全幅：12.1m
全高：4.6m（着陸脚含む）
乗員：1名
兵装：20mmバルカン砲×2、
6連装ミサイル・ランチャー×2

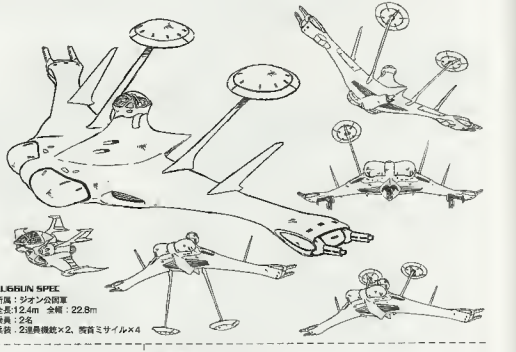
戦術偵察機

ルッグン [LUGGUN]

戦術偵察機として各地区に配備されていたルッグンは、極東戦線においても頻繁にその運用が見られた。鉱山基地付近でも、優れた情報収集能力により哨戒任務に当たっており、アプサラス計画の重要人物であるアイナ・サハリンが遭難した際は、その救助も行った。



コクピット内部。パイロットとコパイロットのふたり乗り。有視界飛行を前提とし、コクピットブロックは高所に配置している。



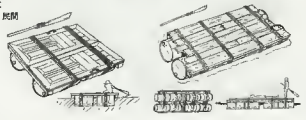
LUGGUN SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：12.4m　全幅：22.8m
乗員：2名
兵装：2連装機銃×2、誘導ミサイル×4

ボート [BOAT]

連邦とジオンの戦いの場となった東南アジアには、現地民もいた。河川は彼らのライフラインであり、ボートなどの船は彼らの生活必需品であった。



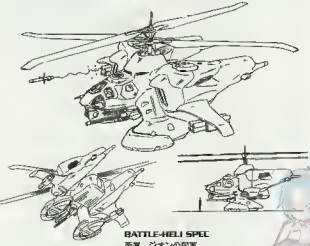
●キキとミゲルの乗る船
SPEC
所属：民間



●少年たちのイカダ
SPEC
所属：民間

戦闘ヘリ [BATTLE-HELI]

二重反転ローターを搭載した戦闘用ヘリコプター。貨物用コンテナを後部に備えており、物資や兵士の輸送にも使用された。



BATTLE-HELI SPEC
所属：ジオン公国軍
乗員：3名（パイロット×1、ガンナー×1、誘導員×1）
兵装：バルカン砲×1、有線式ミサイル×8

一年戦争末期、連邦軍の新型ガンダム開発の情報を察知したジオン軍は、その機体を奪取、もしくは破壊を目論み、特殊部隊サイクロプス隊を派遣する。新たなガンダム、NT-1アレックスは、北極基地からサイド6へと移送され、同部隊の追跡が始まる。

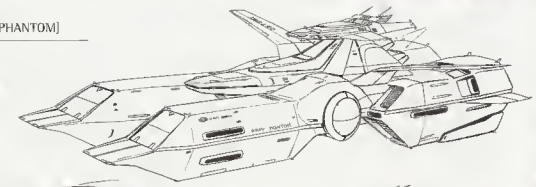
MOBILE SUIT GUNDAM 0080
ポケットの中の戦争

ホワイトベース級強襲揚陸艦
グレイファントム [GRAY PHANTOM]

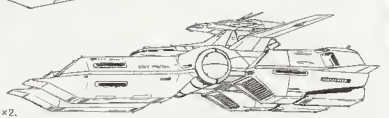
準ホワイトベース級とも呼称される強襲揚陸艦。MS運用を前提とした設計思想を引き継いでおり、一年戦争末期に投入された。実戦参加は少なく、ホワイトベースのような活躍は見られなかった。



メインブリッジ内部、ホワイトベース級を簡素化した構造となっている。



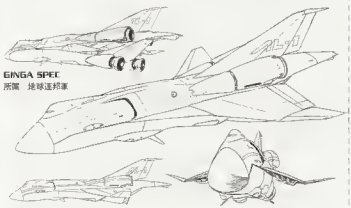




GRAY PHANTOM SPEC
所属　地球連邦軍
兵装　2連装主砲×1、連装メガ粒子砲×2、2連装誘導弾ランチャー

輸送用大型シャトルS.T.S
銀河 [GINGA]

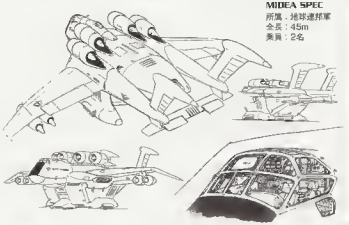
民間船に偽装した連邦軍の宇宙輸送システム（Space Transportation System）。アレックスをサイド6へ搬送するために使用された。



GINGA SPEC
所属　地球連邦軍

C-88 中型輸送機
ミディア [MIDEA]

北極基地に配備されていた後期型。コンテナをブロック化している。サイクロプス隊のハイゴックにより撃墜された。



MIDEA SPEC
所属：地球連邦軍
全長：45m
乗員：2名

旅客船
スペースシップ [N.T.W SPACE SHIP]

フランチェスカ行き205便のコロニー間旅客船。サイクロプス隊のバーナード・ワイズマンがコロニーから退避する際、搭乗する予定であった。



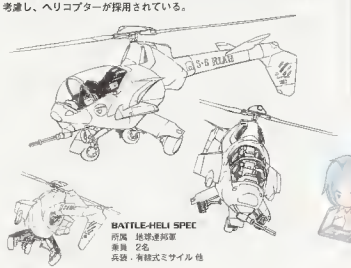


N.T.W SPACE SHIP SPEC
所属　民間

宇宙空港での貨物搬入、左右の独立したブロックがカーゴベイとなっている。

戦闘ヘリ [BATTLE-HELI]

中立宣言したサイド6（リーア）が保有する戦力。コロニー内での飛行を考慮し、ヘリコプターが採用されている。

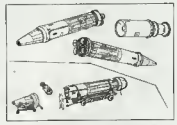


BATTLE-HELI SPEC
所属　地球連邦軍
乗員　2名
兵装　有線式ミサイル 他

チベ級ティベ型高速遠洋艦

グラーフ・ツェペリン [GRAF ZEPPELIN]

チベ級高速重巡洋艦をMS運用に特化すべく改修した艦がチベ級ティベ型である。MSデッキを拡張し、さらに艦首中段にカタパルトを配置。火力は重視されておらず、主兵装は3連装メガ粒子砲2基（6門）に留まっている。同艦はアレックス破壊の任務に参加した。



アレックスを破壊すべく搭載された水爆ミサイル。全長は約8m。爆縮方式はインプロージョン型である。使用前に艦は撃沈された。



ブリッジ外観。基本構造こそ従来艦と大差ないが、だいぶ小型化されている。この傾向はムサイ級最終型にも通じる。

GRAF ZEPPELIN SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：ファン・ヘルシング
兵装：3連装メガ粒子砲×2

ムサイ級軽巡洋艦

ジークフリート [SIEGFRIED]

一年戦争末期に建造されたムサイ級の最終モデル。従来型に比べて、航続距離と機動性が向上している。ただし、一年戦争におけるジオンの敗北により、建造は少数に留まった。アレックスの奪取、もしくは破壊を目的とする「ルビコン作戦」には、同型艦の「ヴァルキューレ」と共に派遣された。



同型艦「ヴァルキューレ」のブリッジ。船の名が刻まれている以外は、ジークフリートと同様である。



ティベ級とムサイ級最終型の対比図。中央に配置されているのは、偽装民間貨物船アグワベルデ。

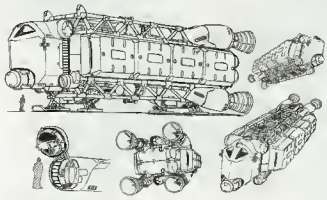


SIEGFRIED SPEC
所属：ジオン公国軍
兵装：2連装メガ粒子砲×2

偽装民間貨物船

アグワベルデ [AGUABELDE]

サイクロプス隊がサイド6潜入時に使用した貨物船。コンテナ内部には、一年戦争最後期に開発された強襲用MSケンプファーが隠されていた。

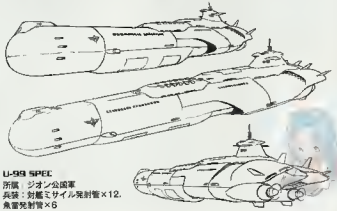


AGUABELDE SPEC
所属：民間（ジオン公国軍）

ユーコン級潜水艦

U-99 [U-99]

連邦軍の潜水艦を接収して改修したユーコン級潜水艦。「ルビコン作戦」の北極基地攻撃時には、U-99が水陸両用MSと共に派遣された。



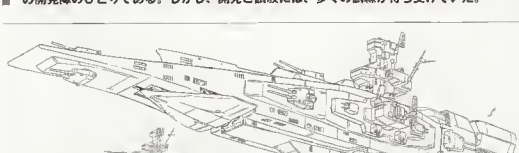
U-99 SPEC
所属：ジオン公国軍
兵装：対艦ミサイル発射管×12、魚雷発射管×6

一年戦争末期、ジオン公国軍は劣勢となりつつある戦況を打開すべく、試作兵器の開発と試験に尽力していた。第603技術試験隊に所属するオリヴァー・マイ技術中尉も、その開発陣のひとりである。しかし、開発と試験には、多くの試練が待ち受けていた。

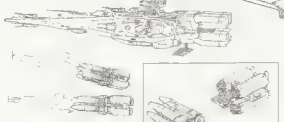
機動戦士ガンダム
MS IGLOO
M.S.イグルー

マゼラン級宇宙戦艦
マゼラン [MAGELLAN]

連邦軍の大艦巨砲主義を体現した艦。戦争の主役がMSとなったことで、過去の遺物と化した。目標の探索や識別、さらに迎撃までを全自動で行うファランクス・システムを搭載していたが、ミノフスキー粒子でレーダーを無効化されたことで、その能力を奪われた。



MAGELLAN SPEC
所属　地球連邦軍
全長：327m　全幅：94.5m
全高：68m
兵装：連装メガ粒子砲×7、
連装機関砲×20



ブースター装備



ミノフスキー・イヨネスコ型熱核反応炉により、7基（14門）の2連装メガ粒子砲を運用。2連装機関砲は、サラミス級と共通の装備。

2連装メガ粒子砲



2連装機関砲

サラミス級宇宙巡洋艦
サラミス [SALAMIS]

マゼラン同様ファランクス・システムを搭載した艦。ただし汎用性が高く、改修によってMS運用艦へと生まれ変わることで一年戦争後も配備された。当初の改修では、戦闘用ポッドRB-79ボールを甲板に積載する程度であったが、改修を重ねることでMSの搭載も可能となった。

SALAMIS SPEC
所属　地球連邦軍
全長：212m　全幅62.2m　全高：71.4m
兵装：単装メガ粒子砲×6、3連装機関砲×2、2連装機関砲×6、8連装ミサイル・ランチャー×2



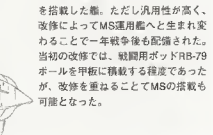


ブースター装備



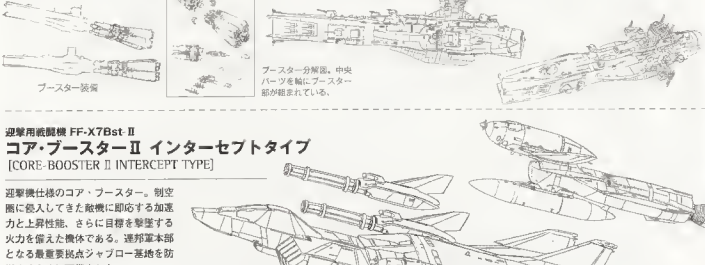


ブースター分解図。中央パーツを軸にブースター部が組まれている。



迎撃用戦闘機 FF-X7Bst-Ⅱ
コア・ブースターⅡ インターセプトタイプ
[CORE-BOOSTER Ⅱ INTERCEPT TYPE]

迎撃機仕様のコア・ブースター。制空圏に侵入してきた敵機に即応する加速力と上昇性能、さらに目標を撃墜する火力を備えた機体である。連邦軍本部となる最重要拠点ジャブロー基地を防衛するために配備された。



CORE-BOOSTER Ⅱ INTERCEPT TYPE SPEC
所属　地球連邦軍
乗員　1名
兵装　機関砲×1



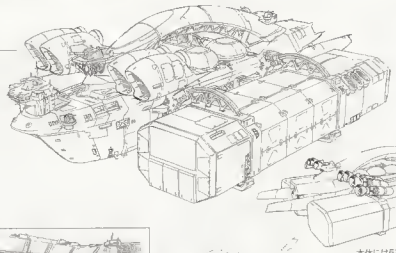
メインエンジン部と先端部の構造、コア・ブースター主翼の下部に装着される。

試験支援艦

ヨーツンヘイム [JOTUNHEIM]

試作兵器の試験を支援する巨大艦。元々は民間の連絡貨客船であったが、軍部に徴用され改修された。全長292.6mの巨大な艦体は、ほぼ積載スペースとなっており、500以上のコンテナを搭載可能。主に試作兵器の搭載に用いられた。また、兵装も追加されており、メガ粒子砲を装備している。

JOTUNHEIM SPEC
所属　ジオン公国軍
艦長：マルティン・ブロネノウ
全長：292.7m　全幅：170.5m　全高：97m
兵装　単装メガ粒子砲×1、4連装機関砲×4





追加ブースター。全長は約40mと巨大。ノズル内には、さらにサブノズルを5基搭載している。



ブリッジ内部。機能高近くには、試作兵器のモニターを行う観測指揮席も備わっている。



本体には5基の軌核シェットエンジンと2基のサブ・エンジンを備える。のちにブースターが追加された。

ムサイ級軽巡洋艦

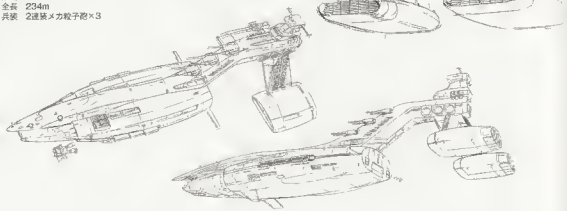
ムサイ [MUSAI]

第32戦隊「シュレースヴィヒ」のムサイ級軽巡洋艦。同艦はルウム戦役において、撃沈されている。ムサイ級は一年戦争以前より逐一改修が行われており、艦橋の形状や主砲の数が異なるものなど様々な仕様の艦が存在した。第603技術試験隊と連携作戦を行ったムサイ級は、同タイプの艦であった。

MUSAI SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　234m
兵装　2連装メガ粒子砲×3

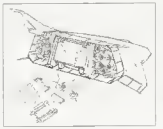








後方ハッチの拡大図。MSを収納するためのハッチであり、高さはそれに準ずる。

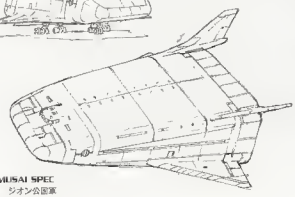


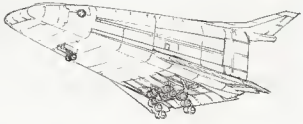
大気圏突入カプセル

コムサイ [KOMUSAI]

第603技術試験隊のスタッフがモビルタンク「ヒルドルブ」の地上試験の際に搭乗したコムサイ。ムサイ級同様コムサイもまた垂直尾翼の形状など細部の仕様が異なるタイプが存在した。ただし、リフティング・ボディなどの基本構造は踏襲している。

KOMUSAI SPEC
所属　ジオン公国軍
兵装　バルカン砲



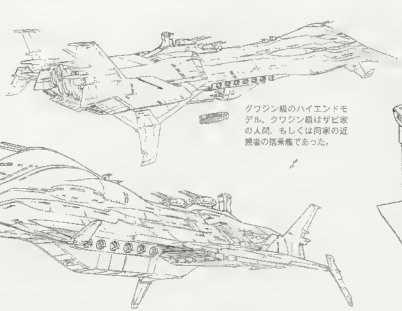




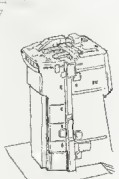
グワジン級大型戦艦

グワジン [GWAZINE]

ジオン公国軍の象徴とも言うべき大型戦艦。ムサイ級以上のMS搭載能力を有し、航続距離においてもジオン公国軍の艦艇屈指の性能を持つ。ルウム戦役にも投入された。



グワジン級のハイエンドモデル。クワジン級はザビ家の人間、もしくは同家の近親者の搭乗艦であった。



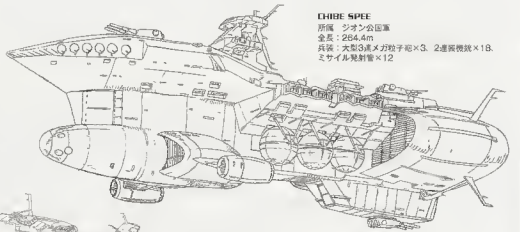
全艦の後方にあるサブブリッジ。

GWAZINE SPEE
所属：ジオン公国軍
艦長：エギーユ・デラーズ 他
全長：440m　全幅：195.9m　全高：96.7m
兵装：2連装メガ粒子砲×3、2連装機銃×18

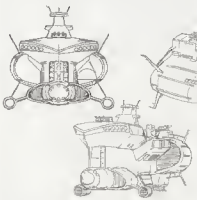
チベ級高速重巡洋艦

チベ [CHIBE]

ジオン公国建国初期に設計開発された艦船。元々は戦艦として設計されていたことから、優れた対艦攻撃力を持つ。のちにMSを搭載するための改修が加えられ、旗艦としても運用された。艦隊主力の座こそムサイ級に譲ったが、ルウム戦役でも戦果を挙げ、多くの艦が各方面に配備された。



CHIBE SPEE
所属：ジオン公国軍
全長：264.4m
兵装：大型3連メガ粒子砲×3、2連装機銃×18、ミサイル発射管×12

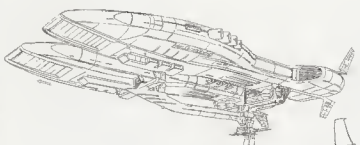




パプア級補給艦

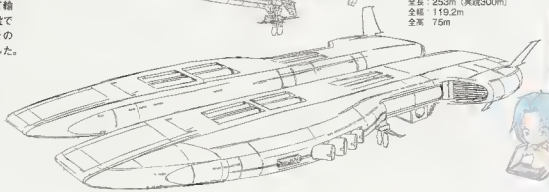
パプア [PAPUA]

宇宙世紀60年代後期にミサイル艦として建造されたパプアは、のちに補給艦としての改修が行われた。その積載能力は非常に高く、全長231mの艦隊決戦砲ヨルムンガルドを4分割して輸送できるほどであった。ルウム戦役では22隻のパプア級が投入され、その兵站線を支えることで勝利に貢献した。



パプア級のメインブリッジは艦底部に配置されている。艦首部にはコンテナ投下システムを搭載。このシステムはヨーツンヘイムにも見られる。

PAPUA SPEE
所属：ジオン公国軍
全長：253m（異説300m）
全幅：119.2m
全高：75m



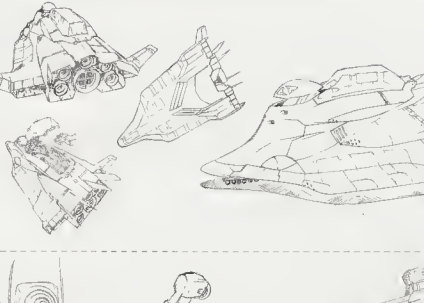


コンテナ投下システム

地球循環機

HOTOL [HOTOL]

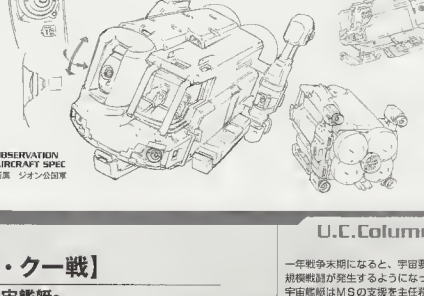
[HOrizontal Take-Off and Landing]、略してHOTOL。デラーズ・フリートに編成されたムサイに搭載されているコムサイと形状が酷似しており、機体より高めに配置されたコクピットや背部のMS用カーゴ・ベイを備える。大気圏脱出時は、ブースターを必要とする。



HOTOL SPEC
所属 ジオン公国軍
MS搭載数 6

観測機 [OBSERVATION AIRCRAFT]

ヨーツンヘイムに配備されているスペース・ランチ。機首には情報収集用のセンサーやカメラが搭載されている。ミノフスキー粒子下の戦闘においても細かやかなデータ収集が可能で、試験支援艦の活動を補助する。



OBSERVATION AIRCRAFT SPEC
所属 ジオン公国軍

U.C.Column-03

【ア・バオア・クー戦】
～宇宙要塞戦と宇宙艦艇～

一年戦争末期になると、宇宙要塞を質台とした大規模戦闘が発生するようになった。この時、既に宇宙艦艇はMSの支援を主任務としたが、攻撃力は健在であり、対艦　対旅艇攻撃では有用だった。

宇宙要塞戦における宇宙艦艇の戦い

「星一号作戦」を発動した地球連邦軍は、宇宙世紀0079年12月31日、サイド3の前に立ちはだかる宇宙要塞ア・バオア・クーへ攻撃をしかけた。この直前、ジオン公国軍の超巨大レーザー砲「ソーラ・レイ」により、連邦軍は約30%の戦力を失うが、攻略戦は決行される。

ア・バオア・クー戦は、ジオン公国軍の宇宙要塞に対して、地球連邦軍の宇宙艦隊が攻撃するという、いわゆる宇宙要塞戦である。その前哨戦となった、ソロモン攻略戦も同じ形式の戦いだった。

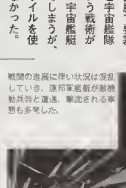
一年戦争末期、地球連邦軍もMSを戦術の中核に据えており、宇宙艦艇は戦闘支援用やMS運搬用となっていた。しかし、宇宙艦艇の火力は緩めて大きいほか、対艦攻撃や対施設攻撃では有効的な命中率が期待できるため、敵守備艦隊の排除や宇宙要塞への事前砲撃で活躍している。

この際に活用された兵器が長距離ビーム砲をも無力化する「ビーム撹乱膜」だった。ビーム撹乱膜で要塞砲を封じつつ、MS部隊と宇宙艦艇隊を要塞へと接近させるという戦術が取られたのである。当然、宇宙艦艇のメガ粒子砲も封じられてしまうが、初期の長距離攻撃にはミサイルを使用したため問題とはならなかった。

ア・バオア・クー戦では、MS部隊を先鋒としつつ、宇宙艦艇も前進したため、ジオン公国軍のMSやMA、モビルポッドらの機動兵器と遭遇してしまうことがあった。この状況は混戦によって助長され、少なからぬ宇宙艦艇が撃沈されている。

一方のジオン公国軍は、ア・バオア・クー周辺に宇宙艦隊を配置、防衛に当たらせた。ドロス級も2隻が投入されたが、各フィールドの中心だったために機動性を発揮できず、いずれも撃沈されてしまった。

ア・バオア・クー戦は、要塞戦における宇宙艦艇の有用性を証明したが、MS戦での脆弱性を改めて示すことにもなったのである。



戦闘の激化に伴い状況は混乱していき、連邦軍艦艇が艦艇同士と遭遇、撃沈される事態も多発した。



防御面の要宙戦艦隊は動きが鈍くされやすく、ドロス級航大型輸送空母までもが撃沈されてしまった。

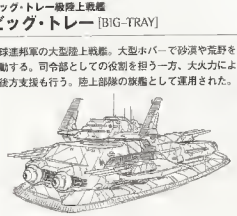
宇宙世紀0079年3月、ジオン公国軍の第一次地球降下作戦が開始された。ジオン軍は新兵器モビルスーツ（MS）を投入。この巨大人型兵器を前に連邦軍はなすすべもなく、地上の勢力図は大きく塗り替えられようとしていた。

機動戦士ガンダム MS IGLOO 2 重力戦線

ビッグ・トレー級陸上戦艦

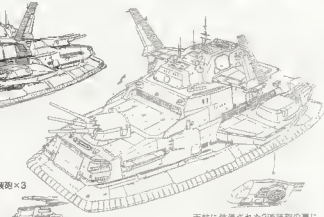
ビッグ・トレー [BIG-TRAY]

地球連邦軍の大型陸上戦艦。大型ホバーで砂漠や荒野を移動する。司令部としての役割を担う一方、大火力による後方支援も行う。陸上部隊の旗艦として運用された。





BIG-TRAY SPEC
所属　地球連邦軍
全長：215m
全幅　134m
全高　85m
兵装　メガ粒子砲×2、3連装砲×3



スターン形状、左右にスターンウォークを持つ。

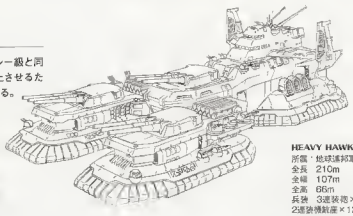
両舷に装備された3連装砲の裏には、インテークが隠れている。

ヘビィ・フォーク級陸上戦艦

ヘビィ・フォーク [HEAVY HAWK]

二股に別かれた艦首部を持つ陸上戦艦。ほぼビッグ・トレー級と同サイズで、同様にホバー移動能力を有する。攻撃性を向上させるために前方に向けて3連装の砲塔を3基（9門）装備している。





HEAVY HAWK SPEC
所属：地球連邦軍
全長　210m
全幅　107m
全高　66m
兵装　3連装砲×3、3連装機銃座×6、2連装機銃座×12

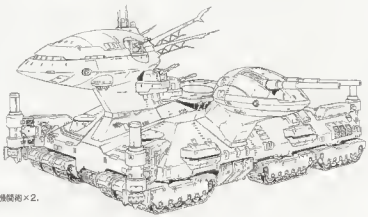
ダブデ級陸戦艦

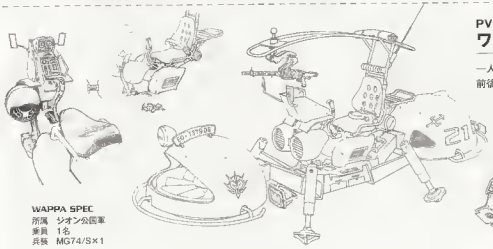
ダブデ [DABUDE]

ジオン公国軍の地球降下作戦以降、地上での部隊展開の中核となった大型陸戦艇。連邦の陸上戦艦と異なり、キャタピラによる移動。火力面でもビッグ・トレー級に劣るようだ。



DABUDE SPEC
所属　ジオン公国軍
全長　109m
全幅：93m
全高：44m
兵装：2連装砲×2、2連装機関砲×2、水爆ミサイル

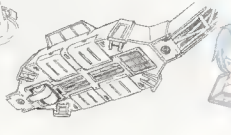




WAPPA SPEC
所属　ジオン公国軍
乗員　1名
兵装　MG74/SX1

PVN.4/3 ホバー・バイク
ワッパ [WAPPA]

一人乗り攻撃機とも呼ばれる小型ホバービークル。前後のカウル内には、推進用のホバーを持つ。



WARSHIP HISTORICA-02

【地球連邦軍の艦艇開発】

～大艦巨砲主義からMS運用艦へ～

かつて宇宙艦艇は、地球連邦軍の首艦部に「大艦巨砲主義」を信奉させるに足る戦闘能力を持っていた。しかし、ジオン公国軍のMSに大打撃を受け、MS運用艦へとシフトせざるを得なくなった。

人類の宇宙進出と宇宙艦艇の出現

宇宙世紀0001年頃の地球連邦軍宇宙部隊は比較的小規模で、治安維持部隊としての側面が強かったようである。宇宙艦艇も小型のサラミス級巡洋艦を始めとして、戦闘力、航続距離ともに後発の宇宙戦艦や宇宙巡洋艦とは比較にならない。最初期の地球連邦軍宇宙部隊が軽武たったのは、警備すべきエリアが狭かったこと、宇宙における仮想敵が正規戦を行なうだけの能力を持たなかったことなどが理由と考えられよう。

サイド3が実質的に独立し、軍事力を整備し始めると、地球連邦軍は加速度的に増強されていった。宇宙世紀0060年に発動された60年代軍備増強計画での宇宙軍の統制、宇宙世紀0070年発動の70年代軍備増強計画での新型宇宙艦艇戒令の具体的な策定プロジェクトとして知られる。

ここで地球連邦宇宙軍が配備したのが、マゼラン級宇宙戦艦とサラミス級宇宙巡洋艦だった。両艦共に電子戦環境での戦闘能力を追求した大型主力艦で、「大艦巨砲主義」と呼ばれる発想に直結したものである。

しかし一年戦争が勃発すると、これらの艦艇はミノフスキー粒子散布環境に対応できず、MSにまったく歯が立たないことが証明されてしまった。その後も宇宙艦隊における大艦巨砲主義の象徴は根強かったが、宇宙世紀0080年代前半にかけて純粋な戦闘艦は減少していき、グリプス戦役期にはMS運用能力を付与したサラミス改級宇宙巡洋艦が主力化された。サラミス改級は、宇宙世紀0090年頃に就役した新型MS運用艦クラップ級巡洋艦の就役まで、長く運用され続けている。

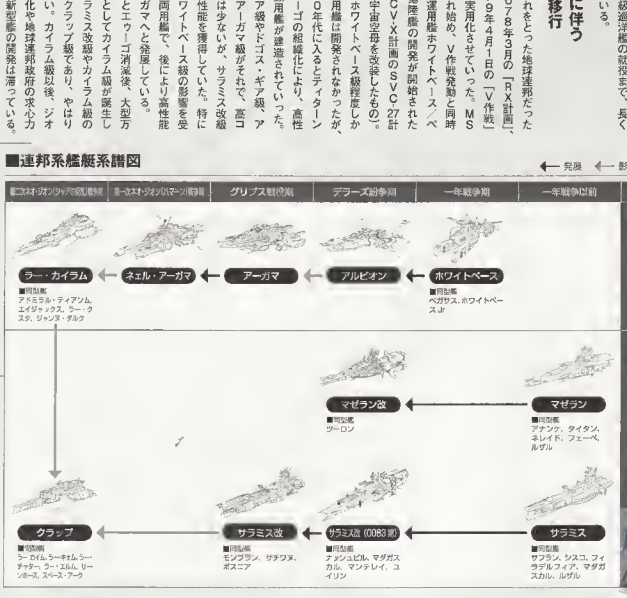
MSの出現に伴う主力艦艇の移行

MS開発に遅れをとった地球連邦だったが、宇宙世紀0078年3月の「RX計画」、宇宙世紀0079年4月1日の「V作戦」によってMSを実用化させていった。MS運用艦も模索され始め、V作戦発動と同時に新設計のMS運用艦ホワイトベース／ペガサス級強襲揚陸艦の開発が開始された（正確には、SCV-X計画のSVG-27計画で建造された宇宙空母を改装したもの）。

一年戦争中はホワイトベース級程度しか新設計のMS運用艦は開発されなかったが、宇宙世紀0080年代に入るとティターンズの台頭やエゥーゴの組織化により、高性能な新型MS運用艦が建造されていった。アレキサンドリア級やドゴス・ギア級、アイリッシュ級やアーガマ級がそれで、高コスト故に建造数は少ないが、サラミス改級を凌駕する総合性能を獲得していた。特にアーガマ級はホワイトベース級の影響を受けた大気圏内外両用艦で、後により高性能なネェル・アーガマへと発展している。

ティターンズとエゥーゴ消滅後、大型万能のMS運用艦としてカイラム級が誕生したが、主力はサラミス改級やカイラム級の小型版と言えるクラップ級であり、やはりMS運用艦は多くない。カイラム級以後、ジオン系組織の弱体化や地球連邦政府の求心力低下もあって、新型艦の開発は滞っている。

■連邦系艦艇系譜図



宇宙世紀0083年、2機の試作ガンダムが性能テストのため、オーストラリアの地球連邦軍トリントン基地に運ばれてきた。ジオンの残党は、核を搭載したガンダム試作2号機を強奪。“デラーズ・フリート”を名乗り、地球連邦へ宣戦布告する。

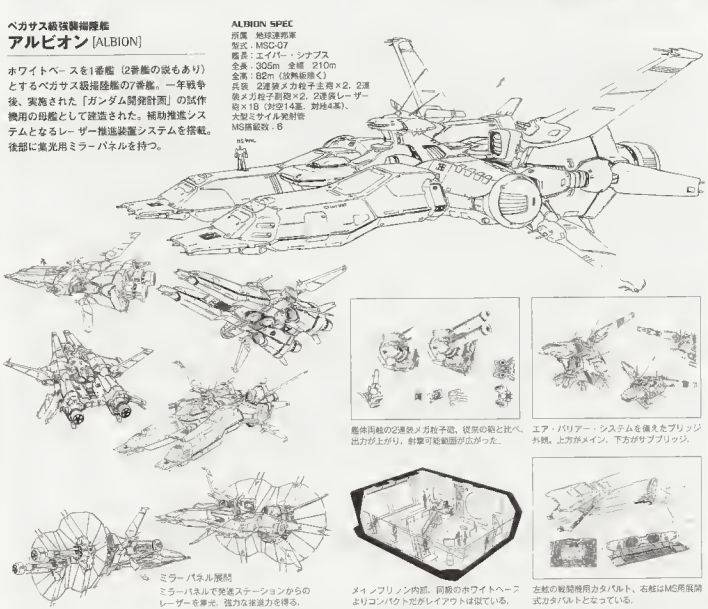
機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY

ペガサス級強襲揚陸艦

アルビオン [ALBION]

ホワイトベースを1番艦（2番艦の説もあり）とするペガサス級揚陸艦の7番艦。一年戦争後、実施された「ガンダム開発計画」の試作機用の母艦として建造された。補助推進システムとなるレーザー推進装置システムを搭載。後部に集光用ミラーパネルを持つ。

ALBION SPEC
所属　地球連邦軍
製式：MSC-07
艦長：エイパー・シナプス
全長：305m　全幅　210m
全高：82m（放熱板除く）
兵装　2連装メガ粒子主砲×2、2連装メガ粒子副砲×2、2連装レーザー砲×18（対空14基、対地4基）、大型ミサイル発射管
MS搭載数：6



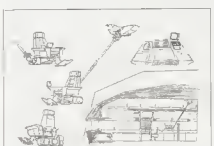
艦後面舷の2連装メガ粒子砲。従来の装と比べ、出力が上がり、射撃可能範囲が広がった。

エア・バリアー・システムを備えたブリッジ外観。上方がメイン、下方がサブブリッジ。

ミラーパネル展開
ミラーパネルで発進ステーションからのレーザーを導光、強力な推進力を得る。

メインブリッジ内部。同艦のホワイトベースよりコンパクトだがレイアウトは従している。

左舷の戦闘機用カタパルト、右舷はMS用展開式カタパルトとなっている。



ブリッジ内部。宇宙艦隊の旗艦であり、艦長席のほか、司令官用の座席も配置されている。

バーミンガム級宇宙戦艦

バーミンガム [BIRMINGHAM]

マゼラン級を超える巨大宇宙戦艦。9基の熱核ロケットを搭載、2連装メガ粒子砲5基（10門）と圧倒的な火力を誇る。ただし、時代に逆行して、MS運用能力を持たない稀有な艦。一年戦争で勝利した連邦軍の象徴となるべく建造されたが、観艦式でデラーズ・フリートの核攻撃により消滅した。

BIRMINGHAM SPEC
所属　地球連邦軍
艦長　クリーン・ワイアット
全長：398m　全幅：171m　全高：129m
兵装：2連装メガ粒子主砲×5、
単装メガ粒子主砲×1、メガ粒子副砲×4、
2連装レーザー砲×12、
12連装ミサイル・ランチャー×2

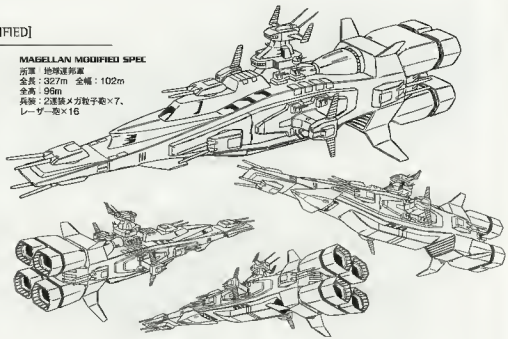
マゼラン改級宇宙戦艦

マゼラン改 [MAGELLAN MODIFIED]

一年戦争初期に連邦軍の主力だったマゼラン級の改修艦。一年戦争ではMSの台頭で完膚なきまでに打ちのめされたマゼラン級にもかかわらず、連邦は戦後もまたMS運用能力のない戦艦を建造してしまう。結果、デラーズ紛争では、多くの艦が沈められた。



ブリッジ内部。艦長席のほか、操舵手、航法士、通信士などの席が配置されている。

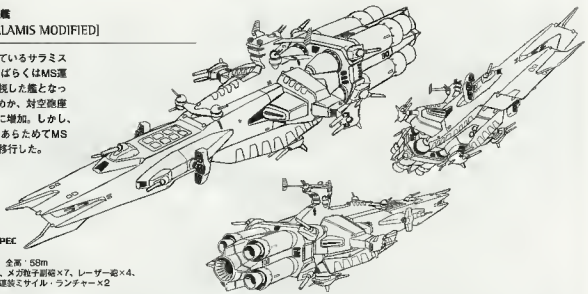


MAGELLAN MODIFIED SPEC
所属：地球連邦軍
全長：327m　全幅：102m
全高：96m
兵装：2連装メガ粒子砲×7、
レーザー砲×16

サラミス改級宇宙巡洋艦

サラミス改 [SALAMIS MODIFIED]

幾度となく改修を重ねているサラミス級だが、一年戦争後しばらくはMS運用よりも火力増強を重視した艦となっていた。対MS用のため、対空砲座を従来の6基から31基に増加。しかし、その効果は薄く、後にあらためてMS運用に特化した艦へと移行した。

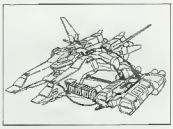


SALAMIS MODIFIED SPEC
所属：地球連邦軍
全長：195m　全幅：75m　全高：59m
兵装：2連装メガ粒子砲×3、メガ粒子副砲×7、レーザー砲×4、
90mm 2連装機関砲×31、5連装ミサイル・ランチャー×2

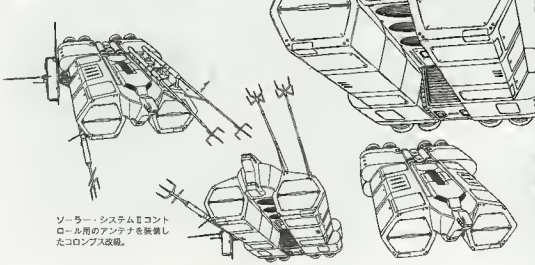
コロンブス改級宇宙補給艦

コロンブス改 [COLUMBUS MODIFIED]

ドッキング・アームなどを追加したコロンブス級の改修型。計8基の熱核ロケット・エンジンを強化しており、ノズルの形状も変更されている。ただし、基本構造は変わらず、積載能力の大幅な向上は見られない。



コロンブス改級「エッジ」とアルビオン、ドッキング・アームで艦を固定できる。



ソーラー・システムⅡコントロール用のアンテナを装備したコロンブス改級。

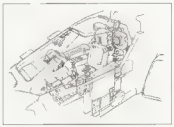
COLUMBUS MODIFIED SPEC
所属：地球連邦軍
全長：145m　全幅　110m
全高　55m



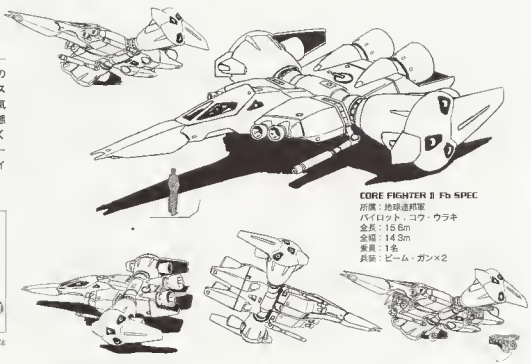
CORE FIGHTER Ⅱ SPEC
所属　地球連邦軍
パイロット：コウ・ウラキ 他
全長：14.7m　全幅　10.6m
乗員　1名
兵装：ビーム・ガン×2

FF-XⅡ 多用途戦闘機
コア・ファイターⅡ
[CORE FIGHTERⅡ]

ガンダム試作1号機のコクピットとなる大気圏内用多目的戦闘機。主翼は前進翼を採用、ベクタード・スラスターで高い運動性能を誇る。2門のビーム・ガンは、MS形態時にビーム・サーベルの柄部分となる。アルビオンには、2機配備されていた。



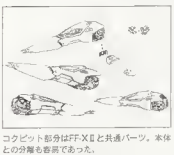
コクピット内部。MS形態時は上方や左右からモニター類が展開する。



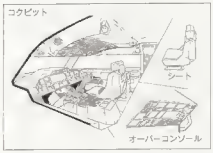
CORE FIGHTER Ⅱ Fb SPEC
所属：地球連邦軍
パイロット：コウ・ウラキ
全長：15.6m
全幅：14.8m
乗員：1名
兵装：ビーム・ガン×2

FF-XⅡ-Fb 多用途戦闘機
コア・ファイターⅡFb
[CORE FIGHTERⅡ Fb]

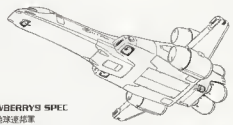
ガンダム試作1号機の宇宙戦仕様への変更によって、コア・ブロック・システムのコア・ファイターもまた大気圏外用への改修が行われた。MS形態時、バックパックとなる部分が大きく仕様変更されており、翼部はユニバーサル・ブースト・ポッドとなり、メイン・スラスターが大型化している。



コクピット部分はFF-XⅡと共通パーツ。本体との分離も容易であった。



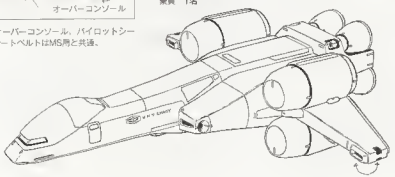
コクピット内部とオーバーコンソール、パイロットシートはひとつのみ、シートベルトはMS用と共通。

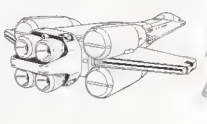


STRAWBERRY9 SPEC
所属　地球連邦軍
乗員　1名

宇宙哨戒機
ストロベリー9
[STRAWBERRY 9]

哨戒任務を行う宇宙艇。プロペラント・タンク4基を持つことから、航続距離に優れた機体と推定される。後部に4基のメイン・ノズル、翼部にもバーニアを備える。哨戒任務中、シーマ艦隊のコロニージャックを発見するも、それが仇となり撃墜された。





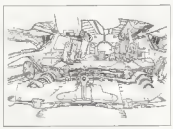
ムサイ級軽巡洋艦

ペール・ギュント [PEER GYNT]

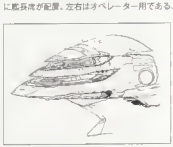
一年戦争後期に建造されたムサイ級軽巡洋艦。同型艦に「ニーベルング」が存在する。後期型は高いMS運用能力に加え、メガ粒子砲を増設。一年戦争後も使用されており、デラーズ・フリートの主力となった。

PEER GYNT SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：ヴィリィ・グラードル
全長：234m　全幅：162m
全高：69m
兵装：2連装メガ粒子砲×5、120mm連装機関砲×10
MS搭載数：4





ブリッジ内部。最前列が操舵席で、その背後に艦長席が配置、左右はオペレーター用である。

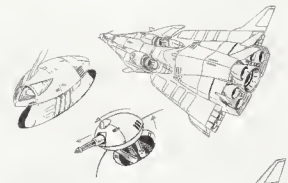


ブリッジ横観。ブリッジは上下2段となっており、上がメインブリッジ、ウィンド部分は二重式になっている。

大気圏投入カプセル

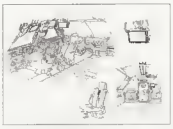
コムサイ [KOMUSAI]

ムサイ級の後期型はコムサイの性能向上も図られている。後期型搭載のコムサイはコムサイⅡとも呼ばれ、従来型より流線型でコクピット部の形状も変更。わずかながら火力アップも行われた。また、専用の大気圏脱出用ブースターとのドッキングも可能である。





旨部にスロープ付きのMS搭載用カーゴペイを持つ。また、従来型と比べて、後部のノズルが大型化されている。



コクピット内部。シートベルトは4点式を採用。後部にはエアロックがある。

KOMUSAI SPEC
所属：ジオン公国軍
兵装：60mmガトリング砲×2

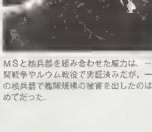


U.C.Column-04

【観艦式襲撃】

～核攻撃への脆弱性～

デラーズ紛争時、地球連邦軍の観艦式がデラーズ・フリートの襲撃を受けた。しかも、観閲艦の大半がMSからの核攻撃により甚大なダメージを負い、恩わぬ脆弱性を露呈してしまった。



MSと核兵器を組み合わせた戦力は、一連の戦争やヤルウム戦役で実証済みだが、一発の核兵器で艦隊規模の被害を出したのは初めてだった。

核装備MSの恐怖と宇宙艦艇の脆弱性

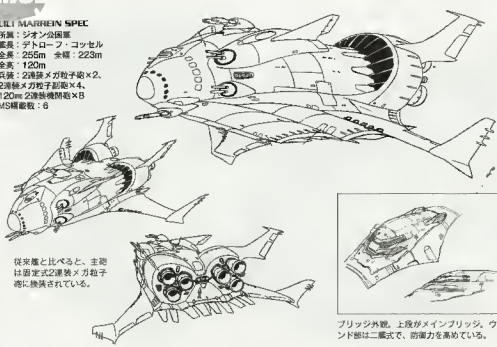
宇宙世紀0083年11月10日、ジオン公国軍残党「デラーズ・フリート」は、コンペイトウ（旧ソロモン）で行われていた地球連邦軍の観艦式を襲撃した。この襲撃事件が深刻だったのは、デラーズ・フリートが使用したMSが、地球連邦軍から奪った核兵器運用機だったことである。

地球連邦軍もMSによる核攻撃を警戒して、コンペイトウ宙域に濃密な防衛網を展開していた。しかし、侵入するジオン公国軍残党が多数であったこと、暗礁宙域を利用した接近などが原因で、攻撃直前まで核装備MSを発見できなかったのだ。

この結果、艦隊の対空防衛火網も突破され、地球連邦軍宇宙艦隊は約6割が航行不能以上の被害を受けてしまった。使用された核弾頭が極めて大威力だったこと、観艦式のため観閲艦隊が密集していたことなどの悪条件が重なった結果ではいえ、これだけの被害を出した現実は、広域破壊兵器に対する宇宙艦隊の脆弱性を改めて認識させることとなった。



LILI MARREEN SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：デトローフ・コッセル
全長：255m　全幅：223m
全高：120m
兵装：2連装メガ粒子砲×2、
2連装メガ粒子副砲×4、
120mm 2連装機関砲×8
MS格納数：6

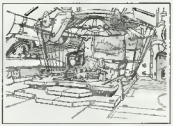


従来艦と比べると、主砲は固定式2連装メガ粒子砲に換装されている。

ザンジバルII級機動巡洋艦
リリー・マルレーン [LILI MARLEEN]

ムサイ級同様、ザンジバル級もまた一年戦争末期に改修型が建造された。主な特徴は従来型の実体弾型の主砲から2連装メガ粒子砲へ換装、艦艇背面にも同砲を追加したことにある。リリー・マルレーンはデラーズ・フリートに参加したシーマ艦隊の旗艦として運用された。

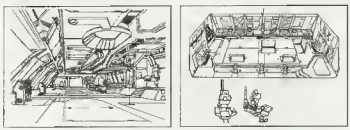
ブリッジ外観。上段がメインブリッジ。ウインド部は二層式で、防衛力を高めている。



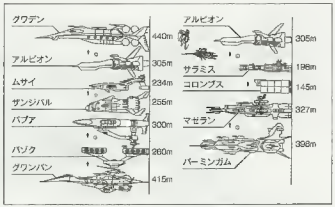
シーマ・ガラハウの搭乗艦で、艦隊司令席は専用のものに改修されている。

グワジン級大型戦艦
グワデン [GWADEN]

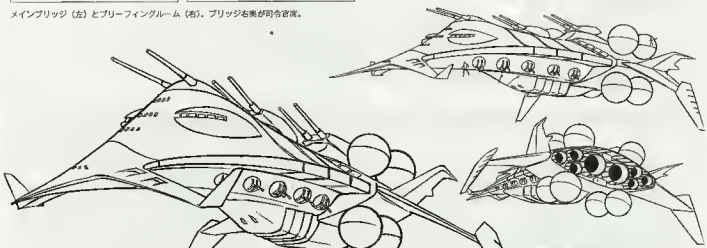
エギーユ・デラーズ率いるデラーズ・フリートの旗艦。元々はギレン・ザビの乗艦であったとされる。しかし、一年戦争でギレンは戦死したため、彼の側近であったデラーズが貴らの乗艦にしたようだ。「星の屑作戦」決行中、シーマ艦隊の裏切りにより撃沈した。



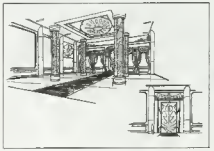
メインブリッジ（左）とブリーフィングルーム（右）。ブリッジ右奥が司令官席。



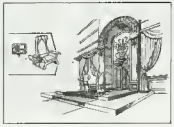
ジオン艦艇、および連邦艦艇の対比図。アルビオンの全長はサラミス級とマゼラン級の中間に位置する。



GWADEN SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：エギーユ・デラーズ
全長：440m　全幅：320m　全高：103m
兵装：2連装メガ粒子主砲×3、
2連装副砲×10、155mm 2連装機関砲×多数



両見の間全景。奥左にあるのは大型モニター。扉は内開きである。



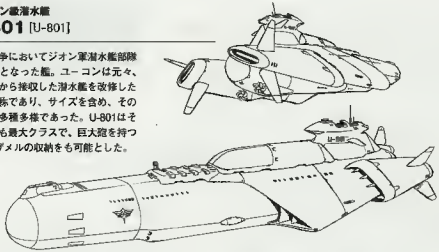


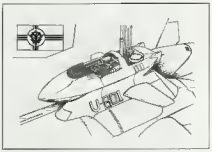
内装の豪華さからも、ザビ家の長男たるギレンの乗艦であったことが窺い知れる。満月の間には、ギレンの胸像が飾られた。

ユーコン級潜水艦

U-801 [U-801]

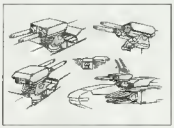
一年戦争においてジオン軍潜水艦部隊の中核となった艦。ユーコンは元々、連邦軍から接収した潜水艦を改修した艦の総称であり、サイズを含め、その仕様は多種多様であった。U-801はその中でも最大クラスで、巨大砲を持つ重MSザメルの収納をも可能とした。



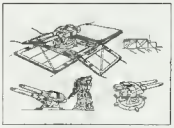


ブリッジ外観。U-801は一年戦争時、地球攻撃軍第122戦術潜水戦隊に所属していた。

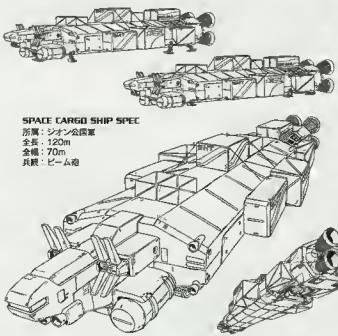
U-801 SPEC
所属：ジオン公国軍
艦長：ドライゼ
兵装：魚雷発射管×6、ミサイル・ベイ×8



ブリッジ上部と両舷のアーム部分にもビーム砲を搭載。ビーム砲使用時、アームは閉じる。



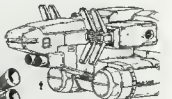
コンテナ内部に隠されたビーム砲。ザクとの対比で、その大きさが分かる。



SPACE CARGO SHIP SPEC
所属：ジオン公国軍
全長：120m
全幅：70m
兵装：ビーム砲

偽装宇宙輸送船 [SPACE CARGO SHIP]

民間船に偽装したデラーズ・フリートの宇宙輸送船。全長約150mと巨大でMAの搭載も可能。コンテナにはザクのほか、ビーム砲も隠されている。外装がかなり傷んで見えるのは、周囲の目を欺くためと考えられる。



ブリッジ外観と人の対比図。ブリッジ下にはスラスターを搭載している。

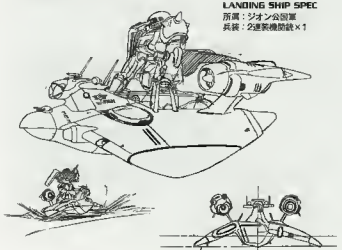
MS用揚陸艇

MS揚陸用ホバークラフト [LANDING SHIP]

ホバーで水上を滑走する小型揚陸艇。ユーコン級U-801に搭載されており、飛行能力や水中航行能力を持たないMSを水上輸送するために運用された。



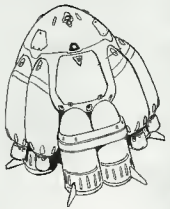
LANDING SHIP SPEC
所属：ジオン公国軍
兵装：2連装機関砲×1



HLV [HEAVY-LIFT LAUNCH VEHICLE]

ジオン軍の残党が立てこもるアフリカのキンバライト基地が所有していた宇宙往還機。ブースターを含めると全高101mもあり、広いペイロードスペースを持つ。トリントン基地から強奪したガンダム試作2号機を宇宙へと送った。

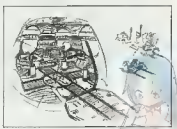




HEAVY-LIFT LAUNCH VEHICLE SPEC
所属：ジオン公国軍
全高：101m



下部にメイン・ブースター、サイドにサブ・ブースターを備える。地球への降下時は未装備。



内部図解。上方には燃料タンクを備える。ガンダム試作2号機は、台座とアームで固定した。

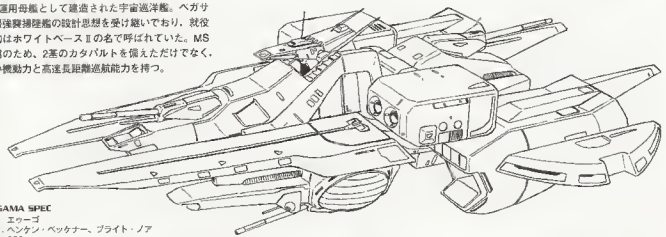
宇宙世紀0087年、地球連邦軍の特殊部隊ティターンズが勢力を強め、スペースノイドの弾圧を行っていた。ティターンズの非人道的な活動は、反連邦組織エゥーゴの結成を促し、両者の争いは次第に激化。グリプス戦役へと突入する。

機動戦士Zガンダム

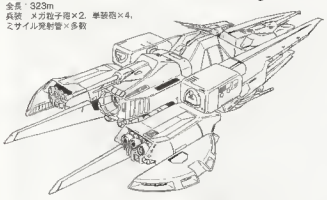
アーガマ級強襲用機動巡洋艦

アーガマ [ARGAMA]

MS運用母艦として建造された宇宙巡洋艦。ペガサス級強襲揚陸艦の設計思想を受け継いでおり、就役当初はホワイトベースⅡの名で呼ばれていた。MS運用のため、2基のカタパルトを備えただけでなく、高い機動力と高速長距離巡航能力を持つ。

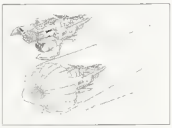


ARGAMA SPEC
所属：エゥーゴ
艦長：ヘンケン・ベッケナー、ブライト・ノア
全長：323m
兵装：メガ粒子砲×2、単装砲×4、
ミサイル発射管×多数

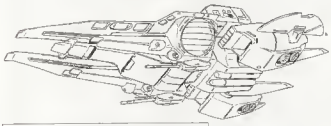




ブリッジ外観とメガ粒子砲。ブリッジのウイング部は対空射撃・対ミサイル防御用スクリーン。



バリュート・システムを搭載。大気圏突入および大気圏内での運用も可能である。

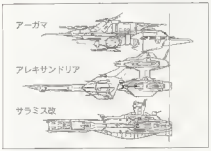




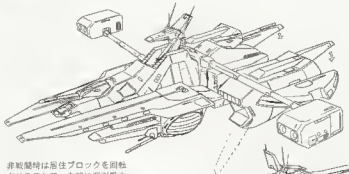
艦底に搭載されているスリング・アーム。他の艦やシャトルとのドッキングに使用。



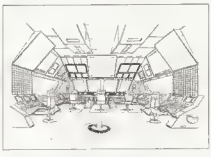
MS用ドリー（メンテナンスベッド）。MSデッキに搭載されている。



各艦の対比図。アーガマは323m。



非戦闘時は居住ブロックを回転させることで、内部に擬似重力を発生させた。居住ブロックには乗務員の私室や食堂があった。



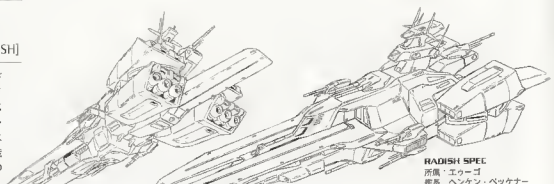
ブリッジ内部。艦長席は1つであったが、エゥーゴの旗艦として運用される際に司令官席が追加された。



アイリッシュ級戦艦

ラーディッシュ [RADISH]

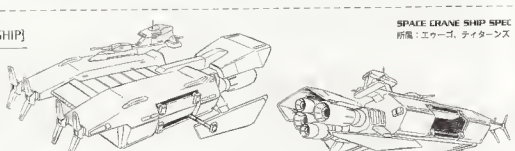
アナハイム・エレクトロニクスが建造したエゥーゴの新造艦。アイリッシュ級はアーガマ級をベースに火力増強が施されている。ラーディッシュは、アーガマと共にエゥーゴの主力としてグリプス戦役に参加。ティターンズ艦隊との最終決戦時、撃沈している。



RADISH SPEC
所属：エゥーゴ
艦長：ヘンケン・ベッケナー
全長：323m
兵装：2連装メガ粒子主砲×2、
単装メガ粒子砲砲×5

宇宙輸送艦 [SPACE CRANE SHIP]

エゥーゴの大型輸送艦。元々は連邦軍の艦で、ティターンズでも同型艦が運用されている。艦体側面は開閉可能なハッチで食料などの物資はここから搬出する。また、ドッキング・アームも搭載。ブリッジの屋根にわずかながら武装が施されている。



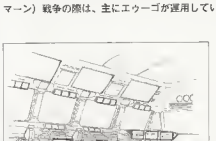
SPACE CRANE SHIP SPEC
所属：エゥーゴ、ティターンズ

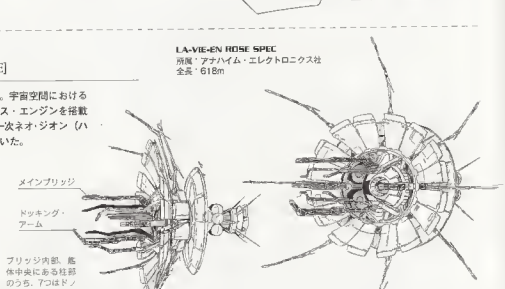
ラビアンローズ級大型ドック艦

ラビアンローズ [LA-VIE-EN ROSE]

アナハイム・エレクトロニクス社の大型ドック。宇宙空間における艦船の修理、補給を目的に建造された。核パルス・エンジンを搭載しており、航行可能。グリプス戦役、および第一次ネオ・ジオン（ハマーン）戦争の際は、主にエゥーゴが運用していた。

LA-VIE-EN ROSE SPEC
所属：アナハイム・エレクトロニクス社
全長：618m





ブリッジ内部。艦体中央にある柱部のうち、下2はドッキング アームだが、1つはブリッジとなっている。

U.C.Column-05

【メールシュトローム作戦】

～特殊な艦隊陣形～

エゥーゴが実施したコロニー・レーザー奪取作戦「メールシュトローム作戦」は、文字通り渦巻き状の艦隊配置を採る特殊なものだった。

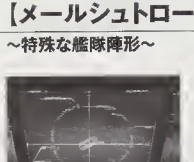
巨大レーザー砲を封じた渦巻き状の艦隊配置

宇宙世紀0088年2月2日、反地球連邦政府組織エゥーゴは、ジオン公国残党アクシズが制圧していたコロニー・レーザー砲「グリプス2」の奪取作戦に出た。これが「メールシュトローム作戦」である。

本作戦では、奪取目標のグリプス2を中心として、エゥーゴ艦隊が渦巻き状に配置された。作戦名が示す通りである。これはコロニー・レーザーの一撃で艦隊が壊滅しないための対策、または発射そのものを阻止することが目的だった（グリプス2の制圧そのものはMS部隊が行なった）。

こうした特殊な艦隊陣形は、練度が高くなくては維持できないが、エゥーゴにはベテラン将兵が多数参加しており、決して不可能ではなかった。対するアクシズの将兵は、摂政ハマーン・カーンが自覚するほど練度が低く、エゥーゴの巧みな戦術に対応することはできなかったのである。

この結果、グリプス2は発射されないままエゥーゴに制圧されたのだった。



渦巻き状の陣形を維持しながら、有機的に艦隊を運用するのは難しかったが、ブライト・ノア大佐らの手腕により目的は達成された。



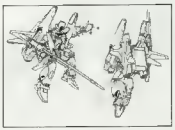
スライドオープンするコクピット・ハッチ、ハッチの裏はコクピット内部のトップスクリーンになっている。

FXA-05D 汎用MS支援戦闘機

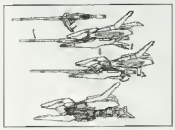
Gディフェンサー [G DEFENSER]

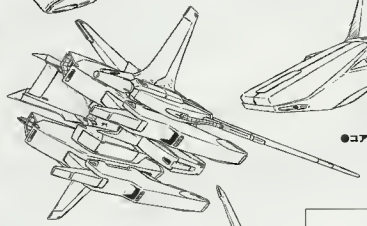
RX-178ガンダムMk-Ⅱの強化パーツとして開発された支援戦闘機。大推力のスラスターを2基搭載。ロングバレルのビーム・ライフルや14連装ミサイル・ポッドなど、MS級の火力を有する。コクピットは脱出装置を兼ねた専用のコア・ファイターとなっている。

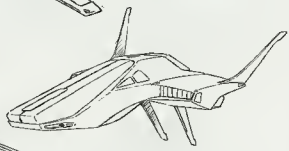
G DEFENSER SPEC
所属：エゥーゴ
パイロット：カツ・コバヤシ
全長：39.5m　全幅：27.1m
乗員：1名
兵装：ロングライフル×1、14連装ミサイル・ポッド×2、レーザー砲×2 他



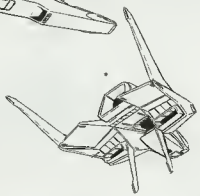




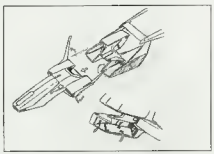




●コア・ファイター



ガンダムMk-Ⅱと合体しての運用も可能であった。合体時、巡航形態はGファイヤー、MS形態はスーパーガンダムと呼称される。



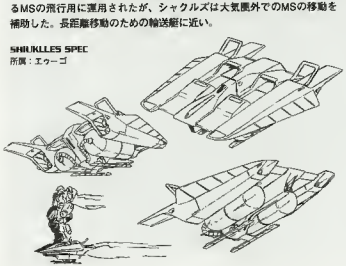
Gディフェンサーの先端部がコア・ファイター、スーパーガンダム形態時、コクピットは分離される。

宇宙用SFS（サブ・フライト・システム）

シャクルズ [SHAKLLES]

エゥーゴによって開発された宇宙用SFS。通常のSFSは大気圏内におけるMSの飛行用に運用されたが、シャクルズは大気圏外でのMSの移動を補助した。長距離移動のための輸送艇に近い。

SHAKLLES SPEC
所属：エゥーゴ

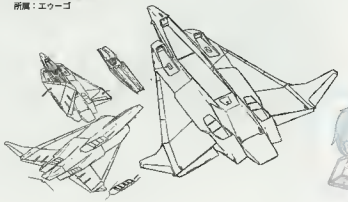


大気圏突入用SFS（サブ・フライト・システム）

フライングアーマー [FLYING ARMOR]

アナハイム・エレクトロニクス社がZガンダムのウェイブ・ライダー形態性能検証用に開発したSFS。大気圏突入機能を持ち、大気圏内ではホバー飛行する。パイロットは必要なく、MSで操作できる。

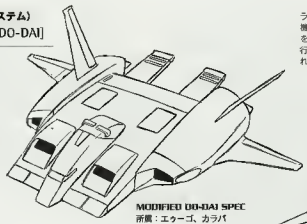
FLYING ARMOR SPEC
所属：エゥーゴ



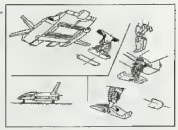
地上用SFS（サブ・フライト・システム）

ド・ダイ改 [MODIFIED DO-DAI]

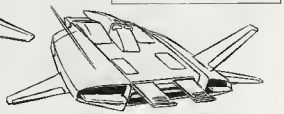
エゥーゴ、およびカラバで運用された大気圏内用SFS。一年戦争時、ジオン公国軍が使用したド・ダイYSをエゥーゴが改良した機体で、MS2機の搭載が可能。最高速度はマッハ0.93。有人機だが、パイロットなしでも運用できる。



MODIFIED DO-DAI SPEC
所属：エゥーゴ、カラバ



ランディング・ギア。機体の前後部に3基を装備しており、飛行時は内部に収納されている。

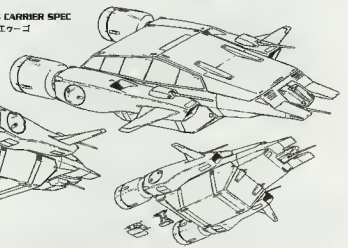


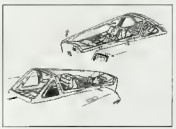
宇宙用小型輸送艇

スーツ・キャリアー [SUITS CARRIER]

MS輸送が可能な宇宙輸送艇。通常の輸送機より小型だが、高速航行が可能で、運動性にも優れる。また、ビームを装備しており、戦闘支援も可能。前線への短距離輸送などに運用され、グリプス戦役ではアーガマへのZガンダム搬送に使用された。

SUITS CARRIER SPEC
所属：エゥーゴ



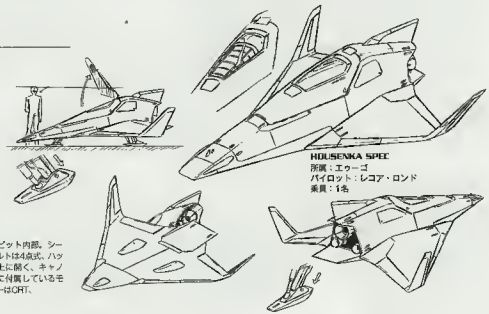


コクピット、シートはスライド式。底部方向にはカーゴ・ベイへ通じるハッチがある。

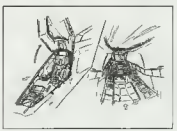
再突入カプセル

ホウセンカ [HOUSENKA]

1人乗りの大気圏突入用カプセル。MSカタパルトで射出可能。全長約3mほどの小型艇で、後部にはメインノズル1基とサブノズル2基を備える。アーガマに配備されており、連邦軍本部のジャブローへ潜入する際、レコア・ロンドが使用した。



HOUSENKA SPEC
所属：エゥーゴ
パイロット：レコア・ロンド
乗員：1名

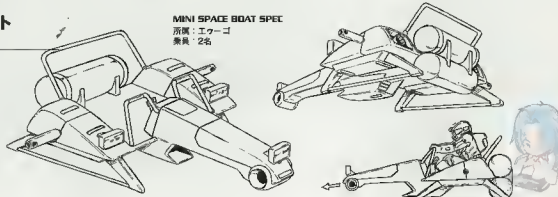


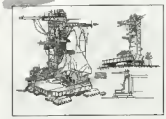
コクピット内部。シートベルトは4点式、ハッチは上に開く、キャノピーに付属しているモニターはCRT。

小型スペース・ボート [MINI SPACE BOAT]

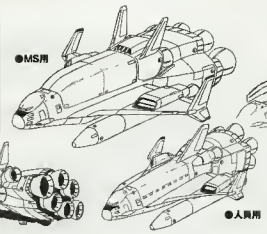
2人乗りの小型作業マシン。後部のパイプに人が掴まり、牽引することも可能。スロットルレバーとスティックで簡単に操縦できる。移動のほか、物資搬入、偵察など運用方法は多岐に渡る。

MINI SPACE BOAT SPEC
所属：エゥーゴ
乗員：2名





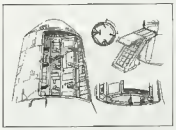
ケネディ宇宙空港に設置されたスペース・シャトル・ガントリー（発射台）。MSの3倍以上の高さがある。



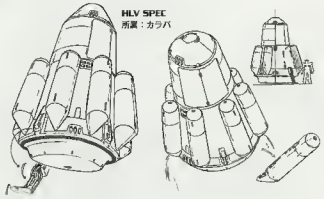
旧型スペースシャトル [OLD SPACE SHUTTLE]

年代物のスペースシャトル。人員用とMS用とがあり、MS用は胴体部がカーゴとなっている。どちらもケネディ宇宙空港に保管されていたもので、カラバが接収し、地球での作戦を終えたエゥーゴのパイロットやMSを宇宙へと帰還させるために使用された。

OLD SPACE SHUTTLE SPEC
所属：カラバ



カーゴ・ベイ内部レイアウトとスロープ部分。MS固定用のアームやエレベーターがある。

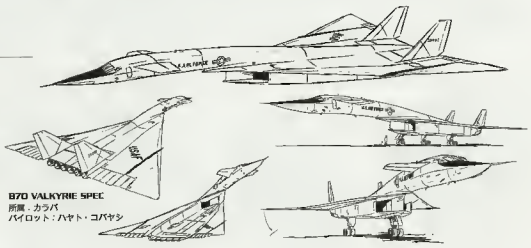


HLV [HEAVY-LIFT LAUNCH VEHICLE]

北米におけるカラバの拠点、ヒッコリーに配備されていたHLV。外部に燃料タンク8基を積載。タンクは打ち上げ中、その用途を終えると軽量化のために切り離される。地球へ降下したクワトロ・バジーナを宇宙に帰還させる際に使用された。

超音速爆撃機
B-70バルキリー [B70 VALKYRIE]

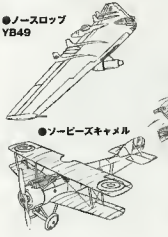
ケネディ宇宙空港の戦争展示博物館に展示されていた旧世代の爆撃機。マッハ3の飛行が可能で、"バルキリー"のペットネームを持つ。博物館の館長兼カラバの主要メンバーであるハヤト・コバヤシがエゥーゴと接触する際、実際に飛行させた。



B70 VALKYRIE SPEC
所属：カラバ
パイロット：ハヤト・コバヤシ

戦争博物館の展示物 [EXHIBITION]

戦争博物館には、B-70のほかにも旧世紀の戦争で使用された航空機などの兵器が展示されていた。実戦配備されていない試作機や大陸間弾道ミサイル、さらに試作型MSなど、ラインナップは多種多様であった。

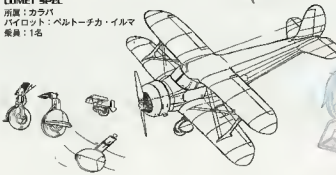


ビーチ17のレプリカ
コメット [COMET]

複葉機ビーチ17のレプリカモデル。元の機体は空冷7気筒星型エンジンを搭載、巡航速度約300km/hほどの性能を持つ。カラバのメンバー、ベルトーチカ・イルマがエゥーゴのアウドムラをヒッコリーへ案内する際に使用した。



COMET SPEC
所属：カラバ
パイロット：ベルトーチカ・イルマ
乗員：1名



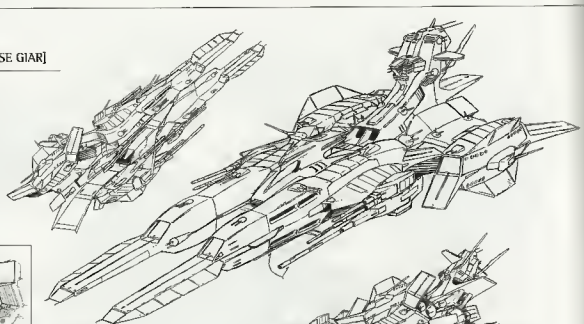
ドゴス・ギア級宇宙戦艦

ドゴス・ギア [DOGOSSE GIAR]

ティターンズの旗艦となった大型宇宙戦艦。グリプス1で建造された。圧倒的な火力に加え、20基を超えるMSデッキにより、MS運用能力に優れる。デラーズ・フリートによって沈められたバーミンガム級の改修型との説もある。



メインブリッジ内部。もっとも高い位置のシートは総司令官バスク・オム大佐の席。

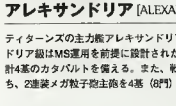


DOGOSSE GIAR SPEC
所属：ティターンズ
艦長：バブテマス・シロッコ 他
兵装：長距離メガ粒子砲×3、2連装メガ粒子砲×2、単装メガ粒子副砲×4、対空機銃×32

アレキサンドリア級宇宙巡洋艦

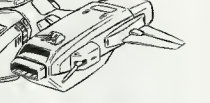
アレキサンドリア [ALEXANDRIA]

ティターンズの主力艦アレキサンドリア級の1番艦。アレキサンドリア級はMS運用を前提に設計された巡洋艦で、艦首の上下に計4基のカタパルトを備える。また、戦艦にも劣らない火力を持ち、2連装メガ粒子砲主砲を4基（計8門）搭載している。



メインブリッジ内部。中央が艦長席、その右がオペレーター席、正面上部にあるのがメインモニター。

ALEXANDRIA SPEC
所属：ティターンズ
艦長：ガディ・キンゼー 他
兵装：2連装メガ粒子主砲×4、単装メガ粒子副砲×2、2連装機銃×4、単装機銃×4

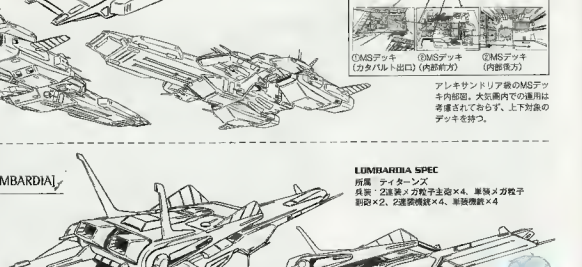


アレキサンドリア級のMSデッキ内部図。大気圏内での運用は考慮されておらず、上下対称のデッキを持つ。

ロンバルディア級宇宙戦艦

ロンバルディア [LOMBARDIA]

ティターンズ戦隊の一角を担う戦艦。カタパルトやMSデッキの構造はアレキサンドリア級と類似。同艦をベースにした改良艦との説もあり、重巡洋艦に分類されることもある。ジャミトフ・ハイマンがハマーン・カーンとの会見の際、乗艦した。



LOMBARDIA SPEC
所属　ティターンズ
兵装：2連装メガ粒子主砲×4、単装メガ粒子副砲×2、2連装機銃×4、単装機銃×4

ジュピトリス級惑星間ヘリウム3輸送艦

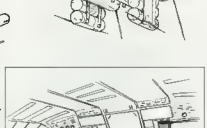
ジュピトリス [JUPITRIS]

惑星間航行用の超巨大輸送艦。ヘリウム3の輸送をその運用目的とし、木星と地球を往復した。中央のリング状部分が居住区となっており、回転運動で慣性重力を発生させる。グリプス戦役会戦時、木星より帰還しており、当初はティターンズに参加した。

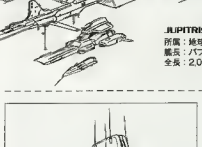


艦内には工場ブロックがあり、航行中にMS開発も行われた。

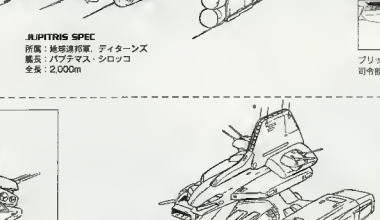
JUPITRIS SPEC
所属：地球連邦軍、ティターンズ
艦長：パプテマス・シロッコ
全長：2,000m



ブリッジ内部。木星船団の旗艦となった本艦は、艦隊司令部としての機能も備える。



ブリッジ後方の外観。アレキサンドリアは対空機銃を装備していたが、ハリオは中型の砲門を備える。



HARIO SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：デット・ブヤチ
兵装：2連装メガ粒子主砲×4、単装メガ粒子副砲×2、2連装機銃×4、単装機銃×4 他

アレキサンドリア級宇宙遠洋艦

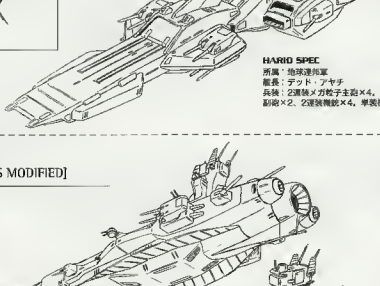
ハリオ [HARIO]

MS運用に長けたアレキサンドリア級の同型艦。ブリッジの外観やその周辺の武装は同級1番艦のアレキサンドリアと異なるが、その他MSデッキの構造などは同様である。ただし、搭載MSはザク・キャノンなど当時としては旧式の機体であった。

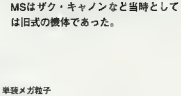
サラミス改級宇宙遠洋艦

サラミス改 [SALAMIS MODIFIED]

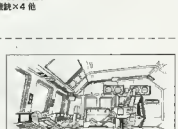
一年戦争で地球連邦軍の主力として活躍したサラミスは、グリプス戦役でも改修艦が運用された。地球連邦軍では同級「ボスニア」、「サチワヌ」、「モンブラン」などが配備された。ちなみに「サチワヌ」は、後にエゥーゴに接収されている。



SALAMIS MODIFIED SPEC
所属：地球連邦軍
全長：198m　全高：75m　全幅：56m
兵装　2連装主砲×2、単装副砲×5、2連装機銃×6 他



ブリッジ内部。メイン、およびサイドスクリーンに加え、右前方にはサブモニターを持つ。



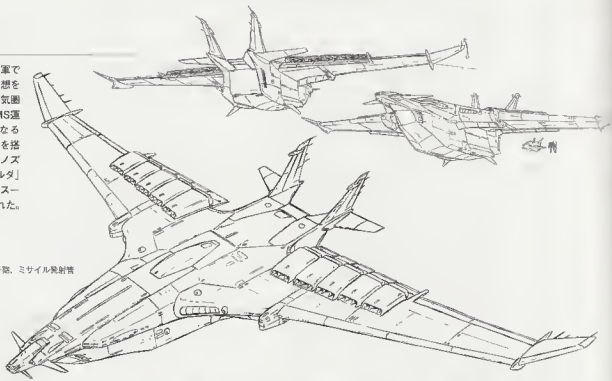
艦首部にはミサイル・ランチャーを4門装備。同艦橋にはコンテナ・ハッチがある。

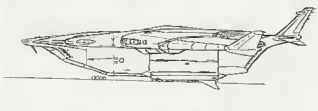
ガルダ級超大型輸送機

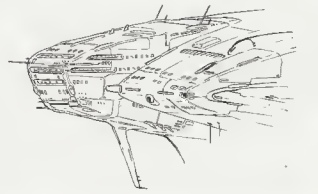
ガルダ [GARUDA]

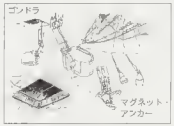
一年戦争時、ジオン公国軍で運用されたガウの設計思想を受け継ぐ巨大輸送機。大気圏内でのSFSを利用したMS運用を担う。計20基にもなる熱核ジェット・エンジンを搭載、低速飛行用のホバーノズルも備える。1番艦「ガルダ」のほか、「アウドムラ」、「スードリ」など4機が建造された。

GARUDA SPEC
所属　地球連邦軍
全長　317m　全幅　524m
兵装　対空機銃×2、メガ粒子砲、ミサイル発射管









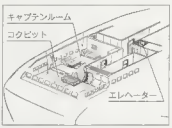
底部にはゴンドラのほか、ドッキング用のマグネット・アンカーなどを備える。



カーゴハッチ、ランディングギアの展開。カーゴハッチは前後左右すべて開く。



スードリは大気圏脱出用のスペースシャトルを搭載。飛行中の打ち上げも可能であった。



コクピット付近内部前面図。コクピットの後部はキャプテンルームとなっている。

U.C.Column-06

【グリプス戦役最後の艦隊戦】

～三つ巴の戦い～

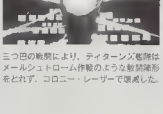
グリプス戦役の最終局面は、エゥーゴ、ティターンズ、アクシズが入り乱れる三つ巴の戦いとなった。しかし、キーポイントがコロニー・レーザー砲であることに変わりはなかった。

グリプス2を巡る三勢力の激闘

宇宙世紀0088年2月20日、グリプス戦役においてエゥーゴ、ティターンズ、アクシズの三勢力は、グリプス攻防戦とも呼ばれる最終決戦を開始した。これはグリプスを奪取したエゥーゴ艦隊に対し、ティターンズ、アクシズの各艦隊が攻撃をしかける形で展開。対するエゥーゴ側は、コロニー・レーザー砲によるティターンズ艦隊撃滅を目的とした。

グリプス戦役時、宇宙艦はMS運用の中核ではあったが、主力ではなかった。にもかかわらず、各勢力が宇宙艦隊を潰し合ったのは、宇宙艦隊こそが機動戦力の中心であったためである。宇宙艦艇のないMSは航続距離が短く、拠点防衛程度にしか使えない。それまでのような共闘関係が築かれなかったのは、相互不信以外にも、他勢力の撃破が目的化していたためだろう。

最終的にはコロニー・レーザー砲によってティターンズ艦隊が壊滅したが、エゥーゴ艦隊も深刻な打撃を受け、戦力を温存したアクシズがひとり勝ちを収めた。



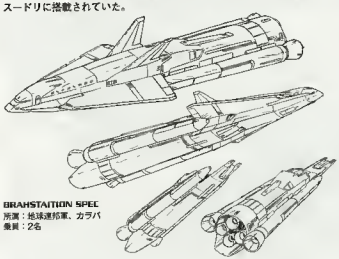
三つ巴の戦闘により、ティターンズ艦隊はメールシュトローム作戦のような敵禁陣形をとれず、コロニー・レーザーで隙ができた。



テンプテーション級スペース・シャトル

ブラフステーション [BRAHSTAITION]

テンプテーション級の往還用シャトル。テンプテーション級は宇宙航行用に5基のエンジンを搭載。大気圏脱出時には追加ブースターを装着する。スードリに搭載されていた。



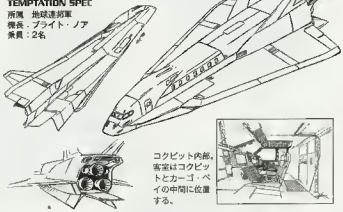
BRAHSTAITION SPEC
所属：地球連邦軍、カラバ
乗員：2名

テンプテーション級スペース・シャトル

テンプテーション [TEMPTATION]

地球と宇宙を往還するための小型シャトル。物資搬送用のカーゴ・ベイと客室を備え、キャビンアテンダントが搭乗することもあった。ホワイトベース元艦長、ブライト・ノアが艦長を務めた。

TEMPTATION SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：ブライト・ノア
乗員：2名

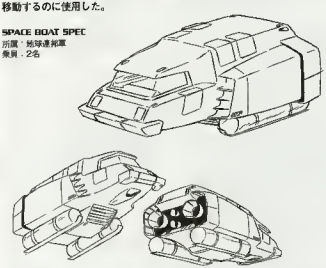


コクピット内部。客室はコクピットとカーゴ・ベイの中間に位置する。

小型スペース・ボート [SPACE BOAT]

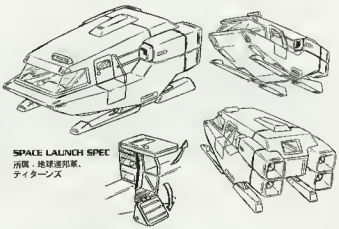
ブラフステーションに搭載されていた小型艇。いわゆるスペース・ランチの一種。シャアが地球から宇宙へと帰還した際、シャトルからアーガマへ移動するのに使用した。

SPACE BOAT SPEC
所属：地球連邦軍
乗員：2名



スペース・ランチ [SPACE LAUNCH]

艦艇間や基地への人員移送用に使用された小型宇宙艇。地球連邦軍、およびティターンズの艦に搭載されている。後方には4基のメインノズルと、リアウィンドを持つ。搭乗口は左右にある。

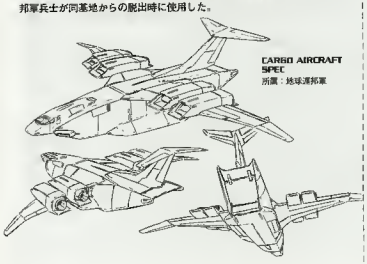


SPACE LAUNCH SPEC
所属：地球連邦軍、ティターンズ

大型輸送機 [CARGO AIRCRAFT]

後方支援用の輸送機。翼部に4基のエンジンを備え、機体胴体の大部分はカーゴ・ベイとなっている。ジャブロー基地にも多数配備されており、連邦軍兵士が同基地からの脱出時に使用した。

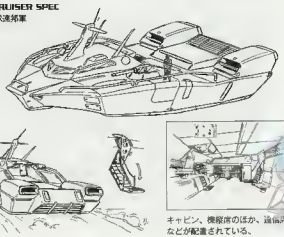
CARGO AIRCRAFT SPEC
所属：地球連邦軍



軍用大型ホバー・クルーザー [HOVERCRUISER]

大型の機関砲で武装したホバー・クルーザー。主に巡視船として運用されたようだ。地球連邦軍のベン・ウッダー大尉が乗船、ミライ親子を拉致する際、作戦司令部とした。

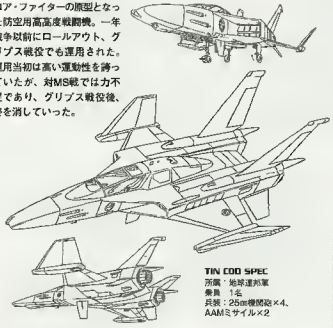
HOVERCRUISER SPEC
所属：地球連邦軍
乗員：6名



キャビン、操縦席のほか、通信系などが配置されている。

FF-6 防空用高高度戦闘機
TINコッド [TIN COD]

コア・ファイターの原型となった防空用高高度戦闘機。一年戦争以前にロールアウト、グリプス戦役でも運用された。運用当初は高い運動性を誇っていたが、対MS戦では力不足であり、グリプス戦役後、姿を消していった。

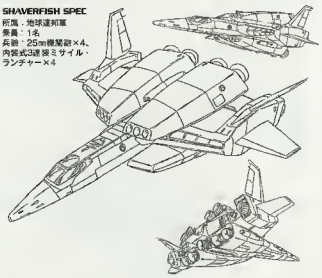


TIN COD SPEC
所属：地球連邦軍
乗員　1名
兵装：25mm機関砲×4、
AAMミサイル×2

FF-S3 空間戦闘機
セイバーフィッシュ [SHAVERFISH]

大気圏内外で運用可能な地球連邦軍の戦闘機。一年戦争以前より運用されており、グリプス戦役時ではジャブロー基地の防衛用に配備。防空用や大気圏内高高度戦闘機として扱われた。

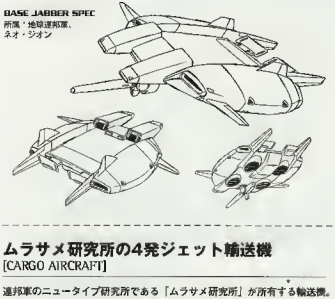
SHAVERFISH SPEC
所属：地球連邦軍
乗員：1名
兵装：25mm機関砲×4、
内装式3連装ミサイル・
ランチャー×4



地上用SFS（サブ・フライト・システム）
ベース・ジャバー [BASE JABBER]

ド・ダイ改同様2機のMSを搭載可能なSFS。熱核ジェット推進式ホバークラフトで、最高速度はマッハ0.83。グリプス戦役後の第一次ネオ・ジオン戦争では、ネオ・ジオンも運用している。

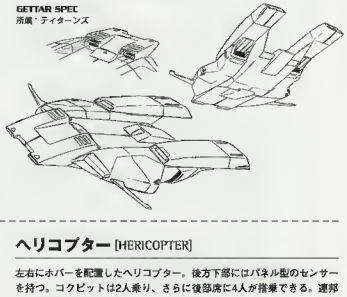
BASE JABBER SPEC
所属：地球連邦軍、
ネオ・ジオン



宇宙用SFS（サブ・フライト・システム）
ゲター [GETTAR]

主にティターンズによって運用された地球連邦軍制式宇宙ブースター。航続距離に優れ、MSの行動範囲を3倍にするとされる。無人で運用可能で、操作はMSで行える。

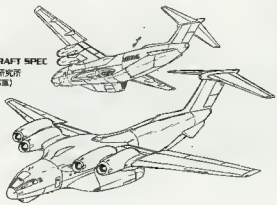
GETTAR SPEC
所属：ティターンズ



ムラサメ研究所の4発ジェット輸送機 [CARGO AIRCRAFT]

連邦軍のニュータイプ研究所である「ムラサメ研究所」が所有する輸送機。旧式だが大型のカーゴ・ベイを持ち、実用に耐える。機体側部に"MURASAME"とマーキングされている。

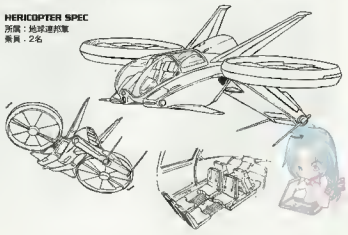
CARGO AIRCRAFT SPEC
所属：ムラサメ研究所
（地球連邦軍）



ヘリコプター [HERICOPTER]

左右にホバーを配置したヘリコプター。後方下部にはパネル型のセンサーを持つ。コクピットは2人乗り、さらに後部席に4人が搭乗できる。連邦軍が、拉致したミライ親子を乗せた。

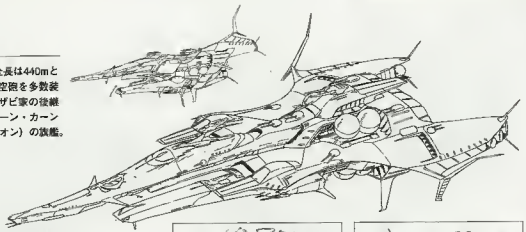
HERICOPTER SPEC
所属：地球連邦軍
乗員：2名



グワダン級大型戦艦

グワダン [GWADAN]

グワジン級の流れを汲む巨大戦艦。全長は440mとも600mとも言われ、メガ粒子砲や対空砲を多数装備、MS運用と長距離航行に長ける。ザビ家の後継者ミネバ・ラオ・ザビとその搭乗ハマーン・カーンの乗艦で、アクシズ（のちのネオ・ジオン）の旗艦。







GWADAN SPEC
所属：アクシズ
艦長：トリッパー
兵装：メガ粒子砲×多数、対空砲×多数



豪華な装飾が施された貴賓の間、ミネバ・ラオザビとの会見は、この巨大な部屋で行われる。

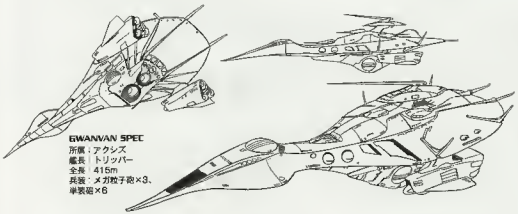


ブリッジ内部。中央のシートは左が総司令官のハマーン用、右が艦長のトリッパー用。

グワンバン級大型戦艦

グワンバン [GWANVAN]

宇宙世紀0080年代初期に就役したグワンバン級の1番艦。グワダン級にこそ劣るものの、高い火力とMS運用能力を持つ。グリプス戦役で沈んだグワダンに代わり、一時的に旗艦となった。「星の屑」作戦時、地球圏に姿を現したグワンザンは同級である。

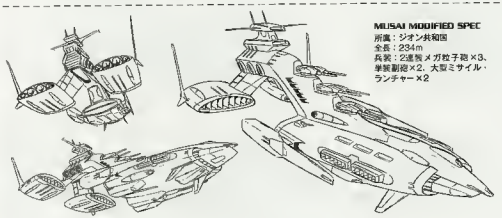


GWANVAN SPEC
所属：アクシズ
艦長：トリッパー
全長：415m
兵装：メガ粒子砲×3、単装砲×6

ムサイ改級軽巡洋艦

ムサイ改 [MUSAI MODIFIED]

ジオン共和国（旧ジオン公国）の主力として運用されたムサイ級の改修型。基本構造は一年戦争時のムサイ級と同じだが、熱核反応砲の出力強化などが行われている。一年戦争での敗戦によりジオン共和国が連邦の属国となっていたことからグリプス戦役ではティターンズへの提軍として派遣された。

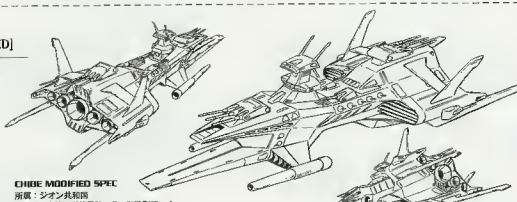


MUSAI MODIFIED SPEC
所属：ジオン共和国
全長：234m
兵装：2連装メガ粒子砲×3、単装副砲×2、大型ミサイル・ランチャー×2

チベ改級高速重巡洋艦

チベ改 [CHIBE MODIFIED]

一年戦争の敗戦により新造艦の開発が許される情況にないため、ジオン共和国はムサイ級同様、チベ級も改修して運用した。チベ級は艦首部にMSカタパルトを搭載、8機のMSを運用できた。また、対艦砲撃力を強化している。



CHIBE MODIFIED SPEC
所属：ジオン共和国
兵装　3連装メガ粒子砲×2、単装副砲×4、
単装機関砲×14、ミサイル発射管×8

国際線旅客機 [AIRCRAFT]

双発ジェットの国際線客機。北アメリカの空港から出発した日本便で、フラウ親子が搭乗した。ちなみにこの時のチケットはアムロが手配している。

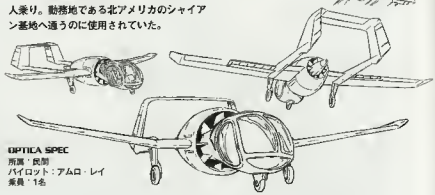
AIRCRAFT SPEC
所属　民間



アムロ・レイの自家用機
オプチカ [OPTICA]

一年戦争後、地球で軟禁状態となっていたアムロ・レイの自家用機。胴体部のダクテッドファンを推進器としており、コクピットは2人乗り。動務地である北アメリカのシャイアン基地へ通うのに使用されていた。



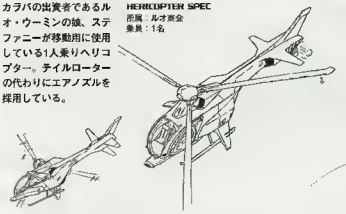


OPTICA SPEC
所属：民間
パイロット：アムロ・レイ
乗員：1名

ステファニーのヘリコプター [HERICOPTER]

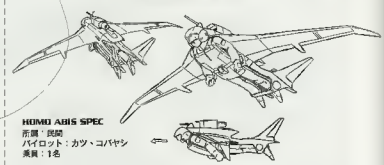
カラバの出資者であるルオ・ウーミンの娘、ステファニーが移動用に使用している1人乗りヘリコプター。テイルローターの代わりにエアノズルを採用している。

HERICOPTER SPEC
所属：ルオ商会
乗員：1名



ホモ・アビス [HOMO ABIS]

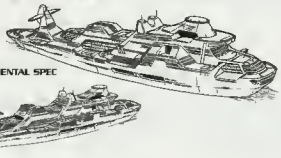
北アメリカの空港に着陸していた地球連邦軍の輸送機に搭載されていたハンググライダー。背部にジェットエンジンを搭載しており、手元のコントロールスティックで操作できる。輸送機から脱出するカツ・コバヤシが使用。



HOMO ABIS SPEC
所属：民間
パイロット：カツ、コバヤシ
乗員：1名

大型客船
コーラル・オリエンタル号 [CORAL ORIENTAL]

世界一周クルーズも可能な豪華客船。船名は"東洋の珊瑚"を意味する。最上部は展望室になっており、船上にはプールもある。ニューホンコンに停泊していた際、被災者の避難所となり、ミライ親子も乗船した。

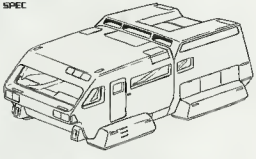


CORAL ORIENTAL SPEC
所属：民間

民間用スペース・バス [SPACE BUS]

月面で運用されている民間のスペース・バス。コクピットはパイロットとコ・パイロットの2人用。推進装置は底面に配置されており、ホバーのように移動する。側面の搭乗用ハッチのほか、背面にも大型のハッチがある。

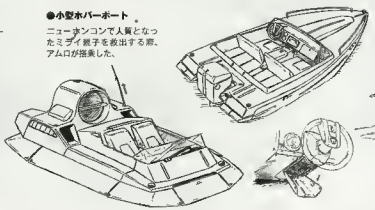
SPACE BUS SPEC
所属：民間
乗員：2名



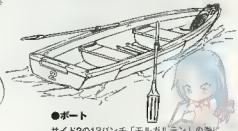
ボート [BOAT]

宇宙世紀0080年代にも、旧世紀で運用されていたボートは動力式、人力式共にその姿が見られる。人力式の通常のボートは、この時代でもリゾート地の定番として残っており、家の間の休息を楽しむ恋人たちなどから愛されている。

●小型ホバーボート
ニューホンコンで人質となったミライ親子を救出する際、アムロが搭乗した。



●モーターボート
ミライ親子の救出時にハヤトが乗っていた。ハンドル部の下にコネクタがある。



●ボート
サイド2の13バンチ「モルガルテン」の海にあった平凡なボート。

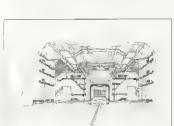
宇宙世紀0088年、グリプス戦役はエゥーゴの勝利で終結する。しかし、ティターンズの敗北、そしてエゥーゴの戦力低下を機に、第三勢力であったアクシズは各コロニーの制圧を開始。ネオ・ジオンを名乗る。第一次ネオ・ジオン戦争が幕を開ける。

機動戦士ガンダムZZ

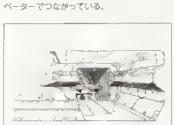
ネェル・アーガマ級機動戦艦

ネェル・アーガマ [NAHEL ARGAMA]

アーガマ級を参考に開発されたエゥーゴの新造艦。Zガンダムの後継機ZZガンダムの運用を考慮しての設計が随所に施されている。航行から戦闘までをコンピューターがサポートし、わずかなブリッジクルーのみで、その運用を可能とする。



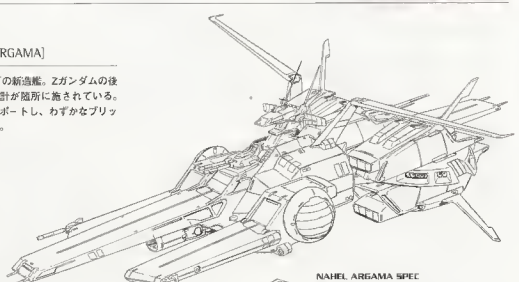
中央デッキ。両舷のサイドデッキとは、エレベーターでつながっている。

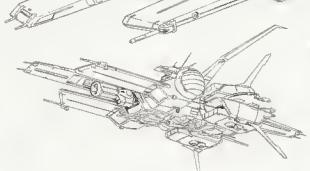


両舷のMS光速用サイドデッキ。奥のエレベーターは機首中央のカタパルトへ続く。

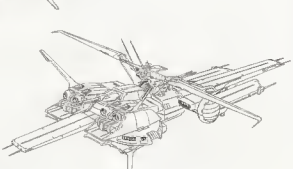


下部デッキ。工場ブロックを挟んでおり、左上にクレーン・コントロールルームがある。



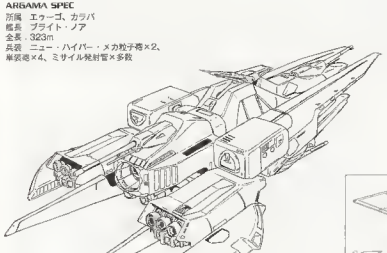






NAHEL ARGAMA SPEC
所属　エゥーゴ
艦長：ブライト・ノア、
ビーチャ・オーレグ（艦長代理）
全長　380m
兵装　ハイパー・メガ粒子砲×1、2連装大型砲×3、
単装砲×2、単装副砲×2、連装メガ粒子砲×2

ARGAMA SPEC
所属　エゥーゴ、カラバ
艦長　ブライト・ノア
全長：323m
兵装　ニュー・ハイパー・メガ粒子砲×2、
単装砲×4、ミサイル発射管×多数



アーガマ級強襲用宇宙巡洋艦

アーガマ [ARGAMA]

グリプス戦役におけるエゥーゴの旗艦。第一次ネオ・ジオン戦争ではネェル・アーガマ就役直前まで、ほぼ唯一のエゥーゴ実働部隊として転戦を続けた。同戦役中、ラビアン・ローズで改修、武装など仕様を一部変更している。地球降下後、カラバに譲渡された。



右舷に追加された補助デッキ。折りたたみ式で、使用時は下部から補助パネルが展開する。



ニュー・ハイパー・メガ粒子砲、ラビアン・ローズで従来のメガ粒子砲から換装された。

FXA-07G8 多目的経戦闘機

ネオ・コア・ファイター［NEO CORE-FIGHTER］

ZZガンダムのコクピットとなる小型戦闘機。ZZガンダムはアナハイム・エレクトロニクス社のMS開発計画「Z計画」の産物で、ネオ・コア・ファイターを中心にコア・トップ、コア・ベースが合体した形態である。各パーツとも優れた航空機としての運用が可能であった。

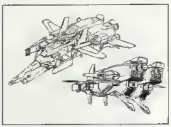


コア・トップ：コア ファイターとは別にコクピットがあり、単機で運用可能。



コア・ベース：コア・ファイターと合体することで、重爆撃機となる。

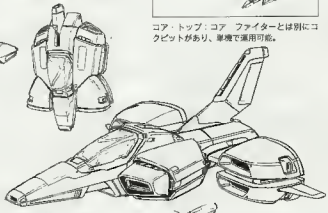




Gフォートレス：Gアーマーの設計思想を継いだZZガンダムの重爆撃機形態。



コクピット内部。リニア・シートの右サイドコンソールには変形用のレバーがある。



CORE-FIGHTER SPEC
所属：エゥーゴ
パイロット：ジュドー・アーシタ
全長：11.62m　全幅：18.52m
乗員：1名
兵装：ミサイル・ランチャー×2、バルカン砲×2

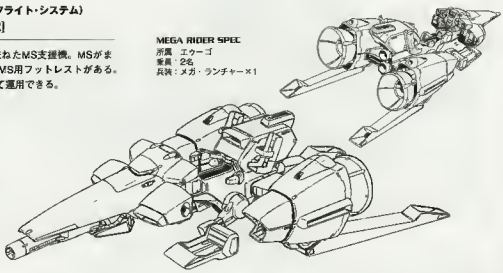




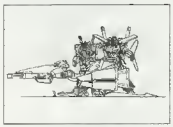
FXA-08R 多目的MS支援SFS（サブ・フライト・システム）

メガ・ライダー［MEGA RIDER］

SFSとメガ・バズーカ・ランチャーを兼ねたMS支援機。MSがまたがるように着座するバイクタイプで、MS用フットレストがある。機首にはコクピットがあり、有人機として運用できる。



MEGA RIDER SPEC
所属：エゥーゴ
乗員：2名
兵装：メガ・ランチャー×1

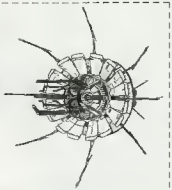


エンジン部とMSとの対比図。ガンダムMk-Ⅱは18.5m、ZZガンダムは19.6m。

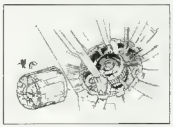
ラビアンローズ級大型ドック艦

ラビアンローズ［LA-VIE-EN ROSE］

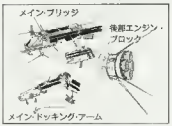
エゥーゴの中継基地として運用された薔薇の花のような形状のドック艦。第一次ネオ・ジオン戦争で、大型MSクィン・マンサと戦艦になり大破した。



LA-VIE-EN ROSE SPEC
所属：アナハイム・エレクトロニクス社
全長：618m
艦長：エマリー・オンス（艦長代理）



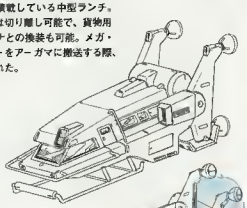
中心部の工場ブロック。宇宙世紀0083年には、ガンダム試作3号機を開発していた。

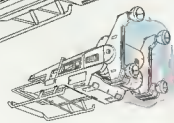


後方エンジンブロックには、核パルス推進ユニットが4基搭載されている。

7人乗りスペース・ランチ［SPACE LAUNCH］

長距離航行用のプロペラント・タンクを積載している中型ランチ。タンクは切り離し可能で、宇宙用コンテナとの換装も可能。メガ・ライダーをアーガマに搬送する際、使用された。



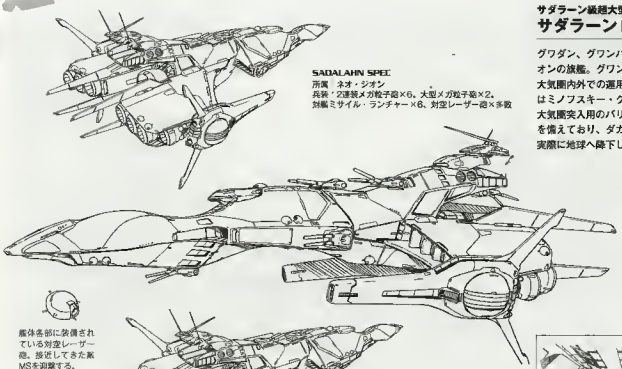


SPACE LAUNCH SPEC
所属：エゥーゴ

サダラーン級超大型戦艦

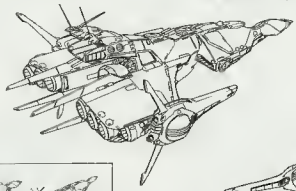
サダラーン［SADALAHN］

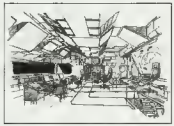
グワダン、グワンバンに続くネオ・ジオンの旗艦。グワンバンより小型だが、大気圏内外での運用が可能。重力下ではミノフスキー・クラフトで飛行する。大気圏突入用のバリュート・システムを備えており、ダカール制圧作戦では実際に地球へ降下した。



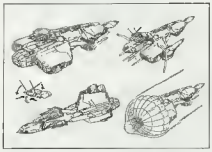
SADALAHN SPEC
所属　ネオ・ジオン
兵装　2連装メガ粒子砲×6、大型メガ粒子砲×2、
対艦ミサイル・ランチャー×6、対空レーザー砲×多数

艦体各部に装備されている対空レーザー砲。接近してきた敵MSを迎撃する。

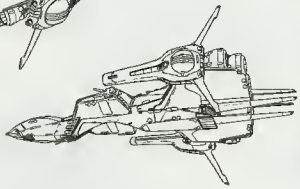


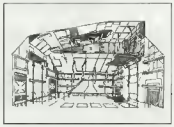


MSデッキ上のメインブリッジ内部。艦体最上部にあるのはサブブリッジ。



バリュート展開時、サブブリッジや両舷ブロックを収納、艦体をコンパクトにして大気圏突入に備える。



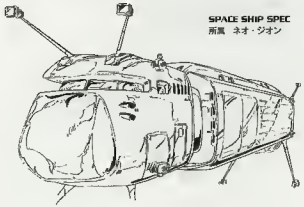


メインブリッジの下部にあるMSデッキ。MSの組み立て作業も行える。

アクシズの宇宙小型船

宇宙小型船［SPACE SHIP］

いわゆるスペース・バス。機体各部にスラスターを備える。火星と木星の間にあるアステロイド・ベルトを小惑星基地にして、旧ジオン軍残党の拠点となったアクシズなどで運用されている。

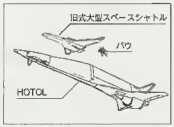


SPACE SHIP SPEC
所属　ネオ・ジオン

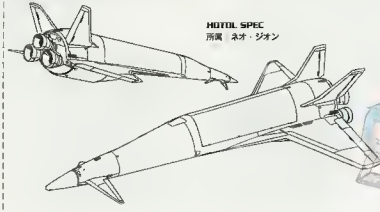
超大型宇宙輸送機

HOTOL［HOTOL］

アクシズでも最大クラスの巨大輸送機。カーゴ・ベイには、全高40mを越すサイコ・ガンダムMk-Ⅱをも積載できる。大気圏外用で、後部には3基の推進ロケットを持つ。ハマーンの本隊からグレミーの隊へサイコ・ガンダムMk-Ⅱを輸送する際に使用された。



MSバウ、大型シャトルとの大きさ比較。大型シャトルより遥かに大きい。

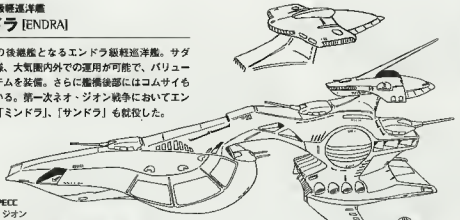


HOTOL SPEC
所属　ネオ・ジオン

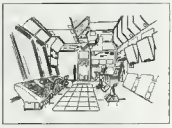
エンドラ級標準洋艦

エンドラ [ENDRA]

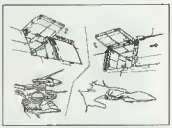
ムサイ級の後継艦となるエンドラ級軽巡洋艦。サダラーン同様、大気圏内外での運用が可能で、バリュート・システムを装備。さらに艦橋後部にはコムサイも搭載している。第一次ネオ・ジオン戦争においてエンドラ級は「ミンドラ」、「サンドラ」も就役した。



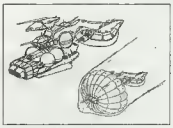
ENDRA SPECC
所属：ネオ・ジオン
艦長：マシュマー・セロ 他
兵装：単装メガ粒子砲×5、連装メガ粒子副砲×1



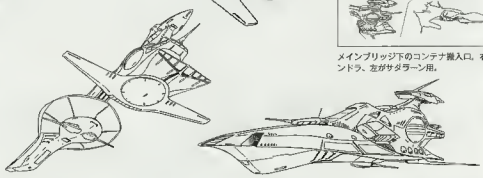
ブリッジ内部。サダラーンよりコンパクトだが、キャプテンシートが2つある。



メインブリッジ下のコンテナ搬入口。右がサンドラ、左がサダラーン用。

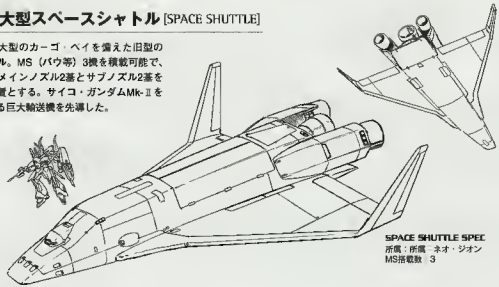


バリュートの展開。サダラーンのように各部を収納せずとも、バリュート内に収まる。

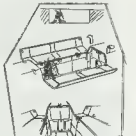


旧式大型スペースシャトル [SPACE SHUTTLE]

背部に大型のカーゴ・ベイを備えた旧型のシャトル。MS（バウ等）3機を積載可能で、後部のメインノズル2基とサブノズル2基を推進装置とする。サイコ・ガンダムMk-Ⅱを輸送する巨大輸送機を先導した。



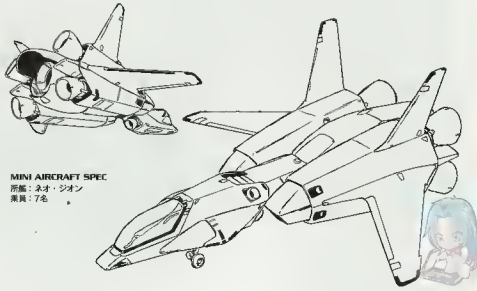
SPACE SHUTTLE SPEC
所属：旧属 ネオ・ジオン
MS搭載数 3



カーゴ・ベイ内部。ハッチは観音開きで、バウは畳んだ状態で積載される。

脱出用小型機 [MINI AIRCRAFT]

主に艦船などに配備される脱出用の小型機。大気圏内外での運用が可能。大気圏内用に前進翼とエアインテークを備える。ミネバ脱出用としてネオ・ジオンの本拠地となったサイド3のコア3にも配備されて、ミネバの誘拐に使用されそうになった。



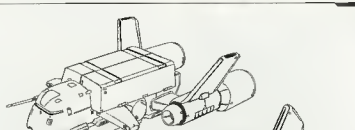
MINI AIRCRAFT SPEC
所属：ネオ・ジオン
乗員：7名

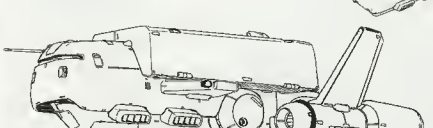


コクピットとランディングギア。座席はパイロットシート含めて、7席ある。

民間用カーゴ・クルーザー［CARGO CRUSER］

レーザー砲を装備した民間用の輸送宇宙船。背部にコンテナを搭載している。コロニー間用で、長距離航行が可能。コクピット横のハッチは船外作業用で、乗降用ハッチは機首部下方にある。



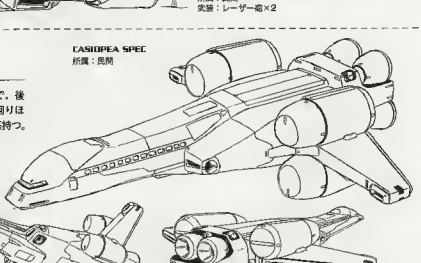


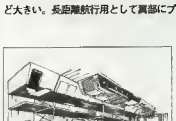
CARGO CRUSER SPEC
所属：民間
武装：レーザー砲×2

民間用スペース・バス
カシオペア号［CASIOPEA］

月とコロニーを往還する民間の宇宙船。前方が乗客スペースで、後方がカーゴ・ベイになっている。テンプテーション級より一回りほど大きい。長距離航行用として翼部にプロペラントタンクを4基持つ。

CASIOPEA SPEC
所属：民間





カーゴ内部。移民船は乗客スペースを増やすため、一部を客室に改装。エアコンも一応装備。



●ムーンムーンの宇宙貨物船

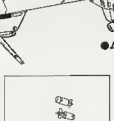
民間用宇宙貨物船
［SPACE CARGO SHIP］

宇宙世紀においては民間の宇宙船も数多く運航しており、とくにコロニー間の物資の輸送は頻繁に行われていた。中には自衛のための武装貨物船も少なくなかったが、それでも襲われる貨物船は後を絶たず。第一次ネオ・ジオン戦争中もザクに襲われた船があった。

SPACE CARGO SHIP SPEC
所属：ムーンムーン他

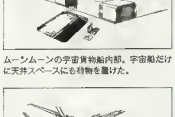


ムーンムーンの宇宙貨物船内部。宇宙船だけに天井スペースにも荷物を置けた。



貨物船に装備された兵連禁ミサイルランチャー。ただし、こんな武装もMSに襲われれば、焼け石に水といえよう。





ネェル・アーガマに曳航されるムーンムーンの宇宙貨物船。2隻の大きさ比が分かる。



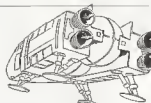
●偽装宇宙貨物船

ザクに襲われたところをネェル・アーガマに救出された民間船。しかし、実際はネオ・ジオンの偽装船であった。

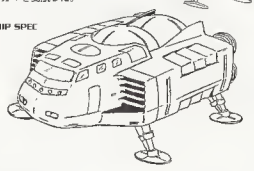
シャングリラボートの曳航船

宇宙曳航船 [SPACE TOW SHIP]

サイド1の1番地「シャングリラ」ボートの宇宙曳航船。後方には4基のノズルのほか、ワイヤー発射口があり、曳航する船などに向けてワイヤーを射出できる。シャングリラから出港するアーガマを曳航した。



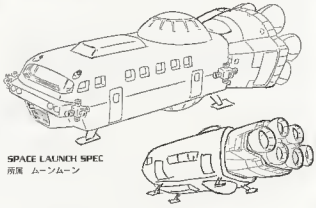
SPACE TOW SHIP SPEC
所属：民間



サラサたちのランチ

スペース・ランチ [SPACE LAUNCH]

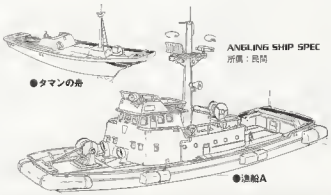
宇宙植民地政策の初期に建造された小型スペースコロニー「ムーンムーン」で運用されていた中型スペース・ランチ。後部に大型のブースターを持つ。ムーンムーンの教祖であるサラサ・ムーンが使用していた。



SPACE LAUNCH SPEC
所属 ムーンムーン

漁船 [ANGLING SHIP]

西アフリカのギニアビサウ近海で漁業している船。地球へ降下してきたアーガマに接触、艦艇を隠せる場所を教える代わりに金品を要求してきた漁師が乗っていた。大型船だけでなく、小型船もあった。小型船は少年タマンの所有船である。





漁船の対比。タマンの舟のほうが小さい。左上はタマンの舟のコンソール。

U.C.Column-07

【コア3の戦い】

～ネオ・ジオン内戦とエゥーゴの介入～

サイド3を制圧下に置いたネオ・ジオンだったが、グレミー、トトが反乱を起こし、内戦状態に突入した。戦闘はエスカレートし、小惑星基地を質量弾として使用する苛烈なものとなった。

サイド3宙域の戦いと質量弾の波状攻撃

地球連邦政府を憤慨し、サイド3を手に入れたネオ・ジオンだったが、後にハマーン派とグレミー派に分裂。そして宇宙世紀0089年1月10日、サイド3のスペース・コロニー、コア3の宙域において両勢力は艦隊戦を開始したのだった。

この宇宙艦隊戦が特殊だったのは、ネオ・ジオン同士の内戦だったこと、ハマーンとグレミーの撃破を狙ってエゥーゴのネエル・アーガマが介入したこと、さらに小惑星基地アクシズとその居住区画モウサが質量弾として使用されたことである。

宇宙戦での大規模質量弾攻撃は、グリプス戦役における「ゼダンの門」破壊の例もあるが、グレミー軍が実施したものはハマーン軍の拠点コア3と宇宙艦隊を同時に撃破しようとした点が特異だった。

問題は質量弾攻撃が宇宙艦隊相手に有効かということだが、グレミー軍が放射したアクシズとモウサは、ハマーン軍の拠点コア3を破壊したうえ、宇宙艦隊に大打撃を与えてお り、その威力は絶大だった。一年戦争時にも衛星ミサイルと呼ばれる比較的小規模な質量弾攻撃があったが、それとは比較にならない威力である。

だが、この戦闘の勝者はグレミーでも、ましてハマーンでもなかった。

単艦介入していたネエル・アーガマとその艦載MS隊「ガンダム・ケーラム」が各派の首脳を撃破し、ネオ・ジオンは求心力を喪失したのだ。

これは状況さえ許せば、宇宙艦艇一基とその艦載MSでも、宇宙艦隊戦の結果を左右できることを意味していた。実際、のちに発生した「シャアの反乱」や「ラプラスの箱」を巡る動乱、さらには「コスモ・バビロニア建国戦争」などでも、小規模な部隊の存在と活躍が戦いの行方を握ることがあった。



アクシズとモウサによる質量弾攻撃は、ネオ・ジオンの本拠地となったコア3だけでなく、ネオ・ジオン艦隊にも甚大な被害を与えた。



コア3宙域の戦闘は、ネオ・ジオンの内戦だった。このため両軍共にサダラーンやエンドラなどジオンの宇宙艦艇とMSを多数保有していた。

宇宙世紀0092年、シャア・アズナブル率いるネオ・ジオンが難民コロニー「スウィート・ウォーター」を占拠。連邦へ宣戦布告し、第二次ネオ・ジオン戦争が勃発する。シャアは「地球寒冷化作戦」を決断。翌年、地球に核の冬ももたらし、人類不在の星にしようと企む。

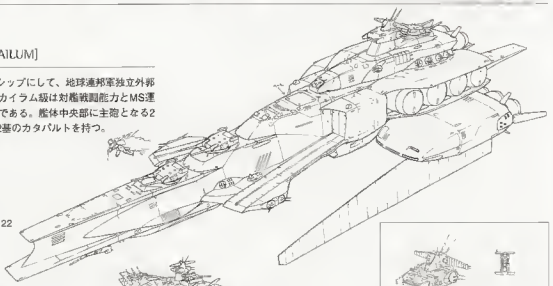
機動戦士ガンダム 逆襲のシャア

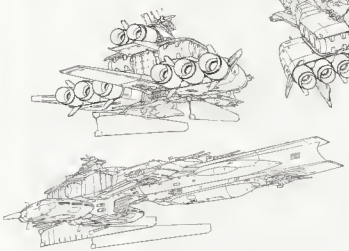
カイラム級機動戦艦

ラー・カイラム [RA-CAILUM]

カイラム級機動戦艦のネーム・シップにして、地球連邦軍独立外郭部隊「ロンド・ベル」の旗艦。カイラム級は対艦戦闘能力とMS運用能力を高次元で同立させた艦である。艦体中央部に主砲となる2連装メガ粒子砲、さらに両舷に2基のカタパルトを持つ。

RA-CAILLUM SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：ブライト・ノア
全長：487m
兵装：2連装メガ粒子主砲×4、
ミサイル・ランチャー×6、対空機銃×22

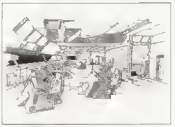




ブリッジ外観とメガ粒子砲。脱出ポットを備えた戦闘ブリッジを持つ。



カイラム級やクラップ級のミサイル。核ミサイルの搭載も可能である。



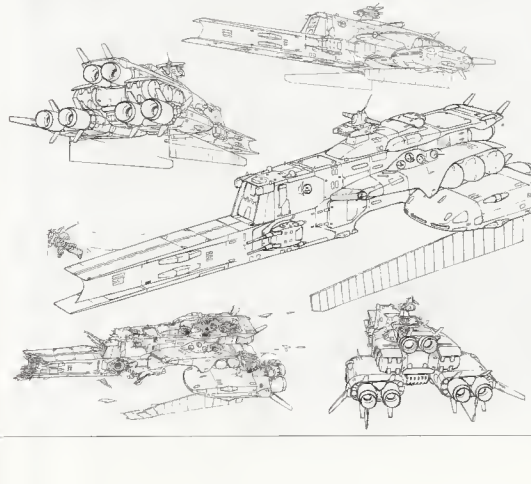
通常ブリッジ内部。この下部に戦闘ブリッジがあり、キャプテンシートは席ごと移動可能。

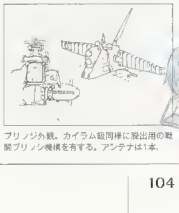
クラップ級遠洋艦

クラップ [CLOP]

カイラム級と設計思想を同じくする連邦軍の主力艦。サラミス級に代わる遠洋艦で、カイラム級よりやや小型となっている。第二次ネオ・ジオン戦争時、ロンド・ベル隊には、1番艦「クラップ」のほか、「ラー・チャター」、「ラー・カイザー」、「ラー・キエム」などが配備。

CLOP SPEC
所属：地球連邦軍
全長：250m
兵装：2連装メガ粒子主砲×2、
ミサイル・ランチャー×6、対空機銃×14



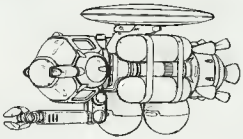


ブリッジ外観。カイラム級同様に脱出用の戦闘ブリッジ機構を有する。アンテナは1本。

監視船 [PATROL BOAT]

レドーム搭載の小型監視船。機首部にはコクピットと大型のライト、さらにランディングアームを持つ。機体自体はかなり小型のため、プロペラントタンクで燃料を補う必要がある。

PATROL SPEC
所属：地球連邦軍



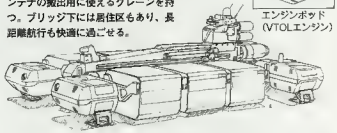
宇宙輸送船
プレニチュード [PLENITUDE]

約20mの立方体コンテナを6基積載できる宇宙用輸送船。前後部にVTOL機能付き推進用エンジンをそれぞれ2基ずつ備える。また、胴体中央部にはコンテナの搬出用に使えるクレーンを持つ。ブリッジ下には居住区もあり、長距離航行も快適に過ごせる。

PLENITUDE SPEC
所属：地球連邦軍
全長：130m

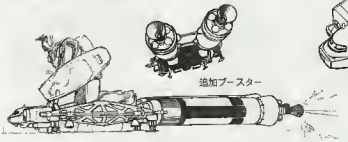


エンジンポッド
(VTOLエンジン)

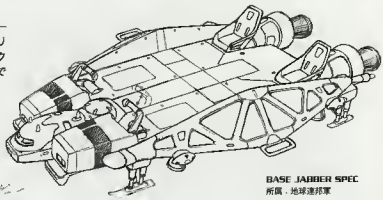


宇宙用SFS(サブ・フライト・システム)
ベース・ジャバー [BASE JABBER]

第二次ネオ・ジオン戦争の頃、地球連邦で運用されていたSFS。グリプス戦役時使用していた大気圏内用の機体を大気圏外用に再設計。コクピットを搭載し、有人機としても運用できるようにした。また、無人でも運用可能で、貨物船として用いられることもあった。



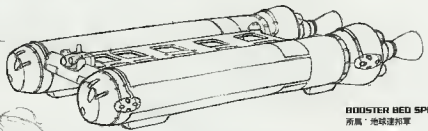
追加ブースター



BASE JABBER SPEC
所属：地球連邦軍

宇宙用長距離型SFS(サブ・フライト・システム)
ブースター・ベッド [BOOSTER BED]

MSの長距離輸送に使用されたブースター。シャクルズ用の追加ブースターを流用しており、中央部にMSを搭載する。底部にはスラスター用のタンクとカタパルト射出用のコネクターを搭載。アナハイムからラー・カイラムにνガンダムを輸送する際に使用された。

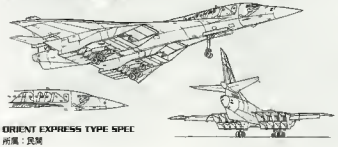


BOOSTER BED SPEC
所属：地球連邦軍



小型旅客機
オリエント・エクスプレス・タイプ [ORIENT EXPRESS TYPE]

エア・ターボ・ラムジェット2基、スクラムジェット8基を備える小型旅客機。インド〜香港間を運行しており、客席は40席。後部は貨物室になっている。地球連邦軍の参謀次官であるアデナウアー・パラヤが娘と共に香港の宇宙空港へ行く際に搭乗した。



ORIENT EXPRESS TYPE SPEC
所属：民間

スペース・シャトル
天鹿 [TEN-LU]

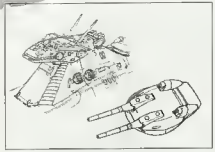
地球とコロニー間を往還している宇宙シャトル。3段式ロケットで大気圏を脱出する。「天鹿」は地球・ロンデニオン間の定期便。ハサウェイ・ノアが搭乗した際、地上へ落下する5thルナとすれ違った。



TEN-LU SPEC
所属：民間

ブースター装着

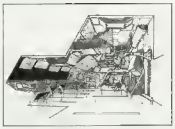
REWLOOLA SPEC
所属　ネオ・ジオン
属長　ライル
全長：250m
兵装：2連装メガ粒子主砲×5、2連装メガ粒子副砲×2、
ミサイル・ランチャー×多数、3連装対空機銃×20



ブリッジ外観と主砲。ブリッジは連邦の艦と同じく戦闘ブリッジを採用している。

レウルーラ級宇宙戦艦
レウルーラ [REWLOOLA]

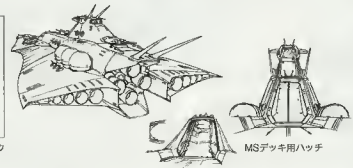
グワジン級などのジオン系戦艦の流れを汲む、シャア率いるネオ・ジオンの旗艦。カイラム級同様、対艦戦とMS運用に優れており、宇宙世紀0090年代の艦船の主流となった設計思想を持つ。また、長距離航行能力を持ち、推進剤タンクを12基備える。



通常ブリッジ内部。上方のシートは戦術士用、戦闘ブリッジへは背後の扉から移動できる。



被弾したレウルーラとラー・カイラム。レウルーラは艦首部などが破損。

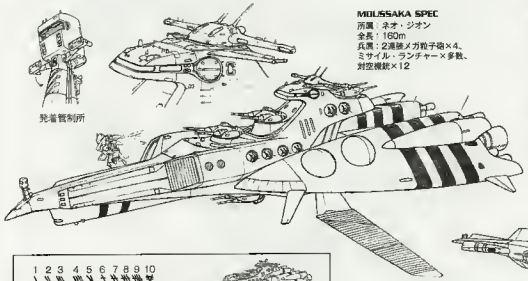


MSデッキ用ハッチ



ミサイル装置。レウルーラはブリッジの周囲にもミサイル・ランチャーが装備されている。

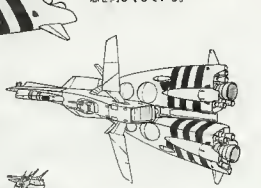
MOUSSAKA SPEC
所属：ネオ・ジオン
全長：192m
兵装：2連装メガ粒子砲×4、
ミサイル・ランチャー×多数、
対空機銃×12

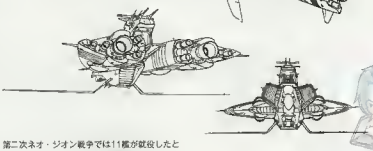


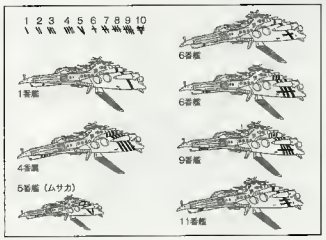
発着管制所

M級巡洋艦
ムサカ [MOUSSAKA]

「シャアの反乱」と呼ばれる第二次ネオ・ジオン戦争において、ネオ・ジオンの主力となった巡洋艦。ムサイ級の後継と考えられるが、大型化したカタパルトや主砲の充実、戦闘ブリッジ機構の搭載など、レウルーラ級と設計思想を同じくしている。







第二次ネオ・ジオン戦争では11艦が就役したと言われ、「ムサカ」から番艦、同級は右舷にナンバリングがデザインされている。

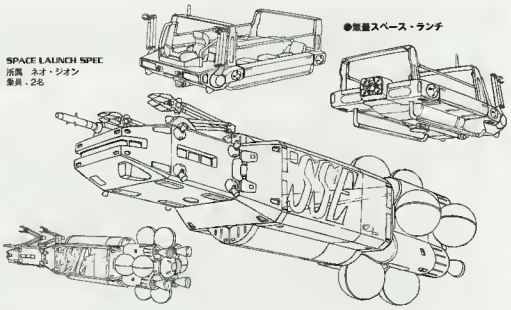
小型宇宙艇

スペース・ランチ [SPACE LAUNCH]

ブースター付きのカーゴ・ベイを後方に装着しているランチは、サイド1の「ロンデニオン」に向かう際、シャアが搭乗。民間船への偽装が行われている。また、ネオ・ジオンには、無蓋機もあった。



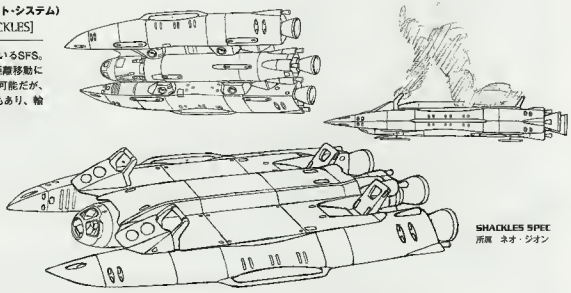
コクピットと客席、コクピット席のほか、客席が12席ある。最後部の部はカーゴ・ベイへ。



宇宙用SFS(サブ・フライト・システム)

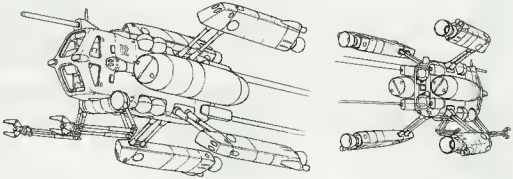
シャクルズ [SHACKLES]

ネオ・ジオンで運用しているSFS。大気圏外用で、MSの長距離移動に運用される。無人で操作可能だが、有人飛行用のコクピットもあり、輸送機としても運用された。



タグボート [TAGBOAT]

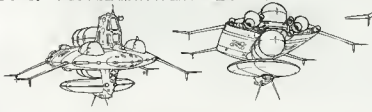
スウィート・ウォーターの宇宙港用に配備されている曳航船。コンテナの搬送などに使用されている。牽引ワイヤーを4つ持つ。コクピット下のアームはランディング用。

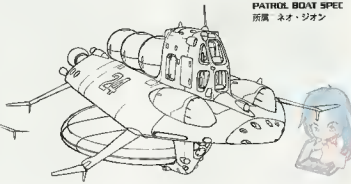


ネオ・ジオンの港用監視船

宇宙港用監視船 [PATROL BOAT]

ネオ・ジオンの拠点となったスウィート・ウォーター周辺の哨戒任務を行う宇宙艇。機首部の左右にセンサードーム、底部に回転式レドームを搭載している。コクピットは2人乗り用で、上下に2つ備えている。





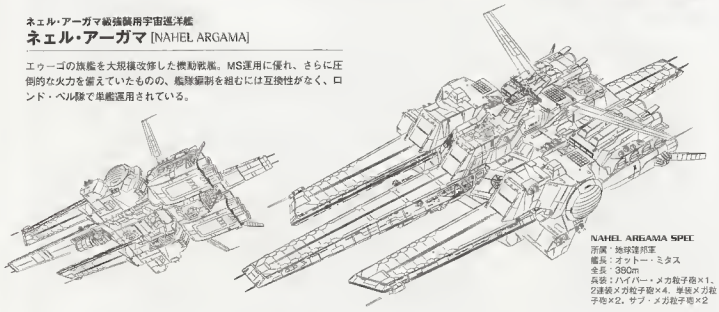
宇宙世紀0096年、建設中の工業コロニー「インダストリアル7」がジオンの残党「袖付き」による襲撃を受ける。目的は「ラプラスの箱」の入手。この“箱”は連邦を滅ぼすとされ、情報を入手した連邦政府もこれを奪取すべくロンド・ベル隊を派遣する。

機動戦士ガンダムUC MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

ネェル・アーガマ級強襲用宇宙巡洋艦

ネェル・アーガマ [NAHEL ARGAMA]

エゥーゴの旗艦を大規模改修した機動戦艦。MS運用に優れ、さらに圧倒的な火力を備えていたものの、艦隊編制を組むには互換性がなく、ロンド・ベル隊で単艦運用されている。

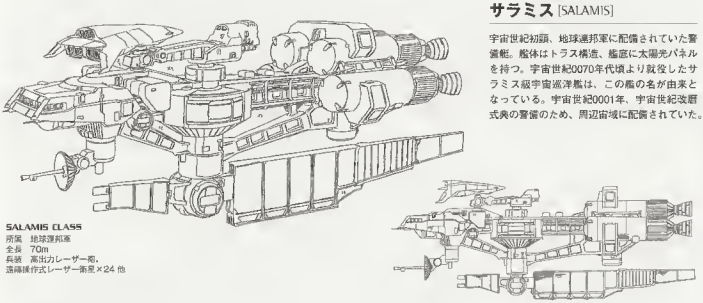


NAHEL ARGAMA SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：オットー・ミタス
全長：390m
兵装：ハイパー・メガ粒子砲×1、2連装メガ粒子砲×4、単装メガ粒子砲×2、サブ・メガ粒子砲×2

サラミス級宇宙警備艦

サラミス [SALAMIS]

宇宙世紀初頭、地球連邦軍に配備されていた警備艦。艦体はトラス構造、艦底に太陽光パネルを持つ。宇宙世紀0070年代頃より就役したサラミス級宇宙巡洋艦は、この艦の名が由来となっている。宇宙世紀0001年、宇宙世紀改暦式典の警備のため、周辺宙域に配備されていた。

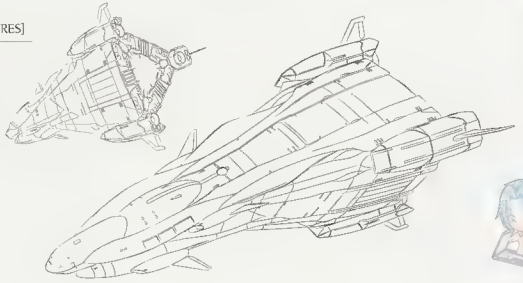


SALAMIS CLASS
所属　地球連邦軍
全長　70m
兵装　高出力レーザー砲、
遠隔操作式レーザー衛星×24 他

航宙貨物船

ガランシェール [GARANCIERES]

民間の輸送船に偽装した袖付きの貨物船。MS運用能力を持ち、MS4機を搭載可能。カーゴ・ベイには巨大MSクシャトリヤも搭載できる。大気圏内外で運用可能で、大気圏突入能力も持つ。本来の姿は地球との往還輸送機。特命を受けて工業コロニー「インダストリアル7」に入港した。



GARANCIERES
所属　ネオ・ジオン残党軍
艦長　スベロア・ジンネマン
全長：146m

WARSHIP HISTORICA-03

【ジオン系艦艇の開発】

～MS運用艦の実用化と発展～

ジオン公国の国運をかけたMS開発は、多種多様なMS運用艦の実用化に直結した。ジオン公国消滅後は、アクシズ（ネオ・ジオン）において新型艦の開発が進められ、多数の万能艦が建造された。

MS運用機能を標準装備したジオン公国軍の宇宙艦艇

地球連邦体制からの独立を志したサイド3は、ジオン・ズム・ダイクン首相の共和制時代を経て、宇宙世紀0069年8月15日にジオン公国を宣言するに至った。

後にMSを中心としたドクトリンを採用したジオン公国軍だが、当初は地球連邦軍同様、大艦巨砲主義的な宇宙艦隊を整備しており、宇宙世紀0069年10月にパプア級ミサイル戦艦（後に補給艦）を、翌年6月にはテベ級高速重巡洋艦を就役させていた。設計段階からMSの運用を考慮した初めての宇宙艦艇が、宇宙世紀0075年7月就役のムサイ級軽巡洋艦だった。MS-05ザクⅠの量産決定と同時期のことである。

MSの戦力化に成功したジオン公国軍はムサイ級以後、全宇宙艦艇のMS運用艦化を志向し、宇宙世紀0076年3月就役のグワジン級大型宇宙戦艦、同年6月就役のザンジバル級機動巡洋艦は最初からMS運用能力付与も行なわれた。グワジン級は惑星間航行能力を持つ艦隊旗艦、ザンジバル級はMAも搭載可能な大気圏内外両用艦で、地球連邦との戦争を見据えたジオン公国軍の戦略を窺うことができる。特筆すべきは宇宙世紀0077年12月に開発が開始されたドロス級超大型輸送空母で、100機以上ものMSを搭載可能だった。

ジオン公国軍がMSとその運用艦に拘泥したのは、地球連邦との国力の差を埋めたためだった。ハードウェアと運用システムの質で、地球連邦軍との間に横たわる圧倒的戦力差をカバーしようというのである（力ベルト・射出対応の高性能ナビゲーション・システムを装備するMS-06ザクⅡの開発によって、初めてMS運用艦のシステムが完成したと言える）。

確かにジオン公国軍はMSのみならず、ミノフスキー粒子散布下における宇宙艦艇の性能でも、地球連邦軍を上回っていた。しかし、一年戦争が進展する中で性能的優位性は薄らいでしまった。

ジオン公国の延長線上にあるネオ・ジオン系宇宙艦の開発

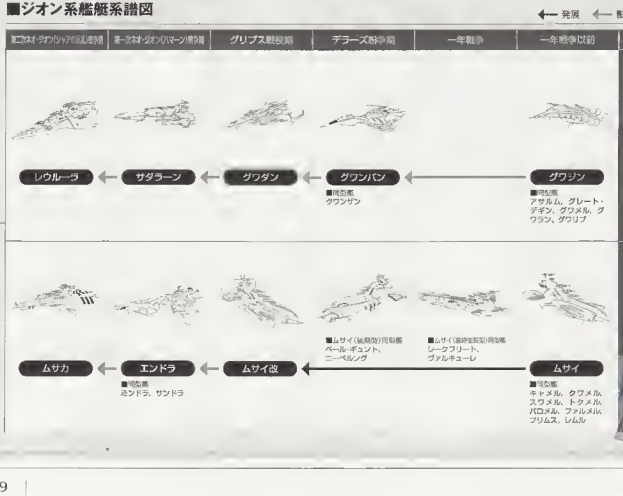
一年戦争でジオン公国は敗北、消滅したが、その残党はアステロイド・ベルトの小惑星基地アクシズへと落ち延びた。そして後にアクシズ、ネオ・ジオンと呼ばれることになる残党は、旧ジオン公国軍の技術を発展させたMS艦艇を開発していった。

ネオ・ジオンの宇宙艦艇はやはりMS運用艦で、グワジン級の系譜に属する艦隊旗艦クラスの大型艦、ムサイ級の影響を受けた巡洋艦タイプの主力艦に大別できる。

その結実と言えるのがグワンバン、グワダンを経て開発されたサダラーン級、ムサイ級の系列艦であるエンドラ級で、共に大気圏内外運用能力とミノフスキー・クラフトによる飛行能力を併せ持っていた。これは、ネオ・ジオンが地球への直接侵攻を想定していたことを物語っている。「シャアの反乱」ではグワジン系列のレウルーラとムサイ系のMA級（ムサカ）が運用されており、ジオン系艦艇の系譜が綿々と続いていた。

■ジオン系艦艇系譜図

← 発展 ← 影響



宇宙世紀0123年、コスモ貴族主義を唱えるクロスボーン・バンガード（CV）は、新興コロニー部フロンティア・サイドの「フロンティアIV」を占拠すると「コスモ・バビロニア」の建国を宣言。貴族主義社会を実現すべく、地球連邦へ独立戦争を挑む。

機動戦士ガンダム GUNDAM F91

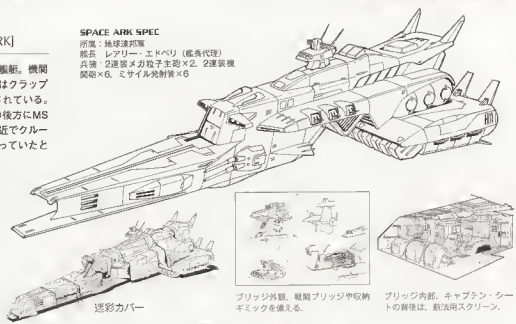
スペース・アーク級宇宙練習艦

スペース・アーク [SPACE ARK]

老朽化したクラップ級を改装した訓練用艦艇。機関部などを一部省略しているが、基本構造はクラップ級と変わらず、戦闘ブリッジなども残されている。艦首部がカタパルトになっており、その後方にMSデッキを持つ。フロンティア・サイド付近でクルーの訓練、および新型MSの運用試験を行っていたところ、CVの襲撃に巻き込まれた。



カタパルト台座とランディング・アーム（着陸脚）。着地脚は計10基備わっている。


迷彩カバー

SPACE ARK SPEC
所属：地球連邦軍
艦長　レアリー・エドベリ（艦長代理）
兵装：2連装メガ粒子主砲×2、2連装機関砲×6、ミサイル発射管×6

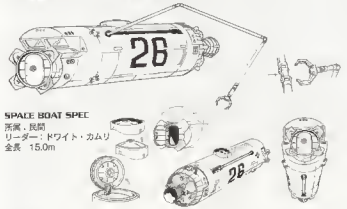
ブリッジ外観。戦闘ブリッジや収納ギミックを備える。

ブリッジ内部。キャプテン・シートの背後は、航法用スクリーン。

教命艇

スペース・ボート [SPACE BOAT]

フロンティアIVに配備されている脱出用の宇宙艇。円筒体の船体にコクピットと乗員席、エアロックを備える。また、簡易マニピュレーターも持つ。操縦は自動車に近く、民間人でも容易に扱える。

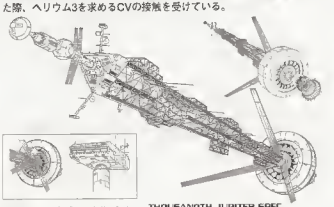


SPACE BOAT SPEC
所属：民間
リーダー：ドワイト・カムリ
全長　15.0m

ジュピトリス級惑星間ヘリウム3輸送艦

サウザンスジュピター [THOUSANDTH JUPITER]

宇宙世紀0100年代、地球～木星間の往還に使用されていたジュピトリス級後継艦。胴体部にはヘリウム3積載用のタンクを搭載。地球圏へ帰還した際、ヘリウム3を求めるCVの接触を受けている。



艦体後部の重力ブロック兼MSデッキ（左）とブリッジ外観（右）。

THOUSANDTH JUPITER SPEC
所属：地球連邦軍

民間用ヘリコプター [HELICOPTER]

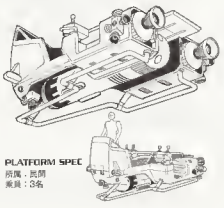
交差反転式ローターを持つヘリコプター。2つのローターはそれぞれ反対方向に回転し、反動トルクを相殺している。



HELICOPTER SPEC
所属：民間

宇宙港用プラット・フォーム [PLATFORM]

船首下部や両舷後方にスラスターを備えた小型艇。操縦席は後方にある。マイッツァー・ロナがフロンティアIVの港へ降りる際に使用した。

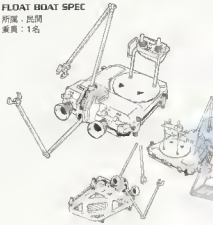


PLATFORM SPEC
所属：民間
乗員：3名

フロート・ボート [FLOAT BOAT]

作業用の小型艇。マニピュレーターを2基搭載。コロニーの外周部を修理、補修する際にも使用される。大気圏外では宇宙服を着て運用する。

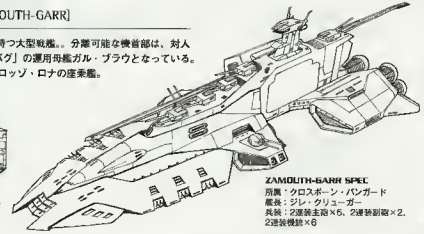
FLOAT BOAT SPEC
所属：民間
乗員：1名



ザムス・ガル級宇宙戦艦

ザムス・ガル [ZAMOUTH-GARR]

両舷にMSカタパルト4基を持つ大型戦艦。。分離可能な機首部は、対人感応式の円盤型殺人兵器「バグ」の運用母艦ガル・ブラウとなっている。CVの旗艦で、鉄仮面ことカロッゾ・ロナの座乗艦。





ブリッジ内部。中央にプロジェクターと立体スクリーンを配置。左には艦外へのハッチがある。

ZAMOUTH-GARR SPEC
所属：クロスボーン・バンガード
艦長：ジレ・クリューガー
兵装：2連装主砲×5、2連装副砲×2、2連装機銃×6



機首部のガル・ブラウのほか、両舷のMSカタパルトも分離可能。

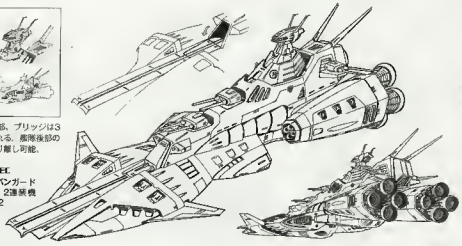


ブリッジ外観。戦闘時、ブリッジは艦体に収納できる。



ブリッジ外観と艦体後部。ブリッジは3段式ギミックで収納される。艦橋後部のエンジンブロックは切り離し可能。

ZAMOUTH-GIRI SPEC
所属：クロスボーン・バンガード
兵装：2連装主砲×4、2連装機関砲×4、2連装機銃×2



ザムス・ギリ級宇宙戦艦

ザムス・ギリ [ZAMOUTH-GIRI]

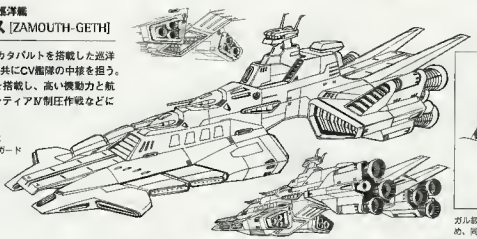
CVの主力となる宇宙戦艦。対艦戦闘を重視し2連装メガ粒子砲を4基（8門）装備、ただしMSカタパルトは1基のみに留まりMS運用能力は低い。コスモ主義の援助者であるロナ家当主マイッツァー・ロナの乗艦もザムス・ギリ級であった。

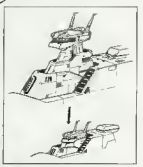
ザムス・ジェス級宇宙巡洋艦

ザムス・ジェス [ZAMOUTH-GETH]

艦体の前後部にMS用カタパルトを搭載した巡洋艦。ザムス・ギリ級と共にCV艦隊の中核を担う。大小14基のエンジンを搭載し、高い機動力と航行能力を有す。フロンティアIV制圧作戦などに投入された。

ZAMOUTH-GETH SPEC
所属：クロスボーン・バンガード
兵装：2連装主砲×2





ガル級、ギリ級よりブリッジは小さめ。同級同様にブリッジを収納可能。



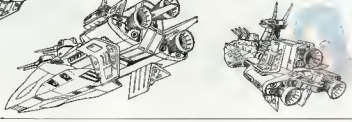
収納式ブリッジは分離可能で、脱出用ランチへ変形可能。ブリッジ要員の生還率を飛躍的に向上させた艦であった。

ZAMOUTH-NAHDA SPEC
所属：クロスボーン・バンガード
兵装：2連装主砲×2

ザムス・ナーダ級宇宙輸送艦

ザムス・ナーダ [ZAMOUTH-NAHDA]

優れた機動力を持る小型戦闘艦。必要最低限の装備しか持たず艦内へのMS搭載はできないが、艦体後部外装にMSベッドを4基搭載。機動性を活かした電撃戦を得意とする。CVではもっとも多く建造された艦で、哨戒や偵察任務にも運用されたようだ。



宇宙世紀0153年、独立自治を始めたコロニーが群雄割拠する「宇宙戦国時代」へと突入していた。そんな中、アメリア・コロニーを母国とする「ザンスカール帝国」が地球連邦への侵攻を開始。この動きに抗うべく抵抗組織「リガ・ミリティア」が立ち上がる。



ブリッジ外観。天井と左右にエアロックを備える。ブリッジは船体に収納可能。



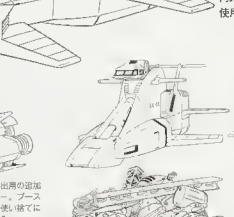
ホワイトアーク級宇宙艇
ホワイトアーク [WHITE ARK]

リガ・ミリティアでは巡洋艦として扱われているが、実質は小型艇。メガ粒子砲やビーム・シールドを搭載しており、独立部隊ホワイトアーク隊の母艦として活躍した。また、前後の翼にMSを搭載できた。大気圏内外での運用が可能で、増加ブースターを使用することで大気圏脱出もできる。

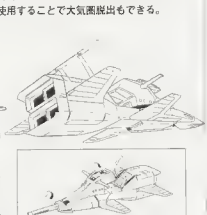
WHITE ARK SPEC
所属　リガ・ミリティア
艦長　マーベット・フィンガーハット
全長　32m
兵装　メガ粒子砲×1、ミサイル・ランチャー×8、ビーム・シールド×1



追加ブースター



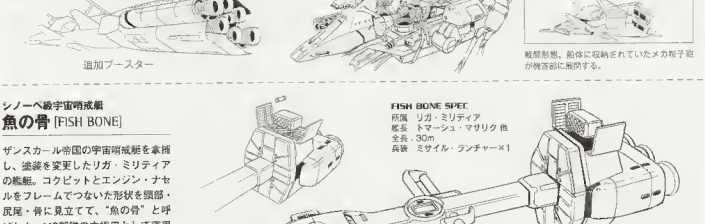
大気圏脱出用の追加ブースター。ブースター部は使い捨てになっている。



戦闘形態。船体に収納されていたメガ粒子砲が横合いに展開する。

シノーペ級宇宙哨戒艇
魚の骨 [FISH BONE]

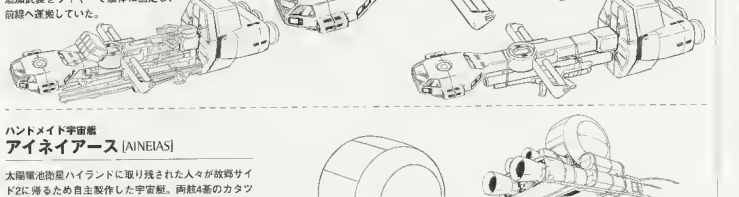
ザンスカール帝国の宇宙哨戒艇を拿捕し、塗装を変更したリガ・ミリティアの艦艇。コクピットとエンジン・ナセルをフレームでつないだ形状を頭部・尻尾・骨に見立てて、"魚の骨"と呼ばれた。MS部隊の支援用として運用。追加武装をワイヤーで艦体に固定し、前線へ運搬していた。



FISH BONE SPEC
所属　リガ・ミリティア
艦長　トマーシュ・マサリク 他
全長　30m
兵装　ミサイル・ランチャー×1

ハンドメイド宇宙艦
アイネイアース [AINEIAS]

太陽電池衛星ハイランドに取り残された人々が故郷サイド2に帰るため自主製作した宇宙艇。両舷4基のカタツムリの甲羅のような燃料タンクを搭載。触覚のような部分は識別灯である。リガ・ミリティアのホワイトアークと合流し、行動を共にしたこともあった。



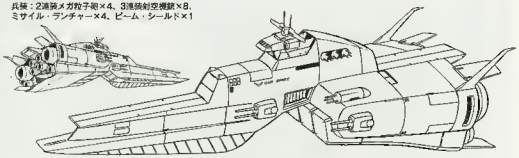
AINEIAS SPEC
所属：民間
全長：150m
艦長：エリシャ・クランスキー 他

クラップ級巡洋艦

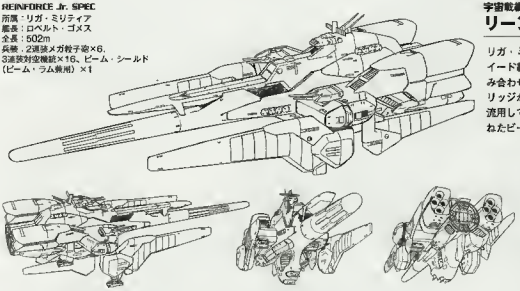
リーンホース［REINFORCE］

アイルランドの駐屯部隊に配備されていた老朽艦。クラップ級は宇宙世紀0090年代頃に就役した約60年前の艦であったが、連邦からリガ・ミリティアへ譲渡され、同組織の旗艦となった。1番艦就役当初のクラップ級はMSカタパルト1基だったのに対し、前後に2基搭載。ビーム・シールドを装備するなど、若干の改修が行われている。

REINFORCE SPEC
所属：リガ・ミリティア
艦長：ロベルト・ゴメス
全長：249m
兵装：2連装メガ粒子砲×4、3連装対空機銃×8、ミサイル・ランチャー×4、ビーム・シールド×1



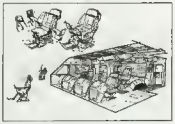
REINFORCE Jr. SPEC
所属：リガ・ミリティア
艦長：ロベルト・ゴメス
全長：502m
兵装：2連装メガ粒子砲×6、3連装対空機銃×16、ビーム・シールド（ビーム・ラム兼用）×1



宇宙戦艦

リーンホースJr.［REINFORCE Jr.］

リガ・ミリティアの新たな旗艦。半壊したスクイード級をベースに大破したリーンホースを組み合わせて建造した。艦体の大きさに対し、ブリッジが小型なのは、同部がリーンホースから流用しているため。機首部にビーム・ラムを兼ねたビーム・シールドを搭載している。

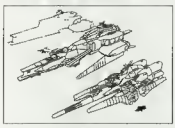


ブリッジ内部。練習艦スペース・アークとほぼ同じ構造を持つ。

カイラス級機動戦艦

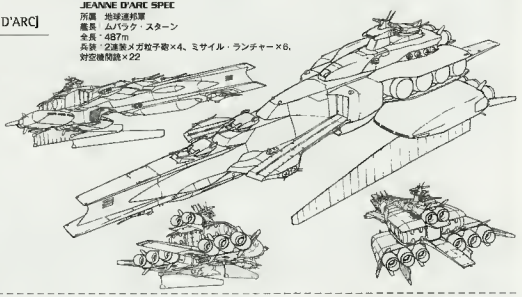
ジャンヌ・ダルク［JEANNE D'ARC］

リガ・ミリティアに協力した連邦軍ムパラク艦隊の旗艦。ビーム・シールドを追加装備しているが、半世紀以上前に就役したカイラス級で、リーンホース同様老朽艦である。MSカタパルト2基、後部に着艦専用甲板を持つ。

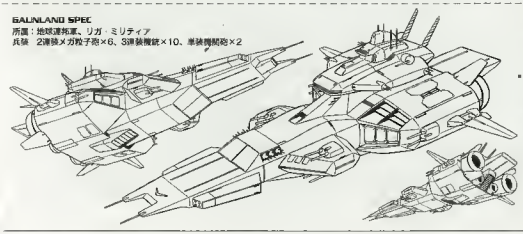


リガ・ミリティア艦隊の対比図、カイラス級ジャンヌ・ダルクは全長487m。

JEANNE D'ARC SPEC
所属：地球連邦軍
艦長：ムパラク・スターン
全長：487m
兵装：2連装メガ粒子砲×4、ミサイル・ランチャー×8、対空機関銃×22



GAUNLAND SPEC
所属：地球連邦軍、リガ・ミリティア
兵装：2連装メガ粒子砲×6、3連装機銃×10、単装機関砲×2



アレキサンドリア級宇宙巡洋艦

ガウンランド［GAUNLAND］

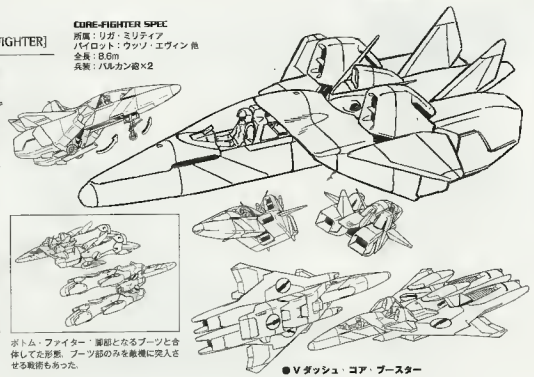
グリプス戦役でティターンズ艦隊に配備されていたアレキサンドリア級にビーム・シールドを搭載し、改修した艦。武装強化も行われているが、宇宙世紀0150年代の新型艦と比べると見劣りしてしまう。遠隔操作が可能で、カイラス・ギリー攻略作戦ではザンスカール艦隊へ突入して自沈した。

航宙戦闘機

コア・ファイター［CORE-FIGHTER］

リガ・ミリティアが「V計画」で開発した新型MSヴィクトリー（V1）ガンダムの頭部と胴体を兼ねた小型戦闘機。ミノフスキークライトによる飛行能力を有し、ホバリングも可能。追加武装オーバー・ハング・パック（ダッシュ・パック）と合体し、Vダッシュ・コア、ブースターとしても運用できた。

CORE-FIGHTER SPEC
所属：リガ・ミリティア
パイロット：ウッソ・エヴィン 他
全長：8.6m
兵装：バルカン砲×2





トップ・ファイター：MSの頭部となるハンガーと合体した形態。MS時のビームライフルを武装として使えた。

ボトム・ファイター：脚部となるブーツと合体して形態。ブーツ部のみを敵機に突入させる戦術も。

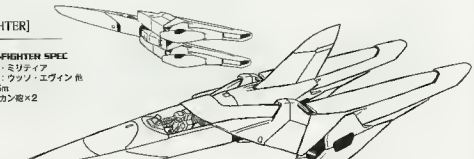
●Vダッシュ・コア・ブースター

航宙戦闘機

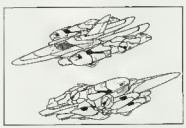
V2コア・ファイター［V2 CORE-FIGHTER］

V1ガンダムの後継機V2ガンダムのコクピットとなる戦闘機。V1用コア・ファイターよりも大型化しているが、大推力のスラスター2基により、優れた機動力を誇る。ハンガー（上半身）とブーツ（下半身）にこそ予備があったものの、"核"となるV2コア・ファイターは高価なためか、少数生産に留まった。

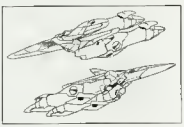
V2 CORE-FIGHTER SPEC
所属：リガ・ミリティア
パイロット：ウッソ・エヴィン 他
全長：17.5m
兵装：バルカン砲×2



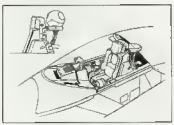




トップ・ファイター：V1同様ビーム・ライフルを主武装にできる。



ボトム・ファイター　全長21.2mとMS時の全高より大きい。

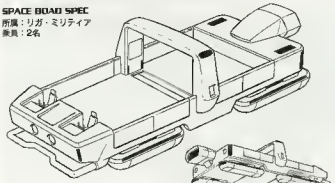


コクピット・ウッソ・エヴィン機には後部にハロ用の席がある。

大型スペース・ボート［SPACE BOAT］

大気圏内でも運用可能な大型スペース・ボート。メインエンジンは後方に1基だが、底部や胴体部4隅にもバーニアを備える。リーンホースJr.がモトラッド艦隊に突入する際、脱出艇として使用された。

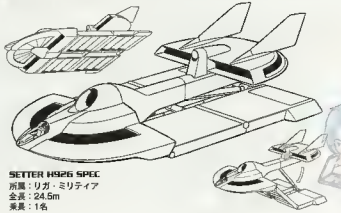
SPACE BOAT SPEC
所属：リガ・ミリティア
乗員：2名



地上用SFS（サブ・フライト・システム）

セッターH926［SETTER H926］

大気圏内用のSFS。胴体部がステップ状に展開し、MSを最大2機搭載できる。ミノフスキークライト式で、最大積載量は70ｔ。武装はなく、主に輸送機として運用。1人乗り用コクピットがある。

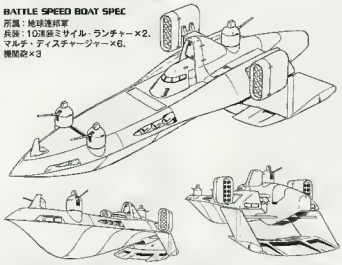


SETTER H926 SPEC
所属：リガ・ミリティア
全長：24.5m
乗員：1名

高速艇 [BATTLE SPEED BOAT]

艦体後方両舷にミサイル・ランチャーを装備したミサイル艇。マルチ・ディスチャージャーや機銃なども備える。連邦軍のロンデリー駐屯基地に配備され、北海洋上でザンスカール帝国の部隊と交戦した。

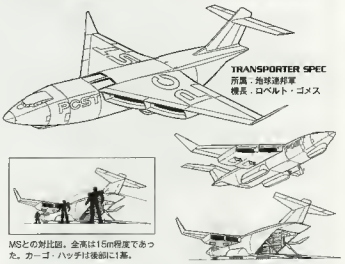
BATTLE SPEED BOAT SPEC
所属：地球連邦軍
兵装：10連装ミサイル・ランチャー×2、マルチ・ディスチャージャー×6、機関砲×3



輸送機 [TRANSPORTER]

ロンドンデリー駐屯基地に所属する輸送機。エンジンブロックと一体化した主翼を持ち、エンジンが1基破損しても飛行できた。PCST（宇宙引越公社）の機体に偽装され、リガ・ミリティアを支援する際に使用された。

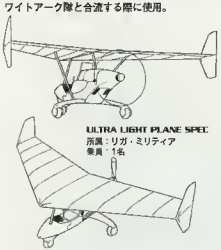
TRANSPORTER SPEC
所属：地球連邦軍
機長：ロベルト・ゴメス



MSとの対比図。全高は15m程度であった。カーゴ・ハッチは後部に1基。

一人乗り超軽量飛行機
ウルトラ・ライト・プレーン [ULTRA LIGHT PLANE]

カミオン隊の老婆、エステル・チャバリが乗っていたエンジン付きグライダー。チャバリがホワイトアーク隊と合流する際に使用。

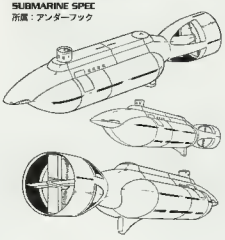


ULTRA LIGHT PLANE SPEC
所属：リガ・ミリティア
乗員：1名

アンダーフックの潜水艦
潜水艦 [SUBMARINE]

メキシコ湾内に建造された人口海洋都市アンダーフックの所有する潜水艦。艦体後部の巨大スクリューが推進力となっている。

SUBMARINE SPEC
所属：アンダーフック



PCSTシャトル
シャトル [SHUTTLE]

宇宙への移民を手助けするPCST（宇宙引越公社）のシャトル。移民者の財産の運送を目的としており、胴体部にカーゴ・ベイを持つ。

SHUTTLE SPEC
所属：宇宙引越公社
乗員：ジイス・キッキ



パーソナル・ビークル
ワッパ [WAPPA]

一年戦争時、ジオン公国軍が運用したワッパは、その汎用性の高さから民間にも転用され、多くの派生機が生まれた。機体構造はよりシンプル・小型化されており、推進ファンの数はその用途によって、1〜3基と様々であった。従来型はもちろん、1人乗り用もあり、手軽な乗り物となっている。

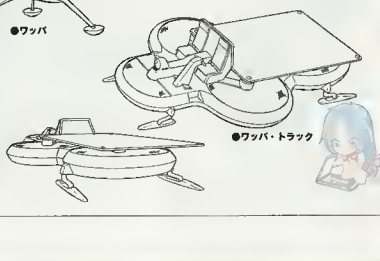
WAPPA SPEC
所属：軍、民間
乗員：1〜2名



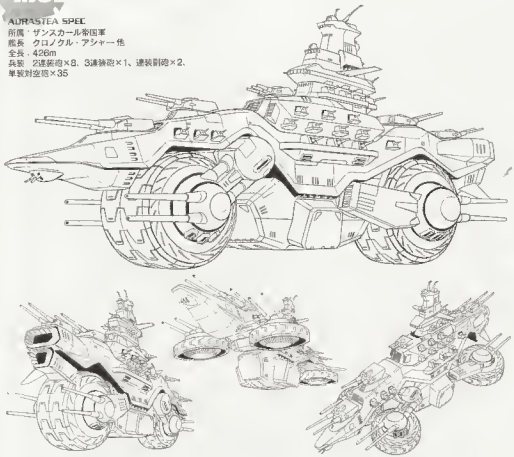
●ワッパ



●ワッパ（スタンド式）



●ワッパ・トラック



ADRASTEA SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
艦長：クロノクル・アシャー 他
全長：426m
兵装：2連装砲×8、3連装砲×1、連装副砲×2、
単装対空砲×35

アドラステア級宇宙揚陸戦艦
アドラステア [ADRASTEA]

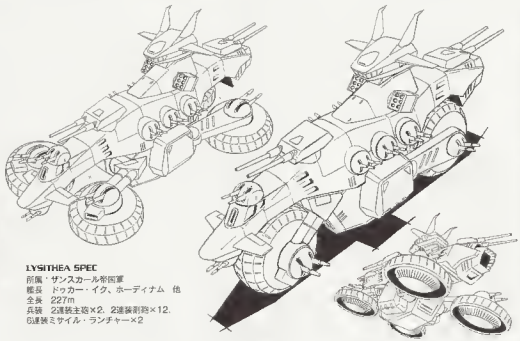
「地球クリーン作戦」のために建造された戦艦。二輪車のような形状で、巨大なタイヤで地上を踏破する。また、タイヤ部が左右に展開することで、飛行形態にもなる。陸海空、宇宙と、どこでも運用可能。また、圧倒的な火力も特徴となっている。



ブリッジは収納式。艦体には主砲となる2連装砲8基のほか、対空砲35基を備える。



MS用カタパルトこそないものの、艦体底部にMSデッキを搭載。MS運用能力にも優れる。



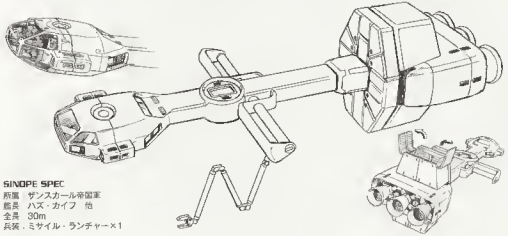
リシテア級宇宙揚陸遮洋艦
リシテア [LYSITHEA]

モトラッド艦と呼ばれるタイヤ付き軍艦のリシティア級。アドラステア級と設計思想を同じくし、あらゆる環境での運用が可能。ミノフスキー・クラフトを搭載したタイヤは分離可能で、車軸を破壊された際は破棄できる。リシテア級は約200mとアドラステア級の約半分ほどの大きさだが、その分、機動力に優れる。



ブリッジ内部。ウィング部には装甲スクリーンを採用。名誉職の配置は貴族主義を掲げたクロスボーン　バンカードの艦艇に近い。

LYSITHEA SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
艦長：ドゥカー・イク、ホーディナム 他
全長：227m
兵装：2連装主砲×2、2連装副砲×12、
6連装ミサイル・ランチャー×2



SINOPE SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
艦長：ハス・カイフ 他
全長：30m
兵装：ミサイル・ランチャー×1

シノーペ級宇宙哨戒艦
シノーペ [SINOPE]

高出力の推進システムを搭載、長距離航行を得意とする小型艦艇。胴体部のフレームの上下にMSを1機ずつ計2機を搭載できる。フレーム中央にはMS用の“手すり”があり、ここには作業用のマニピュレーターを内蔵。アマルテア級などに搭載されており、偵察などの哨戒任務に運用された。

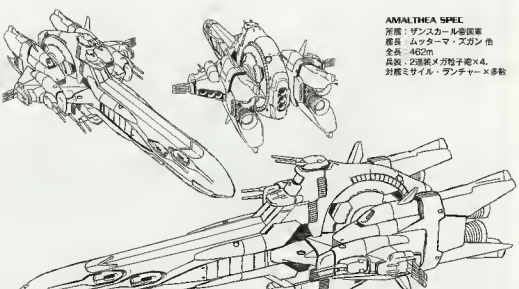
アマルテア級宇宙戦艦

アマルテア [AMALTHEA]

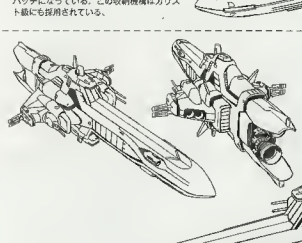
空間戦闘を考慮し、上下対称の艦体構造で設計された新造艦。MS運用能力と対艦戦に優れ、同時代の最新技術を持って設計された。同級はザンスカール帝国の主力ズガン艦隊の旗艦となった1番艦「アマルテア」のほか、「シュバッテン」なども就役している。



艦体側面のスリット部はシノーペ格納庫用のハッチになっている。この収納機構はカリスト級にも採用されている。



AMALTHEA SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
艦長：ムサターマ・スガン 他
全長：462m
兵装：2連装メガ粒子砲×4、
対艦ミサイル・ランチャー×多数



CALISTO SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
全長：310m
兵装：2連装メガ粒子砲×2、
対艦ミサイル・ランチャー×多数

カリスト級宇宙遠洋艦

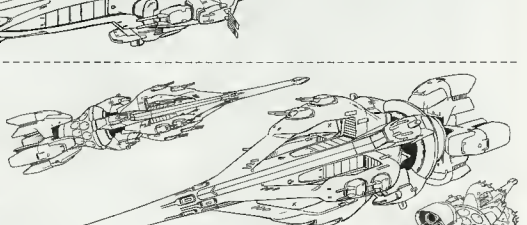
カリスト [CALISTO]

アマルテア級に先行して建造されたザンスカール帝国宇宙艦隊の主力艦。アマルテア級同様上下対称の構造を持ち、同級より火力こそ劣るもののMS搭載数では上回り、主にMS用母艦として運用された。大気圏内での運用は考慮されていないが、宇宙空間では優れた機動力を発揮する。

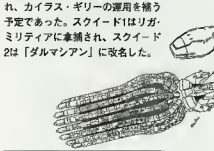
スクイード級宇宙戦艦

スクイード [SQUID]

巨大宇宙要塞カイラス・ギリーの建造、制御、防衛を主目的に開発された全長600mを越す巨大艦。上下左右が対称となっており、2連装メガ粒子砲8基（16門）と圧倒的な火力を誇る。スクイード級は2隻建造され、カイラス・ギリーの運用を補う予定であった。スクイード1はリガ・ミリティアに拿捕され、スクイード2は「ダルマシアン」に改名した。



SQUID SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
全長：656m
兵装：2連装メガ粒子砲×8、
対艦ミサイル・ランチャー×多数



上はカイラス・ギリー主砲とのドッキング。下は加速州を発航するスクイード級。



MS用カタパルトの展開。スクイード級には8基のカタパルトが搭載されていた。



ザンスカール帝国とリガ・ミリティア（地球連邦合行）の艦船対比図。スクイード級より大きい艦船は、ドック艦くらいであった。

MSL

サポート・マシン
アインラッド [EINERAD]

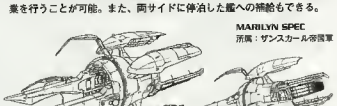
MSの運用を補助する武装兼SFSで、大気圏内外はもちろん、海底や宇宙空間でも問題にしない万能型マシン。タイヤ状の中心部にMSを搭載、側面にビーム・シールドを展開することで、横からの攻撃にも対応できる。



EINERAD SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
兵装：ビーム・キャノン×2、9連装ミサイル・ランチャー×1

メリクリン級宇宙ドック艦
メリリン [MARILYN]

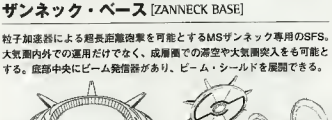
全長1000mを超える大型ドック艦。円筒状の船体には、ガントリーアーム7基や作業用重機を備える。前後部共にドッグとなっており、2隻同時に作業を行うことが可能。また、同サイドに伸治した艦への補給もできる。



MARILYN SPEC
所属：ザンスカール帝国軍

SFS（サブ・フライト・システム）
ザンネック・ベース [ZANNECK BASE]

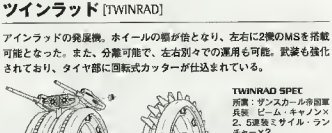
粒子加速器による超長距離跳躍を可能とするMSザンネック専用のSFS。大気圏内外での運用だけでなく、成層圏での滑空や大気圏突入をも可能とする。底部中央にビーム発信器があり、ビーム・シールドを展開できる。



ZANNECK BASE SPEC
所属：ザンスカール帝国軍

サポート・マシン
ツインラッド [TWINRAD]

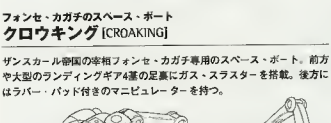
アインラッドの発展機。ホイールの幅が倍となり、左右に2機のMSを搭載可能となった。また、分離可能で、左右別々での運用も可能。武装も強化されており、タイヤ部に回転式カッターが仕込まれている。



TWINRAD SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
兵装：ビーム・キャノン×2、5連装ミサイル・ランチャー×2

フォンセ・カガチのスペース・ボート
クロウキング [CROAKING]

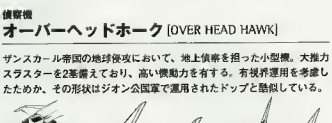
ザンスカール帝国の宰相フォンセ・カガチ専用のスペース・ボート。前方や大型のランディングギアA基の足裏にガス・スラスターを搭載。後方にはラバー・パッド付きのマニピュレーターを持つ。



CROAKING SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
乗員：4名

偵察機
オーバーヘッドホーク [OVER HEAD HAWK]

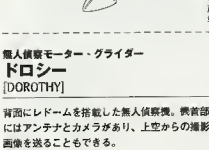
ザンスカール帝国の地球侵攻において、地上偵察を担った小型機。大推力スラスターを2基備えており、高い機動力を有する。有視界運用を考慮したためか、その形状はジオン公国軍で運用されたドップと酷似している。



OVER HEAD HAWK SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
乗員：2名
兵装：機銃×2、2連装機銃×1

無人偵察モーター・グライダー
ドロシー [DOROTHY]

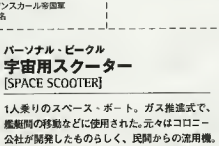
背面にレドームを搭載した無人偵察機。機首部にはアンテナとカメラがあり、上空からの撮影画像を送ることもできる。



DOROTHY SPEC
所属：ザンスカール帝国軍

パーソナル・ビークル
宇宙用スクーター [SPACE SCOOTER]

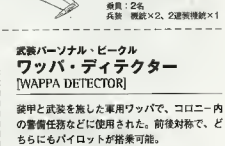
1人乗りのスペース・ボート。ガス推進式で、艦艇間の移動などに使用された。元々はコロニー公社が開発したものらしく、民間からの流用機。



SPACE SCOOTER SPEC
所属：軍、民間
乗員：1名

武装パーソナル・ビークル
ワッパ・ディテクター [WAPPA DETECTOR]

装甲と武装を施した軍用ワッパで、コロニー内の警備任務などに使用された。前後対称で、どちらにもパイロットが搭乗可能。



WAPPA DETECTOR SPEC
所属：ザンスカール帝国軍
乗員：2名
兵装：機関銃×2



■ 機動戦士ガンダム 艦船&航空機 大全集

CHAPTER-04

宇宙世紀以外の作品 設定デザイン集

120 機動武闘伝Gガンダム
126 新機動戦記ガンダムW
133 新機動戦記ガンダムW Endless Waltz
134 機動新世紀ガンダムX
140 Vガンダム
146 機動戦士ガンダムSEED
156 機動戦士ガンダムSEED DESTINY
162 機動戦士ガンダムSEED CE 73 STARGAZER
163 機動戦士ガンダム00



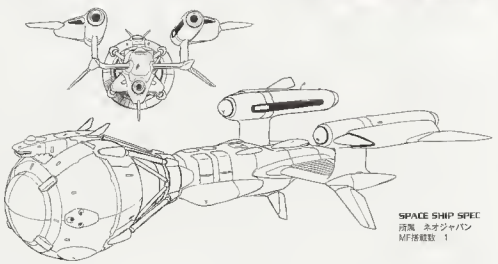
コロニー国家間の主導権を決定すべく、地球を舞台に各国代表のガンダム同士が激闘を繰り広げる「ガンダムファイト」。未来世紀60年、第13回大会で拳を交えつつ絆を深めたガンダムファイターたちは、突如現れた人類の敵に立ち向かうこととなる。

機動武闘伝Gガンダム

MF輸送船

宇宙船 [SPACE SHIP]

ネオジャパンが用いた宇宙輸送艦。艦首格納庫にMF（モビルファイター）搭載用カプセル"ブッド・キャリアー"を1基設置可能な構造となっている。ギアナ高地での激戦でシャイニングガンダムが行動不能となったドモンのもとに、GF決勝大会用の新型機、ゴッドガンダムを降下させた。

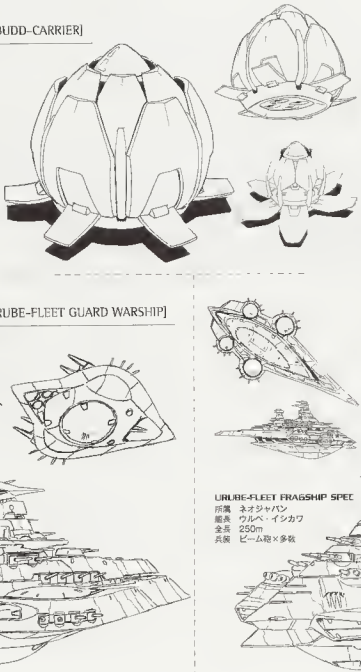


SPACE SHIP SPEC
所属　ネオジャパン
MF搭載数　1

MF輸送カプセル

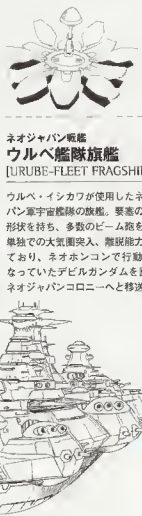
ブッド・キャリアー [BUDD-CARRIER]

桃の実を模したガンダムファイト代表MF搭載用大気圏突入カプセル。3層に分かれた外部装甲を持つスラスター付きロケットで、中にはMF1機を格納可能。外部装甲は地表に到着した際に、自動的に展開される。他国のガンダムにも、地球に降下させる際にほぼ同型のカプセルを用いるケースが見られた。





コクピット内部。周囲に多数のモニターが備えられている。



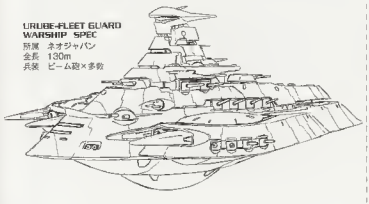
BUDD-CARRIER SPEC
所属　ネオジャパン
MF搭載数　1

ネオジャパン戦艦

ウルベ艦隊護衛艦 [URUBE-FLEET GUARD WARSHIP]

ネオジャパン軍宇宙艦隊の戦艦。ウルベ艦隊旗艦を護衛する役割を担い、デビルガンダム回収時に旗艦と共に行動した。大きさこそ旗艦と比べてひと回り小さいものの、形状自体は旗艦とほぼ同様の要塞的なものであり、ビーム砲なども多数備えられている。

URUBE-FLEET GUARD WARSHIP SPEC
所属　ネオジャパン
全長　130m
兵装　ビーム砲×多数



ネオジャパン戦艦

ウルベ艦隊旗艦 [URUBE-FLEET FRAGSHIP]

ウルベ・イシカワが使用したネオジャパン軍宇宙艦隊の旗艦。要塞のような形状を持ち、多数のビーム砲を備える。単独での大気圏突入、離脱能力を有しており、ネオホンコンで行動不能となっていたデビルガンダムを回収し、ネオジャパンコロニーへと移送した。

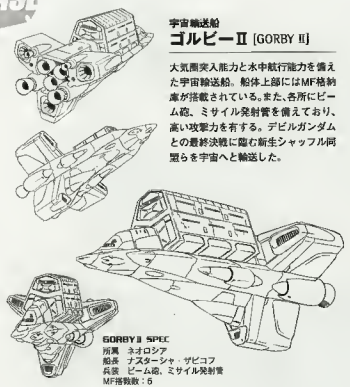
URUBE-FLEET FRAGSHIP SPEC
所属　ネオジャパン
艦名　ウルベ・イシカワ
全長　250m
兵装　ビーム砲×多数



宇宙輸送船

ゴルビーII [GORBY II]

大気圏突入能力と水中航行能力を備えた宇宙輸送船。船体上部にはMF格納庫が搭載されている。また、各所にビーム砲、ミサイル発射管を備えており、高い攻撃力を有する。デビルガンダムとの最終決戦に臨む新生シャッフル同盟らを宇宙へと輸送した。

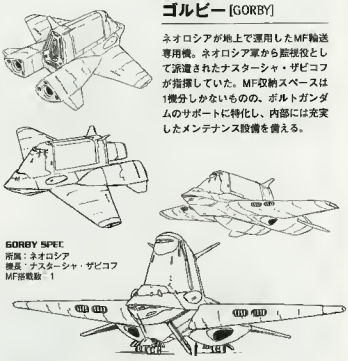


GORBY II SPEC
所属：ネオロシア
艦長：ナスターシャ・ザビコフ
兵装：ビーム砲、ミサイル発射管
MF搭載数：6

地上用輸送機

ゴルビー [GORBY]

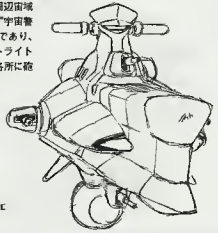
ネオロシアが地上で運用したMF輸送専用機。ネオロシア軍から監視役として派遣されたナスターシャ・ザビコフが指揮していた。MF収納スペースは1機分しかないものの、ボルトガンダムのサポートに特化し、内部には充実したメンテナンス設備を備える。



GORBY SPEC
所属：ネオロシア
艦長：ナスターシャ・ザビコフ
MF搭載数：1

宇宙警備艇 [SPACE GUARD BOAT]

土星系の警備ステーションに配備されている宇宙警備艇。周辺宙域の宇宙海賊を取り締まる"宇宙警察"が用いている警備艇であり、ブリッジ両側面に大型パトライトが設置されているほか、各所に砲塔が備えられている。

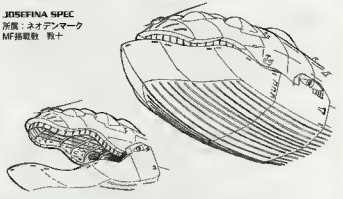


SPACE GUARD BOAT SPEC
所属：ネオカナダ
兵装：砲塔×多数

宇宙母艦

ホセフィーナ [JOSEFINA]

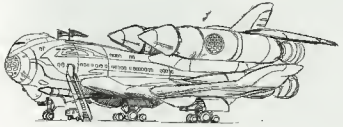
ネオデンマークが建造した宇宙母艦。対デビルガンダム戦において、地球ガンダム連合の母艦として用いられた。クジラを模した外観が特徴的で、大きく開閉する艦首部からはMFの複数同時発進が可能であった。



JOSEFINA SPEC
所属：ネオデンマーク
MF搭載数　数十

スペースシャトル [SPACE SHUTTLE]

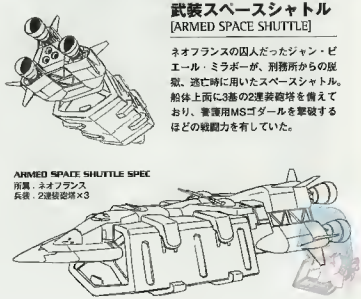
大気圏離脱、突入に主眼を置いたスペースシャトル。機体後部に設置された大型補助ロケットにより、単体での大気圏離脱を可能とした。機首部のマークをはじめ、機体各所にネオチャイナらしい意匠が施されている。



SPACE SHUTTLE SPEC
所属：ネオチャイナ

武装スペースシャトル [ARMED SPACE SHUTTLE]

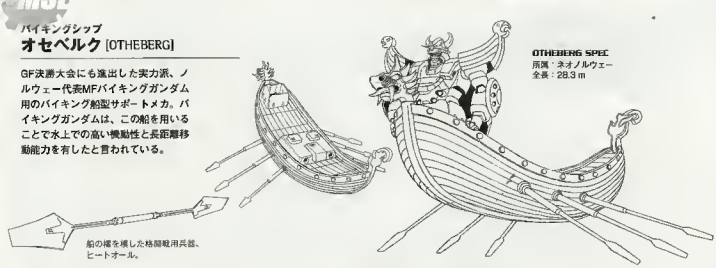
ネオフランスの囚人だったジャン・ピエール・ミラボーが、刑務所からの脱獄、逃亡時に用いたスペースシャトル。船体上面に3基の2連装砲塔を備えており、警護用MSゴダールを撃破するほどの戦闘力を有していた。



ARMED SPACE SHUTTLE SPEC
所属：ネオフランス
兵装：2連装砲塔×3

バイキングシップ
オセベルク [OTHEBERG]

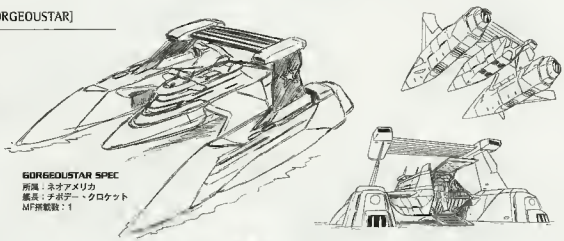
GF決勝大会にも進出した実力派、ノルウェー代表MFバイキングガンダム用のバイキング船型サポートメカ。バイキングガンダムは、この船を用いることで水上での高い機動性と長距離移動能力を有したと言われている。



OTHEBERG SPEC
所属：ネオノルウェー
全長：28.3 m

ゴージャスター [GORGEOUSTAR]

ネオアメリカ代表を支えるクルーたちが運用した双胴型水上艇。海上を高速で航行する機能を有する。分離可能な構造となっている船体中央部には、ブリッジやMF格納庫といった実務的な区画のほか、プールデッキなどの充実した娯楽施設も備えている。

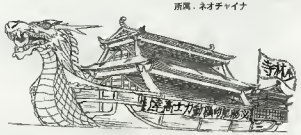


GORGEOUSTAR SPEC
所属：ネオアメリカ
艦長：チボデー・クロケット
MF搭載数：1

応援船 [ASSISTANCE BOAT]

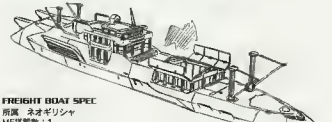
珠をくわえる龍の姿を模した遊覧船。ネオチャイナ「少林寺」の面々が、その再興を賭けて戦うネオチャイナ代表、サイ・サイシーを応援する際に用いた。2階屋形には、サポートベンチの設置も可能となっている。

ASSISTANCE BOAT SPEC
所属：ネオチャイナ



貨物艇 [FREIGHT BOAT]

ゼウスガンダムの輸送に用いられたネオギリシャ製の貨物船。パルテノン神殿を模したブリッジとMF格納庫を有する。船体前部にはMFを吊り上げ、格納庫へと収納するための大型クレーンが設置されている。

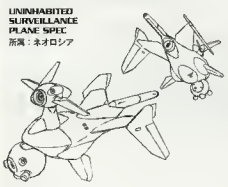


FREIGHT BOAT SPEC
所属：ネオギリシャ
MF搭載数：1

無人偵察機 [UNINHABITED SURVEILLANCE PLANE]

2基のカメラを備えた反重力ヘリ。ギアナ高地においてピンチに陥ったナスターシャが、デスアーミー軍団の情報収集に活用した。

UNINHABITED SURVEILLANCE PLANE SPEC
所属：ネオロシア



ドラゴン・ボート [DRAGON BOAT]

龍頭の船首を持つ手漕ぎ舟。応援船と同様に、決勝リーグ戦で戦うネオチャイナ代表を応援すべく、ネオホンコン海上に駆けつけた。



DRAGON BOAT SPEC
所属：ネオチャイナ

ホバーボート [HOVER BOAT]

ネオジャパンの搬送用ホバーボート。小型ながら積載能力に優れ、ネオロシアに囚われていたドモンにコアランダーを送り届けた。

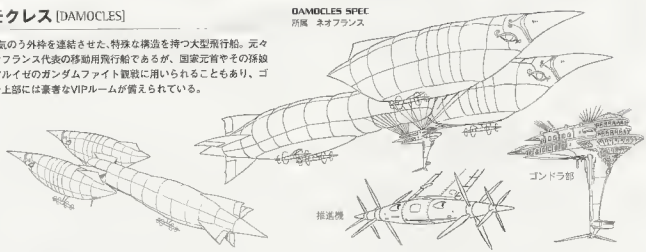


HOVER BOAT SPEC
所属：ネオジャパン

ダモクレス［DAMOCLES］

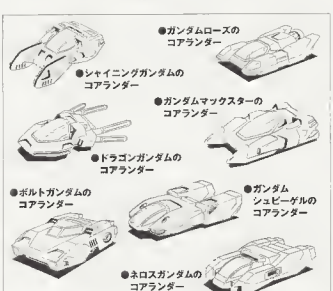
3つの気のう外枠を連結させた、特殊な構造を持つ大型飛行船。元々はネオフランス代表の移動用飛行船であるが、国家元首やその孫娘マリアルイゼのガンダムファイト観戦に用いられることもあり、ゴンドラ上部には豪華なVIPルームが備えられている。

DAMOCLES SPEC
所属　ネオフランス

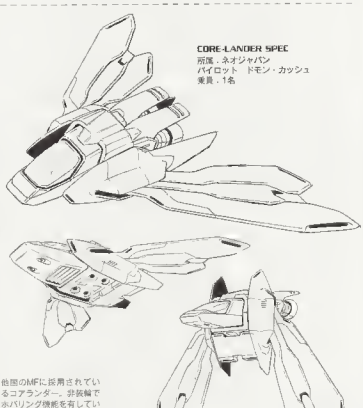


ゴッドガンダム専用
コアランダー［CORE-LANDER］

MFのコクピット兼ガンダムファイターの移動手段となるホバリングタイプの小型マシン。ただし、ゴッドガンダムのコアランダーはエネルギーフィールド発生機能を持つウイングが取り付けられた飛行がメインとなるタイプで、戦闘機並みの飛行能力を有している。



CORE-LANDER SPEC
所属：ネオジャパン
パイロット　ドモン・カッシュ
乗員：1名



他国のMFに採用されているコアランダー。非装備でホバリング機能を有しているが、外観的、実用的にも車両として扱われる。

【激減した宇宙戦闘艦】
～ガンダムファイトを前提とした機器～

F.C.Column

ガンダムファイトの制定は、兵器体系の優先順位を大きく変動させた。結果、旧来の兵器の必要性は低下し、宇宙艦艇を含む艦船にはMFの支援、輸送用のものが多く見られるようになった。



ガンダムファイトの予選脱落であるサバイバルイレブンは11ヶ月に及ぶため、その間の移動や整備には専用機が必要となった。

ガンダムファイトに適した、MF用の小型艇

時は未来世紀（F.C）、世界戦争を避けるため、ガンダムファイトが制定された。各スペースコロニーの代表者が駆るモビルファイター（MF）「ガンダム」同士の戦いによって、優勝国に4年間限定ながら世界の統治権を与えるものだ。

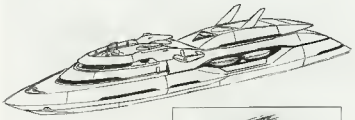
ガンダムファイトは既存の軍事力を否定するものではないが、相対的な価値は低下せざるを得なかった。これは宇宙艦船も同様で、大型の戦闘艦はネオジャパンのウルベ艦隊のものが知られる程度である。

代って見られるようになったのが、MF用のトランスポーター兼整備艦である。ネオジャパンのブッド・キャリアー、ネオシャパンのゴルビーなどが有名で、大気圏突入カプセルや航空艇、航空艇としての機能を持つ。大半は比較的小型だが、中にはネオデンマークのホセフィーナのように巨大なタイプも存在した。

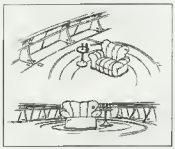
MFは国家の金運をかけたメカであるため、サポート能力も重視されているのだ。

クルーザー [CABIN CRUISER]

ウォンが所有する高級クルーザー。非常に見晴らしのよい最上部デッキにソファが一脚のみ設置されていることから、あくまで彼個人がガンダムファイト観戦のために使用する船舶であることがうかがえる。



CABIN CRUISER SPEC
所属：ネオホンコン

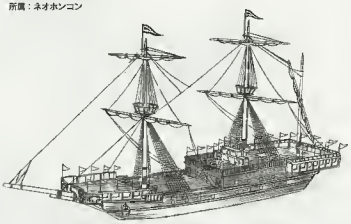


最上部デッキのソファー。ネオホンコンの首相であるウォン・ユンファの特等席。ウォンはこのソファーに座り、試合を観戦した。

戦闘船 [COMBAT SHIP]

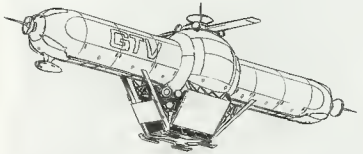
ネオホンコン首相、ウォン・ユンファーの所有する旧式の大型帆船。あくまで観賞用の船であり、各国のコロニー首脳陣にその威厳を示すべく、ガンダムファイト決勝大会開会セレモニー会場付近に設置された。

COMBAT SHIP SPEC
所属：ネオホンコン



飛行船 [AIRSHIP]

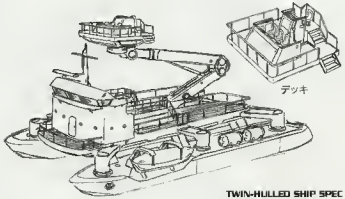
ガンダムファイト決勝大会のために用意されたスクリーン付き飛行船。船体各所に大型アンテナが設置されており、ゴンドラの四方に備えられた大型スクリーンでガンダムファイトの模様を中継した。



AIRSHIP SPEC
所属：ネオホンコン

双胴船 [TWIN-HULLED SHIP]

海上作業用の双胴船。船体中央部には高所での作業や監視も可能となる可動式デッキが備えられている。ガンダムファイト決勝大会において、海上サポートクルーのベンチ船として用いられた。

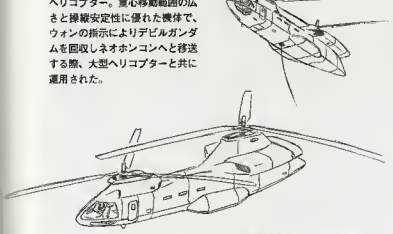


TWIN-HULLED SHIP SPEC
所属：ネオホンコン

中型ヘリコプター [MEDIUM HELICOPTER]

タンデムローター式の輸送用中型ヘリコプター。重心移動範囲の広さと操縦安定性に優れた機体で、ウォンの指示によりデビルガンダムを回収しネオホンコンへと移送する際、大型ヘリコプターと共に運用された。



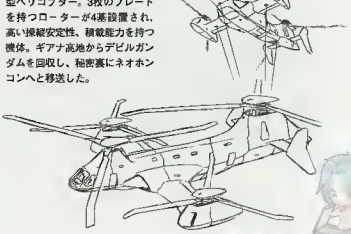


MEDIUM HELICOPTER SPEC
所属：ネオホンコン

大型ヘリコプター [LARGE HELICOPTER]

ネオホンコンが所有する輸送用大型ヘリコプター。3枚のブレードを持つローターが4基設置され、高い操縦安定性、積載能力を持つ機体。ギアナ高地からデビルガンダムを回収し、秘密裏にネオホンコンへと移送した。

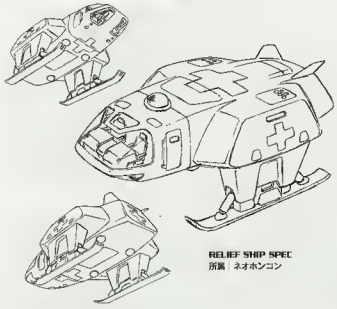




LARGE HELICOPTER SPEC
所属：ネオホンコン

救護機 [RELIEF SHIP]

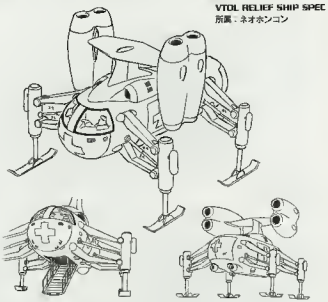
ガンダムファイト決勝会場で用いられていた救護、搬送用の反重力輸送機で、コクピット上部には赤色灯が備えられている。反重力装置による飛行時には、積載重量に左右されない高い操縦安定性を誇る。



RELIEF SHIP SPEC
所属：ネオホンコン

VTOL救護機 [VTOL RELIEF SHIP]

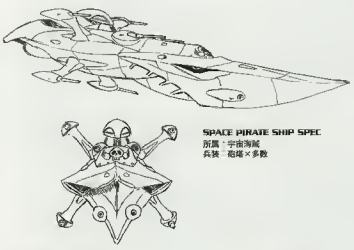
ガンダムファイト決勝会場で用いられていた救護、搬送用の小型垂直離着陸機。推進器は可動式になっており、離着陸時などには機体の垂直方向に備えられているが、飛行時は水平方向に可動、固定される。



VTOL RELIEF SHIP SPEC
所属：ネオホンコン

宇宙海賊船 [SPACE PIRATE SHIP]

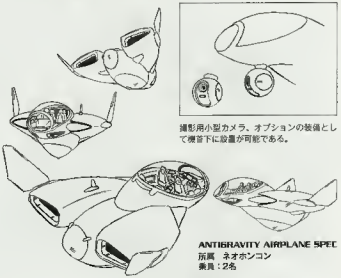
ネオロシア代表、アルゴ・ガルスキーがリーダーとなっていた宇宙海賊たちの宇宙船。多数の砲塔を有した戦艦艦艇で、各所で海賊行為を働いたほか、宇宙ステーションに衝突し多数の犠牲者を出している。



SPACE PIRATE SHIP SPEC
所属：宇宙海賊
兵装：砲塔×多数

反重力エア・プレーン [ANTIGRAVITY AIRPLANE]

ガンダムファイト決勝会場で用いられていた小型飛行機。救護機と同様に反重力装置が用いられており、高い操縦安定性を誇る。おもに人員の移動や、会場内の監視、撮影に使われていたようだ。



撮影用小型カメラ、オプションの装備として機首下に設置が可能である。

ANTIGRAVITY AIRPLANE SPEC
所属：ネオホンコン
乗員：2名

反重力トラック [ANTIGRAVITY TRUCK]

反重力装置を用いた輸送用マシン。ドモンがネオロシアの強制収容所から脱出を図る際に利用した。



ANTIGRAVITY TRUCK SPEC
所属：民間

小舟 [SHALLOP]

ガソリンエンジンを用いた旧式の小舟。地球上で最も繁栄しているとされるネオホンコンの、混乱と貧困層の様子をうかがわせる。



SHALLOP SPEC
所属：民間

ジャンク船 [JUNK SHIP]

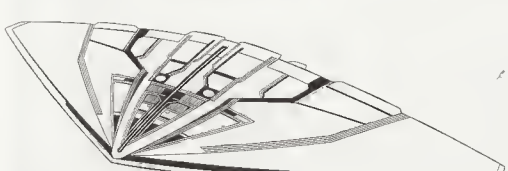
ネオホンコンのハン老人が所有する年季の入った伏船。ネオギリシャ代表との対戦前、老人と知り合ったドモンが、この船に下宿していた。



JUNK SHIP SPEC
所属：民間

アフターコロニー195年、地球統一連合の圧倒的な武力を背景とした圧政に苦しむ宇宙コロニーは、武力によって統治下に治めようとする地球統一連合に対しMS降下作戦「オペレーション・メテオ」を決行。5人の少年と、5機の“ガンダム”を地球に送り込む。

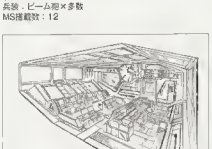
新機動戦記ガンダムW GUNDAM WING



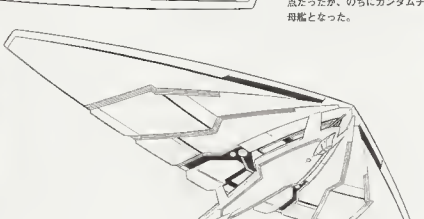
PEACE MILLION SPEC
所属　無所属
艦長　ハワード
兵装：ビーム砲×多数
MS搭載数：12

ピースミリオン級巨大宇宙戦艦
ピースミリオン
[PEACE MILLION]

OZの衛星要塞バルジに匹敵する全長の巨大宇宙戦艦。美しい流線型を描く横長の艦体にはMS発射口、ビーム砲を装備。大出力のスラスターを多数備え、巨大な艦の迅速な移動を可能としている。もとは地球側の親善大使を名乗っていたゼクス・マーキスの活動拠点だったが、のちにガンダムチームの母艦となった。



メインブリッジ内部。艦の制御はほぼコンピュータが処理しており、少人数での運用が可能であった。

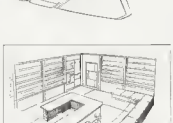




MS格納庫内。大型のクレーンやスライド式MS修理ヘッドを備え、12機のMSを同時に格納できた。



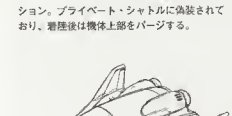
ガンダムパイロット、デュオ・マックスウェルの個室。巨大艦ゆえに、各個室も生活に快適な広さを有している。



艦内の一室。ドリンクなどの自動販売機が設置されており、クルーの待機時や休息時などに利用されている。

ガンダムサンドロック用
大気圏突入シャトル
[ATOMOSPHERE ENTRY SHUTTLE]

ガンダムサンドロック用の大気圏突入用オプション。プライベート・シャトルに偽装されており、着陸後は機体上部をパージする。



ATOMOSPHERE ENTRY SHUTTLE SPEC
所属　無所属
MS搭載数　1

ピースミリオンのランチ
脱出用スペースランチ
[ESCAPE-SPACE LAUNCH]

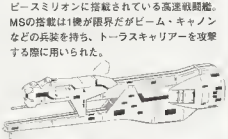
ピースミリオンに搭載されている脱出用小型宇宙艇。ハワード救援らクルーたちが、大破したピースミリオンから脱出する際に使用した。



ESCAPE-SPACE LAUNCH SPEC
所属：無所属

ピースミリオンの戦闘艦
宇宙高速戦闘艦
[HIGH-SPEED SPACE BATTLESHIP]

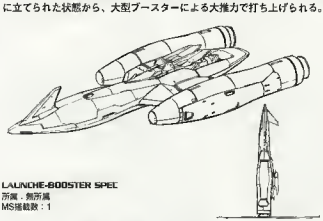
ピースミリオンに搭載されている高速戦闘艦。MSの搭載は1機が限界だがビーム・キャノンなどの兵装を持ち、トーラスキャリアーを攻撃する際に用いられた。



HIGH-SPEED SPACE BATTLESHIP SPEC
所属　無所属
パイロット：ゼクス・マーキス
兵装：ビーム・キャノン、対MS用3連ビーム砲×2
MS搭載数：1

ウイングガンダム用
打ち上げブースター [LAUNCHE-BOOSTER]

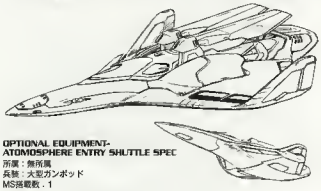
ウイングガンダム用に開発された大気圏脱出用打ち上げブースター。垂直に立てられた状態から、大型ブースターによる大推力で打ち上げられる。



LAUNCHE-BOOSTER SPEC
所属：無所属
MS搭載数：1

ウイングガンダム用
大気圏突入用シャトル
[OPTIONAL EQUIPMENT-ATOMOSPHERE ENTRY SHUTTLE]

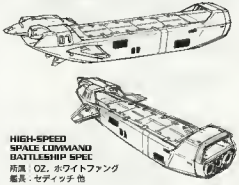
ウイングガンダム用の大気圏突入用オプション。地球降下に主眼を置いているが、機首部には兵装として2基の大型ガンポッドも備えている。



OPTIONAL EQUIPMENT-ATOMOSPHERE ENTRY SHUTTLE SPEC
所属：無所属
兵装：大型ガンポッド
MS搭載数：1

宇宙高速戦闘指揮艦
[HIGH-SPEED SPACE COMMAND BATTLESHIP]

OZ宇宙軍基地で建造された指揮官専用の宇宙艦船。戦場後方での指揮に主眼が置かれており、高い機動力を誇る反面、武装はない。



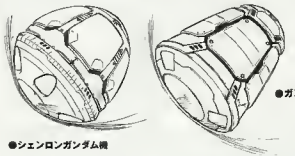
HIGH-SPEED SPACE COMMAND BATTLESHIP SPEC
所属：OZ、ホワイトファング
艦長：セディッチ 他

ガンダム用
大気圏突入カプセル
[ATOMOSPHERE ENTRY CAPSULE]

ガンダムデスサイスらが「オペレーション・メテオ」時に運用した大気圏突入カプセル。リバースノズルにより落下時のスピードを抑え、衝撃を防ぐ機構を持つ。海を着地点とした各機は、ガンダムを無事降下させた。



●ガンダムデスサイズ機



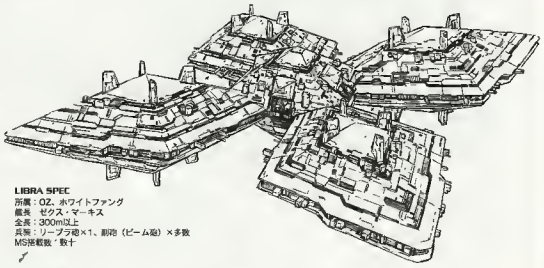
●シェンロンガンダム機

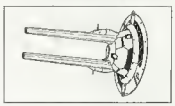
●ガンダムヘビーアームズ機

ATOMOSPHERE ENTRY CAPSULE SPEC
所属　無所属

宇宙戦艦
リーブラ [LIBRA]

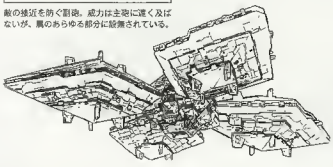
5人のガンダム技術者に設計されたOZ大型宇宙戦艦。メインブロックと4基のエンジンブロックからなる独特の形状をしており、地球への狙撃も可能とする主砲「リーブラ砲」など軍事要塞に匹敵する兵装を有する。なお、ホワイトファング結成の際に強奪されてからは、彼らの旗艦として運用された。





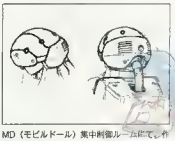
敵の接近を防ぐ副砲。威力は主砲に遠く及ばないが、艦のあらゆる部分に設置されている。

LIBRA SPEC
所属：OZ、ホワイトファング
艦長　ゼクス・マーキス
全長：300m以上
兵装：リーブラ砲×1、副砲（ビーム砲）×多数
MS搭載数：数十





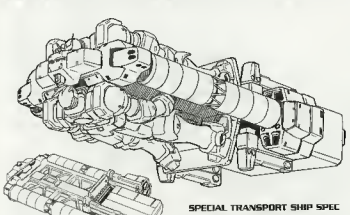
MD集中制御ルーム内部。内壁の大部分がデータ表示用のディスプレイとなっている。



MD（モビルドール）集中制御ルームにて、作動者が着用するデータヘルメット。

特殊輸送艦 [SPECIAL TRANSPORT SHIP]

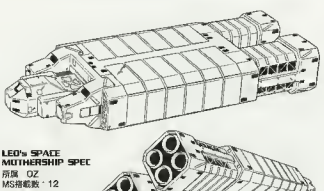
2機の同時運用で真価を発揮するMSメリクリウスとヴァイエイト専用輸送艦。上部および下部に各MSを搭載、後部カーゴルームにそれぞれの武装を搭載して輸送する。なお、MS発進時にはステップボードの役割も果たす。



SPECIAL TRANSPORT SHIP SPEC
所属：OZ
MS搭載数：2

リーオー用宇宙母艦 [LEO's SPACE MOTHERSHIP]

OZ主力MSリーオー（宇宙用）を12機搭載できる宇宙母艦。2基のロケットエンジンにより高速輸送を可能とした優れた輸送艦で、12基のハッチからはMSの一斉発進も可能である。



LEO's SPACE MOTHERSHIP SPEC
所属　OZ
MS搭載数：12

MS用HLV
[MS HEAVY-LIFT LAUNCH VEHICLE]

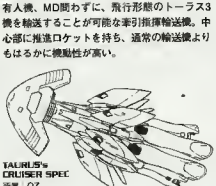
OZがMS打ち上げに用いる大重量打ち上げ機。シンガポールスペースポートにて、ガンダムを持って宇宙に上がることを画策したガンダムチームに奪取された。



MS HLV SPEC
所属：OZ

トーラス・クルーザー
[TAURUS's CRUISER]

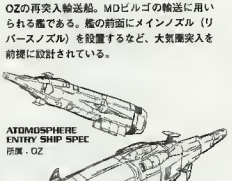
有人機、MD問わずに、飛行形態のトーラス3機を輸送することが可能な牽引推進輸送機。中心部に推進ロケットを持ち、通常の輸送機よりもはるかに機動性が高い。



TAURUS's CRUISER SPEC
所属：OZ
MS搭載数：3

大気圏突入艦
[ATOMOSPHERE ENTRY SHIP]

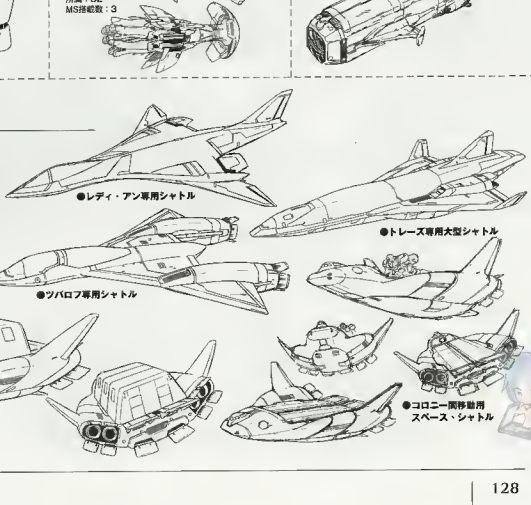
OZの再突入輸送船。MDビルゴの輸送に用いられる艦である。艦の前面にメインノズル（リバースノズル）を設置するなど、大気圏突入を前提に設計されている。



ATOMOSPHERE ENTRY SHIP SPEC
所属：OZ

スペース・シャトル
[SPACE SHUTTLE]

宇宙空間の移動や地球との往還のために、OZではさまざまなスペース・シャトルが製作、運用されている。ツバロフ専用シャトルなどの個人機や輸送用スペース・シャトルなど、人や物資を運ぶ輸送機として広く活用された。



●レディ・アン専用シャトル
●トレーズ専用大型シャトル
●ツバロフ専用シャトル
●輸送用スペース・シャトル
●コロニー間移動用スペース・シャトル

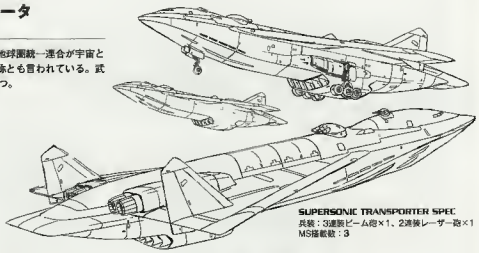
OZ SPACE SHUTTLE SPEC
所属：OZ

スーパーソニックトランスポータ
[SUPERSONIC TRANSPORTER]

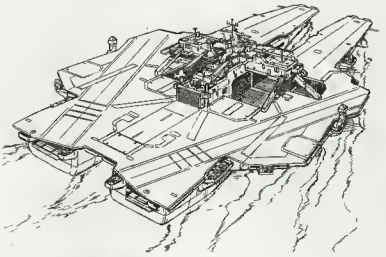
ゼクスが使用したOZの高速シャトル。OZ及び地球圏統一連合が宇宙と地球の往還に利用したスペース・シャトルの総称とも言われている。武装を備えるだけでなく、3機のMS搭載能力を持つ。



コクピット内のパイロットシート周辺。なお、同コクピットは、4尺ワエット輸送機と共通のものである。



SUPERSONIC TRANSPORTER SPEC
兵装：3連装ビーム砲×1、2連装レーザー砲×1
MS搭載数：3



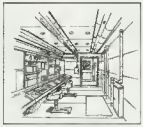
双胴型戦闘MS母艦
[TWIN FUSELAGE-TYPE COMBAT MS MOTHERSHIP]

戦闘機の雌発著に用いられる旧式の海上母艦。前部甲板に4基のカタパルト、側面に砲塔やミサイル発射管を備えるだけでなく、大幅な改造が施されたことによってMSの搭載も可能になっている。艦自体の機動力、攻撃力は高くないが、海上戦における拠点としての役目を果たした。

TWIN FUSELAGE-TYPE COMBAT MS MOTHERSHIP SPEC
所属：OZ
兵装：砲塔×多数、ミサイル発射管×多数

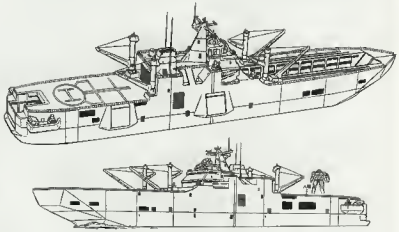
ドック型輸送揚陸艦
[DOCK-TYPE TRANSPORT LANDING WARSHIP]

4基の大型クレーンが設置されたサルベージタイプの輸送艦。ゼクスがMSトールギスを運搬するために用いていた艦で、内部には機体の改修設備も整っている。なお、彼がガンダムパイロットを撃ったとの疑いで反逆者として拘束された際も、トールギスと共にこの艦で護送された。

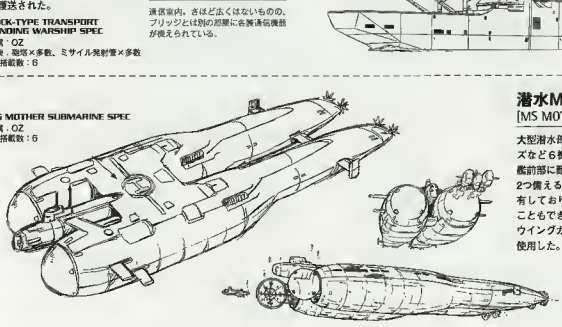


通信室内。さほど広くはないものの、ブリッジとは別の部屋に各種通信機器が備えられている。

DOCK-TYPE TRANSPORT LANDING WARSHIP SPEC
所属：OZ
兵装：砲塔×多数、ミサイル発射管×多数
MS搭載数：6



MS MOTHER SUBMARINE SPEC
所属：OZ
MS搭載数：6

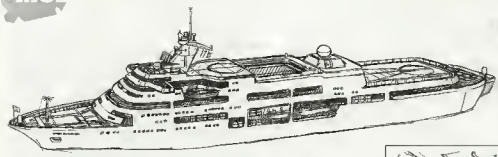


潜水MS母艦
[MS MOTHER SUBMARINE]

大型潜水母艦。キャンサー、バイシーズなど6機の水中用MSを搭載可能。艦前部に耐圧性の高い円形ハッチを2つ備えるほか、広い上部ポートを有しており、陸上MSを運搬させることもできる。ゼクスが海に沈んだウイングガンダムを捜索するために使用した。

艦隊指揮艦 [FLEET COMMAND BATTLESHIP]

OZ総帥トレーズが乗艦した艦船。外見上はまるで豪華客船といった意匠の艦だが、ガンダムに外壁を打ち抜かれたものの撃沈は免れるなど、その耐久力の高さが窺える。

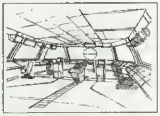


FLEET COMMAND BATTLESHIP SPEC
所属：OZ





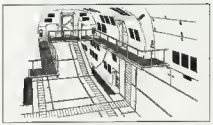
豪華な船室。シャンデリアやソファなどの調度品からはOZの慣習趣味が見受けられる。



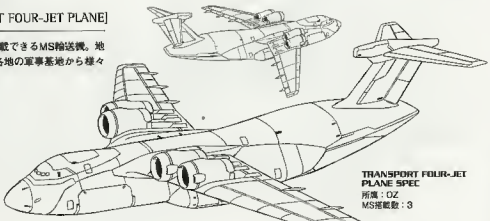
ブリッジ内部。戦闘艦ではないため、ブリッジ内の設備は非常にシンプルなものだ。

4発ジェット輸送機 [TRANSPORT FOUR-JET PLANE]

リーオー、エアリーズクラスのMSを最大3機搭載できるMS輸送機。地球のOZでは最も運用数の多い輸送機であり、各地の軍事基地から様々な戦場へとMSを送り届けた。



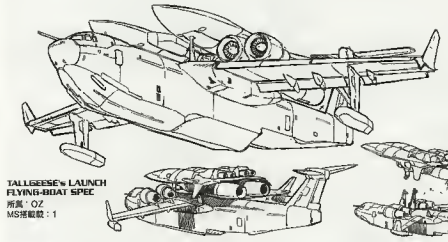
カーゴルーム内部。機首寄りの位置に設けられている乗入口から、おもにMSが運び込まれる。



TRANSPORT FOUR-JET PLANE SPEC
所属：OZ
MS搭載数：3

トールギス打ち上げ用飛行艇 [TALLGEESE's LAUNCH FLYING-BOAT]

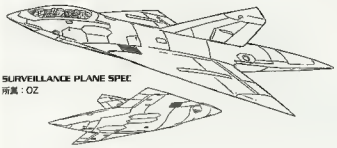
ハワード教授に救われたゼクスを、宇宙へと上げるために用意された飛行艇。機体上部に大気圏脱出用オプションパーツを装着したトールギスが連結されている。打ち上げ時は、まず飛行艇の加速後にブースターパーツに点火。のちに連結部を切り離し、トールギスが単体で大気圏を突破する。



TALLGEESE's LAUNCH FLYING-BOAT SPEC
所属：OZ
MS搭載数：1

偵察機 [SURVEILLANCE PLANE]

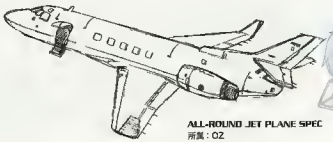
ステルス機能を持つ偵察機。敵のレーダーに反応しない同機が量産され、極秘活動や情報収集用として運用された。



SURVEILLANCE PLANE SPEC
所属：OZ

多用途ジェット機 [ALL-ROUND JET PLANE]

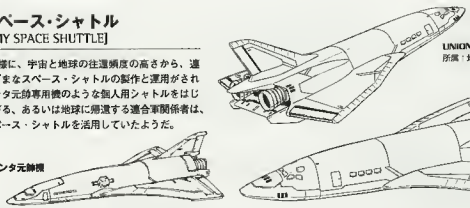
OZが採用している多用途支援機。司令官など人員の移動や連絡、小型物資の輸送、訓練支援などに用いられる。



ALL-ROUND JET PLANE SPEC
所属：OZ

連合軍スペース・シャトル
[UNION ARMY SPACE SHUTTLE]

OZの場合と同様に、宇宙と地球の往還頻度の高さから、連合側でもさまざまなスペース・シャトルの製作と運用がされている。ノベンタ元帥専用機のような個人用シャトルをはじめ、宇宙に上がる、あるいは地球に帰還する連合軍関係者は、概して軍用スペース・シャトルを活用していたようだ。

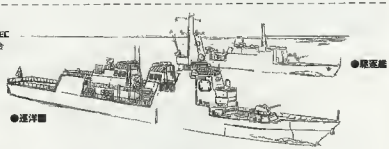


UNION ARMY SPACE SHUTTLE SPEC
所属：地球圏統一連合

●ノベンタ元帥機

連合軍軍艦
[UNION ARMY BATTLE SHIP]

連合軍海上戦力の中核を担う艦船。7～8000t級の巡洋艦、2000t級の駆逐艦といった主要な艦船はMS搭載能力を持たない旧式のものだったが、空母護衛艦として随伴するなど、様々な海域に派遣された。



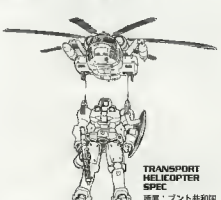
UNION ARMY
BATTLE SHIP SPEC
所属：地球圏統一連合

●駆逐艦

●巡洋艦

輸送ヘリコプター
[TRANSPORT HELICOPTER]

7枚のブレードを持つシングルローター式ヘリコプター。OZと手を組む軍事独裁国ブント共和国がMSリーオーの輸送に用いた。



TRANSPORT
HELICOPTER
SPEC
所属：ブント共和国

連合軍主力戦闘機
[UNION ARMY MAIN-FIGHTER]

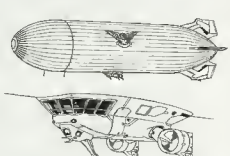
連合軍の空中戦力の中核を担う戦闘機。通常のミサイルのほか、空中戦用MSエアリーズにも設置されたミサイルポッドが装備可能である。



UNION ARMY
MAIN-FIGHTER SPEC
所属：地球圏統一連合
乗員：2名
兵装：ミサイル、ミサイルポッド

飛行船
[AIRSHIP]

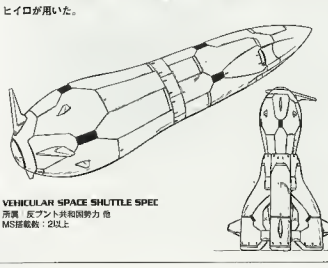
旧式飛行船。コルシカ基地司令官ボナーパがガンダムヘビーアームズ討伐に用いたが、大型かつ防御力が皆無に等しく、戦力たり得なかった。



AIRSHIP SPEC
所属：地球圏統一連合

輸送用スペース・シャトル
[VEHICULAR SPACE SHUTTLE]

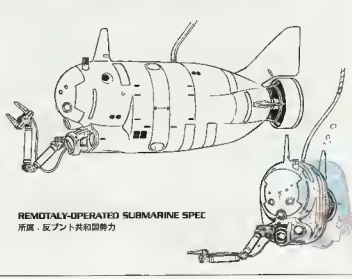
専用ブースターを用いて打ち上げられ、大気圏を離脱する輸送用シャトル。大気圏離脱後は簡易の艦艇となって宇宙空間を巡航する。ウイングガンダムゼロ、ガンダムヘビーアームズを載せ、宇宙に上がろうとしたサリィとヒイロが用いた。



VEHICULAR SPACE SHUTTLE SPEC
所属：反アフト共和国勢力 他
MS搭載数：2以上

無人潜水艇 [REMOTALY-OPERATED SUBMARINE]

マニュピレーターアームにより水中での高度な捜索行動を可能とした無人潜水艇。地球でゲリラ的活動を続ける元連合軍少佐のサリィ・ポォが、ヒイロが残していったウイングガンダムを捜索するために使用した。



REMOTALY-OPERATED SUBMARINE SPEC
所属：反アフト共和国勢力

サルベージ船 [SALVAGE BOAT]

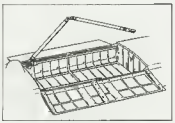
旧式の大型クレーン船。3箇所に大型のクレーンが設置されており、中央のクレーンはガンダムを引き上げるほどの牽引能力を持っている。ハワード教授が地球に降下したデュオとガンダムデスサイズに対して、物資の補給や支援活動を行うために用いた。



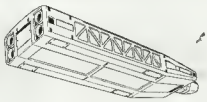
SALVAGE BOAT SPEC
所属：民間

宇宙貨物艇 [SPACE FREIGHT BOAT]

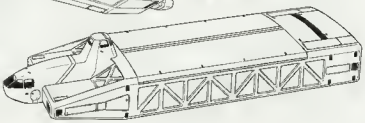
ジャンク屋が運用する貨物艇。船体の大部分を占める大型カーゴ・ベイを有している。ガンダムデスサイズベルがOZ輸送船団を待ち構えては襲撃し、同じ貨物船で奪った貨物を回収していた。



大型カーゴ・ベイ内部には、2本の作業用マニュピレーターを設置。迅速かつ的確に貨物を回収した。



SPACE FREIGHT BOAT SPEC
所属：民間

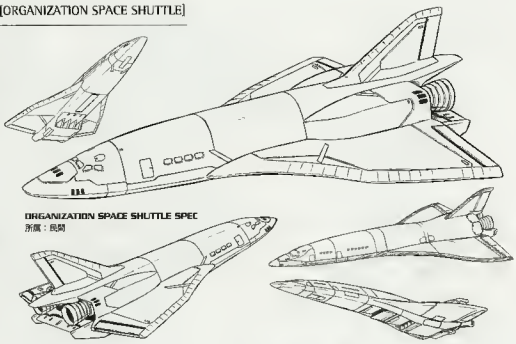


民間スペース・シャトル [ORGANIZATION SPACE SHUTTLE]

ピースクラフト王家の血を引く少女、リリーナ・ピースクラフトらが搭乗したスペース・シャトル。軍の場合とは異なり、民間のスペース・シャトルは限られた富裕層のための乗り物であったようだ。そのためか機種も豊富ではなく、高級旅客機のような感覚で利用されていたと思われる。



シャトルのキャビン後部。設置された座席数こそ少なめだが、キャビン内の設備自体は旅客機のそれとさほど変わらないようだ。

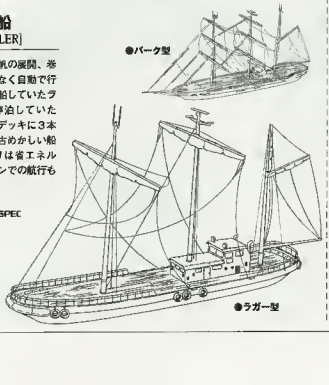


ORGANIZATION SPACE SHUTTLE SPEC
所属：民間

三本マスト帆船 [THREE-MAST SAILER]

エンジン付きの帆船。帆の展開、巻き上げは船員の手ではなく自動で行われる。リリーナが乗船していたラガー型、マリーナに停泊していたバーク型共に板張りのデッキに3本のマストが立てられた古めかしい船だが、帆船というよりは省エネルギー船であり、エンジンでの航行も可能である。

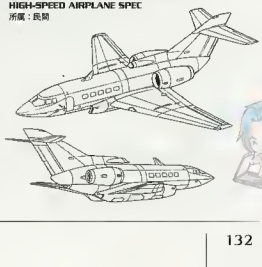
THREE-MAST SAILER SPEC
所属：民間



高速飛行機 [HIGH-SPEED AIRPLANE]

ピースクラフト家が所有する高速飛行機。後部の大型エンジンポッド2基の他に、機体中央部には4基のVTOLノズルが備えられている。ピースクラフト家に入ったリリーナが南極に向かう際に使用した。

HIGH-SPEED AIRPLANE SPEC
所属：民間

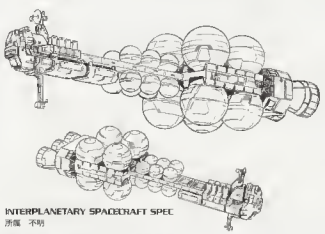


アフターコロニー196年。全宇宙を巻き込んだ戦乱の終結から約1年が経過し、役目を終えたガンダムの廃棄が計画される。そんな中、平和への道を進む世界に対し、トレーズ・クシュリナーダの実子を名乗る少女マリーメイア率いる軍が宣戦を布告した。

GUNDAM-W Endless Waltz

惑星間宇宙船 [INTERPLANETARY SPACECRAFT]

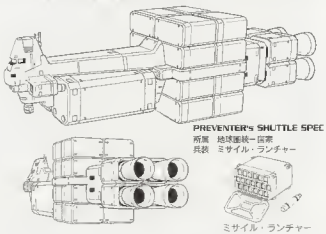
名家ウイナー家の跡取りであり、ガンダムのパイロットでもあるカトルが所有する宇宙船。大小の球形コンテナを持つ。おもに輸送船のように運用された同艦は、廃棄されたガンダムを回収すべく奔走した。



INTERPLANETARY SPACECRAFT SPEC
所属　不明

プリベンターのシャトル [PREVENTER'S SHUTTLE]

地球圏統一国家情報部プリベンダーが運用するシャトル。船体中央部には16基のコンテナが積載可能。コンテナ1基は19発のミサイルを積んだランチャーであり、戦闘にも適した船として運用されていたようだ。

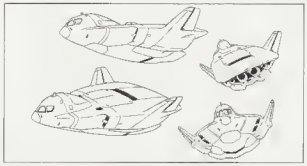


PREVENTER'S SHUTTLE SPEC
所属　地球圏統一国家
兵装　ミサイル・ランチャー

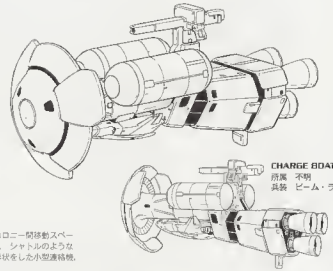
ミサイル・ランチャー

突撃艇 [CHARGE BOAT]

デュオが所有する宇宙用突撃艇で、トーラス・クルーザーのユニットを用いた改造艇。兵装にMS用のビーム・ライフルを流用し、船体下部には小型シャトルを搭載している。L3コロニーを訪れたリリーナが誘拐された際、ヒイロらが乗り込んでコロニーへと向かった。



コロニー間移動スペース シャトルのような形状をした小型連絡機。



CHARGE BOAT SPEC
所属　不明
兵装　ビーム・ライフル

【超巨大艦の出現】

～戦略的切り札としての艦艇～



戦乱の最終局面は、コロニー過激派ホワイトファングが制圧したリーブラを中心に展開。最後はピースミリオンと衝突し、共に爆散された。

小型、軽武装のMS輸送艦と A.C.の常識を超えた巨大艦

A.C.（アフターコロニー）における宇宙艦艇は、MS搭載数が少ない宇宙高速戦闘艦や、ほぼ非武装のMS・MD（モビルドール＝無人MS）輸送船などで、極端に重武装であったり、大型であったりするものは少ない。特にMS・MD輸送船が普及しており、戦闘能力に秀でるMSを高速展開することで、任務を遂行しようとするOZらの姿勢が見て取れる。

しかしA.C.195年の地球圏統一国家樹立に至る戦乱では、例外的に巨大宇宙艦が出現した。その代表が、Gチームの母艦となったピースミリオン、宇宙から地球を砲撃可能な主砲を持つリーブラで、共にコロニー級のサイズを誇った。

強大な火力を持つ施設としては、宇宙要塞バルジやノベンタ砲があるが、これらは機動性が著しく低い、あるいは皆無で運用の柔軟性には疑問符が付く。これに対し、特にリーブラは機動性と火力を併せ持ち、戦略的にも重要な存在となった。

A.C.Column

「オペレーション・メテオ」をきっかけとした戦乱の最終段階では、コロニーサイズの超巨大艦が重要な役割を演じた。大型宇宙艦が少ないA.C.においては、異常な事態であった。

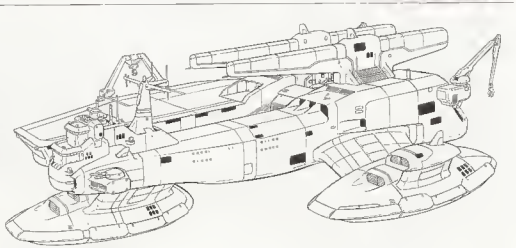
第7次宇宙戦争により致命的なダメージを受けつつも、ようやく安定期に入った地球。だがアフターウォー0015年、決戦兵器“ガンダムX”と“ニュータイプ”の少女ティファ・アディールをめぐり、新たな戦乱の火蓋が切られようとしていた。

機動新世紀ガンダムX

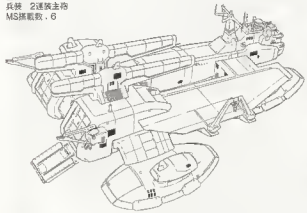
アルプス級陸上戦艦

フリーデン［FREEDEN］

大型ホバーキャリアー・アルプス級の陸上戦艦。最大出力は79,000馬力。ホバー移動で水上を進むことも可能である。MSは2つあるデッキに3機ずつ搭載可能で、発進は船尾ハッチを開閉して行なう。幾度となく激戦を戦い抜いたが、新連邦の移動要塞バンダールⅡ世との対決で大破した。

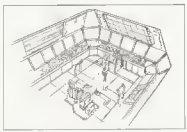


FREEDEN SPEC
所属：フリーデン
艦長：ジャミル・ニート
全長：132m
兵装：2連装主砲
MS搭載数：6





艦長室。木製の調度品を揃えた高級感ある一室となっている。入口横には大型モニタが設置されており、通常時は地図が表示されている。



ブリッジ全景。壁沿いに有視界が確保され、機器類や各種計器、オペレーター席等を設置。艦長席のみ、背もたれ付きのシートとなっている。

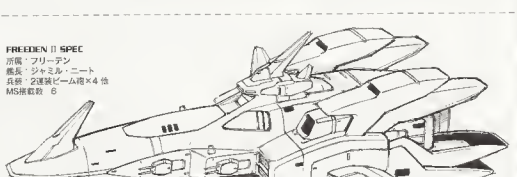
FREEDEN ▸▸▸ FREEDEN II

宇宙戦艦

フリーデンⅡ［FREEDEN II］

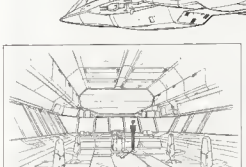
反連邦組織が所有していた、旧連邦宇宙軍の宇宙戦艦。反政府組織の部隊長の立場にいたカリス・ノーティラスからジャミルたちに託された。ガンダム他MS6機、Gファルコン等を搭載。各種兵装以外にも、艦首にビーム偏向器を装備するほか、大型ブースターを装備することで大気圏離脱能力を得る。

FREEDEN Ⅱ SPEC
所属：フリーデン
艦長：ジャミル・ニート
兵装：2連装ビーム砲×4 他
MS搭載数　6









ブリッジ前部。アルプス級と比べブリッジスペースとクルー席が増加している。正面には大型モニタが設置されている。

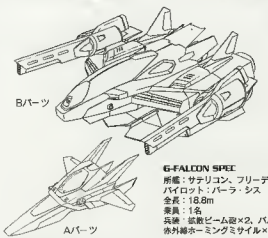


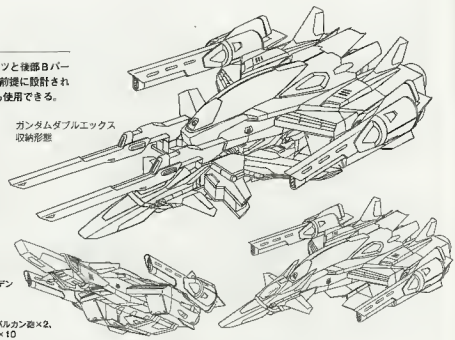
ブースター装備時

MSキャリアータイプ戦闘機

Gファルコン［G-FALCON］

旧連邦政府が開発した高機動戦闘機。コクピット部Aパーツと後部Bパーツの分離機構を備える。ガンダムタイプMSのサポートを前提に設計されており、DX収納形態時は、サテライトキャノン等の武装も使用できる。





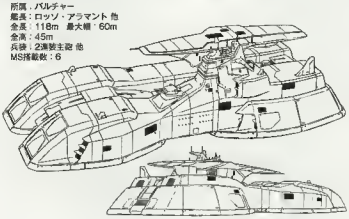
G-FALCON SPEC
所属：サテリコン、フリーデン
パイロット：パーラ・シス
全長：18.8m
乗員：1名
兵装：拡散ビーム砲×2、バルカン砲×2、
赤外線ホーミングミサイル×10

ロッキー級陸上戦艦

ロッキー［ROCKY］

フリーデンより1サイズ下の陸上戦艦。旧連邦の標準艦として大量生産された戦闘力と航行力のバランスに優れた艦である。ジャミルと親交のあるバルチャー、ロッソ・アラマントが同級を指揮艦としていた。

ROCKY SPEC
所属：バルチャー
艦長：ロッソ・アラマント 他
全長：118m 最大幅：60m
全高：45m
兵装：2連装主砲 他
MS搭載数：6

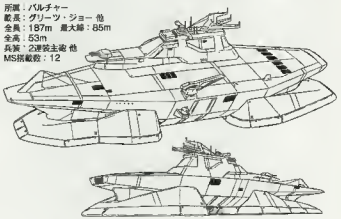


テンザン級陸上戦艦

テンザン［TENZAN］

大型陸上戦艦。MSを最大12機まで搭載可能な重量級戦闘タイプで、出力も90,000馬力とフリーデンをはるかに超える高スペックである。ジャミルと親交のあるバルチャー、グリーツ・ジョーが同級を指揮艦としていた。

TENZAN SPEC
所属：バルチャー
艦長：グリーツ・ジョー 他
全長：187m 最大幅：85m
全高：53m
兵装：2連装主砲 他
MS搭載数：12

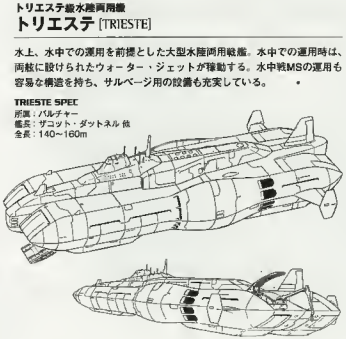


トリエステ級水陸両用艦

トリエステ［TRIESTE］

水上、水中での運用を前提とした大型水陸両用戦艦。水中での運用時は、両舷に設けられたウォーター・ジェットが稼動する。水中戦MSの運用も容易な構造を持ち、サルベージ用の設備も充実している。

TRIESTE SPEC
所属：バルチャー
艦長：ザニット・ダットネル 他
全長：140~160m

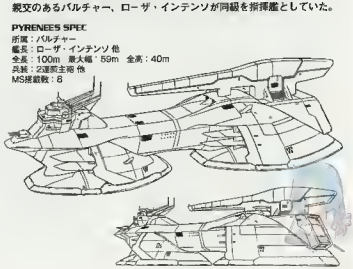


ピレネー級陸上戦艦

ピレネー［PYRENEES］

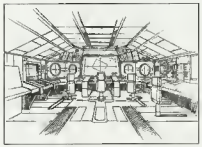
最小級の陸上戦艦。小回りが利き最大6機のMSを搭載可能だが、最大出力は55,000馬力と低く、艦自体の戦闘能力はさほど高くない。ジャミルと親交のあるバルチャー、ローザ・インテンソが同級を指揮艦としていた。

PYRENEES SPEC
所属：バルチャー
艦長：ローザ・インテンソ 他
全長：100m 最大幅：59m 全高：40m
兵装：2連装主砲 他
MS搭載数：8

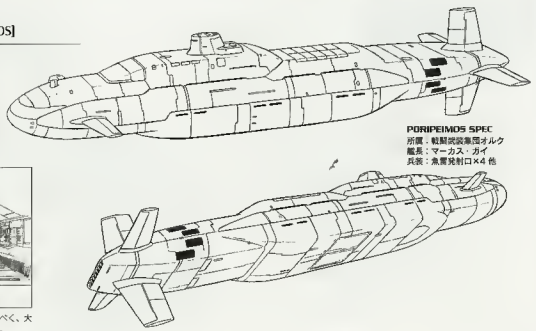


潜水艦
ポリペイモス [PORIPEIMOS]

海の戦闘武装集団オルク・マーカス一味の潜水艦。サルベージ能力のみならず戦闘能力も高く、水中からシーバルチャーなどの船を襲い略奪を繰り返していたが、新連邦軍とフリーデンとの戦闘に巻き込まれ、破壊された。



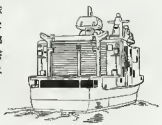
ブリッジ前部。潜行時の活動を円滑に進めるべく、大型モニタやレーダー等の機器が充実している。



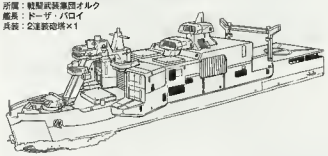
PORIPEIMOS SPEC
所属：戦闘武装集団オルク
艦長：マーカス・ガイ
兵装：魚雷発射口×4 他

シーキャッスル戦闘輸送艦 [SEA CASTLE TRANSPORT WARSHIP]

海の戦闘武装集団オルク、ドーザー味の水上輸送艦。指揮艦と比べて大きな収容スペースを有するほか、艦体後部には広いポートを備える。2連装砲塔を備え戦闘能力も持つが、基本的には輸送に特化した艦と思われる。



SEA CASTLE TRANSPORT WARSHIP SPEC
所属：戦闘武装集団オルク
艦長：ドーザ・バロイ
兵装：2連装砲塔×1



シーキャッスル指揮艦 [SEA CASTLE COMMAND WARSHIP]

海の戦闘武装集団オルク、ドーザー味の水上指揮艦。艦体前部に2基の2連装砲塔を備えるほかMS搭載能力も有し、高い戦闘能力を持つ。また、両舷と後部にクレーンを備えており、サルベージ能力もあった。

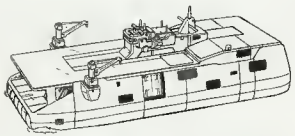


SEA CASTLE COMMAND WARSHIP SPEC
所属：戦闘武装集団オルク
艦長：ドーザ・バロイ
兵装：2連装砲塔×2

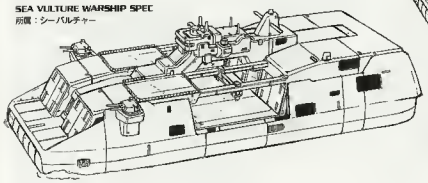


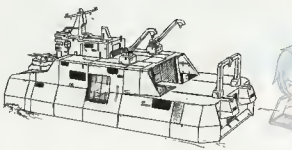
シーバルチャー艦 [SEA VULTURE WARSHIP]

海でのサルベージを生業とするシーバルチャーの水上艦。MS搭載能力も有し対艦砲を備えた戦闘能力の高い大型艦や、両舷にクレーンを備えサルベージに特化した小型艦など、様々なタイプの水上艦が運用されていたようだ。



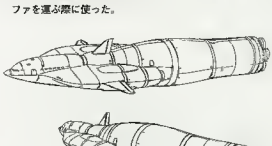
SEA VULTURE WARSHIP SPEC
所属：シーバルチャー





シャトル [SHUTTLE]

大型ブースター装備型シャトル。ニュータイプ研究所に潜入していた宇宙革命軍メンバーが、本拠地へとティファを運ぶ際に使った。



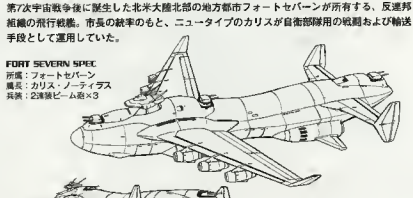
SHUTTLE SPEC
所属：ニュータイプ研究所

飛行戦艦

フォートセバーン [FORT SEVERN]

第7次宇宙戦争後に誕生した北米大陸北部の地方都市フォートセバーンが所有する、反連邦組織の飛行戦艦。市長の鶴の一声のもと、ニュータイプのカリスが自衛部隊用の戦闘および輸送手段として運用していた。

FORT SEVERN SPEC
所属：フォートセバーン
艦長：カリス・ノーティラス
兵装：2連装ビーム砲×3



グランディーネ運搬用

ヘリコプター [HELICOPTER]

重MAグランディーネ運搬用のヘリコプター。2組のプロペラを同軸に配置し逆方向に回転させる二重反転式のローターにより出力効率を高め、高速かつ高いホバリング能力・牽引能力を有した傑作となっている。

HELICOPTER SPEC
所属：アルタネイティブ社

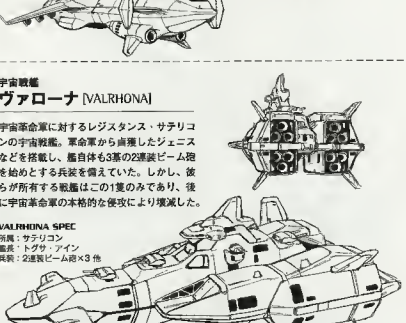


宇宙戦艦

ヴァローナ [VALRHONA]

宇宙革命軍に対するレジスタンス・サテリコンの宇宙戦艦。革命軍から直獲したジェニスなどを搭載し、艦自体も3基の2連装ビーム砲を始めとする兵装を備えていた。しかし、彼らが所有する戦艦はこの1隻のみであり、後に宇宙革命軍の本格的な侵攻により壊滅した。

VALRHONA SPEC
所属：サテリコン
艦長：トゥラ・アイン
兵装：2連装ビーム砲×3 他

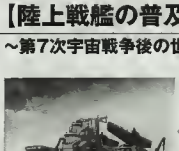


A.W.Column

アフターウォーの荒廃した地球では、バルチャーを中心に多数の陸上戦艦が使用されている。元々は戦闘艦であるが、交通網が寸断された戦後の地球では重要な交通、交易手段ともなった。

【陸上戦艦の普及】

～第7次宇宙戦争後の世界～



バルチャーは兵器の回収や輸送だけでなく、自衛のためにも陸上戦艦を必要とした。無政府状態などではの光景である。

陸上戦艦は大戦以前に開発されたものである。戦後、廃棄兵器の回収を生業とするバルチャーが入手したことで一般にも普及した。陸と戦艦は走破性が高く多くの荷物を積載できるため、戦闘以外にも交通、交易などに活用できた。つまり、A.W.の地球環境下には最適の移動手段だったのだ。なお、地上戦艦の離脱はおよそ200m以上がヒラヤ級、200mまでがテンザン級、180mまでがアンデス級、150mまでがアルプス級、120mまでがロッキー級、100mまでがビレネー級となる。

荒廃した地球を支える大型ホバーキャリアー

第7次世界大戦によって地球は壊滅的打撃を受け、地球連邦も瓦解したことで結果的に戦争は終結。A.W.（アフターウォー）歴が始まった。A.Wの地球は大戦によって交通網を含むインフラが破壊されていたうえに、小国が乱立する状態となっていた。そんな地球で普及したのが、大型ホバー！キャリアーの陸上戦艦だった。

バンダール級という例外は存在するが、陸上戦艦は大戦以前に開発されたものである。戦後、廃棄兵器の回収を生業とするバルチャーが入手したことで一般にも普及した。陸と戦艦は走破性が高く多くの荷物を積載できるため、戦闘以外にも交通、交易などに活用できた。つまり、A.Wの地球環境下には最適の移動手段だったのだ。なお、地上戦艦の離脱はおよそ200m以上がヒラヤ級、200mまでがテンザン級、180mまでがアンデス級、150mまでがアルプス級、120mまでがロッキー級、100mまでがビレネー級となる。

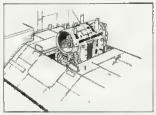




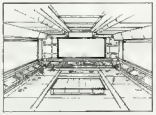
BANDAR Ⅱ SPEC
所属　新連邦軍
兵装　大型荷粒子光弾砲、対艦ビーム砲×4 他

バンダール級陸上戦艦
バンダールⅡ世 [BANDAR Ⅱ]

大型陸上戦艦。大型荷粒子光弾砲を始めとする豊富な兵装を備え、移動要塞として運用される。第36方面軍総司令官カザフが指揮したバンダールⅡ世は、その圧倒的な攻撃力でフリーデンを大破させた。



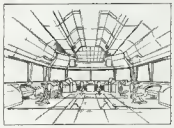
大火力の大型荷粒子光弾砲。砲身部等にはミラー処理が施されている。



司令室内。正面と左右に大型モニタ、中央には作戦テーブルが置かれている。

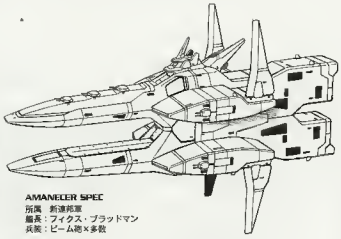
アマネセル級大型戦艦
アマネセル [AMANECER]

新連邦軍の宇宙艦隊の旗艦。艦隊指揮能力に優れ、多数のビーム砲を備える。上下に2つの艦を合わせたような独特な形状をしている。ブラッドマン総司令が自ら乗り込み月面基地D.O.M.Eを目指したが、月面離脱後、宇宙革命軍の旗艦と遭遇した際に沈められた。

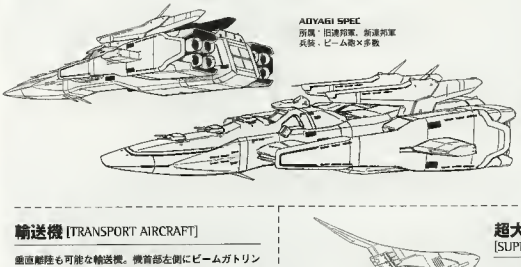




ブリッジ前部。多数のオペレーターを置し、艦隊指揮系統の中心を担っている。



AMANECER SPEC
所属　新連邦軍
艦長：フィクス・ブラッドマン
兵装：ビーム砲×多数



AOYAGI SPEC
所属：旧連邦軍、新連邦軍
兵装：ビーム砲×多数

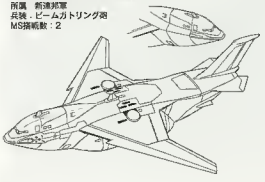
アオヤギ級宇宙戦艦
アオヤギ [AOYAGI]

第7次宇宙戦争から主力として運用された宇宙戦艦。宇宙侵攻を目標とした新連邦軍においても、アマネセルの護衛や宇宙革命軍との艦隊戦に多数の同艦が運用された。なお、革命軍艦との設計思想の差から、MSデッキは後部中央に備えられている

輸送機 [TRANSPORT AIRCRAFT]

垂直離陸も可能な輸送機。機首部左側にビームガトリング砲を有するほかMS2機が搭載可能となっており、戦闘にも対応できる。政府再建委員会に所属する諜報機関のメンバー、フロスト兄弟も同型機を運用していた。

TRANSPORT AIRCRAFT SPEC
所属　新連邦軍
兵装　ビームガトリング砲
MS搭載数：2

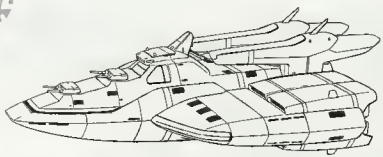


超大型輸送機 [SUPER TRANSPORT AIRCRAFT]

推進用ロケット・ノズル12基を備えた全翼型大気圏内用輸送機。前上面にカタパルト、後部に着艦デッキを設け多数の輸送機やMSを運用する。船尾には安定した航行を補助すべく、放電放滅スタビライザーが設置されている。

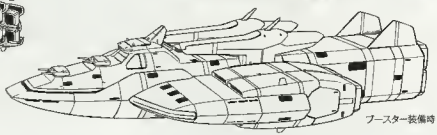


SUPER TRANSPORT AIRCRAFT SPEC
所属　新連邦軍









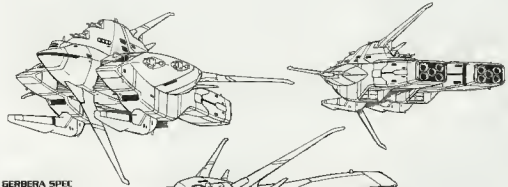
BARTOK SPEC
所属：新連邦軍、宇宙革命軍
兵装：ビーム砲×2

ブースター装備時

バルトーク級宇宙巡洋艦

バルトーク [BARTOK]

新連邦軍が開発した中型戦艦。10機程度のMS搭載能力を持ち、ブースターを装備することで大気圏離脱能力を有する。宇宙革命軍のスパイが拿取しフリーデンのMSパイロット、ガロード・ランと共に宇宙へ向かう際に使用された。

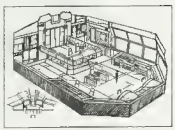


GERBERA SPEC
所属：宇宙革命軍
艦長：ザイデル・ラッソ
兵装：ビーム砲×多数、
ミサイル発射管

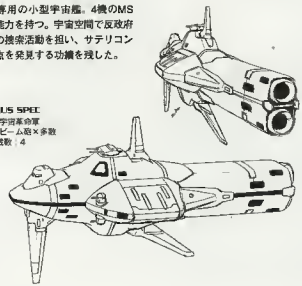
宇宙革命軍旗艦

ガーベラ [GERBERA]

宇宙革命軍旗艦。4本のブレードを後方に伸ばし、ブリッジとカタパルトを前部に集中させた独特の形状を有する。ザイデル総統が自ら乗り込み月面基地を目指したが、新連邦軍のアマネセルと共にフロスト兄弟のサテライトランチャーにより沈められた。



ブリッジ全景。中央に艦長席、その後部の高い位置にもシートが設置されている。



KYGNUS SPEC
所属：宇宙革命軍
兵装：ビーム砲×多数
MS搭載数：4

小型偵察艦

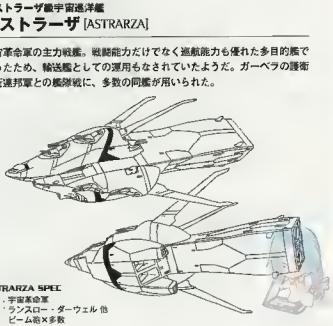
キグナス [KYGNUS]

偵察専用の小型宇宙艦。4機のMS搭載能力を持つ。宇宙空間で反政府勢力の捜索活動を担い、サテリコンの拠点を発見する功績を残した。

アストラーザ級宇宙巡洋艦

アストラーザ [ASTRARZA]

宇宙革命軍の主力戦艦。戦闘能力だけでなく巡航能力も優れた多目的艦であったため、輸送艦としての運用もなされていたようだ。ガーベラの護衛や新連邦軍との艦隊戦に、多数の同艦が用いられた。



ASTRARZA SPEC
所属：宇宙革命軍
艦長：ランスロー・ダーウェル 他
兵装：ビーム砲×多数

正暦2343年、月の民ムーンレィスは環境適応テストのため潜入調査員ロラン・セアックらを地球へと降下。しかし、地球と月の秘密交渉が決裂し、月側は「地球帰還作戦」を開始した。ロランは共存を望みつつ、地球側の人間として“Vガンダム”に乗り戦う。

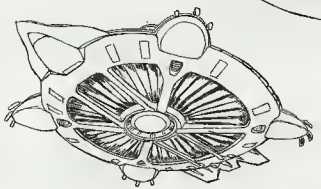
機動王宮

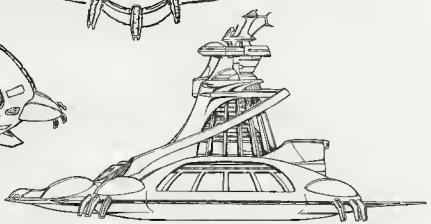
ソレイユ［SOLEIL］

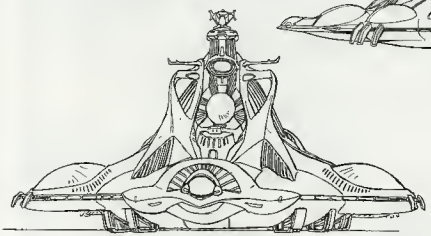
第三次帰還船団と共に地球に降下したディアナ・カウンターの旗艦。強力なIフィールドを発生し高い防御力を誇る。華麗な外観の船体は数百年前の時点からナノマシンによって構築されたもので、女王ディアナの機動宮殿でもあり、移動大本営としての役割も担った。

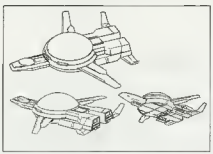
SOLEIL SPEC
所属　ディアナ・カウンター
全長：250m
兵装：主砲×多数、ビーム砲×多数
MS搭載数：約12



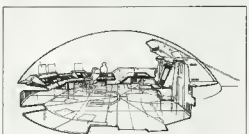




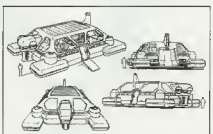




分離後、ウイングを展開させ飛行形態となる緊急脱出時のブリッジ、戦闘艇、移動司令部として用いられる。



ブリッジ内部。中央にはVIP席が置かれるため、通常はその位置に置かれることが多い艦長席もコンソール沿いに配置されている。



ブリッジ後方に接続し、人員を輸送するための小型輸送船マゴガメ。20～30人が乗船可能となっている。



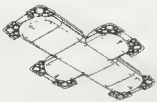
艦首から分離する小型飛行船コガメ。ビーム砲を備え、艦載機を撃墜し得る戦闘能力を保持している。

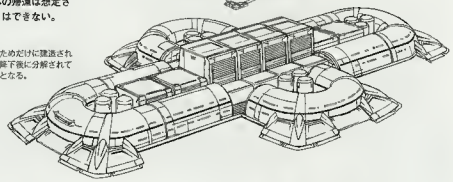
帰還船 [RETURN SHIP]

500名程が乗船可能な帰還船。エンジン部のスラスターユニットは降下後に取り外し、MSスモーのブースターとして利用できる。なお、同船を含む地球へと降下した艦艇は、月への帰還は想定されておらず、地球の重力から自力で脱出することはできない。



足球降下のためだけに建造された同艦は、降下後に分解されて移住用設備となる。



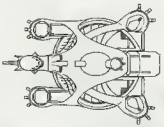


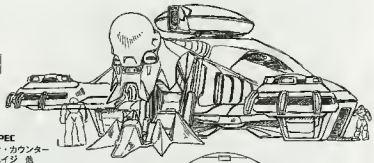
RETURN SHIP SPEC
所属：ディアナ・カウンター
全長：約150m

アルマイヤー級戦艦

アルマイヤー [ARMAIYA]

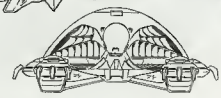
ディアナ・カウンターが地球降下に用いた強攻突撃戦艦。艦体前面に巨大なビームサーベルを発生させ、敵拠点に突撃するという捨て身の攻撃手段を持つが、地球人との対立では幸いその機能は使われることはなく、おもに帰還民の保護を目的として運用された。



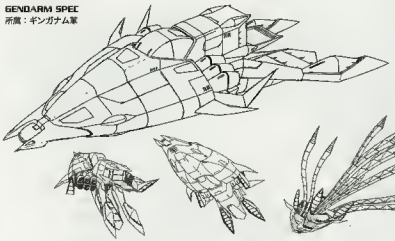


ARMAIYA SPEC
所属：ディアナ・カウンター
艦長　ボウ・エイジ　他
兵装　加速砲×1、対空砲×8、
ビーム砲×6、ビームサーベル×8 他
MS搭載数：約6





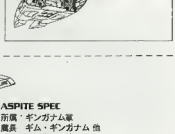
GENDARM SPEC
所属：ギンガナム軍



航宙艦

ジャンダルム [GENDARM]

ディアナを月へと強制送還するために使用された航宙艦。大気圏内では、艦尾に羽衣のような独特のブースター兼艦体制御用フィールド発生装置を展開して、飛行する。かつて地球に降下した際の目撃譚から「羽衣の船」と言い伝えられていた。

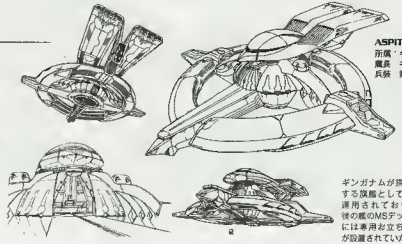


艦首に備えられた分離可能なブリッジ。シャトルとして運用することができた。

アスピーテ級戦艦

アスピーテ [ASPITE]

独特のフォルムを有するギンガナム軍主力戦艦。ブリッジの両端に4基の無砲身型主砲を備え、敵MSや戦艦を撃墜する高い砲撃力を備えている。遠船アーキテクチャーの記録からは、アルマイヤー遠船後に建造された比較的新型の艦であることが判明している。



ASPITE SPEC
所属：ギンガナム軍
艦長　ギム・ギンガナム 他
兵装　無砲身型主砲×4

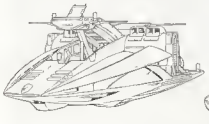


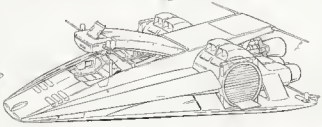
ギンガナムが搭乗する旗艦としても運用されており、後の艦のMSデッキには専用射立ち台が設置されていた。

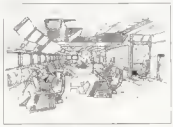
宇宙戦闘艦
ウィルゲム [WILLGHEM]

キングスレーの谷で発掘された宇宙戦闘艦船。艦名は発見者ウィル・ゲイムにちなんで命名された。埋没中もナノスキン土星に被われていたため、メガ粒子砲やC.I.W.S.といった武装、艦尾に備えられた巨大ノズルなど、その機能のほとんどが保護されていた。









ブリッジ内部。横長の構造で広い視界を確保している他、大型航法用スクリーンも備える。

WILLGHEM SPEC
所属　ミリシャ
艦長　ミハエル・ケルン
兵装　メガ粒子砲×6、CIWS×4
MS搭載数　約10

アルマイヤー級戦艦
ホエールズ [WHALES]

修復不可能と思われたディアナ・カウンター親衛隊のアルマイヤー級戦艦を復活させたもの。命名はディアナで、運河人のハメットが艦首に描き込んだクジラのマーキングからつけられた。グエンと手を組んだギンガナムを追跡するために使用している。







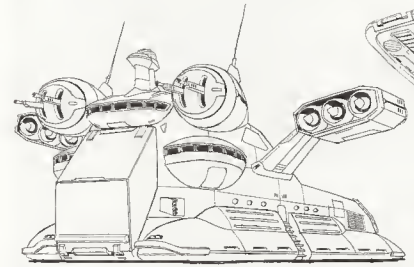


ブリッジ内部。完璧な修理により、アルマイヤー級と同様の運用が可能となった。

WHALES SPEC
所属　ディアナ・カウンター、ミリシャ
全長　180m
兵装　加速砲×1、対空砲×8、
ビーム砲×8、ビームサーベル×8 他
MS搭載数　約6

強戦艦
ギャロップ [GALLOP]

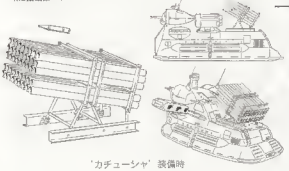
ホバー式戦闘艇。ロランが艦長に就任した艦はカプルとターンエーを搭載し、その活動の拠点となった。命名は、走行状態から駆ける馬を連想したディアナによるもの。後に、カチューシャ（車載高速迫撃砲）を搭載し、迷彩塗装を施された機体も複数確認された。



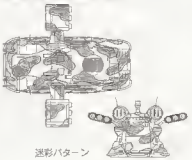


GALLOP SPEC
所属・ミリシャ
艦長　ロラン・セアック 他
兵装・機関砲×4
MS搭載数　1

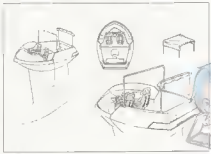




‘カチューシャ’ 装備時



迷彩パターン



見張り台

帆船 [SAILER]

ルジャーナ・ミリシャが所有する旧式の帆船。旧式の商船であり兵装を持たなかったため、ルジャーナ・ミリシャにおいても貨物の搬送艦として活用されていたようだ。

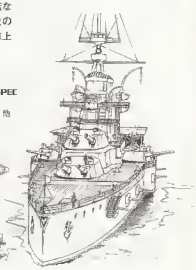


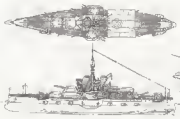


SAILER SPEC
所属 ミリシャ

シャンゼリーノ [CHAMPS-ELYNO]

ルジャーナ・ミリシャ（海軍）が運用したドレッドノート型戦艦。旧式艦ながら12インチ砲を始めとする多数の砲塔を備えた艦船で、ミリシャの海上戦力の中核を担っていた。

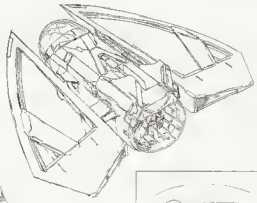


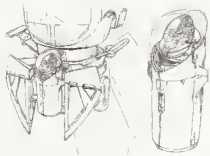


CHAMPS-ELYNO SPEC
所属 ミリシャ
兵装 12インチ砲×5 他

コア・ファイター [CORE-FIGHTER]

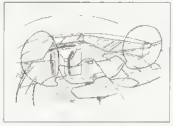
外部ユニットとして独立したターンエーのコクピット。コア・ファイター変形時は腰部を覆っていた装甲パーツが可動して両翼となる。翼下に小型ミサイルを10発分装備できるものの、戦闘力は低く、おもに移動・脱出用の機体として用いられる。



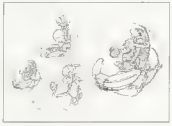




CORE-FIGHTER SPEC
所属：ミリシャ
パイロット：ロラン・セアック
乗員：1名



コクピット内。実際当初はモニター表示が安定しないといった不具合もあった。

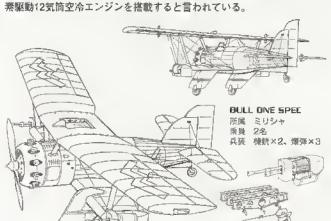


コクピット外殻。ガラス状のキャノピーに囲まれた球状形態となっている。

戦闘爆撃機

ブルワン [BULL ONE]

イングレッサ・ミリシャが制式採用している複葉機。両軍のラダラムが設計を手がけた。両翼に1門ずつ機銃を装備し、翼下に爆弾も搭載可能。水素駆動12気筒空冷エンジンを搭載すると言われている。



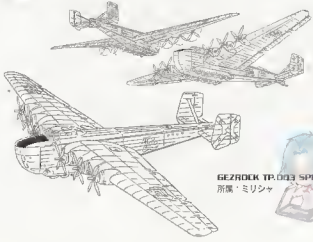
BULL ONE SPEC
所属 ミリシャ
乗員 2名
兵装 機銃×2、爆弾×3

機銃&爆弾

輸送グライダー

ゲズロックTP.003 [GEZROCK TP.003]

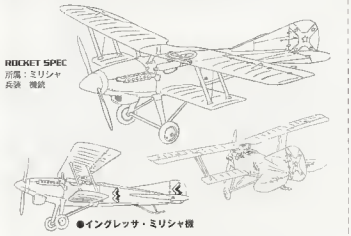
ルジャーナ・ミリシャの輸送グライダー。両翼前面に設置されたプロペラによって推力を得る。機体に兵装は見受けられないが、コクピット後部には機銃座が存在している。



GEZROCK TP.003 SPEC
所属：ミリシャ

新型戦闘機
ロケット [ROCKET]

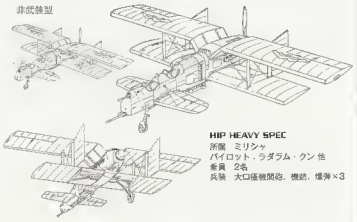
イングレッサ・ミリシャとルジャーナ・ミリシャ飛行機部隊に運用された、新型戦闘機。コクピット左に機銃1門を装備している。ヒップヘビーと比較して、攻撃力よりも運動性を重視した機体だったようだ。



●イングレッサ・ミリシャ機

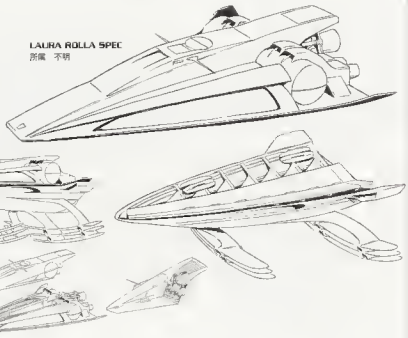
戦闘爆撃機
ヒップヘビー [HIP HEAVY]

ブルワンの後継機として生産された新型前尾翼機。量産され、ミリシャ飛行機部隊の主力機となった。ブルワンに比べ飛行性能は向上したが、扱いには熟練を要する。水冷駆動V型10気筒液冷エンジン搭載とされている。



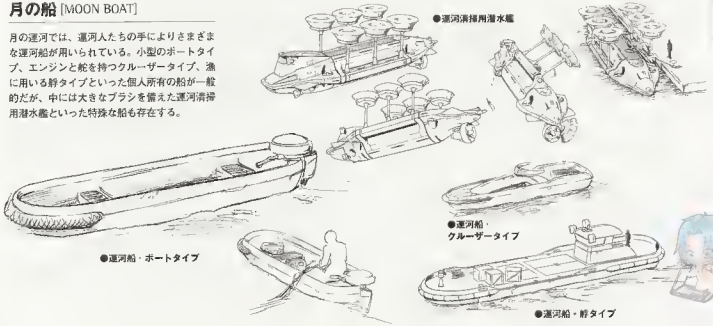
宇宙船
ローラ・ローラ号 [LAURA ROLLA]

月と地球の和平が成立した後に造られた艦。実際にはウィルゲムの改修機で、武装をすべて排除した後、状況に応じて3段に分割できる機構を加えたものだ。基本的には、最下層に特殊な形状のウイングをつけた水上艦として運用することが多いようだ。



月の船 [MOON BOAT]

月の運河では、運河人たちの手によりさまざまな運河船が用いられている。小型のボートタイプ、エンジンと舵を持つクルーザータイプ、漁に用いる艀タイプといった個人所有の船が一般的だが、中には大きなブラシを備えた運河清掃用潜水艦といった特殊な船も存在する。



民間船 [PRIVATE SHIP]

地球の河川でも、月の運河と同じようにさまざまな船舶が用いられている。やや大型の客船や貨物運搬用と思われるタグボート、漁に用いる小型の漁船、移動用の小舟など、すべて旧式のものではあるが、それだけに人々の生活に密着した船舶と言えるだろう。



●川辺の客船
川辺を行き来する観光用の大型客船、前方に可動式タラップ、大きな外車を備えている。



●漁船
エンジンは用いず、帆とオールを使って川上を移動する昔ながらの漁船。



●タグボート
小型ながら強動力、牽引力に優れる。通常のタグボートには外輪も備えられている。



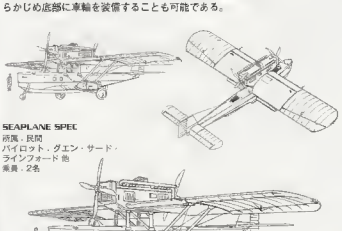
●タグボート、沿岸型



●小舟　水上を移動する昔ながらの手漕ぎボート。乗員は6名程度が限度だろう。

水上機 [SEA PLANE]

ラインフォード家の中型水上機、エンジン2基を前後に並べて配置し、その両端にプロペラを配置している。なお、陸上へ着陸させる場合には、あらかじめ底部に車輪を装着することも可能である。

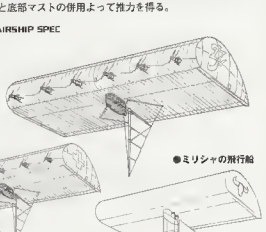


SEAPLANE SPEC
所属・民間
パイロット・グエン・サード・
ラインフォード 他
乗員・2名

大型飛行船 [LARGE-SCALE AIRSHIP]

ラインフォード家を始め、ミリシャ、緑十字などが所有する大型飛行船。空気よりも比重が軽いヘリウムガスを充満させて浮遊し、前面に配置された電動プロペラと底部マストの併用よって推力を得る。

LARGE-SCALE AIRSHIP SPEC
所属・民間 他



●ミリシャの飛行船

●緑十字の飛行船

【地球と月のテクノロジー】
～黒歴史がもたらした技術格差～

C.C.Column

月光蝶が猛威を振るった最終戦争により、地球上の文明社会は滅び、技術レベルは著しく低下。月で生活するムーンレイスも、生存に力を割かざるを得ず、軍事技術は現状維持が精一杯だった。



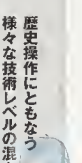
ムーンレイスの地球降下作戦に際し、地球ではナノマシン雨「マウンテンサイクル」からMSや艦艇が発掘、使用された。

歴史操作にともなう様々な技術レベルの混在

最終戦争の末、「月光蝶」のナノマシンが降り注いだ地球は、分厚いナノマシン層に覆い尽くされ、高度な文明は消え去った。この際、紛争を阻止するためとして、それ以前の歴史は「黒歴史」として封印され、大部分の技術が消えてしまう。C.C.「正暦」の始まりだった。

地球では、天然物の形で太陽電池や水素電池の技術こそ残されたものの、C.C.2300年代に至っても、西暦期の19世紀後半から20世紀初期程度の文明レベルに止まっていた。これは意図的な文明操作の結果で、イングッサ領主名代グエン・サード・ラインフォードの呼びかけで編制された軍組織・ミリシャでもプロペラ機や飛行艇、水上戦艦が配備されたに過ぎない。

これに対し、月の住人ムーンレイスは、高度な技術をある程度維持できており、ソレイユやアルマイヤーのような宇宙艦艇を装備していた。そしてC.C.2345年に地球帰還作戦が実行された結果、地球には新旧様々な技術が混在することとなった。



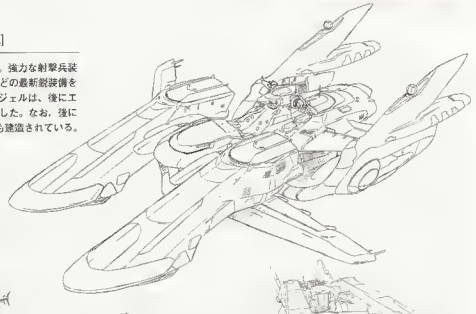
コズミック・イラ70年、プラントと地球側との交渉の席で起こった爆破テロにより、両者の緊張は武力衝突へと発展。物量で勝る地球連合軍とMSを開発したプラントの戦いは拮抗するも、地球連合軍初のMSガンダムの出現により戦いは新たな局面を迎える。

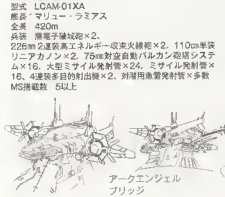
アークエンジェル級強襲機動特装艦

アークエンジェル [ARCH ANGEL]

地球連合軍初のMS母艦となる強襲機動特装艦。強力な射撃兵装群、ビーム攻撃を無効化するラミネート装甲などの最新艦装備を持つ。常に最前線で活躍した1番艦アークエンジェルは、後にエターナルらと独立部隊を結成し戦乱集結に貢献した。なお、後にレーダー装備等が強化された2番艦ドミニオンも建造されている。

ARCH ANGEL SPEC
所属　地球連合軍
型式　LCAM-01XA
艦長　マリュー・ラミアス
全長　420m
兵装　陽電子破砕砲×2、225㎜2連装高エネルギー収束火線砲×2、110㎜単装リニアカノン×2、75㎜対空自動バルカン砲塔システム×16、大型ミサイル発射管×24、ミサイル発射管×16、4連装多目的射出機×2、対艦用魚雷発射管×多数
MS搭載数　6以上





アークエンジェル
ブリッジ

ドミニオンブリッジ



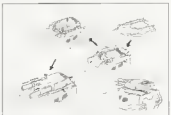
操艦席コンソール。機体速度、高度を調節する機器が多数配置されている。



ブリッジ上部全景。情報処理は下部CICで行なうため、主に指揮号令の場となる。



アークエンジェルに搭載された、小型シャトル。オプションとしてブースターを装備可能。



2連装高エネルギー収束火線砲「ゴットフリートMk71」。使用時に格納扉から展開される。





主砲、副砲展開時

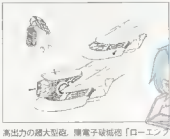
プラズマブースター
装備時



オーブ産クサナギのパーツを流用した特殊推進装置。この装備により、アークエンジェルは単体での大気圏離脱能力を得ることに成功した。



磁気の力で弾頭を加速する単装リニアカノン「バリアントMk8」。射撃の精密性に優れる。

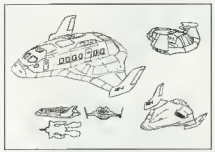


高出力の超大型砲。陽電子破砕砲「ローエングリン」。射撃時は、艦首先端に砲塔が露出する。

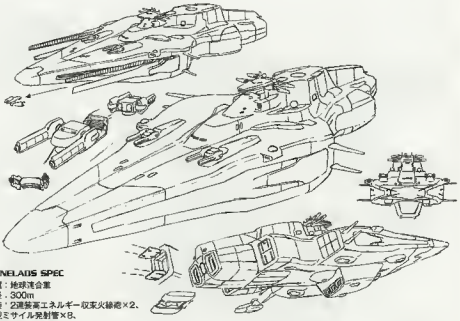
アガメムノン級宇宙母艦

メネラオス [MENELAOS]

地球連合軍最大級の宇宙母艦。両舷側に設置された磁気の力でMAを射出するリニアカタパルトにより、優れたMA運用能力を発揮する。また、大口径の2連装ビーム砲を2基備えており、艦隊戦においても十分に戦力たり得た。



メネラオスに搭載された脱出用シャトル。MS程の全長の機体で、収納時は重を90度上方に畳み込んでいる。

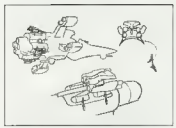


MENELAOS SPEC
所属：地球連合軍
全長：300m
兵装：2連装荷電エネルギー収束火線砲×2、
大型ミサイル発射管×8、
対空機関砲×多数
MS搭載数：十数

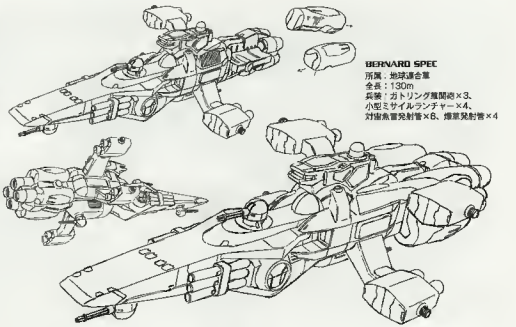
ドレイク級宇宙護衛艦

バーナード [BERNARD]

ネルソン級戦艦と艦隊を組んで行動する護衛艦。像艦防衛に特化した構造で、4基のミサイルランチャーでの攻撃により敵艦の接近を牽制する。第8艦隊の先遣隊としてアークエンジェルの地球降下を援護したが、ザフトのMS部隊により撃沈した。



後部推進器上には、簡易ドッキングアームを有するMAメビウスの搭載も可能。

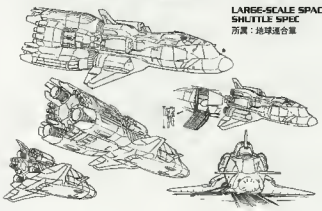


BERNARD SPEC
所属：地球連合軍
全長：130m
兵装：ガトリング艦関砲×3、
小型ミサイルランチャー×4、
対宙魚雷発射管×6、爆雷発射管×4

大型宇宙往還艦

大型スペースシャトル [LARGE-SCALE SPACE SHUTTLE]

マスドライバーとブースターを併用することにより、大質量物資の軌道上への輸送を可能としたスペースシャトル。急造されたニュートロンジャマーキャンセラー搭載核ミサイルの輸送機として用いられた。

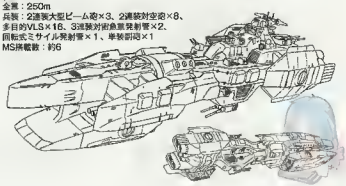


LARGE-SCALE SPACE SHUTTLE SPEC
所属：地球連合軍

ネルソン級宇宙戦艦

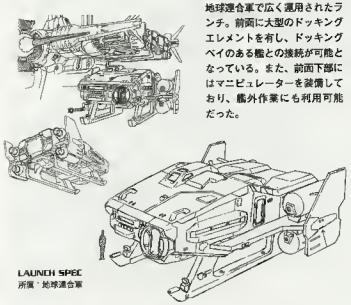
モントゴメリィ [MONTGOMERY]

第8艦隊の先遣隊としてアークエンジェルとの合流を目指した戦艦。回転型ミサイル発射管など多数の対空システムを備えた攻撃に特化した艦であり、アガメムノン級のサポート艦として運用された。



MONTGOMERY SPEC
所属：地球連合軍
艦長：コープマン
全長：250m
兵装：2連装大型ビーム砲×3、2連装対空砲×8、
多目的VLS×16、3連装対艦魚雷発射管×2、
回転式ミサイル発射管×1、単装副砲×1
MS搭載数：約6

ランチ [LAUNCH]



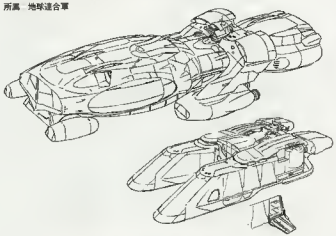
地球連合軍で広く運用されたランチ。前面に大型のドッキングエレメントを有し、ドッキングベイのある艦との接続が可能となっている。また、前面下部にはマニピュレーターを装備しており、艦外作業にも利用可能だった。

LAUNCH SPEC
所属：地球連合軍

輸送艦 [TRANSPORT SHIP]

物資輸送用の艦船。アークエンジェルのように単艦で作戦行動をとるものも多かったため、搬送能力の優れた輸送艦は必須となった。宇宙、地上において、様々なタイプの艦船が運用されていたことが確認されている。

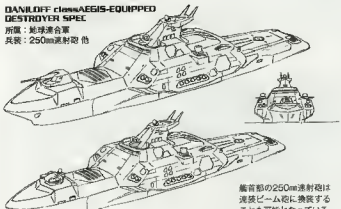
TRANSPORT SHIP SPEC
所属：地球連合軍



イージス艦
ダニロフ級イージス艦 [DANILOFF class AEGIS-EQUIPPED DESTROYER]

イージスシステムを搭載した戦闘艦。250mm連射砲やミサイルランチャーなどの対艦、対空装備の他、後部にはヘリコプター用の甲板を備えている。オーブ侵攻戦などで運用され、海上戦力の中核を担った。

DANILOFF class AEGIS-EQUIPPED DESTROYER SPEC
所属：地球連合軍
兵装：250mm連射砲 他

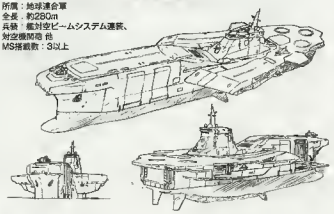


艦首部の250mm連射砲は連装ビーム砲に換装することも可能となっている。

大型揚陸艦
スペングラー級MS強襲揚陸艦 [SPENGLER class MS ASSAULT SHIP]

新型ガンダムやストライクダガーを運用するための揚陸艦。旧来の揚陸艦をMS搭載用に改修したもので、通常のデッキの他に両舷側部にもジャンプ式発艦デッキを備える。オーブ侵攻戦などで運用された。

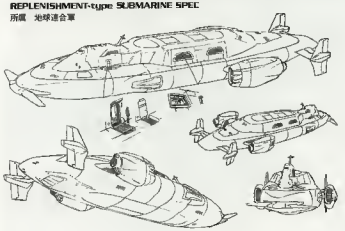
SPENGLER class MS ASSAULT SHIP SPEC
所属：地球連合軍
全長：約260m
兵装：艦対空ビームシステム連装、
対空機関砲 他
MS搭載数：3以上



補給用潜水艦 [REPLENISHMENT-type SUBMARINE]

地球連合を実質的に主導する、大西洋連邦の艦と思われる大型潜水艦。独特のやや平らな形状をした艦だが積載、搬送能力に優れ、オーブ侵攻戦前後のサポート艦として連合側戦力の円滑な運用を支えた。

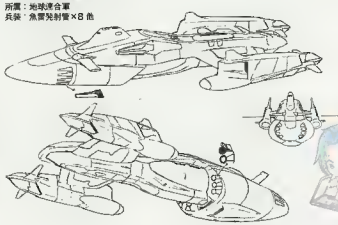
REPLENISHMENT-type SUBMARINE SPEC
所属：地球連合軍



潜水艦 [SUBMARINE]

特殊な形状をした攻撃型潜水艦。機首部に魚雷発射管を備えるほか、対艦ミサイルランチャーや後方魚雷発射管を装備。MSやMA搭載能力は持たないが、海中、海上での主戦力たり得る兵装を有していた。

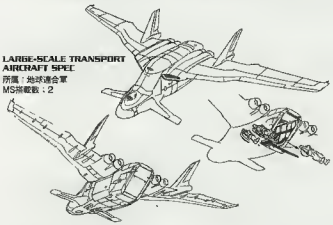
SUBMARINE SPEC
所属：地球連合軍
兵装：魚雷発射管×8 他



大型支援航空機

大型輸送機 [LARGE-SCALE TRANSPORT AIRCRAFT]

MS輸送の際などに使用された大型輸送機。MSをリクライニングさせた状態で2機搭載でき、後部の大型ハッチから垂直降下させることが可能であった。その搬送能力から、おもにMS母艦として運用されていたようだ。



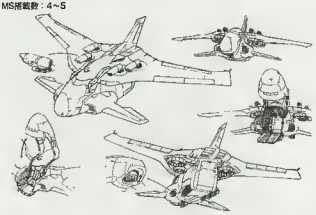
LARGE-SCALE TRANSPORT AIRCRAFT SPEC
所属：地球連合軍
MS搭載数：2

支援航空機

VTOL輸送機 [VTOL TRANSPORT AIRCRAFT]

主翼下面に有する大型VTOLノズルにより垂直離着陸が可能な大型輸送機。積載量では大型輸送機に劣るが、柔軟な運用が可能。ブルーコスモスの盟主アズラエルが、連合が奪還したビクトリア基地に赴く際に搭乗した。

VTOL TRANSPORT AIRCRAFT SPEC
所属：地球連合軍
MS搭載数：4～5

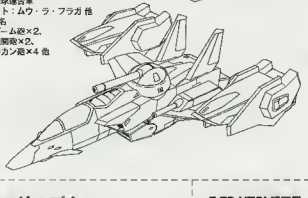


FX-550 大気圏内支援戦闘機

スカイグラスパー [SKYGRASPER]

ストライクガンダムの支援を目的として開発された大気圏内用多目的戦闘機。機体後部にストライカーパックを装備することで、前線の像機に交換用ストライカーパックを搬送するという運用が可能となった他、小型戦闘機としては破格の攻撃力を得ることとなった。

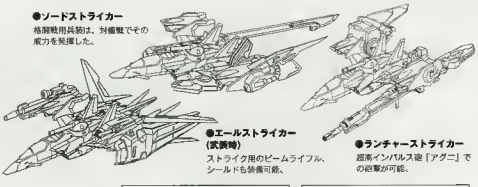
SKYGRASPER SPEC
所属：地球連合軍
パイロット：ムウ・ラ・フラガ 他
乗員：2名
兵装：ビーム砲×2、
中口径機関砲×2、
複合バルカン砲×4 他

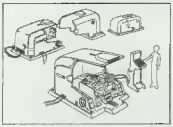


●ソードストライカー
格闘戦用兵装は、対艦戦でその威力を発揮した。

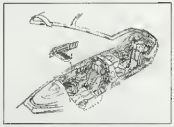
●エールストライカー（武装時）
ストライク用のビームライフル、シールドも装備可能。

●ランチャーストライカー
超高インパルス砲「アグニ」での砲撃が可能。





2機が配備されたアークエンジェルには、運用のシミュレーターも設置された。



複座式コクピット。後部席にはナビゲーターが搭乗するが、ひとりでの運用も可能である。

戦闘ヘリコプター [COMBAT HELICOPTER]



2基の大型ローターを持つ戦闘ヘリコプター。パナマ基地のマスドライバー施設の防衛任務に就くなど主に拠点防衛用に配備された。



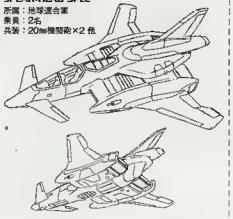
COMBAT HELICOPTER SPEC
所属：地球連合軍
乗員：2名
兵装：20mmバルカン×1、ミサイルランチャー×2

F-7D VTOL戦闘機

スピアヘッド [SPEAR-HEAD]

ベクタードノズルとVTOLノズルを併用し、垂直離着陸が可能な戦闘機。スカイグラスパー開発の母体になったとも言われている。

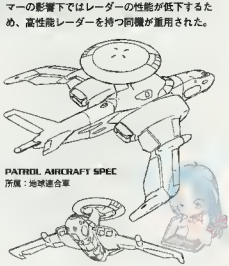
SPEAR-HEAD SPEC
所属：地球連合軍
乗員：2名
兵装：20mm機関砲×2 他



支援航空機

長距離哨戒機 [PATROL AIRCRAFT]

アラスカ基地所属の哨戒機。ニュートロンジャマーの影響下ではレーダーの性能が低下するため、高性能レーダーを持つ同機が重用された。



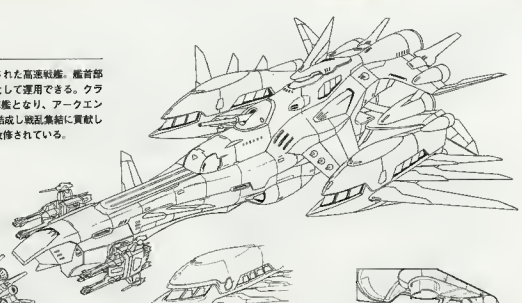
PATROL AIRCRAFT SPEC
所属：地球連合軍

特殊高速艦

エターナル [ETERNAL]

核動力搭載型MS運用のために建造された高速戦艦。艦首部に設置した2機のミーティアを副砲として運用できる。クライン派により奪取されてラクスの旗艦となり、アークエンジェル、クサナギと共に独立部隊を結成し戦乱集結に貢献した。なお、C.E.73年には同年ver.に改修されている。

ETERNAL SPEC
所属：ザフト
型式：FFMH-Y101
艦長：アンドリュー・バルトフェルド、ラクス・クライン
全長：300m
兵装：単装ビーム砲×2、連装レールガン×2、ミサイル発射管×多数、CIWS×多数
MS搭載数：2





ミサイル発射口



ブリッジ全景。視認性が高く、指揮官が周囲の状況を把握しやすい構造になっている。





パイロット待機室内。待機中のパイロットが格納庫内を見渡せる構造になっている。

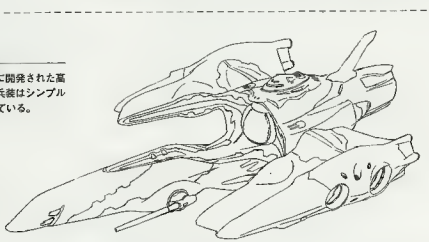


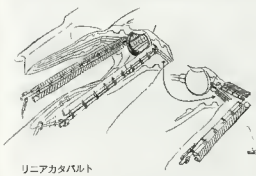
士官室内。室内には様々な生活用の調度品のほか、ルームランナーなども備かれている。

ナスカ級高速戦闘艦

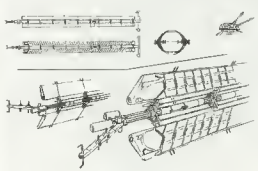
ヴェサリウス [VESALIUS]

ラウ・ル・クルーゼが率いる部隊の旗艦。MS運用を前提に開発された高速艦で、MS射出時にはリニアカタパルトが展開される。兵装はシンプルだが、単装高エネルギー収束火線砲など強力なものを搬している。



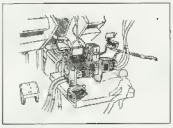


リニアカタパルト

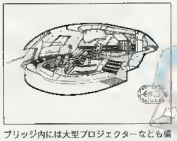




VESALIUS SPEC
所属：ザフト
艦長：フレドリック・アデス
全長：255m
兵装：単装高エネルギー収束火線砲×2、
連装レールガン×2、沈頭収納式CIWS×10 他
MS搭載数：3以上



MSデッキ内のコンピューターユニット。MS運用のため、整備用の設備が充実している。



ブリッジ内には大型プロジェクターなども備えられ、作戦の発令所ともなる。

宇宙輸送艦
降下カプセル輸送艦
[DESCENT-CAPSULE TRANSPORT SHIP]

降下カプセル

MSを地球衛星軌道上から地上へ降下させる宇宙輸送艦。MS4機を収納した降下カプセルを11基懸架し、最大44機ものMSを一挙に輸送、降下させることが可能となっている。

DESCENT-CAPSULE TRANSPORT SHIP SPEC
所属：ザフト
MS搭載数：44



ローラシア級MS搭載艦
ガモフ [GAMOW]

MS運用を前提に開発された戦艦。450mm 2連装レールガンなど高い火力を有する。ヴェサリウスと行動を共にしたが、地球連合第8艦隊との交戦の末に轟沈した。なお艦底には小型の降下カプセルを搭載している。



降下カプセル

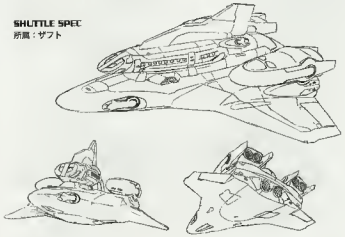
GAMOW SPEC
所属：ザフト
艦長：ゼルマン
兵装：937mm 2連装高エネルギー収束火線砲×2、450mm 2連装レールガン×1、450mm単装レールガン×2、58mm CIWS×6、125mm砲×2、450mm多目的VLS×4 他
MS搭載数：4以上



宇宙往還機
シャトル [SHUTTLE]

ザフトの一部高官などが使用するシャトル。航行用のシャトル本体の上にコクピットや船室を備えたような独特の構造となっている。

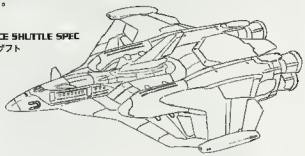
SHUTTLE SPEC
所属：ザフト



スペース・シャトル [SPACE SHUTTLE]

ザフト軍の地球基地からプラントへ移動する際に用いられるシャトル。機体後部に専用ブースターを装備し、マスドライバーなしでプラントに到達できる。

SUPACE SHUTTLE SPEC
所属　ザフト



ブースター
パージ時



ランチ [LAUNCH]

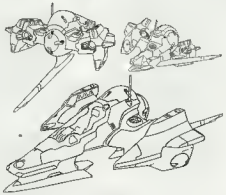
宇宙空間での移動に使用される宇宙艇。前面に大型ドッキングエレメントを有し、ドッキングベイのある艦との接続が可能となっている。



LAUNCH SPEC
所属　ザフト

1人乗り連絡シャトル
[ONE-SEATER CONTACT SHUTTLE]

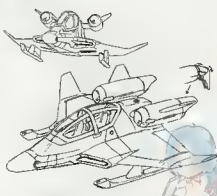
アスラン・ザラが使用した小型シャトル。独特の形状をした1人乗り専用のシャトルで、主に宇宙空間における連絡用に運用された。



ONE-SEATER CONTACT SHUTTLE SPEC
所属　ザフト
乗員：1名

小型シャトル
[SMALL-SCALE SHUTTLE]

両翼下にVTOLスラスターを備える小型シャトル。機体後部にはメインスラスターのほかに、可動ベーンを持つ2基のスラスターを持つ。

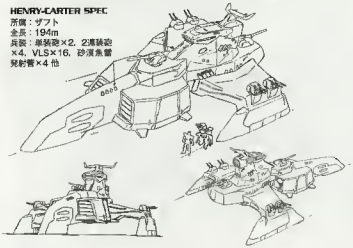


SMALL-SCALE SHUTTLE SPEC
所属：ザフト
乗員：2名

ヒートリー級中型地上戦艦
ヘンリー・カーター [HENRY-CARTER]

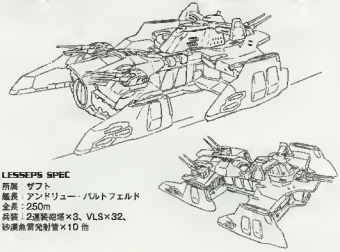
バルトフェルド隊に所属する中型陸上戦艦。レセップスと同様にスケイルモーターを備え、機動力に優れる。タルパディアでの戦闘においてレセップスと共にアークエンジェルと交戦。スカイグラスパーに撃沈された。

HENRY-CARTER SPEC
所属：ザフト
全長：194m
兵装：単装砲×2、2連装砲×4、VLS×16、砂漠魚雷発射管×4 他



レセップス級大型地上戦艦
レセップス [LESSEPS]

アンドリュー・バルトフェルドが率いる部隊の旗艦。おもに砂漠で運用される艦で、強力な火砲とMS運用能力を有する。底部が砂中に没する半没式船体構造を持ち、スケイルモーターで砂を振動・液状化させて移動する。



LESSEPS SPEC
所属　ザフト
艦長：アンドリュー・バルトフェルド
全長：250m
兵装：2連装砲塔×3、VLS×32、砂漠魚雷発射管×10 他

ボズゴロフ級潜水母艦
クストー [COUSTEAU]

モラシム隊旗艦。MS運用を前提とした大型潜水艦で、2機のMSを格納できるドライチューブを4本、垂直カタパルトを3基備える。海上艦艇をほとんど持たないザフトにとって、同級潜水艦が制海権の要となっている。



垂直カタパルト

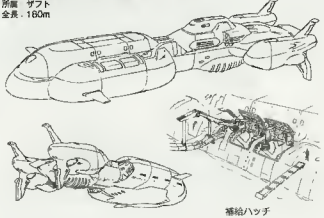


COUSTEAU SPEC
所属：ザフト
全長：270m
兵装：魚雷発射管×8、VLS×多数

潜水艦
補給用潜水艦 [REPLENISHMENT-type SUBMARINE]

支援用の艦として広く運用されている潜水艦。全長は180mとボズゴロフ級に比べて小型だが、船体の大半は貨物スペースに割り当てられている。そのため、1隻でボズゴロフ級数隻への補給が可能である。

REPLENISHMENT-type SUBMARINE SPEC
所属　ザフト
全長：160m

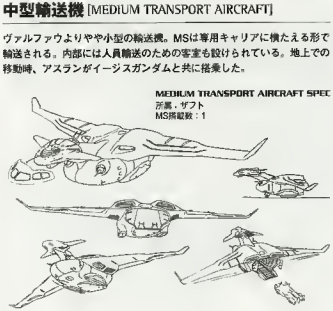


補給ハッチ

中型輸送機 [MEDIUM TRANSPORT AIRCRAFT]

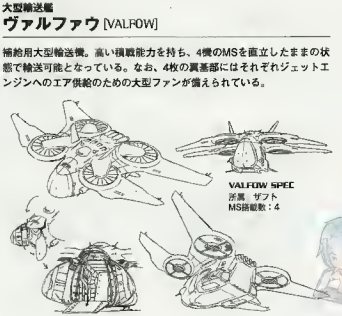
ヴァルファウよりやや小型の輸送機。MSは専用キャリアに横たえる形で輸送される。内部には人員輸送のための客室も設けられている。地上での移動時、アスランがイージスガンダムと共に搭乗した。

MEDIUM TRANSPORT AIRCRAFT SPEC
所属：ザフト
MS搭載数：1



大型輸送艦
ヴァルファウ [VALFOW]

補給用大型輸送機。高い積載能力を持ち、4機のMSを直立したままの状態で輸送可能となっている。なお、4枚の翼基部にはそれぞれジェットエンジンへのエア供給のための大型ファンが備えられている。



VALFOW SPEC
所属：ザフト
MS搭載数：4

大型リフターユニット
ファトゥム-00
[PHATUM-00]

ジャスティスガンダムが背部に装着している大型リフターユニット。MS用サブ・フライト・システムの延長上にもあるモジュールで、分離しそのままMSを上部に搭乗させることが可能な他、遠隔操作による自律移動砲台としての運用も可能である。



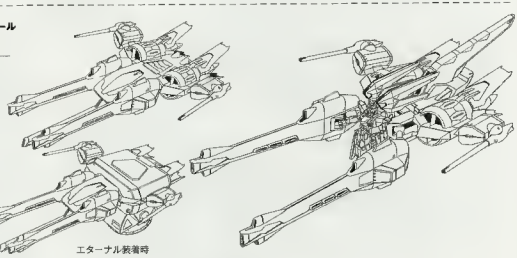
フライヤー／リフター形態

PHATUM-00 SPEC
所属：ザフト
兵装：MA-4B フォルティス・ビーム砲×2、M9M9 ケルフス旋回砲塔機関砲×2、GAU5 フォルクリス機関砲×4

X-09A／X-10A専用アームドモジュール
ミーティア [M.E.T.E.O.R.]

ジャスティスガンダム、フリーダムガンダム用の大型武装モジュール。小型艦艇並みの機体は後方の大型エンジンブロックと前方に2門装着された高エネルギー収束火線砲で構成される。なお、使用されていないときは、エターナルの艦首に装備されている。

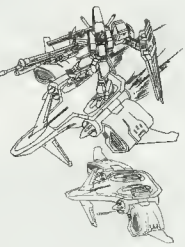
所属：ザフト
全長99.46m
兵装：120cm高エネルギー収束火線砲×2、93.7cm高エネルギー収束火線砲×2、MA-X200ビームソード×2、60cmエリナケウス対艦ミサイル発射管×77



エターナル装着時

MS支援空中機動飛翔体
グゥル [GUR]

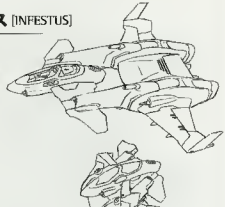
大気圏内では飛行できないMSをサポートする無人戦闘機。背部に搭乗したMSから無線でコントロールされる。なお、潜水母艦等への搭載を前提としているため、格納時は翼部を折り畳むことが可能である。



GUR SPEC
所属：ザフト
兵装：6連装ミサイル・ランチャー×2

VTOL戦闘機
インフェストゥス [INFESTUS]

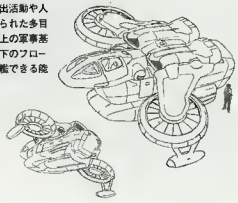
独特のフォルムを持つザフトの制式VTOL戦闘機。ジブラルタル基地や陸上戦艦、潜水母艦などに配備されている。艦載機として設計されたため、各部を折り畳み可能にして格納スペースの省力化がなされている。



INFESTUS SPEC
所属：ザフト
乗員：1名
兵装：25mm機関砲×2、12mm機関砲×2

汎用ヘリコプター
輸送ヘリ [TRANSPORT HELICOPTER]

主にパイロットの救出活動や人員の輸送などに用いられた多目的輸送機。戦艦や地上の軍事基地だけでなく、両翼下のフロートにより水面にも着艦できる能力を有する。



TRANSPORT HELICOPTER SPEC
所属：ザフト

戦闘用ヘリコプター
アジャイル [AGILE]

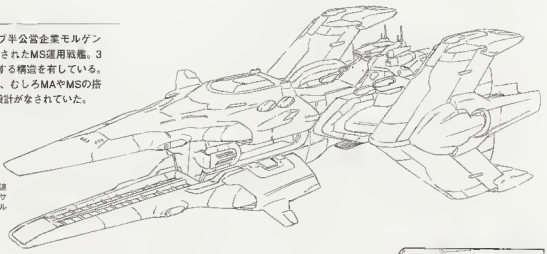
機体上方に回転翼を持つ対地、対戦車攻撃用の戦闘ヘリコプター。機首部に機関砲1基を持つ他、翼端のハードポイントにはミサイルポッドを2基ずつ搭載可能であり、小型ながらも高い火力を持っている。



AGILE SPEC
所属：ザフト
兵装：機関砲、ミサイルポッド×4

イズモ級宇宙戦艦
クサナギ [KUSANAGI]

イズモ級2番艦として、オーブ半公営企業モルゲンレーテ社により秘密裏に建造されたMS運用戦艦。3つのパーツが宇宙空間で合体する構造を有している。多数の強力な兵装を備えるが、むしろMAやMSの搭載と整備能力に重点を置いた設計がなされていた。

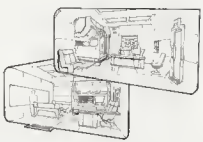


KUSANAGI SPEC
所属　オーブ連合首長国
艦長　レドニル　キサカ
全長　290m
兵装　複電子線統導×2、225cm 2連装高エネルギー収束火線砲×2、ミサイル発射管×多数、75mm対空自動バルカン砲塔システム×多数
MS搭載数　約10

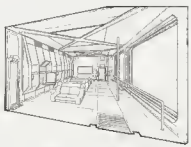


主砲、特殊砲展開時

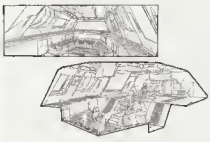




艦長室内部、壁にはブリッジの航行スクリーンとリンクしているモニタや無重力シャワーなどを備えている。



パイロット待機室内、エターナルなどと同様に、無重力化でもくつろぐためのソファが置かれている。



ブリッジ全景、レイアウトはアークエンジェル級と同様で下部に艦長と操舵手、上部にオペレーターを配置する。







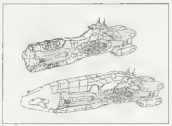
船尾部



船首部



船体中心（エンジン）部



船体中心部

クラオカミ級護衛艦
[KURAOKAMI class DEFENSE DESTROYER]

迎撃砲やミサイルを備えた戦闘艦。すでに旧式となった観はあるものの、連合軍のイージス艦程度の戦闘能力を有しており、「オーブ解放作戦」時には、イージス艦やM1アストレイをサポートする役割を果たした。



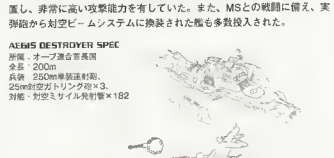
KURAOKAMI class DEFENSE DESTROYER SPEC
所属　オーブ連合首長国
兵装　迎撃砲×多数、ミサイル発射管×多数

大型水上戦闘艦

イージス艦 [AEGIS DESTROYER]

海上戦において主力を担う高速戦闘艦。実弾砲やミサイル発射管を多数設置し、非常に高い攻撃能力を有している。また、MSとの戦闘に備え、実弾砲から対空ビームシステムに換装された艦も多数投入された。

AEGIS DESTROYER SPEC
所属・オーブ連合首長国
全長・200m
兵装・250mm単装速射砲、25mm対空ガトリング砲×3、対艦・対空ミサイル発射管×182



民間シャトル

シルバーウィンド
[SILVER WIND]

「血のバレンタイン事件」追悼慰霊団派遣のため、調査に向かったシャトル。連合軍艦艇に攻撃され、乗船していたラクスは捕虜となった。



SILVER WIND SPEC
所属　民間

戦闘ヘリコプター
[COMBAT HELICOPTER]

35mm機関砲などの武装を備えた、複座式の戦闘ヘリコプター。非使用時はローターを90度回転させた収納形態をとることも可能である。



COMBAT HELICOPTER SPEC
所属　オーブ連合首長国
乗員　2名
兵装・35mm機関砲×2、ミサイルランチャー×2

飛行艇

アルバトロス
[ALBATROSS]

翼に取り付けられたフロート部により、水上での発着も可能とした大型飛行艇。主に物資や人員の輸送手段として用いられた。

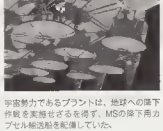


ALBATROSS SPEC
所属・オーブ連合首長国

C.E.Column-01

【全領域でのMS搭載艦の出現】
～MSの戦術に適合した艦艇～

宇宙、地球を問わず運用可能な汎用戦闘兵器MSの出現により、宇宙艦艇、水上艦艇、陸上艦などあらゆるカテゴリーの艦艇にMS搭載能力が付与され、戦術環境は変わっていった。



宇宙勢力であるプラントは、地球への降下作戦を実施せざるを得ず、MSの降下用カプセル輸送船を配備していた。

万能兵器MSの出現と大気圏内外の運用艦

C.E.（コズミック・イラ）65年、人為的に遺伝子改良を加えられた人類「コーディネイター」を中心とした宇宙コロニーが人型兵器MSを完成させた。MSは大気圏内外での運用に対応する汎用兵器であり、宇宙コロニー群「プラント」と地球の関係が悪化、開戦するに当って、宇宙艦艇だけでなく水上艦艇や潜水艦、陸上艦などにもMSの運用能力が付与されていくこととなった。

プラントの武装組織でもある「ZAFT」が特殊だったのは、宇宙から地上にMSを高速展開するため、MSを搭載する降下用カプセルと、その輸送船を配備していたことである。輸送船からの降下カプセル投下はC.E.70年3月頃から行なわれている。

その代表的事例が、C.E.71年5月5日発動の「オペレーション・スピットブレイク」で、軌道上から地球連合のアラスカ基地を急襲した。この作戦は失敗に終わったが、ZAFTが軌道上からの降下作戦を重視していることは変わりがなく、その後も度々実施されたのだった。

C.E.71年の大戦は、ユニウス条約締結を経て一応の終息を見た。しかしC.E.73年、謎の部隊が軍事プラントを襲撃し新型MSを強奪。その数日後、ザフト過激派がプラントの残骸を地球に落下させた。これらの事件をきっかけに、世界は再び戦火に包まれた。

ミネルバ級モビルスーツ
感星強襲揚陸艦
ミネルバ [MINERVA]

軍事プラント、アーモリーワンで建造された新造艦。MS運用を想定し、艦橋両側に設置されたデュートリオンビーム発信機からのエネルギー供給など、高度な連携が可能。また、高い機動性と絶大な火力を有しており、艦単体としても最高水準の性能を誇った。

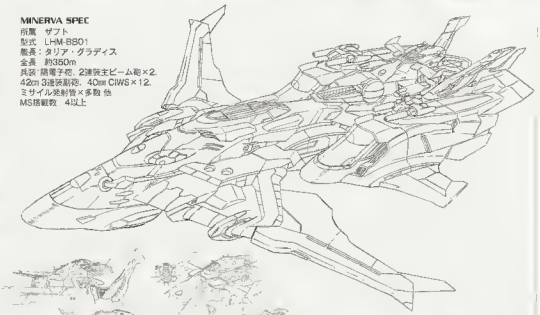
MINERVA SPEC
所属　ザフト
型式　LHM-BB01
艦長：タリア・グラディス
全長　約350m
兵装：陽電子砲、2連装主ビーム砲×2、42cm 3連装副砲、40mm CIWS×12、ミサイル発射管×多数 他
MS搭載数　4以上



展望ブリッジ全景。おもにコンピューターの自動誘導機能が働いている通常航行時に使用。



装甲ブリッジ全景。発令所が下部にスライドした後、天上部に装甲シャッターが展開される。



ブリッジ





水上航行時





ブースター装備時

単体での大気圏離脱を可能とする二段式の追加ブースター。艦体を大気圏から脱出させると両サイドの翼状パーツが切り離され、二段目のパーツにより宇宙空間を高速で移動した。



副砲 M10 イゾルデ



陽電子砲 QZX-1 タンホイザー



40mm CIWS



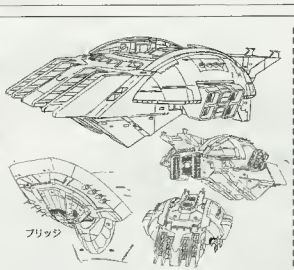
主ビーム砲 XM47 トリスタン

陽電子砲「QZX-1 タンホイザー」をはじめ、ザフトの技術力を結集した兵装群。圧倒的戦闘能力を有し最前線で活躍したミネルバは、ザフト再軍備化の象徴的存在となった。

超大型宇宙空母
ゴンドワナ [GONDWANA]

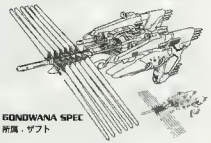
プラントを防衛する軍事拠点として運用された超大型宇宙空母。16基のメインカタパルトと4層のMSデッキを備え、大量のMSを運用・管理。大型ブリッジとCICを内部に有し、部隊の指揮を執る作戦司令部としても機能した。開戦時、ザフト軍事ステーションと共にプラントを死守した。

GONDWANA SPEC
所属　ザフト
全長・約1200m
兵装　大型対空砲×多数
MS搭載数　16以上



ナスカ級高速戦艦
ナスカ（ニュートロンスタンピーダー装備）[NASCA]

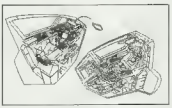
核ミサイル撃退システム・ニュートロンスタンピーダーの運用に特化したナスカ級戦艦。



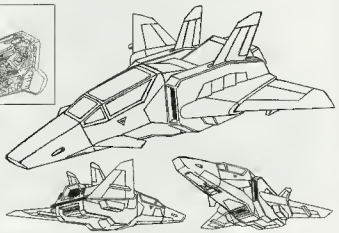
GONDWANA SPEC
所属．ザフト

YFX-M56 小型戦闘機
コアスプレンダー [CORE SPLENDOR]

3種のパーツから形成されるインパルスガンダムのコクピットブロックシステムであり、小型戦闘機としても運用できる機体。インパルスのようにヴァリアブル・フェイズシフト装甲は採用されていないため耐弾性には欠けるが、優れた機動性能と機関砲などの兵装も有し、空中戦にも対応できた。



コクピット内部。飛行時のコントロールは1本の操縦桿で行なう。それ以外のメインディスプレイやスイッチ群はMS操縦時と共通。

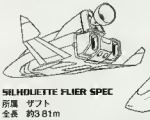


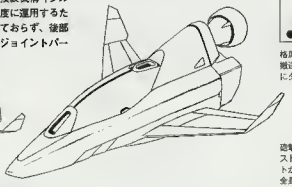


CORE SPLENDOR SPEC
所属　ザフト
パイロット：シン・アスカ 他
全長・約5.67m
乗員　1名
兵装Mk-GAU19 20mバルカン砲×2、GF90B 航空ミサイルランチャー×2、AGM33Lディバード誘導ミサイル

無人牽引機
シルエットフライヤー [SILHOUETTE FLIER]

インパルスガンダムの武装換装機構「シルエットシステム」をより高度に運用するための無人機。武装はなされておらず、後部に各シルエットとの接続用ジョイントパーツが設置されている。





SILHOUETTE FLIER SPEC
所属　ザフト
全長　約3.81m



●ソードシルエット



●フォースシルエット

格闘戦ユニット「ソードシルエット」搬送時。大型対艦刀を用い、大型艦船にダメージを与えることも可能である。

高機動ユニット「フォースシルエット」搬送時。自機とユニットのスラスターを併用し、高速での飛行が可能。



●ブラストシルエット

遠撃戦、火力支援ユニット「ブラストシルエット」搬送時。ユニットが大型であったため、装備時の全長は21.14mにもなった。

輸送ヘリコプター
ジャイロヘリ [GYRO HELICOPTER]

1人乗りの移動用ヘリ。後部エンジンによって前進し、回転翼を回転させ揚力を得て飛行する。



GYRO HELICOPTER SPEC
所属　ザフト
乗員　1名

輸送ヘリコプター
ジェットファンヘリ [JET FAN HELICOPTER]

VIP専用の輸送機。2基の大型VTOLエンジンを搭載し、垂直離着陸が可能であった。



JET FAN HELICOPTER SPEC
所属．ザフト

輸送ヘリコプター
物資輸送ヘリ [TRANSPORT HELICOPTER]

前大戦で運用されたヴァルファウとは異なり、4基の大型ファンで推力を得る輸送ヘリ。



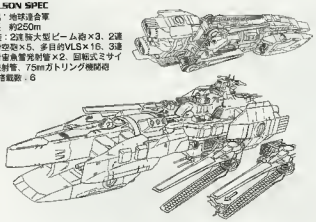
TRANSPORT HELICOPTER SPEC
所属．ザフト

ネルソン級宇宙戦艦

ネルソン [NELSON]

前大戦で主力艦であった同級艦の改修型。艦首にMS発進用リニアカタパルトが備え付けられて実戦配備された。もとよりその戦闘能力には定評のあった艦だったが、MS搭載能力が加わったことでより運用性を増した。

NELSON SPEC
所属：地球連合軍
全長：約250m
兵装：2連装大型ビーム砲×3、2連装対空砲×5、多目的VLS×16、3連装対空魚雷発射管×2、回転ミサイル発射管、75mmガトリング機関砲
MS搭載数：6

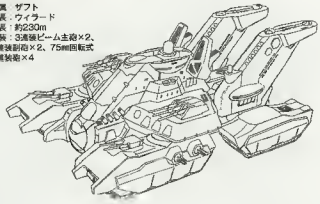


コンプトン級大型陸上戦艦

ユーレンベック [UHLENBECK]

「エンジェルダウン作戦」に参加したウィラード隊の旗艦。旧来のレセップス級に代わる新造の地上戦艦で、多彩な火砲群とMS搭載能力を有する。なお、推進装置にはスケイルモーターではなく無段軌道を採用している。

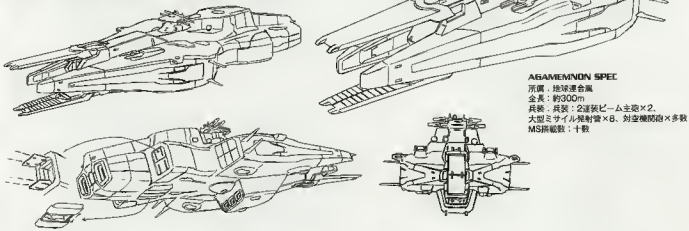
UHLENBECK SPEC
所属：ザフト
艦長：ウィラード
全長：約230m
兵装：3連装ビーム主砲×2、2連装副砲×2、75mm回転式4連装砲×4



アガメムノン級大型宇宙母艦

アガメムノン [AGAMEMNON]

前大戦時、優れたMA運用能力を発揮した宇宙母艦。リニアカタパルトは両舷外装部を開放して展開させる機構だったが、戦後は艦首に新たなカタパルトが設置され、MSの運用能力を向上させた改修艦となった。

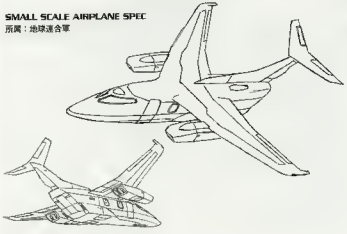


AGAMEMNON SPEC
所属：地球連合軍
全長：約300m
兵装：兵装：2連装ビーム主砲×2、大型ミサイル発射管×8、対空機関砲×多数
MS搭載数：十数

小型機 [SMALL SCALE AIRPLANE]

ブルーコスモスの新盟主、ロード・ジブリールが移動の際に使用した小型機。彼の貴族趣味や選民意識が反映されたためか、軍事用機ながら、旧式のプライベートジェットのようなデザインとなっている。

SMALL SCALE AIRPLANE SPEC
所属：地球連合軍

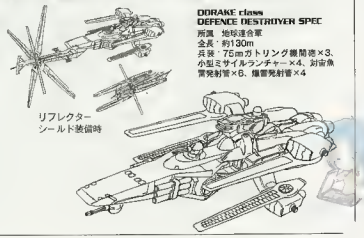


標準型宇宙護衛艦

ドレイク級護衛艦 [DORAKE class DEFENCE DESTROYER]

前大戦で多くが失われた同級の改修型。ミサイルランチャー部にリニアカタパルトを増設し、MS運用能力が高められた。また、ダイダロス基地防衛時には、艦首にリフレクターシールドを装備した艦も出撃した。

DORAKE class DEFENCE DESTROYER SPEC
所属：地球連合軍
全長：約130m
兵装：76mmガトリング機関砲×3、小型ミサイルランチャー×4、対宙魚雷発射管×6、爆雷発射管×4



ガーティ・ルー級特殊戦闘艦

ガーティ・ルー [GIRTY LUE]

地球連合軍の特殊部隊、第81独立機動群(ファントムペイン)の旗艦。アークエンジェル級の開発思想を採り入れ2連装高エネルギー収束火線砲「ゴットフリートMk71」など多彩な兵装群が設置されただけでなく、本来ユニウス条約で禁止となっているステルス機構・ミラージュコロイドを搭載する。

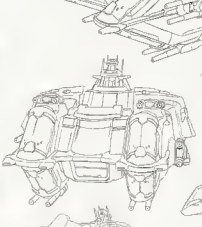
GIRTY LUE SPEC
所属　地球連合軍
艦長　イアン・リー
全長　380m
兵装：2連装高エネルギー収束火線砲×6、75mm対空自動バルカン砲×16、
垂直ミサイルランチャー×38 他
MS搭載数　10







ブリッジ全景及び前部。アークエンジェルよりも広いスペースが設けられ、艦のコントロール、管制システムが集結していた。



ブリッジ





滑行装置装備時

ミラージュコロイド展開中は熱源となる推進機関が使用不可能となるため、滑行装置を装備に装着し低温ガスを噴射して移動した。



アンカー

艦部上面中央部に収納された大型ロケットアンカー。艦体係留の他、小惑星等に打ち込み転進するといった運用も可能であった。

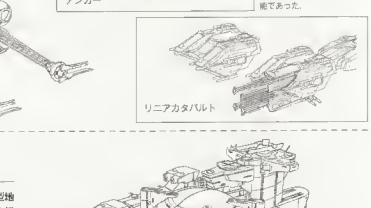


リニアカタパルト

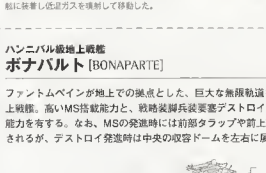
ハンニバル級地上戦艦

ボナパルト [BONAPARTE]

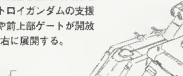
ファントムペインが地上での拠点とした、巨大な無限軌道を備えた大型地上戦艦。高いMS搭載能力と、戦略装脚兵装要塞デストロイガンダムの支援能力を有する。なお、MSの発進時には前部タラップや前上部ゲートが開放されるが、デストロイ発進時は中央の収容ドームを左右に展開する。

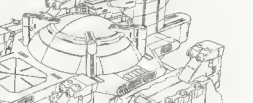


MS 発進時



BONAPARTE SPEC
所属　地球連合軍
MS搭載数：十数





戦闘ヘリコプター [COMBAT HELICOPTER]

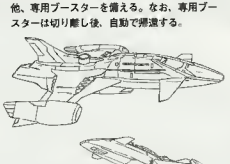
2基の大型ファンを備える戦闘ヘリコプター。人員や物資の乗降を円滑に行なうべく、後部にはやや大きめのハッチが備えられている。



COMBAT HELICOPTER SPEC
所属：オーブ連合首長国

シャトル [SHUTTLE]

連絡用シャトル。宇宙用ロケットブースターの他、専用ブースターを備える。なお、専用ブースターは切り離し後、自動で帰還する。



ブースター装備時

SHUTTLE SPEC
所属：オーブ連合首長国

イズモ級宇宙戦艦
スサノヲ [SUSANOWO]

レクイエム攻防戦、メサイア攻防戦に投入されたイズモ級MS運用戦艦の3番艦。装備自体は、前大戦で活躍した同級艦クサナギと同様である。



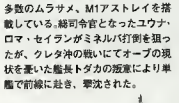
SUSANOWO SPEC
所属：オーブ連合首長国
全長：290m
兵装：機電子破壊砲×2、225cm2連装高エネルギー収束火線砲×2、ミサイル発射管×多数、75mm対空自動バルカン砲塔システム×多数
MS搭載数：10

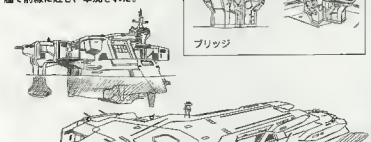
タケミカヅチ級大型機動空母
タケミカヅチ [TAKEMIKAZUTI]

オーブ艦隊旗艦。3胴体式の構造を採用したMS運用に長ける大型空母で、多数のムラサメ、M1アストレイを搭載している。結司令官となったユウナ・ロマ・セイランがミネルバ打倒を狙ったが、クレタ沖の戦いにてオーブの現状を憂いた艦長トダカの叛意により単艦で前線に赴き、撃沈された。



ブリッジ

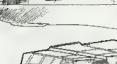


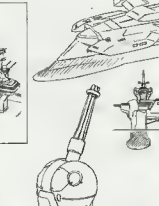












25mm対空ガトリング砲

TAKEMIKAZUTI SPEC
所属：オーブ連合首長国
艦長：トダカ
全長：約370m
兵装：25mm対空ガトリング砲、対空ミサイル 他
MS搭載数：十数

ブリッジ全景。広めのスペースを確保し、艦のコントロールや搭載戦力の出撃管理のほか、大型プロジェクターを用いての作戦立案も行なった。

ゴムボート [RUBBER BOAT]

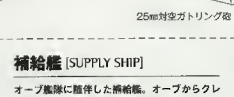
オーブ軍の船外機付きゴムボート。船首部の収納庫には組み立て式のオールや工具を備える。連絡や緊急時の脱出などに用いられた。

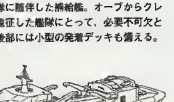


RUBBER BOAT SPEC
所属：オーブ連合首長国

補給艦 [SUPPLY SHIP]

オーブ艦隊に随伴した補給艦。オーブからクレタ沖へと遠征した艦隊にとって、必要不可欠となった。後部には小型の発着デッキも備える。

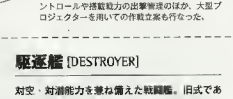


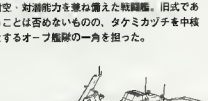


SUPPLY SHIP SPEC
所属：オーブ連合首長国

駆逐艦 [DESTROYER]

対空・対潜能力を兼ね備えた戦闘艦。旧式であることは否めないものの、タケミカヅチを中核とするオーブ艦隊の一角を担った。



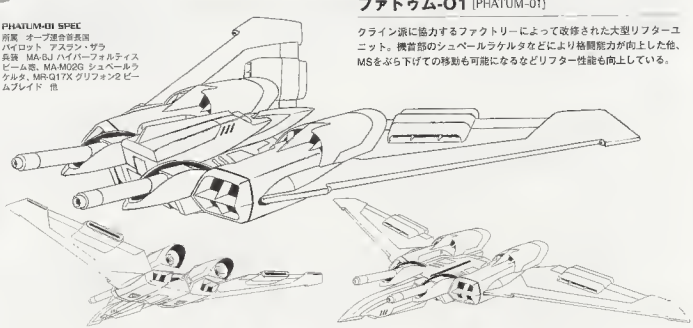


DESTROYER SPEC
所属：オーブ連合首長国

ファトゥム-01 [PHATUM-01]

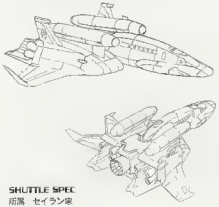
クライン派に協力するファクトリーによって改修された大型リフターユニット。機首部のシュペールラケルタなどにより格闘能力が向上した他、MSをぶら下げての移動も可能になるなどリフター性能も向上している。

PHATUM-01 SPEC
所属 オーブ連合首長国
パイロット アスラン・ザラ
兵装 MA-BJ ハイパーフォルティス
ビーム砲、MA-M02G シュペールラケルタ、MR-Q17X グリフォン2ビームブレイド 他



シャトル [SHUTTLE]

オーブの五大氏族のひとつ、セイラン家のシャトル。オーブ攻防戦が開始された際、置いていたジブリールを脱出させるために使用された。



SHUTTLE SPEC
所属 セイラン家

報道用ヘリ [REPORT HELICOPTER]

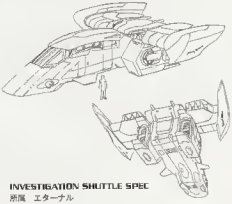
民間の報道ヘリコプター。ジャーナリストとして活動していた元アークエンジェルクルー、ミリアリアも同タイプを使用していた。

REPORT HELICOPTER SPEC
所属 民間
乗員 1名



調査用シャトル [INVESTIGATION SHUTTLE]

エターナルに搭載されているシャトル。かつて遺伝子研究所のあったコロニー・メンデルの調査へと赴く際、運搬用として使用された。



INVESTIGATION SHUTTLE SPEC
所属 エターナル

C.E.Column-02

【MSの高性能化と水上艦の劣勢】

～オーブ沖、クレタ島沖海戦の教訓～

飛行能力を持つMSや水中用MSの増加に伴い、海戦における水上艦の優位性は著しく低下した。これを再認識させたのが、C.E.73年のオーブ沖海戦とクレタ島沖海戦であった。

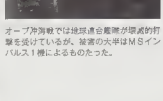
少数のMSに押し切られた地球連合、オーブ艦隊

「血のバレンタイン」を起爆とする戦争が終結すると、ユニウス条約によってMSの保有数が制限された。これを受けた各国は、MSの多機能高性能化を進めていく。この中で、大気圏内での飛行能力を持つMSが増加し、旧来の大気圏内用兵器は相対的にその性能をさらに低下させることとなった。

飛行型MSや高性能MSの増加によって、劣勢を強いられた旧来型兵器のひとつが水上艦である。水上艦は、水中用MSにこそ不利を強いられたが、初期にはMSの運行能力は限定的で、他の兵器との連携により空や海上からの脅威には対応可能だった。

しかし、C.E.73年のオーブ沖海戦とクレタ沖海戦では、大型海上空母やイージス艦などを率い圧倒的優勢を誇ったはずの連合軍艦隊やオーブ艦隊が、ごく少数のMSとMS運用母艦1隻によって大打撃を受けた。事実上の壊滅であった。

これによりMS戦における水上艦の脆弱さが改めて認識され、以後、水上艦は支援に徹することが多くなったようである。



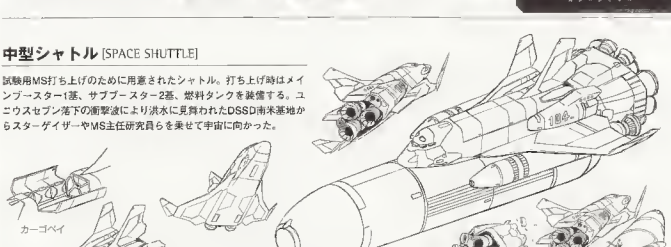
オーブ沖海戦では地球連合艦隊が壊滅的打撃を受けているが、被害の大半はMSインパルス1機によるものだった。

コズミックイラ73年。ザフトによるユニウスセブン落下が地球に混乱を招いていた頃、戦乱から離れていた中立の研究機関、DSSD（深宇宙探査開発機構）の下では、純白のMS "スターゲイザー" の深宇宙への旅立ちの準備が着々と進んでいた。

機動戦士ガンダムSEED C.E.73 STARGAZER

中型シャトル [SPACE SHUTTLE]

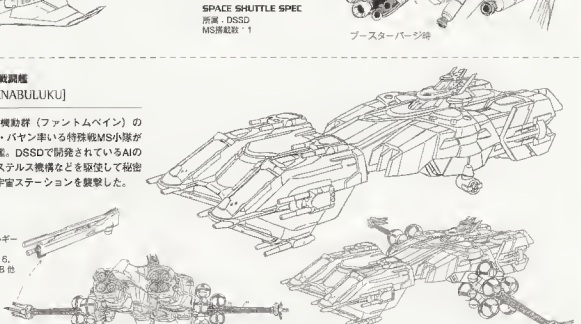
試験用MS打ち上げのために用意されたシャトル。打ち上げ時はメインブースター1基、サブブースター2基、燃料タンクを装備する。ユニウスセブン落下の衝撃波により洪水に見舞われたDSSD南米基地からスターゲイザーやMS主任研究員らを乗せて宇宙に向かった。



ガーティ・ルー最特殊戦闘艦

ナナバルク [NANABULUKU]

地球連合軍の第81独立機動群（ファントムペイン）のうち、スウェン・カル・バヤン率いる特殊戦MS小隊が運用していた特殊戦闘艦。DSSDで開発されているAIの奪取命令を遂行すべくステルス機構などを駆使して秘密裏に行動し、DSSDの宇宙ステーションを襲撃した。



C.E.Column-03

【宇宙戦闘機の発展】

～モビルアーマー～

戦争兵器の歴史は、進化の歴史である。戦闘機もまたその例に漏れない。機動兵器MAにカテゴライズされるメビウスやメビウスゼロは、宇宙戦闘機から進化を遂げた機体である。

MSとは異なる新たな機動兵器の模索

作業用外骨格から発展したMS（モビルスーツ）に対し、MA（モビルアーマー）は戦闘機から発展した兵器である。C.E.71の戦乱において活躍したメビウス ゼロやメビウスは、これに該当する。戦車や戦艦並の重装甲と戦闘機並の機動性と戦闘能力の両立――これがメビウスの開発コンセプトである。メビウスはコロニーや宇宙艦艇への一撃離脱戦を得意としており、近接戦闘は想定してはいない。そのため、対MS戦では、ほぼ無力であった。しかし、汎用性に優れており、機体下部に戦況に応じた装備への換装が可能で、核ミサイルをも搭載できた。ちなみにMAのカテゴリーは広く、武装した拠点防衛用の大型砲撃戦兵器なども、その部類とされる。

メビウス ゼロ
メビウスの発行量産機。有視点オールレンジ攻撃兵装「ガンバレル」を搭載している。ただし、この武装を扱うには優れた空間認識能力が必要であった。



メビウス
OE71年の戦乱において地球連合軍の主力機。固定兵装は40mmバルカンのみだが、機体下部のマウントラッチにリニアレールガンなどの試験を搭載できる。



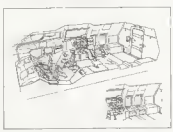
西暦2307年、“ユニオン”、“人類革新連盟”、“AEU”の各超大国群は己の威信と繁栄のため、大いなるゼロサム・ゲームを続けていた。そんな戦いの世界に、私設武装組織ソレスタルビーイングが出現。“ガンダム”による全戦争行為への武力介入をはじめる。



プトレマイオス [PTOLEMAIOS]

クルーからは“トレミー”の愛称で呼ばれる、ガンダム運用のための多目的MS輸送艦。4基のコンテナと、船体中央にリニアカタパルトを備える。GN粒子を推進力とするが太陽炉を搭載していないため、運用するにはコンテナ内のガンダムが作り出すGN粒子をチャージする必要がある。艦そのものは武装を持たない。


ブリッジ前部、中央に作戦予報士席、その両脇に航法オペレーター席が設けられている。


ブリッジ全景。実際の艦運用は作戦予報士と他4名という5人勤務で行なわれている。




カタパルト

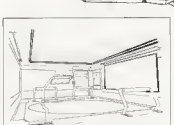






PTOLEMAIOS SPEC
所属：ソレスタルビーイング
型式：CBS-70
全長：251m
MS搭載数：4


システムルーム。機密情報も収めるデータバンクで、アクセスには制限が設けられている。

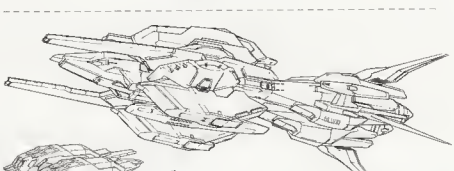

作戦の後始末を行なうブリーフィングルーム。壁面と床面に大型モニターが設置されている。




クローラー付コンテナ
クローラーによる自走能力を持つコンテナ。地上における ガンダムの運用を補助する。

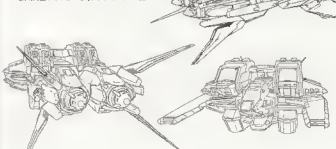
プトレマイオス2 [PTOLEMAIOS 2]

プトレマイオスの後継艦。GNキャノンなどの兵装や光学迷彩機能、大気圏内や水中での航行能力など、艦として総合的な能力を得た。また、搭載したガンダムがスペックの3倍に相当する出力を得る“トランザム”を使用することで、艦自体もトランザム状態となる。

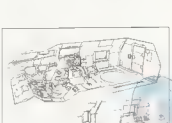


PTOLEMAIOS 2 SPEC
所属　ソレスタルビーイング
型式　CBS-74
全長　251m
兵装　GNキャノン、GNミサイル、GN典置、スモーク弾ランチャー他



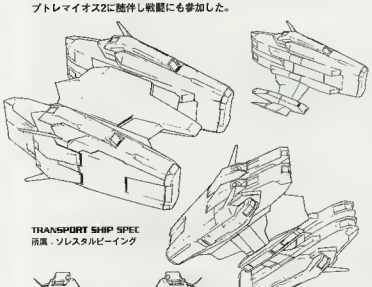



コンピュータールーム全景。ブリーフィングルーム下階に設けられ情報解析に利用された。


ブリッジ全景。運用人数は前艦と同様。後部座席には大型モニターが設置されている。

輸送艦 [TRANSPORT SHIP]

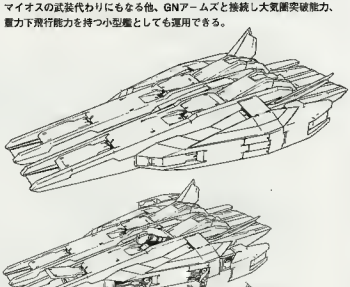
プトレマイオスの地上用コンテナ2基を流用し、GNミサイルで武装を施した輸送艦。プトレマイオス2にガンダムの追加兵装GNHW（ジー エヌヘビーウェポン）やGガンダム、ガンダムエクシアリペアⅡを送り届けた後、プトレマイオス2に随伴し戦闘にも参加した。



TRANSPORT SHIP SPEC
所属：ソレスタルビーイング

強襲用コンテナ [ASSAULT CONTAINER]

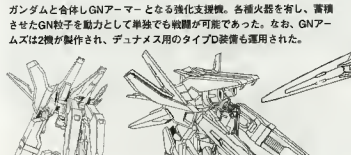
GNアームズとガンダムを運用するためのコンテナ。太陽炉搭載型ガンダムのGN粒子を動力源とする。GN大型キャノンなどの武装を備えプトレマイオスの武装代わりにもなる他、GNアームズと接続し大気圏突破能力、重力下飛行能力を持つ小型艦としても運用できる。



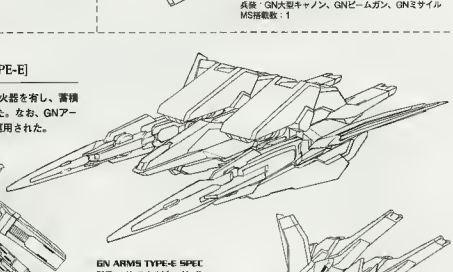
ASSAULT CONTAINER SPEC
所属：ソレスタルビーイング
兵装：GN大型キャノン、GNビームガン、GNミサイル
MS搭載数：1

GNR-001E
GNアームズ TYPE-E [GN ARMS TYPE-E]

ガンダムと合体しGNアーマーとなる強化支援機。各種火器を省し、蓄積させたGN粒子を動力として単独でも戦闘が可能であった。なお、GNアームズは2機が製作され、デュナメス用のタイプD装備も運用された。



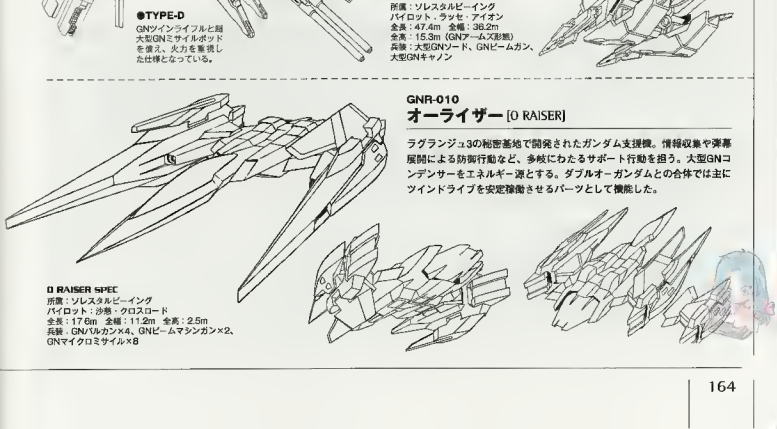
●TYPE-D
GNツインライフルと超大型GNミサイルポッドを備え、火力を重視した仕様となっている。



GN ARMS TYPE-E SPEC
所属：ソレスタルビーイング
パイロット：ラッセ・アイオン
全長：47.4m　全幅：36.2m
全高：15.3m（GNアームズ形態）
兵装：大型GNソード、GNビームガン、大型GNキャノン

GNR-010
オーライザー [O RAISER]

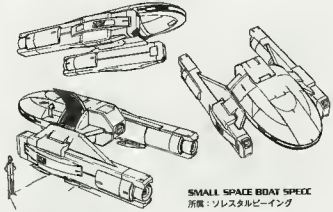
ラグランジュ3の秘密基地で開発されたガンダム支援機。情報収集や弾幕展開による防御行動など、多岐にわたるサポート行動を担う。大型GNコンデンサーをエネルギー源とする。ダブルオーガンダムとの合体では主にツインドライブを安定稼働させるパーツとして機能した。



O RAISER SPEC
所属：ソレスタルビーイング
パイロット：沙慈・クロスロード
全長：17.6m　全幅：11.2m　全高：2.5m
兵装：GNバルカン×4、GNビームマシンガン×2、GNマイクロミサイル×8

小型宇宙艇 [SMALL SPACE BOAT]

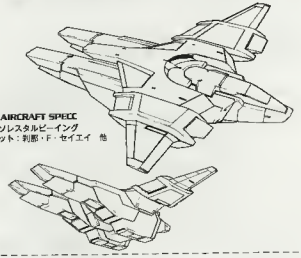
人員や物資輸送用の支援宇宙艇。2基のバーニアが胴体を挟み込むような構造となっている。ソレスタルビーイングの新生を期して宇宙に上がった刹那・F・セイエイらが、宇宙空間での連絡機として運用した。



SMALL SPACE BOAT SPEC
所属：ソレスタルビーイング

VTOL機 [VTOL AIRCRAFT]

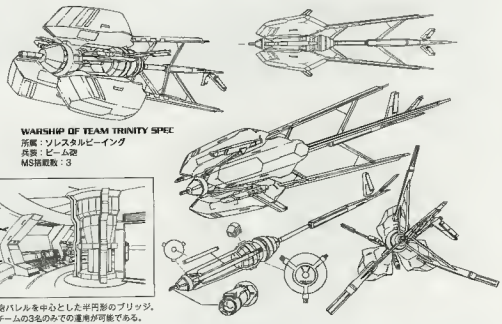
輸送用の支援機。人員の移動や物資の運送に利用された。下面のランディングギアからは、必要に応じてタイヤを出すことができる。また、翼部は折り畳み可能であり、収容時や整備後はボックスタイプの形状となる。



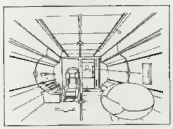
VTOL AIRCRAFT SPEC
所属：ソレスタルビーイング
パイロット：刹那・F・セイエイ　他

トリニティ艦 [WARSHIP OF TEAM TRINITY]

リニアトレイン公社の総裁にして監視者の1人、ラグナ・ハーヴェイの下で活動する、チームトリニティの宇宙母艦。ガンダムスローネ3機を運用するための専用艦で、艦自体にGNドライブ「T（タウ）」を搭載。長時間航行が可能な他、ドライブに直結した強力なビーム砲を放つことも可能である。



WARSHIP OF TEAM TRINITY SPEC
所属：ソレスタルビーイング
兵装：ビーム砲
MS搭載数：3

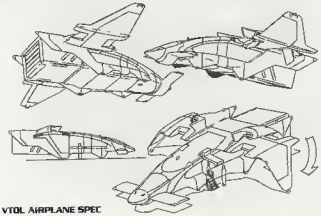


メンバー用の個室。睡眠時には、催涙に備えられた特殊な形状の睡眠ポッドを利用する。

主砲バレルを中心とした半円形のブリッジ。同チームの3名のみでの運用が可能である。

VTOL [VTOL AIRPLANE]

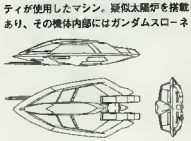
ソレスタルビーイングの「エージェント」王留美が運用する輸送、連絡用のVTOL機。後部に輸送用のカーゴを備える。可変翼を有する機体であり、飛行時は翼がほぼ水平に。着陸後は翼を90度近く折った状態となる。



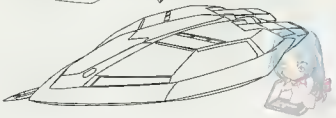
VTOL AIRPLANE SPEC
所属：王家

GNW-003/SH
リィアン [LIANG]

チームトリニティ消滅後、王留美のもとに身を寄せていたネーナ・トリニティが使用したマシン。疑似太陽炉を搭載したステルス性の高いMSであり、その機体内部にはガンダムスローネドライが格納されている。

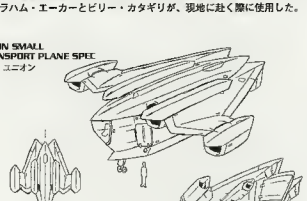


LIANG SPEC
所属：王家
パイロット：ネーナ・トリニティ



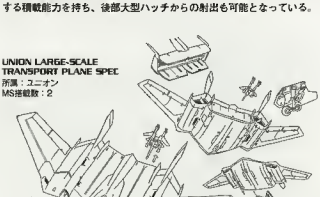
ユニオン小型輸送機 [UNION SMALL TRANSPORT PLANE]

人員の連絡用に用いられた小型輸送機。中央コンテナは車両を搭載できる程度の積載能力を有する。アディスタンの内情調査に向かったユニオンのグラハム・エーカーとビリー・カタギリが、現地に赴く際に使用した。



ユニオン大型輸送機 [UNION LARGE-SCALE TRANSPORT PLANE]

MS輸送用の大型機。左右エンジンブロック下面にSTOL用リフトファンを備える。機体の大部分を占める中央コンテナブロックはMS2機を搭載する積載能力を持ち、後部大型ハッチからの射出も可能となっている。



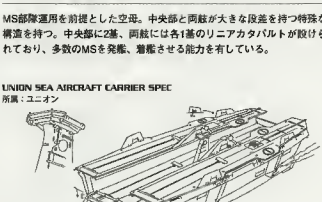
ユニオン巡洋艦 [UNION CRUISER]

空母の護衛として用いられた200m級の巡洋艦。同級側中央には姿勢制御用のバウスラスターが備えられており、高速かつ安定した航行能力を有した。後部には水上・水中機発進用のゲートも設けられていた。



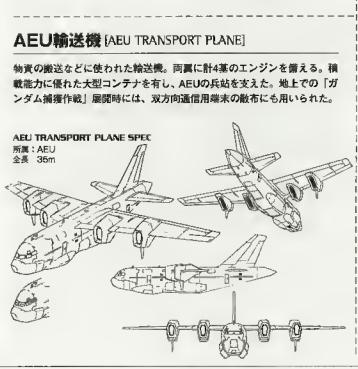
ユニオン海上空母 [UNION SEA AIRCRAFT CARRIER]

MS部隊運用を前提とした空母。中央部と両舷が大きな段差を持つ特殊な構造を持つ。中央部に2基、両舷には各1基のリニアカタパルトが設けられており、多数のMSを発艦、着艦させる能力を有している。



AEU輸送機 [AEU TRANSPORT PLANE]

物資の搬送などに使われた輸送機。両翼に計4基のエンジンを備える。積載能力に優れた大型コンテナを有し、AEUの兵站を支えた。地上での「ガンダム捕獲作戦」展開時には、双方向通信用端末の散布にも用いられた。



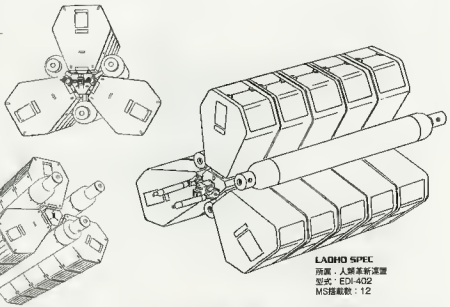
ユニオン揚陸艦 [UNION LANDING SHIP]

100m級の揚陸艦。両舷側背端に姿勢制御用のバウスラスターを備える。武装は同舷側中央に備えられたリニア式対空機関銃のみだが、最大4機のMS搭載能力を有しており、おもにMS部隊を展開するために運用された。



ラオホウ級宇宙輸送艦 [LAOHO]

宇宙で運用された輸送船。船体に大型コンテナ3基を搭載し、おもにMSディエレン宇宙型などの防衛部隊に配備された。宇宙での「ガンダム鹵獲作戦」時には特殊部隊の母艦として用いられ、数十万にのぼったとも言われる小型探査装置を放出した。

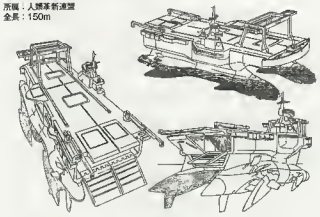


LAOHO SPEC
所属：人類革新連盟
型式：EDI-402
MS搭載数：12

人革連海上輸送艦 [HRL MARINE TRANSPORT WARSHIP]

150m級の輸送艦。艦首及び艦尾に大型のクレーンを備える。旧スリランカ・セイロン島での民族紛争に介入し、シンハラ人勢力への援護を行なっていた人革連が、支援物資輸送のために活用していたものと思われる。

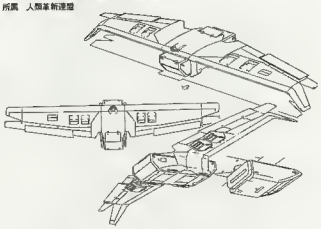
HRL MARINE TRANSPORT WARSHIP SPEC
所属：人類革新連盟
全長：150m



人革連大型輸送機 [HRL LARGE TRANSPORT PLANE]

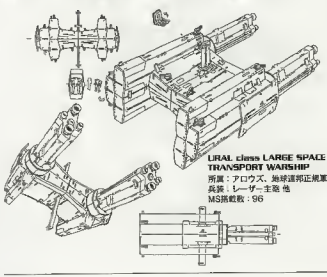
おもに物資の搬送などに使われた輸送機。長大な両翼に計4基のエンジンを備える。打倒ガンダムの名目の下、3国家群による軍事同盟が締結された後は、その高い積載能力を活用することが多くなったようだ。

HRL LARGE TRANSPORT PLANE SPEC
所属　人類革新連盟



ウラル級大型宇宙輸送艦 [URAL class LARGE SPACE TRANSPORT WARSHIP]

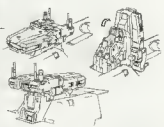
高い積載能力を誇る宇宙輸送艦。大型の中央コンテナ側面に、コンテナを3基ずつ連結した特殊な構造となっている。最大96機ものMSを搬送する能力だけでなく、多数のレーザー主砲を備え高い戦闘能力も有していた。

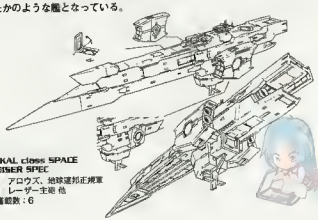


URAL class LARGE SPACE TRANSPORT WARSHIP
所属：アロウズ、地球連邦正規軍
兵装：レーザー主砲 他
MS搭載数：96

バイカル級宇宙巡洋艦 [BAIKAL class SPACE CRUISER]

地球連邦樹立後に開発された、地球連邦正規軍及び独立治安維持部隊「アロウズ」の主力戦闘艦。MS6機を搭載可能で、艦底部の出撃用ハッチに格納されている。レーザー主砲のほか様々な火器を備え、宇宙での艦隊戦を想定したかのような艦となっている。





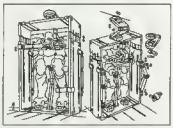
BAIKAL class SPACE CRUISER SPEC
所属　アロウズ、地球連邦正規軍
兵装　レーザー主砲 他
MS搭載数：6

ベーリング級海上空母
[BERING class AIRCLAFT CARRIER]

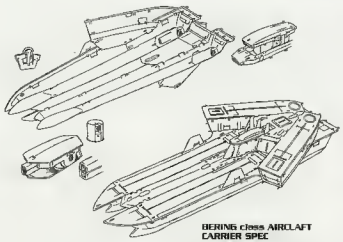
双胴式大型空母。W字型の格納庫に多数のMSを搭載可能であった他、底部には大型MA接続用のドーサルネックを備えていた。大型のメインレーザーキャノンなど多数の武装を持ち、艦自体の戦闘能力も高いものだった。



ブリーフィングルームと艦長席。最新装備ながら、内部の調度品などはシンプルなものだ。



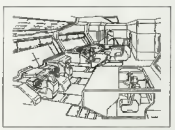
艦内格納庫のMS専用ハンガーフレーム。機体の大きさに合わせたフレーム調整が可能。



BERING class AIRCLAFT CARRIER SPEC
所属：アロウズ、地球連邦正規軍
兵装：メインレーザーキャノン、
対空レーザーファランクス 他

ギアナ級陸上母艦
[GUIANA class MOTHERSHIP]

連邦正規軍及びアロウズが運用した、重力下での飛行も可能な大型母艦。着陸後に主翼を折り畳んだ後、地上戦艦としても運用できる。多数のMSを搭載可能な他、10m級レーザー砲など多数の武装を備えている。

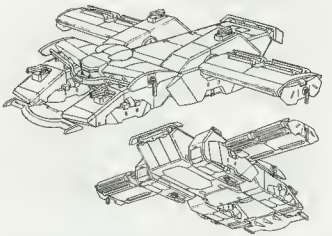


視認性を高められたブリッジ。艦長席横には CICに相当すると思われる区画が置かれている。



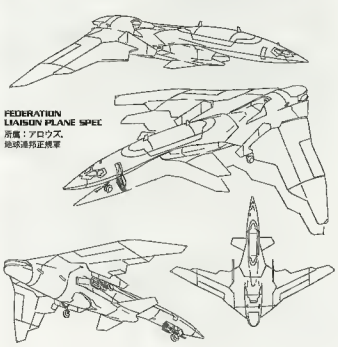
艦内に置かれた取調室。捉正後に捕えられた沙慈・クロスロードはここで尋問された。

GUIANA class MOTHERSHIP SPEC
所属　アロウズ、地球連邦軍
兵装　10m級レーザー砲、GNミサイル 他



連邦連絡機 [FEDERATION LIAISON PLANE]

連邦正規軍及びアロウズが運用した連絡機。大きな前進翼を有する独特のフォルムを持ち、連絡機ながら高い運動性を誇る。アラビア海周辺で作戦を展開したアロウズのアーバ・リントらが連絡に用いたものと思われる。

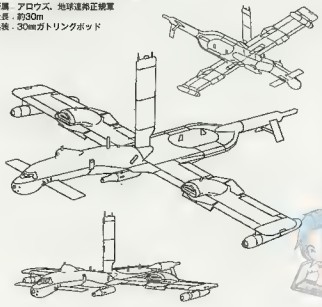


FEDERATION LIAISON PLANE SPEC
所属：アロウズ、
地球連邦正規軍

連邦指揮官用VTOL
[FEDERATION COMMANDER VTOL]

カティ・マネキンらアロウズ指揮官が運用したVTOL機。クルーを含め8人程度が搭乗可能。機体中央底部に30mmガトリングポッドを装備するものの、実質的には輸送機であり、おもに地球での人員連絡用に使われた。

FEDERATION COMMANDER VTOL SPEC
所属　アロウズ、地球連邦正規軍
全長　約30m
兵装：30mmガトリングポッド



コロニー型外宇宙航行母艦

ソレスタルビーイング [CELESTIAL BEING]

イノベイターの拠点となる超大型船。リボンズ・アルマークが人類との最終決戦に用いた。擬似太陽炉を砲撃のみに用いる巨大ビーム砲や多数のビーム砲台の他、決戦兵器として開発されたMSガガを多数搭載している。

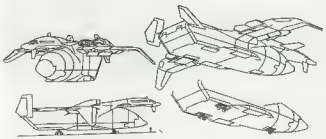


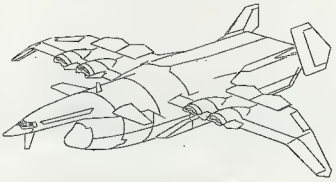


CELESTIAL BEING SPEC
所属：イノベイター
全長：約15km
兵装：巨大ビーム砲、ビーム砲台×多数

カタロン輸送機 [KATHARON TRANSPORT PLANE]

物資の搬送などに使われた反連邦組織カタロンのVTOL大型輸送機。機体下部が大型のコンテナとなっている。もとは民間の輸送機だが、いずこからか入手したカタロンが、兵站を担う機体として改修したものと思われる。

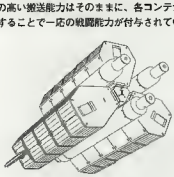




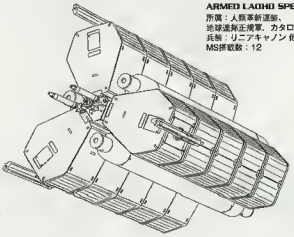
KATHARON TRANSPORT PLANE SPEC
所属：カタロン
全長：約50m

ラオホゥ級宇宙輸送艦武装強化型 [ARMED LAOHO]

元は旧人革連の輸送艦であったラオホゥを改修した宇宙輸送艦。輸送艦としての高い搬送能力はそのままに、各コンテナ前方部にリニアキャノンを搭載することで一応の戦闘能力が付与されている。



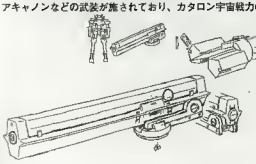


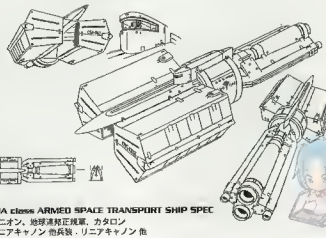


ARMED LAOHO SPEC
所属：人類革新連盟、地球連邦正規軍、カタロン
兵装：リニアキャノン 他
MS搭載数：12

ヴァージニア級宇宙輸送艦武装強化型 [VIRGINIA class ARMED SPACE TRANSPORT SHIP]

旧ユニオンの多目的輸送艦。艦前部が左右に分かれ、それぞれに2基のコンテナが扉子状に配置されている。高い搬送能力もさることながら、リニアキャノンなどの武装が施されており、カタロン宇宙戦力の中核を担う。



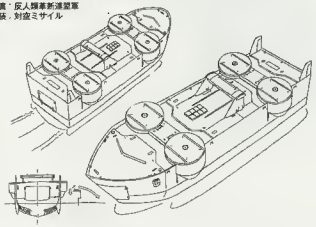


VIRGINIA class ARMED SPACE TRANSPORT SHIP SPEC
所属：ユニオン、地球連邦正規軍、カタロン
兵装：リニアキャノン 他兵装：リニアキャノン 他

反人革連揚陸艦 [REBEL HRL LANDING SHIP]

巡洋艦と共に人革連の起動エレベーター狙って攻撃を仕掛けた揚陸艦。輸送艦を改造した艦艇で、水上ホバーMAを4機搭載していた。巡洋艦や搭載MAとの連携により、起動エレベーター付近を攻撃した。

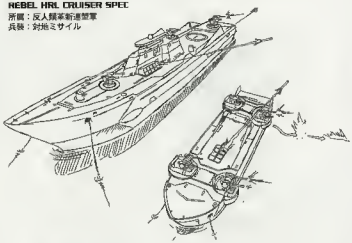
REBEL HRL LANDING SHIP SPEC
所属：反人類革新連盟軍
兵装：対空ミサイル



反人革連巡洋艦 [REBEL HRL CRUISER]

旧式の巡洋艦。かつて人類革新連盟の起動エレベーター建造に抵抗した組織によって運用された。海上からミサイルを放ち、起動エレベーターやエレベーターの防衛にあたっていたMSファントンなどを攻撃した。

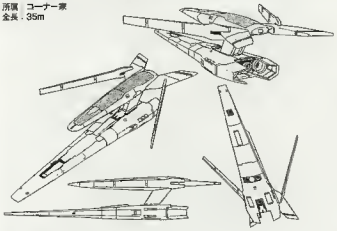
REBEL HRL CRUISER SPEC
所属：反人類革新連盟軍
兵装：対地ミサイル



アレハンドロの宇宙船 [ALEJANDRO's SPACESHIP]

ユニオン所属国の大使でありながら、ソレスタルビーイングの「監視者」も務めていたアレハンドロ・コーナーの所有船。密かに世界を手中に治めようと暗躍していた彼が、宇宙空間を移動する際に使用した。

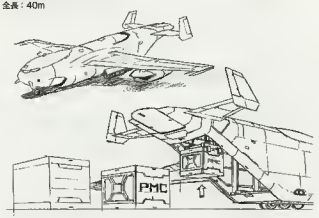
ALEJANDRO's SPACESHIP SPEC
所属：コーナー家
全長：35m



PMC輸送機 [PMC TRANSPORT PLANE]

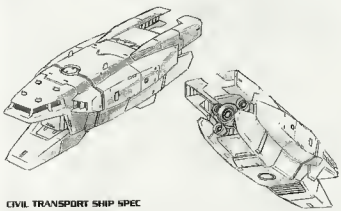
モラリア共和国の民間軍事会社PMCトラストが所有する輸送機。物資は後部大型ハッチを開いて搬入する構造となっている。なお、同社はAEUと協力関係にあったため、運用にも何らかの便宜が図られたものと思われる。

PMC TRANSPORT PLANE SPEC
所属：PMCトラスト
全長：40m



民間輸送船 [CIVIL TRANSPORT SHIP]

リニアトレインで宇宙に上がった民間人が、軌道ステーションから宇宙空間へと出る際に使用した輸送船。研修旅行のため宇宙に上がっていた沙慈とガールフレンドのルイス・ハレヴィも、この輸送船を利用した

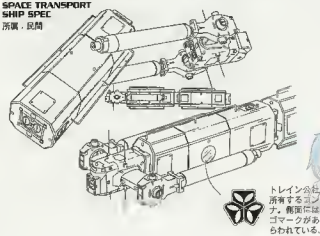


CIVIL TRANSPORT SHIP SPEC
所属：民間
全長：約20m

宇宙輸送船 [SPACE TRANSPORT SHIP]

宇宙での輸送に使われる一般的な輸送船。実際の船体は前部の小型船であり、その後部にコンテナが連結される。なお、コンテナ後部は他のコンテナと連結可能であり、通常は2基分が同時に輸送されていた。

SPACE TRANSPORT SHIP SPEC
所属：民間

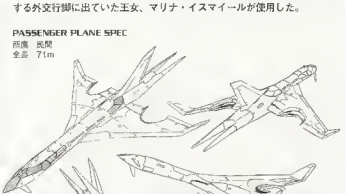


トレイン会社が所有するコンテナ。側面には□ゴマークがあしらわれている。

旅客機 [PASSENGER PLANE]

国賓クラスの人物の移動に用いられる旅客機。船尾及び両翼の丸く抉り取られたような箇所にエンジンが設置されている。戦乱にあえぎ支援を依頼する外交行脚に出ていた王女、マリナ・イスマイールが使用した。

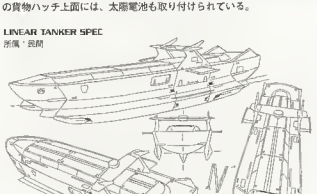
PASSENGER PLANE SPEC
所属：民間
全長：71m



物資輸送船 [LINEAR TANKER]

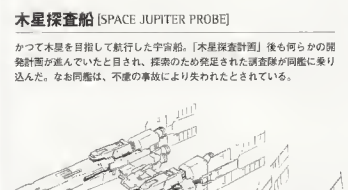
民間で用いられている、独特の外観を持つリニアタンカー。大型電力受信アンテナを設置したタイプの船で、蓄積させた電力で航行する。甲板上部の貨物ハッチ上面には、太陽電池も取り付けられている。

LINEAR TANKER SPEC
所属：民間



木星探査船 [SPACE JUPITER PROBE]

かつて木星を目指して航行した宇宙船。「木星探査計画」後も何らかの開発計画が進んでいたと目され、探索のため発足された調査隊が同艦に乗り込んだ。なお同艦は、不慮の事故により失われたとされている。



SPACE JUPITER PROBE SPEC
所属：民間
全長：250m

報道用ヘリ [REPORT HELICOPTER]

民間の放送局が使用するヘリコプター。船首にカメラが設置されている他、機体前面の視認性も高められている。ガンダムが引き起こした戦闘の現場におもむき、その惨状をとらえ全世界の人々へ向けて報道した。

REPORT HELICOPTER SPEE
所属：民間

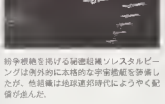


【少なかった宇宙艦艇】

～宇宙開発黎明期の宿命～

00A.O.Column

軌道エレベーターと太陽光発電システムの実用化により、人類は本格的な宇宙開発に着手した。だが、宇宙開発は黎明期にあり宇宙戦争の可能性も低かったために、宇宙用艦艇は少なかった。



紛争根絶を掲げる秘密結社ソレスタルビーイングは例外的に本格的な宇宙艦艇を保有したが、他結構は地球連邦時代にようやく配備が進んだ。

三大勢力期の簡易宇宙艦と地球連邦時代の本格配備

西暦2300年代、ユニオン、人類革新連盟、AEUの三大勢力は、それぞれ軌道エレベーターと太陽光発電システムを完成させ、宇宙開発に乗り出していた。この時点で各勢力は宇宙に軍隊を展開していたが軌道エレベーターの警備が主任務だったと考えられる。このため地上戦と比べれば小規模で、宇宙艦艇はユニオンのヴァージニアや人革連のラオ・ホゥなど、終武装の多目的輸送艦程度しか存在しなかった。

これは、宇宙開発が黎明期にあったこと、他勢力との宇宙戦争の可能性が低かったことなどを意味しており、宇宙艦艇の必要性自体が高くなかったと言える。

地球連邦が組織されると、宇宙でも旧三大勢力の装備を持つ反連邦勢力が出現したため、ようやく特務部隊アロウズを中心に本格的な宇宙戦闘艦が配備されるに至った。

大規模な宇宙艦隊戦が行われたのは、コロニー型外宇宙航行母艦（ソレスタルビーイング）を巡る戦いが初めてと思われ、その際には様々な艦艇が使用されている。

この総索引は本書に掲載されているすべての艦船・航空機を五十音順に分類し、登場作品、掲載ページと共に記載しています。なお同名の艦船、航空機が存在する場合は、本書での掲載順に準じて記載しています。

総索引 INDEX

大型スペースシャトル	機動戦士ガンダムSEED	039, 147
大型スペース・ボード	機動戦士Vガンダム	114
大型飛行船	Vガンダム	145
大型ヘリコプター	機動試験仕G ガンダム	124
大型輸送機	機動戦士ZガンダムA	094
大型輸送機	機動戦士ガンダムSEED	039, 149
オーバーヘッドホーク	機動戦士Vガンダム	029, 118
オーライザー	機動戦士ガンダムOO	048, 164
オセベルク	機動試験仕G ガンダム	122
オプテカ	機動戦士ZガンダムA	097
オリエント・エクスプレス・タイプ	機動戦士ガンダムA 正機のシャア	105

【か行】

ガーティ・ルー	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	046, 159
ガーベラ	機動新世紀ガンダムX	036, 139
ガウ	機甲戦士ガンダムA	010, 062
ガウ	機動戦士ガンダムA戦OBMS小隊	014, 070
ガウ	戦線戦士ガンダムMS IGLOO	032
ガウンランド	機動戦士Vガンダム	026, 113
カシオペア号	機動戦士ガンダムZZ	102
カタロン輸送機	機動戦士ガンダムOO	169
カトル	機動戦士ガンダムA	012, 065
貨物艇	機動試験仕G ガンダム	122
ガモフ	機動戦士ガンダムSEED	041, 151
ガランシェール	戦線戦士ガンダムUC	024, 108
カリスト	機動戦士Vガンダム	028, 117
ガルダ	機動戦士ZガンダムA	020, 093
川辺の客船	Vガンダム	145
監視船	機動戦士ガンダムA 正機のシャア	105
観測機	機動戦士ガンダムMS IGLOO	077
艦隊指揮艦	新機動戦記ガンダムW	130
ガンダムシュピーゲルのコアランダー	機動武闘伝G ガンダム	123
ガンダムデスサイズ級	新機動戦記ガンダムW	127
ガンダムヘビーアームズ機	新機動戦記ガンダムW	127
ガンダムマックスターのコアランダー	機動武闘伝G ガンダム	123
ガンダムローズのコアランダー	機動武闘伝G ガンダム	123
ガンベリー	機動戦士ガンダムA	005, 052
ガンベリー	機動戦士ガンダムA戦OBMS小隊	013, 069
ギアナ級陸上母艦	機動戦士ガンダムOO	048, 168
帰還船	Vガンダム	141
キキとミゲルの乗る舟	機動戦士ガンダムA 正機のシャア	107
キグナス	機動新世紀ガンダムX	139
偽装宇宙貨物船	機動戦士ガンダムZZ	102
偽装宇宙輸送船	機動戦士ガンダムUC0083 STARDUST MEMORY	085
ギャロップ	機動戦士ガンダムA	011, 062
ギャロップ	Vガンダム	037, 142
旧型スペースシャトル	機動戦士ZガンダムA	090
救護機	機動武闘伝G ガンダム	125
旧式大型スペースシャトル	機動戦士ガンダムZZ	101
強襲用コンテナ	機動戦士ガンダムOO	164
漁船	機動戦士ガンダムZZ	103
漁船	Vガンダム	145
銀河	機動戦士ガンダムUC0083 ポケットの中の戦争	072
グウル	機動戦士ガンダムSEED	042, 153
クサナギ	機動戦士ガンダムSEED	043, 154
クストー	機動戦士ガンダムSEED	041, 152
駆逐艦	新機動戦記ガンダムW	131
駆逐艦	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	047, 160
グラーフ・ツェペリン	機動戦士ガンダムUC0083 ポケットの中の戦争	015, 073
クラオカミ級調査艦	機動戦士ガンダムSEED	043, 155
クラップ	機動戦士ガンダムA 正機のシャア	023, 104
クルーザー	機動武闘伝G ガンダム	124

【あ行】

アーガマ	機動戦士ZガンダムA 機動戦士ガンダムZZ	018, 086, 098
アークエンジェル	機動戦士ガンダムSEED	038, 146
アイネイアース	機動戦士Vガンダム	029, 112
アインラッド	機動戦士Vガンダム	029, 118
アウドムラ	機動戦士ZガンダムA	020
アオヤギ	機動新世紀ガンダムX	036, 138
アガメムノン	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	046, 158
アグワベルデ	機動戦士ガンダムUC0083 ポケットの中の戦争	073
アジャイル	機動戦士ガンダムSEED	042, 153
アストラーザ	機動新世紀ガンダムX	139
アスピーテ	Vガンダム	037, 141
アドラステア	機動戦士Vガンダム	028, 116
アマネセル	機動新世紀ガンダムX	036, 138
アマルテア	戦線戦士ガンダムA	028, 117
アルバトロス	機動戦士ガンダムSEED	043, 155
アルビオン	機動戦士ガンダムUC0083 STARDUST MEMORY	016, 080
アルマイヤー	Vガンダム	037, 141
アレキサンドリア	機動戦士ガンダムA	019, 091
アレハンドロの宇宙船	戦線戦士ガンダムOO	170
イージス艦	機動戦士ガンダムSEED	043, 155
インフェストゥス	機動戦士ガンダムSEED	042, 153
ヴァージニア級宇宙輸送艦拡張強化型	機動戦士ガンダムOO	169
ヴァルファウ	機動戦士ガンダムSEED	041, 152
ヴァローナ	戦線新世紀ガンダムX	137
ウィルゲム	Vガンダム	037, 142
ヴェサリウス	機動戦士ガンダムSEED	040, 150
打ち上げブースター	新機動戦記ガンダムW	127
宇宙気船艇	機動戦士ガンダムA	066
宇宙気船艇	機動戦士ガンダムZZ	103
宇宙海賊船	機動武闘伝G ガンダム	125
宇宙貨物艦	機動戦士ガンダムA 戦OBMS小隊	013, 069
宇宙貨物艦	新機動戦記ガンダムW	132
宇宙艦偵察	新機動戦記ガンダムW	066
宇宙警備艇	機動武闘伝G ガンダム	121
宇宙高速戦闘艦	新機動戦記ガンダムW	126
宇宙高速戦闘指揮艦	新機動戦記ガンダムW	127
宇宙港用監視船	機動戦士ガンダムA 正機のシャア	107
宇宙港用プラットフォーム	機動戦士ガンダムF91	110
宇宙小型船	機動戦士ガンダムZZ	100
宇宙船	機動武闘伝G ガンダム	034, 120
宇宙内火艇	機動戦士ガンダムA	012, 065
宇宙輸送艦	機動戦士ZガンダムA	087
宇宙輸送船	機動戦士ガンダムOO	170
宇宙用スクーター	機動戦士Vガンダム	118
ウラル級大型宇宙輸送艦	機動戦士ガンダムOO	167
ウルトラ・ライト・プレーン	機動戦士Vガンダム	113
ウルベ艦隊旗艦	機動武闘伝G ガンダム	120
ウルベ艦隊護衛艦	機動武闘伝G ガンダム	120
運河清掃用潜水艦	Vガンダム	144
運河船・クルーザータイプ	Vガンダム	144
運河船・艀タイプ	Vガンダム	144
運河船・ボートタイプ	Vガンダム	144
HLV	戦線戦士ガンダムUC0083 STARDUST MEMORY	085
AEU輸送機	機動戦士ガンダムOO	166
エーリアン号	機動戦士ガンダムA	066
エールストライカー	機動戦士ガンダムSEED	040, 149
エターナル	機動戦士ガンダムSEED	040, 150
MS用HLV	新機動戦記ガンダムW	128
MS揚陸用ホバークラフト	機動戦士ガンダムUC0083 STARDUST MEMORY	017, 085
L.W.O	機動戦士ガンダムMS IGLOO	031
エンドラ	戦線戦士ガンダムZZ	022, 101
応援船	機動武闘伝G ガンダム	122

シーキャッスル戦闘輸送艦	機動新世紀ガンダムX	136
シークフリート	機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争	015, 073
Gディフェンサー	機動戦士ガンダム	019, 088
シーバルチャー艦	機動新世紀ガンダムX	136
Gファルコン	機動新世紀ガンダムX	036, 135
シーランス	機動戦士ガンダム	011, 063
ジェット・コア・ブースター	機動戦士ガンダム第08MS小隊	013, 068
ジェットファンヘリ	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	045, 157
シェンロンガンダム機	新機動戦記ガンダムW	127
士官用ムサイ	機動戦士ガンダム	008, 059
7人乗りスペースランチ	機動戦士ガンダムZZ	099
ジッコ	機動戦士ガンダム	012, 065
シノーペ	機動戦士ガンダム	028, 116
シャイニングガンダムのコアランダー	機動武闘伝Gガンダム	123
ジャイロヘリ	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	045, 157
シャクルズ	機動戦士ガンダム	019, 088
シャクルズ	機動戦士ガンダム 逆襲のシャア	023, 107
シャトル	機動戦士Vガンダム	029, 115
シャトル	機動新世紀ガンダムX	137
シャトル	機動戦士ガンダムSEED	151
シャトル	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	160
シャトル	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	161
ジャンク船	機動武闘伝Gガンダム	125
ジャングルボート	機動戦士ガンダム第08MS小隊	069
シャンゼリーノ	Vガンダム	143
ジャングルム	Vガンダム	037, 141
ジャンヌ・ダルク	機動戦士Vガンダム	027, 113
ジュピトリス	機動戦士Zガンダム	020, 092
巡洋艦	新機動戦記ガンダムW	131
少年たちのイカダ	機動戦士ガンダム第08MS小隊	071
シルエットフライヤー	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	045, 157
シルバーウィンド	機動戦士ガンダムSEED	043, 155
人革連大型輸送機	機動戦士ガンダム00	167
人革連海上輸送艦	機動戦士ガンダム00	167
水上機	Vガンダム	145
スーツ・キャリアー	機動戦士Zガンダム	019, 089
スーパーソニックランスポータ	新機動戦記ガンダムW	034, 129
スカイグラスパー	機動戦士ガンダムSEED	040, 149
スクイード	機動戦士Vガンダム	028, 117
スサノヲ	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	047, 160
ステファニーのヘリコプター	機動戦士Zガンダム	097
ストロベリー9	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	082
スピアヘッド	機動戦士ガンダムSEED	040, 149
スペース・アーク	機動戦士ガンダムF91	025, 110
スペース・シャトル	新機動戦記ガンダムW	128
スペース・シャトル	機動戦士ガンダムSEED	151
スペース・バス	機動戦士ガンダム	057
スペース・バス	機動戦士ガンダム	065
スペース・ボート	機動戦士ガンダムF91	025, 110
スペース・ランチ	機動戦士ガンダム	057
スペース・ランチ	機動戦士ガンダム	094
スペース・ランチ	機動戦士ガンダムZZ	103
スペース・ランチ	機動戦士ガンダム 逆襲のシャア	107
スペースシップ	機動戦士ガンダム0083 ポケットの中の戦争	072
スペースシャトル	機動武闘伝Gガンダム	121
スペングラー級MS強襲揚陸艦	機動戦士ガンダムSEED	039, 148
セイバーフィシュ	機動戦士Zガンダム	021, 095
セッターHG26	機動戦士Vガンダム	114
潜水MS母艦	新機動戦記ガンダムW	129
潜水艦	機動戦士Vガンダム	115
潜水艦	機動戦士ガンダムSEED	148
戦闘船	機動武闘伝Gガンダム	124
戦闘ヘリ	機動戦士ガンダム第08MS小隊	014, 071
戦闘ヘリ	機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争	072
戦闘ヘリコプター	機動戦士ガンダムSEED	040, 149
戦闘ヘリコプター	機動戦士ガンダムSEED	043, 155
戦闘ヘリコプター	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	160
双胴型戦闘MS母艦	新機動戦記ガンダムW	129
双胴船	機動武闘伝Gガンダム	124
ソードシルエット	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	045, 157
グレイファントム	機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争	015, 072
クロウキング	機動戦士Vガンダム	118
グワジン	機動戦士ガンダム	009, 060
グワジン	機動戦士ガンダム MS IGLOO	031, 076
グワダン	機動戦士Zガンダム	021, 096
グワデン	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	017, 084
グワンバン	機動戦士Zガンダム	021, 096
軍用大型ホバー・クルーザー	機動戦士Zガンダム	094
ゲズロックTP.003	Vガンダム	143
ゲター	機動戦士Zガンダム	021, 095
ケルゲレン	機動戦士ガンダム第08MS小隊	014, 070
コア・ファイター	機動戦士ガンダム	006, 053
コア・ファイター	機動戦士Zガンダム	019, 088
コア・ファイター	機動戦士Vガンダム	027, 114
コア・ファイター	Vガンダム	143
コア・ファイターII	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	016, 082
コア・ファイターII Fb	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	016, 082
コア・ブースター	機動戦士ガンダム	006, 054
コア・ブースターII インターセプトタイプ	機動戦士ガンダムMS IGLOO	030, 074
コアスプレンダー	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	045, 157
コアランダー	機動武闘伝Gガンダム	123
降下カプセル輸送艦	機動戦士ガンダムSEED	041, 151
高速艇	機動戦士Vガンダム	027, 115
高速飛行艇	新機動戦記ガンダムW	132
ゴージャスター	機動武闘伝Gガンダム	122
コーラル・オリエンタル号	機動戦士Zガンダム	097
小型宇宙艇	機動戦士ガンダムCCA	165
小型機	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	158
小型シャトル	機動戦士ガンダムSEED	151
小型スペース・ボート	機動戦士Zガンダム	094
小型スペース・ボート	機動戦士Zガンダム	089
小型ホバーボート	機動戦士Zガンダム	097
小型輸送艇	機動戦士ガンダム	066
国際救援旅客機	機動戦士ガンダム	097
小舟	機動武闘伝Gガンダム	125
小船	Vガンダム	145
コミュ	機動戦士ガンダム	064
コムサイ	機動戦士ガンダム	008, 059
コムサイ	機動戦士ガンダムMS IGLOO	075
コムサイ	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	017, 083
ゴムボート	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	160
コメット	機動戦士Zガンダム	090
ゴルピー	機動武闘伝Gガンダム	034, 121
ゴルピーII	機動武闘伝Gガンダム	034, 121
コロニー開発用スペース・シャトル	新機動戦記ガンダムW	128
コロンブス	機動戦士ガンダム	005, 051
コロンブス改	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	016, 081
ゴンドワナ	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	044, 157

[さ行]

サウザンスジュピター	機動戦士ガンダムF91	110
魚の骨	機動戦士Vガンダム	026, 112
サダラーン	機動戦士ガンダムZZ	022, 100
ザムス・ガル	機動戦士ガンダムF91	025, 111
ザムス・ギリ	機動戦士ガンダムF91	025, 111
ザムス・ジェス	機動戦士ガンダムF91	025, 111
ザムス・ナーダ	機動戦士ガンダムF91	025, 111
サラミス	機動戦士ガンダム	005, 051
サラミス	機動戦士ガンダムMS IGLOO	030, 074
サラミス	機動戦士ガンダムUC	108
サラミス改	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	016, 081
サラミス改	機動戦士Zガンダム	020, 092
サルベージ船	新機動戦記ガンダムW	132
ザンジバル	機動戦士ガンダム	008, 060
サンドラ	機動戦士ガンダムZZ	022
ザンネック・ベース	機動戦士Vガンダム	118
三本マスト帆船	新機動戦記ガンダムW	132
Gアーマー	機動戦士ガンダム	006, 053
GNアームズ TYPE-E	機動戦士ガンダムOO	048, 164
シーキャッスル指揮艦	機動新世紀ガンダムX	136

ドロス	機動戦士ガンダムA	009, 061
ドロワ	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	017
ドン・エスカルゴ	機動戦士ガンダムA	007, 055

【な行】

ナスカ（ニュートロンスタンピーダー装備）	戦闘機動士ガンダムSEED DESTINY	157
ナナバルク	機動戦士ガンダムSEED C.E.73 STARGAZER	047, 162
ニーベルング	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	017
ネェル・アーガマ	機動戦士ガンダムZZ	022, 098
ネェル・アーガマ	機動戦士ガンダムUC	024, 108
ネオ・コア・ファイター	機動戦士ガンダムZZ	022, 099
ネルソン	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	046, 158
ネロスガンダムのコアランダー	機動武闘伝Gガンダム	123
ノースロップYB49	機動戦士Vガンダム	090
ノベンダ元帥機	新機動戦記ガンダムW	131

【は行】

バーナード	機動戦士ガンダムASEED	039, 147
バーミンガム	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	016, 080
バイカル級宇宙巡洋艦	機動戦士ガンダムOO	167
バンク	戦闘機士ガンダム	010, 061
バブア	機動戦士ガンダムA	010, 061
バブア	機動戦士ガンダムMS IGLOO	031, 076
バブリク	機動戦士ガンダムA	007, 057
ハリオ	機動戦士Zガンダム	019, 092
ハルク	機動戦士ガンダムA	066
バルトーク	機動新世紀ガンダムX	036, 139
反重力エア・プルーン	機動武闘伝Gガンダム	125
反重力トラック	機動武闘伝Gガンダム	125
反人革連巡洋艦	機動戦士ガンダムOO	170
反人革連潜水艦	機動戦士ガンダムOO	170
帆船	Vガンダム	143
バンダーⅡ世	機動新世紀ガンダムX	138
B-7Oバルキリー	機動戦士Zガンダム	090
PMC輸送機	機動戦士ガンダムOO	170
ピースミリオン	新機動戦記ガンダムW	034, 126
飛行船	機動武闘伝Gガンダム	124
飛行船	新機動戦記ガンダムW	131
ビッグ・トレー	機動戦士ガンダムA	005, 052
ビッグ・トレー	機動戦士ガンダムA準OBMS小隊	013, 068
ビッグ・トレー	機動戦士ガンダムMS IGLOO2 重力戦線	030, 078
ヒップヘビー	Vガンダム	144
1人乗り連絡シャトル	機動戦士ガンダムASEED	151
ヒマラヤ	機動戦士ガンダムA	055
槽的機	機動戦士ガンダムA準OBMS小隊	069
ビレネー	機動新世紀ガンダムX	035, 135
ファット・アンクル	機動戦士ガンダムA	010, 064
ファトゥム-00	機動戦士ガンダムASEED	042, 153
ファトゥム-01	機動戦士ガンダムASEED DESTINY	161
ファンファン	機動戦士ガンダムA	007, 055
V2ユア・ファイター	機動戦士Vガンダム	027, 114
Vダッシュ・コア・ブースター	機動戦士Vガンダム	027, 114
VTOL	機動戦士ガンダムOO	165
VTOL機	機動戦士ガンダムOO	048, 165
VTOL救護機	機動武闘伝Gガンダム	125
VTOL輸送機	機動戦士ガンダムASEED	039, 149
ブースター・ベッド	機動戦士ガンダムA 空機のシャア	105
フォースシルエット	機動戦士ガンダムASEED DESTINY	045, 157
フォートセバーン	戦闘機動新世紀ガンダムX	137
武装スペースシャトル	機動武闘伝Gガンダム	121
物資輸送船	機動戦士ガンダムOO	171
物資輸送ヘリ	機動戦士ガンダムASEED DESTINY	044, 157
ブッド・キャリアー	機動武闘伝Gガンダム	120
フトレマイオス	機動戦士ガンダムOO	048, 163
フトレマイオス2	機動戦士ガンダムOO	048, 163
フライ・マンタ	機動戦士ガンダムA	007, 054
フライアロー	機動戦士ガンダムA	056
フライングアーマー	機動戦士Zガンダム	019, 088
プラストシルエット	機動戦士ガンダムASEED DESTINY	045, 157
プラフステーション	機動戦士Zガンダム	094

ソードストライカー	機動戦士ガンダムSEED	040, 149
ソーピーズキャメル	機動戦士Zガンダム	090
ソドン	機動戦士ガンダムA	012, 065
ソレイユ	Vガンダム	037, 140
ソレスタルビーイング	機動戦士ガンダムOO	169

【た行】

大気圏突入カプセル	新機動戦記ガンダムW	127
大気圏突入艦	新機動戦記ガンダムW	128
大気圏突入シャトル	新機動戦記ガンダムW	126
大気圏突入用シャトル	新戦動戦記ガンダムW	127
タイタンⅡ	機動戦士Zガンダム	090
TYPE-D	機動戦士ガンダムOO	164
タグボート	機動戦士ガンダムA 近藤のシャア	107
タグボート	Vガンダム	145
タグボート／沿岸型	Vガンダム	145
タケミカヅチ	機動戦士ガンダムASEED DESTINY	047, 160
脱出艇	機動戦士ガンダムA	012, 065
脱出用小型機	機動戦士ガンダムZZ	101
脱出用スペースランチ	新機動戦記ガンダムW	126
ダニロフ級イージス艦	機動戦士ガンダムASEED	148
ダニロフ級イージス艦	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	047
ダブデ	機動戦士ガンダムA	011, 062
ダブデ	機動戦士ガンダムMS IGLOO	032, 078
タマンの母	機動戦士ガンダムZZ	103
ダモクレス	機動武闘伝Gガンダム	123
多用途ジェット機	新機動戦記ガンダムW	130
チベ	機動戦士ガンダムA	009, 061
チベ	機動戦士ガンダムMS IGLOO	032, 076
チベ改	機動戦士Zガンダム	021, 096
中型シャトル	機動戦士ガンダムSEED C.E.73 STARGAZER	047, 162
中型ヘリコプター	機動武闘伝Gガンダム	124
中型輸送機	機動戦士ガンダムASEED	041, 152
超大型輸送機	機動新世紀ガンダムX	138
長距離哨戒機	機動戦士ガンダムASEED	039, 149
調査用シャトル	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	047, 161
ツインラッド	機動戦士Vガンダム	029, 118
月の船	Vガンダム	144
ツバロア専用シャトル	新機動戦記ガンダムW	128
TINコッド	機動戦士Zガンダム	021, 095
偵察機	新機動戦記ガンダムW	130
ディッシュ	機動戦士ガンダムA	007, 056
デブ・ロッグ	機動戦士ガンダムA	007, 054
TV会社のロケット	機動戦士ガンダムA	066
テンザン	機動新世紀ガンダムX	035, 135
テンプテーション	機動戦士Zガンダム	020, 094
天鳳	機動戦士ガンダムA 近藤のシャア	105
ド・ダイYS	機動戦士ガンダムA	012, 065
ド・ダイⅡ	機動戦士ガンダムA準OBMS小隊	014, 070
ド・ダイ改	機動戦士Zガンダム	019, 089
ドーラ	機動戦士ガンダムA準OBMS小隊	014, 070
トーラス・クルーザー	新機動戦記ガンダムW	128
トールギス打ち上げ用飛行艇	新機動戦記ガンダムW	130
特殊輸送艦	新機動戦記ガンダムW	128
ドゴス・ギア	機動戦士Zガンダム	020, 091
ドック型輸送揚陸艦	新機動戦記ガンダムW	129
突撃艇	新機動戦記ガンダムW Endless Waltz	133
ドップ	機動戦士ガンダムA	010, 064
ドップ	機動戦士ガンダムA準OBMS小隊	014, 070
ドップ	機動戦士ガンダムMS IGLOO	032
ドミニオン	機動戦士ガンダムASEED	038, 146
ドラゴン・フライ	機動戦士ガンダムA	007, 056
ドラゴン・ポート	機動武闘伝Gガンダム	122
ドラゴンガンダムのコアランダー	機動武闘伝Gガンダム	123
トリアーエズ	機動戦士ガンダムA	006, 056
トリエステ	機動新世紀ガンダムX	135
トリニティ艦	機動戦士ガンダムOO	165
トレイク級宇宙護衛艦	機動戦士ガンダムASEED DESTINY	046, 158
トレーズ専用大型シャトル	新機動戦記ガンダムW	128
トロシー	機動戦士Vガンダム	118

	機動戦士ガンダムO。	171
	機動戦士ガンダムSEED	039, 147
	機動戦士Zガンダム	018

【や行】

U-80	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	017, 085
U-99	機動戦士ガンダムGQ80 ポケットの中の戦争	015, 073
ユーコン	機動戦士ガンダムSEED	011, 063
ユーニバペック	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	045, 158
輸送艦	機動戦士ガンダムSEED	148
輸送艦	機動戦士ガンダムOO	164
輸送機	機動戦士Vガンダム	027, 115
輸送機	機動新世紀ガンダムX	138
輸送ヘリ	機動戦士ガンダムSEED	042, 153
輸送ヘリコプター	新機動戦記ガンダムW	131
輸送用スペース・シャトル	新機動戦記ガンダムW	128
輸送用スペース・シャトル	新機動戦記ガンダムW	131
ユニオン大型輸送機	機動戦士ガンダムOO	166
ユニオン海上空母	機動戦士ガンダムOO	166
ユニオン小型輸送艇	機動戦士ガンダムOO	166
ユニオン巡洋艦	機動戦士ガンダムOO	166
ユニオン揚陸艦	機動戦士ガンダムOO	166
ヨーツンヘイム	機動戦士ガンダムMS IGLOO	031, 075
4発ジェット輸送機	新機動戦記ガンダムW	130

【ら行】

ラー・カイラム	機動戦士ガンダム 逆襲のシャア	023, 104
ラーディッシュ	機動戦士Zガンダム 機動戦士ガンダムZZ	018, 087
ラオホウ級宇宙輸送艦	機動戦士ガンダムOO	048, 167
ラオホウ級宇宙輸送艦武装強化型	機動戦士ガンダムOO	169
ラビアンローズ	機動戦士Zガンダム 機動戦士ガンダムZZ	018, 087, 099
ランチ	機動戦士ガンダムSEED	148
ランチ	機動戦士ガンダムSEED	151
ランチャーストライカー	機動戦士ガンダムSEED	040, 149
リィアン	機動戦士ガンダムOO	048, 165
リーオー用宇宙母艦	新機動戦記ガンダムW	128
リーブラ	新機動戦記ガンダムW	034, 127
リーンホース	機動戦士Vガンダム	026, 113
リーンホースJr.	機動戦士Vガンダム	026, 113
リシテア	機動戦士ガンダムOO	028, 116
調査機	機動戦士ガンダムOO	171
リリー・マルレーン	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	017, 084
ルッグン	機動戦士ガンダム	012, 064
ルッグン	機動戦士ガンダム第08MS小隊	014, 071
レウルーラ	機動戦士ガンダム 逆襲のシャア	023, 106
レセップス	機動戦士ガンダムSEED	041, 152
レディ・アン専用シャトル	新機動戦記ガンダムW	128
連合軍重艦	新機動戦記ガンダムW	131
連合軍主力戦闘艦	新機動戦記ガンダムW	131
連合軍スペース・シャトル	新機動戦記ガンダムW	131
連邦陸軍用VTOL	機動戦士ガンダムOO	168
連邦連絡機	機動戦士ガンダムOO	168
ローラ・ローラ号	Vガンダム	144
ロケット	Vガンダム	144
ロッキー	機動新世紀ガンダムX	035, 135
ロンバルディア	機動戦士Zガンダム	019, 091

【わ行】

惑星間宇宙船	新機動戦記ガンダムW Endless Waltz	133
ワッパ	機動戦士ガンダム	012, 065
ワッパ	機動戦士ガンダムMS IGLOO2 重力戦線	032, 078
ワッパ	機動戦士Vガンダム	115
ワッパ・ディテクター	機動戦士Vガンダム	029, 118

フリーデン	機動新世紀ガンダムX	035, 134
フリーデンII	機動新世紀ガンダムX	035, 134
プリベンターのシャトル	新機動戦記ガンダムW Endless Waltz	133
プルネイ	機動戦士Zガンダム	020
プルワン	Vガンダム	143
プレこチュード	機動戦士ガンダム 逆襲のシャア	105
フロート・ポート	機動戦士ガンダムF91	110
フローバー	機動戦士ガンダム	063
ベース・ジャバー	機動戦士Zガンダム	021, 095
ベース・ジャバー	機動戦士ガンダム 逆襲のシャア	023, 105
ベーリング級潜水空母	機動戦士ガンダムOO	048, 168
ベール・ギュント	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	017, 083
ヘビィ・フォーク	機動戦士ガンダムMS IGLOO2 重力戦線	030, 078
ヘリコプター	機動戦士Zガンダム	095
ヘリコプター	新機動戦記ガンダムX	137
ヘンリー・カーター	機動戦士ガンダムSEED	041, 152
ホウセンカ	機動戦士Zガンダム	089
報道用ヘリ	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	161
報道用ヘリ	機動戦士ガンダムOO	171
ホエールズ	Vガンダム	037, 142
ボート	機動戦士Zガンダム	097
HOTOL	機動戦士ガンダムMS IGLOO	032, 077
HOTOL	機動戦士ガンダムZZ	100
補給艦	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	047, 160
補給用潜水艦	機動戦士ガンダムSEED	039, 148
補給用潜水艦	機動戦士ガンダムSEED	041, 152
ホセフィーナ	機動武闘伝Gガンダム	121
ボナパルト	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	046, 159
ホバーボート	機動武闘伝Gガンダム	122
ホモ・アビス	機動戦士Zガンダム	097
ホリベイモス	機動新世紀ガンダムX	036, 136
ボルトガンダムのコアランダー	機動武闘伝Gガンダム	123
ホワイトアーク	機動戦士Vガンダム	026, 112
ホワイトベース	機動戦士ガンダム	004, 050

【ま行】

マーチンB57	機動戦士Zガンダム	090
マゼラン	機動戦士ガンダム	004, 051
マゼラン	機動戦士ガンダムMS IGLOO	030, 074
マゼラン改	機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY	016, 081
マッド・アングラー	機動戦士ガンダム	011, 063
ミーティア	機動戦士ガンダムSEED	042, 153
ミデア	機動戦士ガンダム	005, 052
ミデア	機動戦士ガンダム第08MS小隊	013, 068
ミディア	機動戦士ガンダムGQ80 ポケットの中の戦争	015, 072
ミネルバ	機動戦士ガンダムSEED DESTINY	044, 156
民間宇宙船	機動戦士ガンダム	066
民間スペース・シャトル	新機動戦記ガンダムW	132
民間船	Vガンダム	145
民間輸送船	機動戦士ガンダムOO	170
民間用宇宙貨物船	機動戦士ガンダムZZ	102
民間用カーゴ・クルーザー	機動戦士ガンダムZZ	102
民間用スペース・バス	機動戦士Zガンダム	097
民間用ヘリコプター	機動戦士ガンダムF91	110
ミンドラ	機動戦士ガンダムZZ	022
ムーンムーンの宇宙貨物船	機動戦士ガンダムZZ	102
無重スペース・ランチ	機動戦士ガンダム 逆襲のシャア	107
ムサイ	機動戦士ガンダム	008, 058
ムサイ	機動戦士ガンダムMS IGLOO	031, 075
ムサイ改	機動戦士Zガンダム	021, 096
ムサカ	機動戦士ガンダム 逆襲のシャア	023, 106
無人潜水艇	新機動戦記ガンダムW	131
無人偵察機	機動武闘伝Gガンダム	122
ムラサメ研究所の4発ジェット輸送機	機動戦士Zガンダム	095
メガ・ライダー	機動戦士ガンダムZZ	022, 099
メネラオス	機動戦士ガンダムSEED	038, 147
メビウス	機動戦士ガンダムSEED	042, 162
メビウス ゼロ	機動戦士ガンダムSEED	042, 162
メリリン	機動戦士Vガンダム	118
モーターボート	機動戦士Zガンダム	097

MOBILE SUIT

機動戦士ガンダム
艦船&航空機 大全集

企画　佐藤理（電撃ホビーマガジン編集部）
編集・構成　株式会社プラスオン
編集協力　杉山和繁

カバーイラスト　天神英貴（有限会社スタジオ天神）
カバーデザイン　小出大介（株式会社ドモン・マインズ）
デザイン　YUMEX

協力　株式会社サンライズ

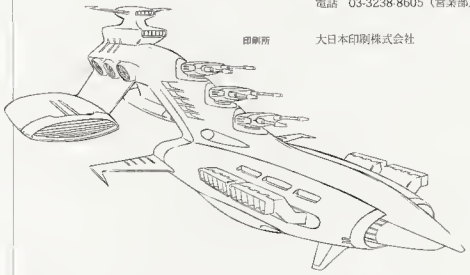
発行　2010年7月2日　初版発行

発行者　高野潔

発行所　株式会社アスキー・メディアワークス
〒160-8326　東京都新宿区西新宿4-34-7
電話　03-6866-7313（編集部）

発売元　株式会社角川グループパブリッシング
〒102-8177　東京都千代田区富士見2-13-3
電話　03-3238-8605（営業部）

印刷所　大日本印刷株式会社



本書は、法令に定めのある場合を除き、複製・複写をすることができません。落丁・乱丁本はお取り替えいたします。購入された書店名を明記して、株式会社アスキー・メディアワークス生産管理部あてにお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。但し、古書店で本書を購入されている場合はお取り替えできません。定価はカバーに表示してあります。

Printed in Japan
ISBN978-4-04-868681-5 C0076

©創通・サンライズ
©創通・サンライズ・毎日放送
©2010 ASCII MEDIA WORKS

■アンケートご協力のお願い

本書をお読みになってどんな感想をお持ちになりましたか？アンケートにご協力ください。以下のURLまたは右のQRコード（携帯カメラ用）で、小社アンケートページにアクセスできます。アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で毎1回100名の方に記念品を差し上げます。なお、当選者の発表は記念品の発送をもって代えさせていただきます。

8681

https://ssl.asciimw.jp/dengeki/cgi-bin/hobbybooks/index.html

※ご記入いただいたお客様の個人情報は、記念品の発送に利用するほか、当社グループ各社の商品やサービスのご案内などに利用させていただく場合がございます。また個人情報を識別できない形で統計処理した上で、当社グループ各社の商品企画やサービス向上に役立てるほか、第三者に提供することがあります。

電撃ホビー関連情報をいち早くお届け！
http://hobby.dengeki.com/



MOBILE SUIT GUNDAM

SHIP & AEROSPACE PLANE ENCYCLOPEDIA

MOBILE SUIT GUNDAM

SHIP & AEROSPACE PLANE ENCYCLOPEDIA

機動戦士ガンダム 艦船&航空機 大全集



HOBBY BOOKS

機動戦士ガンダム

MOBILE SUIT GUNDAM SHIP & AEROSPACE PLANE ENCYCLOPEDIA

機動戦士ガンダム 艦船&航空機 大全集



9784048686815

1920076020001

ISBN978-4-04-868681-5
C0076 ¥2000E

ASCII MEDIA WORKS

発行● アスキー・メディアワークス

定価： 本体 2,000円

※消費税が別に加算されます



MOBILE SUIT GUNDAM

SHIP & AEROSPACE PLANE ENCYCLOPEDIA







機動戦士ガンダム 艦船&航空機大全集

MOBILE SUIT GUNDAM
SHIP & AEROSPACE PLANE ENCYCLOPEDIA

アスキー・メディアワークス